

新入生アンケート報告書

平成17年度版



京都大学高等教育研究開発推進機構

目 次

I. はじめに	1
II. 平成17年度新入生ガイダンス	
(1) 日程等	2
(2) 本学における教養教育の理念について	3
	機構長 丸山 正樹
(3) 全学共通科目の履修について	13
	副機構長 林 哲介
III. 調査の概要	20
(1) 質問項目	
(2) 実施方法	
IV. アンケート回答	
(1) 総合人間学部	22
(2) 文学部	30
(3) 教育学部	43
(4) 法学部	47
(5) 経済学部	66
(6) 理学部	79
(7) 医学部	96
(8) 薬学部	111
(9) 工学部	116
(10) 農学部	170
資料：アンケート用紙	190

※役職名等は平成17年4月4日現在。

I. はじめに

高等教育研究開発推進機構が発足して以来、毎年4月初めに実施することになった「全学共通教育にかかる新入生ガイダンス」は、今年度で3度目を迎えた。合格して最初に新入生が一同に会するこのガイダンスでは、毎年のことながら学生諸君の新鮮な意気込みが溢れている。

ガイダンスでは、例年のとおり、機構長から「本学における教養教育の理念について」、また、副機構長より「全学共通教育の履修について」の説明があり、他大学と異なる本学の教養教育の特徴と、これに基づいた学生諸君の自主的な学習への期待が述べられた。また本年からは、これらに加えて、1年前より高等教育研究開発推進センターの教員が中心となって活動を開始した「京都大学学生・教職員教育交流会プロジェクト」について、このプロジェクトに参画している学生諸君による紹介があった。

今回もガイダンスの説明前に、全ての新入生諸君に対し「あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?」、また、ガイダンスの後に「本日の全学共通科目のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?」という、自由記述によるアンケート調査を実施した。そこでは、学生諸君のほとんどが「他分野や多くの分野を学び、幅広い教養を身に付けたい。」という主旨の回答を寄せており、本学の教養教育への強い期待が示されている。この結果からみて、ガイダンスの所期の目的がほぼ達成されているものと受けとめている。

本報告書は、これらについて特に分析整理することせず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の系譜を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

平成18年3月

高等教育研究開発推進機構長

林 哲 介

Ⅱ. 平成17年度新入生ガイダンス

(1) 日程等

①日程

平成17年4月4日(月)～6日(水)のいずれも午後1時30分～4時20分まで

月 日	学 部 名	学生数	合 計
4月4日(月)	総合人間学部 文学部 教育学部 法学部 経済学部	980	2,859
4月5日(火)	工学部	955	
4月6日(水)	理学部、医学部、薬学部、農学部	924	

②実施方法

4号館4教室同時中継システムを使用し、4共31教室をメインスタジオとし、本学における教養教育、全学共通科目の履修、事務手続き及び学生支援の説明は、他の3教室に映像、音声を送信し、質疑・応答および新入生アンケートは、各教室個別に対応のため、4教室に教職員を配置して実施した。

③プログラム

1. 本学における教養教育の理念について 機構長 丸山 正樹
2. 全学共通科目の履修について 副機構長 林 哲介
3. 事務手続きについて 共通教育推進部
4. 質疑・応答
5. アンケート実施
6. 学生支援について 学生部
7. 図書館の利用について 附属図書館
8. 「京都大学学生・教職員教育交流会プロジェクト」の活動紹介
9. 京大生協の利用について 京大生協

④当日配布資料

1. 全学共通教育関連
 - 1) 全学共通科目履修の手引き
 - 2) 全学共通科目授業内容(シラバス)
 - 3) 全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)
 - 4) 文系学生向けB群科目について(文系学部のみ)
 - 5) 全学共通科目の履修について
 - 6) KULASIS [クラシス] を使おう
 - 7) 共通教育通信
 - 8) アンケート用紙
2. オリエンテーション関連
 - 1) 学生便覧
 - 2) 附属図書館利用案内
 - 3) 海外留学の手引き
 - 4) 健康指南書
 - 5) 自由の鐘—京大で学ぼう!
 - 6) 京大生協からの案内

(2) 本学における教養教育の理念について

機構長 丸山正樹

丸山です。

京都大学に入学おめでとうございます。

今から京都大学で諸君が学ぶことを、全学共通科目に重点を置いて紹介いたします。私のお話はあんまり長くないようにしますが、やや理念的、抽象的でありまして、後でそこにいらっしゃる林哲介先生が具体的なお話をしてくださることになります。

京都大学には教育組織として10の学部と15の研究科、研究科というのは先ほど土屋先生のお話にも出てきましたが、大学院があります。今、線をつないでいますが、皆さんの所属する工学部というのは、その下のところ、向かって右側の2つ目に線が伸びていますが、上に情報学研究科、エネルギー科学研究科、工学研究科、それから地球環境学堂、このあたりが非常に関係が強く、例えば皆さんの中の情報を工学部で学ぶ方々は、その上に乗ってくる大学院は工学研究科ではなく、情報学研究科になります。そのような形で工学系の研究科というのが現在非常にたくさんあるということを理解してください。ほかにもいろんなところにつながっているわけでありまして。

このほか京都大学には13の研究所と18のセンターというのがあります。13の研究所というのはそれぞれその研究所の目的あるいは時代の要請に応じて具体的な学問研究をする組織でありまして、工学研究科に関係の強い研究所として非常に大きな防災研究所とか化学研究所とかいうのがあります。これらは宇治にございます。例えばこの中の半分以上がもともと工学系につながってしまっていて、工学系の研究科の協力講座というような形になっていますので、多くの方々、例えば先ほど出てきました卒業研究なんかも宇治に行ってやる学生さんも出てきます。その意味で、単純に桂キャンパスというだけではなくて、宇治に行く学生さんもいらっしゃる。多分皆さんが4年生になるころにはほとんど工学研究科というのは桂のほうに移ってしまいます。したがって、4回生は実際卒業研究というのは、先生方の移動が大変になりますので、多分皆さんは桂のほうへ行ってやることになりますので、その点は他の学部と相当違うのだということは十分認識しておいてください。

皆さんの場合は工学部ですが、学部の中で幾つかの学科がございまして。その学科の教育課程というものに沿って学びます。その教育課程って何か。教育課程というのは、その学部学科の目的ごとに用意された科目のかたまりです。特に皆さんのような工学部ですと、ある基礎的なことを勉強しないと次のことが勉強できない。今、土屋先生の話にあったように、例えばB群科目というのは基礎教育というようなことがありますとおっしゃっておられるのですが、1回生で学ぶような数学、物理、化学なんかについての知識がない限り、その先のことはわからないわけです。勉強しようにも最初から言葉がわからないという状況になります。そういう意味で、ツリーの形的に、特に工学部の場合はこれができたら次はこれという形のツリーの形、木の形につながっています。そういう形のもののかたまり、何をやってから次は何をするというようなシステムのことを教育課程と言います。

学部の教育課程に用意されている科目は、先ほどもありましたが、全学共通科目と学部科目



というものになります。全学共通科目は主に教養教育と基礎教育科目からなり、学部科目は主に専門科目からなります。ただし、全学共通科目が教養教育、基礎教育科目であり、学部科目が専門科目であると100%一致しているわけではありません。これはそれぞれのいろんな工夫があります。だから、ある種の学部科目が教養科目みたいな形であったりする場合がありますので、その点は大体ここはイコールと置いて結構ですが、実は本当はこの2つの概念はイコールではないということです。全学共通科目の幾つかを専門科目としている学部もあります、あるいはこれ以外に専門基礎科目という科目分類を持っているところもあります。専門基礎科目の多くは大部分が全学共通科目からできています。

教養教育あるいは基礎教育科目は1・2回生で修得し、専門科目は3回生以降で学ぶと定められているわけではないのです。4年間で定められた教育課程を修了することが卒業の要件になっています。ここでポイントなのですが、しかし理系、諸君のように工学部なんかでしたら、基礎科目は先ほど申し上げように積み上げ的色彩が強いわけです。あるいは語学についても、これは例えば4回生の卒業研究なんかでは基礎となるテキストを英語であるとか、場合によってはドイツ語、フランス語といったようなものを使う場合もあります。その場合に、およそ英語も読めない状況、英語で書いてあることが理解できないような状況では一歩も前へ進めません。そういう意味で、あるいは非常に優秀な方が4回生ぐらいで卒業研究ですばらしい仕事をした、国際会議で発表しましょうと言われたときに、国際会議で発表するというのは私自身の経験もありますが、大体原稿をちゃんと用意しますので、それをただ読めば下手な発音でも何とかわかってくれます。ところが一番の問題は何かというと、会場から、「ちょっと待て。おもしろい話だね。しかしそれは何なの」という類の質問が来たときに何を言っているかわからない。実はそれが一番問題なんです。

そういう問題もありますし、とにかく語学というのははっきり言って1・2回生のうちにやっておかないと困るといふことと、それから大体、特に工学部なんかはそうなのですが、語学は1・2回生に修得したものと前提の上でカリキュラムは組んであります。したがって、例えば英語を単位を落としてしまった。これを取らないと卒業できない。慌てて駆け込んできて「英語の単位を取らせてください」と言っても、それはもちろん結構です。私たちは受け入れます。しかし、そのとき学部の大事な科目があった場合に、これとぶつかっている科目を二重に登録して、英語はときどき出るか、あるいは出なくて試験だけで受けたらいいわというようなことは許されないことになっています。そうすると、言い換えると、3回生で取るべき科目が取れないということになります。そういうことを十分注意してください。

これは余り関係ありませんが、特に工学部の場合は先ほど土屋先生からあったように、諸君が4回生になるころには多分、工学部の先ほど申し上げた情報学研究科とかエネルギー科学研究科というのにつながっている学科については先生方は全部大体その時点ではこちらにいらっしゃいますので問題ないのですが、それ以外のところにつきましては先生方は全部桂キャンパスに移っちゃっていますので、卒業研究というのは実質的にほとんど毎日桂の研究室に所属するということになります。そこで何だかんだいろいろ議論しながら自分の手足を動かしながらやるわけですから、ほとんどこちらへ来て科目を取っている余裕はありません。しかも、これからどうなるかわかりませんが、現時点で言いますと、桂キャンパスからこちらへ来られるのに半日仕事になります。非常に有名な渋滞のスポットがありまして、ですから、ちゃんと連絡バスが走っていますが、そのバスに乗ったところで非常に時間がかかります。午前中の1科

目を取るのに、まず朝家から出て、ここへ来て講義を受けて、さあ午後何かしましょうと思っただけで2時ぐらいにしか着かないというような状況になるわけです。ですからそれを十分考えながら、特に工学部の学生さんは全学共通科目の卒業に必要な単位というのは十分気をつけて取ってください。

工学の形は、専門科目と教養科目のつながりはここに書いてあるようで、先ほど申し上げたように、はっきり言って教養科目を1・2回生で取り切れるとは限っていません。それで大体こういう楔形という教養科目を3・4回生で取る可能性、これは別に落とすからではなくて、特に皆さんの場合でしたら、例えば教養科目的なものを工学部の授業が始まってから暇を見つけて3回生ぐらいに取るということは、これは場合によっては非常に意味のあることです。ということは相当程度動機づけが出てきますので非常に意味があることです。その可能性はあるということです。ただ、工学部の3回生は非常に忙しいので、先輩に聞いてください。かなり難しいかもしれない。ただ、今度右側の専門科目が下のほうに下りてきている分は相当あります。ですから全学共通科目、いわゆる教養科目以外に専門科目、動機づけにする入門的な科目が1・2回生のほうに下りてきていますので、そういう意味でこれは楔形です。

これは工学部に関係ございませんが、ほかのところでは、例えばこれは医学部ですが、医学部なんかは積み上げ型と言いまして、教養科目を1・2回生に取らなければいけませんよ、1科目でも落としたら専門へ行けませんよという形をとっています。

先ほど紹介がありました高等教育研究開発推進機構という私が機構長をやっています組織はこの絵にあるとおりの組織でありまして、ここが全学共通科目を企画、編成して実施するという責任を持っています。皆さんこれから2年間あるいは場合によっては3年、4年間お世話になるいろんな意味での全学共通教育の教務関係の事務は共通教育棟の1号館というところに入っています。もう皆さん行っていると思いますが、そこの1階にある事務、それは高等教育研究開発推進機構の共通教育推進部というところの事務です。その事務のかたまりがありまして、実際の科目は特に後で言いますが、A群科目、教養科目に対応する人文社会系の科目あるいは語学というのは、左側にあります人間・環境学研究科というところの先生方が主に講義をしてくれています。諸君が非常に関係の強い数学であるとか、物理であるとか、化学であるとかの相当程度を理学研究科の先生方がやっています。そういう意味で、この2つの研究科が他の研究科とはちょっと別で、我々は実施責任部局と呼んでいます。先ほど言いました研究科というのがそれ以外に13あるわけですが、その研究科、あるいは13ある研究所、18あるセンターの教員の方々にいろいろ協力してもらって、それぞれの視点から全学共通教育に協力してもらっているということです。

教養教育の目的。これは後で詳しく林先生から説明がありますが、私たちはこういうふうを考えています。この3つ、学術的教養、文化的言語力、基礎基盤的知力というものを教養教育、基礎教育の目的としています。

学術的教養と言っている意味は、これは主にA群科目的なところが強いわけですが、これはどういうことかと言いますと、皆さんがただ単にいわゆる教養という、社会で言う教養、あの人は教養が高い人だねとか、あの人は全く教養がないわというような意味の教養と少し我々は違った理解をしています。京都大学の全学共通教育で行う教養というのは、そういう講義してくれる先生方が実際に第一線でやっておられる研究、あるいは考えておられること、そういうことについて極めたことを講義していただきます。それによって皆さんが学問というものが何

であるか、その最先端の先生方は何を考えているのかということに向き合っていたら、その向き合っていた中で高い自律性であるとか、優れた価値基準であるとか、あるいは豊かな人間性、これがはっきり言ったらいわゆる教養ですが、そういうものを見つけていただくということを目的としています。しかし、その目的のてこになるのが、ただ単に例えば世界史、文学、そういうものを本を読んだり覚えたりという類のことではない。本当に先生方が何を考え何が大事と思っておられるかということ、場合によっては皆さんと議論をしながら、それを吸収しながら、それで学問と向き合っていたら、それを通して高いレベルの教養をつけていただく。

それから文化的言語力と書いてありますが、文化的言語力の下のところは外国語運用力の修得と書いてあります。外国語運用力と言うのは先ほど申し上げたように、本を読んだり、あるいは人とコミュニケーションをとったり、学会で発表したり、そういう類のことです。いわゆるリスニングであるとか、あるいは話すこと、そういう類の事柄。実際に現場でそういうことができるということも非常に大事なことですし、往々にして工学部の先生の何人かの方々、全部とは言いませんが、相当程度の方々には「まあ語学はこの程度でいいよ」とおっしゃる方が多いかと思いますが、私たち教養教育という視点で見るときにはやっぱり違うよ。異世界文化理解、これは私が京都大学の教員になって以来そろそろ40年近くになるのですが、40年ぐらいの間ずっと、事があるごとにこの議論、どっちだという議論がありますが、私たちは両方だと言っています。言葉を学ぶことによって、違う世界の人達の思考、何を考えているんだと。例えば最近ですと、よく言われる西歐的な社会から言うと、イスラム社会の人たちの考える考え方、思考の仕方そのものがわからないじゃないか、そういうものに触れること、あるいは私自身の経験からいってもヨーロッパの人間と、あるいはアメリカにいる人間、普通の方々とは日本人の考え方、発想の仕方、意見の主張の仕方は全く違います。そういうものを言葉を学ぶことによって身につけていただきたい、理解していただきたいという面も非常に強くあるのだということをご理解いただきたいと思います。

それから最後に基盤的知力といいますが、これは基礎科目というものでありまして、往々にして皆さんは数学だ、物理だ、化学だということになりかねないのですが、この中には学術的教養と実はきっちりと分けられない点がございます。それはどういうことかということ、先ほど土屋先生のお話にありましたように、例えば地球の環境というような問題を考えようとするときに、地球の地殻変動であるとか気象であるとかというようなことを自然科学的に追求したところで、社会に十分貢献できて問題解決になるかどうか、これは別の問題です。わけのわからない政治的な問題もたくさんあります。

例えば端的に言ったら、最近の話題ですと京都議定書があります。あれはご存じの通り、アメリカは一抜けたで抜けています。単純に皆さんが工学的な考え方、環境を浄化するというのだったらアメリカふざけるなということになるのでしょうか、アメリカにはアメリカの事情がございます。その政治文化的背景、あるいはこれは経済の問題でもありますが、そういう背景をやっぱり理解した上で、その上でもし必要ならば説得をしていく、そういう知力を皆さんが持たなければ優秀な工学者にはなれない。技術者ではあり得ない。そういう意味で、こういう基盤的知力というのは何も基礎的なものだけではなくて、諸君が社会で指導的活躍をしていく場合にその基盤となるものを身につけてほしいということ。ですから、単純に視野を狭くして来年あるいは再来年専門で学ぶことの基礎が身につけばいいのだということではなくて、

十分視野を広げておいてください。

工学部で技術を学ぶのになぜ抽象的な数学が必要なのでしょうか。私は数学の人間でございます、ときどき工学部の方に非常に抽象的な線形代数学なんかを教えます。そうすると、まず半分ぐらいの学生さんが、何でこんなことを私たちは学ばなければいけないのですかという質問が返ってきます。技術の現場で活躍するには実はこれは昨年、さっき土屋先生がお話したのを荒木先生がもっと倍以上の長い時間をかけてお話されたのですが、工学部で学ぶ技術、基礎学力ではなくて技術です。先端的な技術を学びます。しかし、その技術が先端であって社会の現場で機能するのは、使えるのは何年でしょうね。そんなに長いことではありません。それが現実です。技術革新というのがしょっちゅう起こります。それに対応するには何かというと基本的な自然科学に対する理解。これは土屋先生が先ほどおっしゃったことですが、そういうものがなかったら、古くさい技術になっちゃった、古びた技術になっちゃったときに新しい技術を吸収し、それを技術革新に参加して貢献していくことは実はできません。

そろそろ時間ですが、ちょっと余分な話をしましょう。具体的な例を申し上げますと、私の学生さんだった方で、数学の修士を出てコンピューター会社のソフトウェアの技術者として就職した方がいらっしゃいます。その方は、私が、「コンピューター会社に行くんだから、少しコンピューターの起動の仕方ぐらい覚えておきなさいよ」と申し上げた。何もさわったことがないと言うわけですね。彼女はコンピューター学校に行って学んでいたの、あるときになって「どんなことを学んでいる」と聞いたら、「UNIXとかいうのを学んでいます」と言っていました。

その人があるコンピュータ会社に勤めたのですが、1年ぐらいたったときに我々の仲間のコンピューターに非常に強い方がその会社にある用事があって行ったときに、その専門家の方に言われたそうです。「とんでもないのを採っちゃった」と言うわけですね。とんでもないというのだから要するに役に立たないとんでもないやつを採っちゃったのかと思ったら、そうではないのだそうで、とにかく1年目はコンピューターのコのコの字も知らんわけだから箸にも棒にもかからん。大変だった。しかし自分で学んで、それは数学という基礎学力を持っていますから、コンピューターと彼女がやった代数学というのは非常に近いわけですね。そのセンスで吸収していった結果、あれだけ素晴らしいソフトをあんなにエレガントに書く人は見たことがないということです。基礎学力というのはそういう意味です。

戻りますが、そういう技術革新のときに基礎となるのは数学であり物理学です。これは土屋先生がおっしゃったことです。それによって培われた思考力です。知識だけではありません。現在、土屋先生がおっしゃらなかったことで、電子デバイスというのを考えてみましょう。そういうものの開発には量子力学は常識です。量子力学の知識がなくては何もできません。その量子力学を学ぶのには実はさっき言ったわけのわからん線形代数が基礎です。

3年前に実施した卒業生に対するアンケート調査によると、自由記述でこういうことがあります。「教養の講義について、卒業後の社会生活において具体的成果、効果が現れるものではありませんが、人格の基礎を形成する一過程として実はかなり有効なものであると思います。即効性を重視する一部の教育機関、営利団体では決して実行し得ないであろう貴重な教育です」。これは君らよりも40年あるいは50年も年上の先輩の言葉です。同じように、「一般教養を無視してはいけません。特に高校生以下が受験科目以外は勉強しない現今においては、科学技術に携わる者には哲学、文学、歴史、地理等の教養が必要。文科系の者には自然科学の基礎

的教養が必要である」という先輩のメッセージです。

諸君は受験勉強から解放されました。リラックスしてやりたいことをやりましょう。大いに学ぼうじゃないですか。諸君の知的好奇心、たくさんあると思います。それをかき立てる宝の山が全学共通科目の中にいっぱい転がっています。探してください。

最後に、京都大学の教育理念ですが、「京都大学は、創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。」と言って、京都大学の基本理念というもの決めました。3～4年前です。格好いいですが、具体的に教育についての1項があります。「京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、多様を根幹とした自学自習を促し（皆さん自分で勉強して自分でとにかく考えてください）、卓越した知の継承と創造的精神の涵養に努める。」という格好のいい言葉があります。これが京都大学の基本理念です。

京都大学では、もうさんざん聞いていると思いますが、自由という言葉がよく使われます。そこら辺の学生さんが言っています。管理強化、自由を阻害する、けしからんという言葉がよく出てきますが、ここで言う自由というのは何をしてもいいということではございません。何もしてもいい、好き勝手なことをしてもいいというのは自由と言いません。これは放縦と言います。基本理念にあるのは「自由の学風」であって、「自由な学風」ではないのです。「の」と「な」の違いを時間があつたらよくよく考えてみてください。

もう1つ、もう一遍繰り返しますが、自学自習、これは京都大学創設以来の言葉です。キーワードです。これは勝手にしなさいということではなくて、自身で考えるということの基本にしましょうということです。京都大学の教職員は、教員が3,000人います。職員まで合わせると、非常勤の方も入れますとおおよそ5,000人が君らの教育に携わっているわけです。そういう方々は長年の経験もありますし、諸君の相談相手によく有り得ると思います。まず問題があつたら自分で考えてみて、それは十分解決できないと思います。ですからいろんな情報であるとか忠告であるとかいうのをそういう職員あるいは先輩と相談して、楽しい、実りのある大学生活を送ってください。

1つだけお願いがあります。諸君だけではないのですが、京都大学の学生さんの中には、運動的な意味でも精神的な意味でも両方あり得るのですが、障害者という方々がいらっしゃいます。今年度これから君らと一緒に勉強する1回生の中には2名、車いすでしか移動できない人がいます。そのほか、表で見たところ余りわからないけれども、精神的ないろんな意味での障害を持っておられる方もいらっしゃいます。大きく見積もれば多分、精神的な障害も含めれば数%いる可能性もあります。そういう方々を手を出して積極的に助けてくださいと私は言いません。それは皆さんそれぞれのお考えがあるでしょう。しかし、最低限そういう方々に優しくあってください。そういう方々をいじめの対象にするようなばかなことはやめてください。優しくあってください。それだけがお願いです。

以上です。

※4月5日（火）工学部を対象に実施したものをまとめたものである。

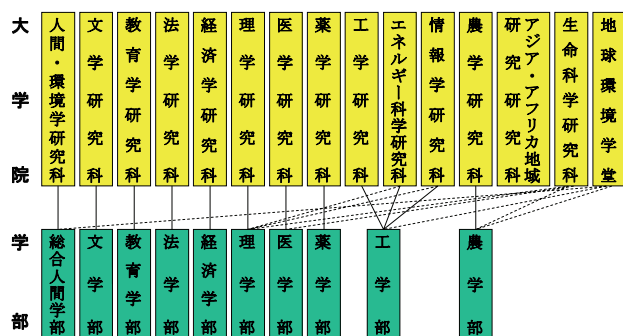
京都大学へ入学おめでとう



- 京都大学で諸君が学ぶことを、全学共通科目に重点をおいて紹介します。私の話はやや理念的かつ抽象的です。後で、林哲介先生が具体的なお話をします。

京都大学の教育組織

京都大学には 10 の学部と 15 の研究科 (大学院) があります



この他、京都大学には13の研究
所と18のセンターがあり、京都
大学の教育に協力しています。

学部において諸君は各学部、学
科の**教育課程**に沿って学ぶこと
になります。

教育課程は目的ごとに用意され
た**科目**からなっています。

学部の教育課程に用意されている
科目は
全学共通科目と学部科目
からなります。

全学共通科目は主に教養教育・
基礎教育の科目からなり、
学部科目は主に専門科目からなり
ます。

しかし、

全学共通科目 = 教養教育・基礎教育科目

学部科目 = 専門科目

ではありません。

全学共通科目の幾つかを専門科目として
いる学部もあり、これ以外に専門基礎科目と
いう科目分類を持っているところもあります。
その場合、専門基礎科目の多くが全学共通
科目です。

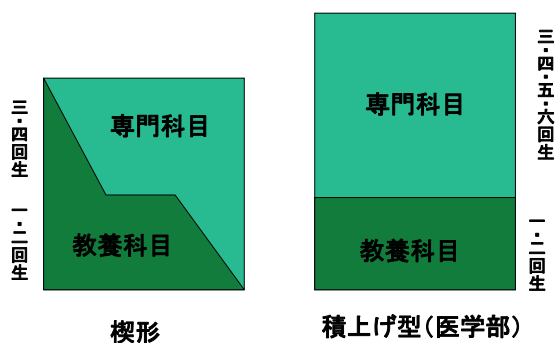
教養教育・基礎教育科目は1, 2回生で修得し、
専門科目は3回生以降で学ぶと定められているわ
けではなく、4年間(医学部においては6年間)で定
められた教育課程を修了することが卒業の要件に
なっています。

しかし、理系の基礎科目は積上げ的色彩が強く、
語学についても専門教育の基礎になるものであり、
1, 2回生で学ぶことが前提になっています。従って、
全学共通科目の大部分は1, 2回生で学ぶことにな
ります。他方、大部分の学部では、学部科目の幾つ
かを1, 2回生で学ぶことを予定しています。

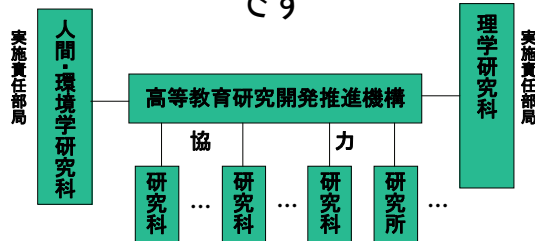
医学部では指定された教養科目・基礎科
目を一科目でも落とすと、3回生に進学でき
ないので、科目登録、試験など十分注意して
ください。

また法学部のように教養科目は1, 2回生
で修得することを前提とした教育課程を構成
している学部もあるので、注意が必要です。

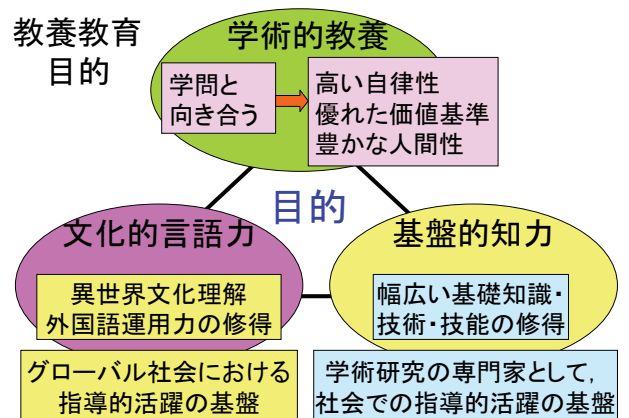
このような教育課程を図示すると



この全学共通科目を企画，編成して実施する組織が
高等教育研究開発推進機構
 です



教養教育
 目的



大学で専門教育のみを期待して入学してきた諸君も多いと思いますが，専門を深く学ぶためには，まず足腰を鍛えておくことも必要です。これは，「何に役立つ」，「学ぶ目的が何か」ということではなく，**豊かな人間性，知性，高い思考力を養う**といったことです。

ノーベル賞有力候補といわれている物理学者の言
 「基礎科学である物理学でも時々Paradigm(理論的枠組み)Change が起こる。そのとき最後の足場が数学についての力量である」
 は傾聴すべきものでしょう。

工学部で技術を学ぶのになぜ抽象的な数学が必要なのでしょうか。技術の現場で活躍するには，新しい技術を吸収し，技術革命に対応しなければなりません。

そのとき基礎になるのが数学，物理学であり，それを学ぶことによって培われた思考力です。電子デバイスの開発には量子力学が常識であり，量子力学には数学は不可欠です。こんなことは50年前に予想もされませんでした。

3年前に実施した卒業生に対するアンケート調査における自由記述に

・教養の講義について，卒業後の社会生活において，具体的成果(効果)が表れるものではありませんが，人格の基礎を形成する一過程として，実はかなり有効なものであると思います。速効性を重視する一部の教育機関/営利団体では，決して実行し得ないであろう貴重な教育です。

とあり

また

・一般教養を無視してはいけません。特に高校生以下が受験科目以外を勉強しない現今においては，科学技術に携わる者には哲学，文学，歴史，地理等の教養が必要。文科系の者には自然科学の基礎的教養が必要。

とあります。先輩からのメッセージです。

受験勉強から開放された今，リラックスして大いに学ぼうではありませんか。諸君の知的好奇心を駆り立てる**宝の山**が諸君の目の前にあります。

京都大学の教育理念について

- ・京都大学は、創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。
- ・京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として**自学自習**を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。

と京都大学の基本理念にあります。

京都大学では**自由**という言葉がよく使われ、理念と**いったことが語られるとき、必ず自由**という言葉ができます。

ここでいう**自由**は何をしてもよいということではありません。基本理念にあるのは「**自由の学風**」であって、「**自由な学風**」ではありません。

「**自由の学風**」と「**自由な学風**」の違いを一度ゆっくり考えてみてください。

先に挙げた教育の理念に「**自学自習**」という key word があります。

これは学生諸君に勝手にしなさいと**いっているのではなく、自身で考えることを基本にしなさい、ということ**です。

京都大学の教職員は諸君のよき相談相手であろうとしています。相談内容は学習のことに限りません。生活上の問題、進路、人生問題、まず自身で考え、教職員をはじめ周りの人と相談してみようではありませんか。

(3) 全学共通科目の履修について

副機構長 林 哲 介

林です。

入学おめでとうございます。

今、丸山先生からご説明があったように1・2回生のうちは、「全学共通科目」がかなり大きな比重を占めます。7日に入学式があったら、あくる8日の朝1時限目からすぐに授業が始まります。どういう授業をどういうふうに履修していけばいいのかを、今から数日のうちに、具体的に考えなければいけない。そこで、全学共通科目の構造、その履修の仕方がどうなっているかの概略を簡単に説明します。



今日の資料の中に「全学共通科目履修の手引き」というのがあります。これをまず見てください。それから、以前お渡ししてあるもので、この手引きのダイジェスト版を持っている方は、それも見たほうが便利です。

「手引き」を順番にめくっていきます。3ページから、京都大学の教育課程と京都大学の教養教育の目的、目標が書いてあります。これは先ほどの丸山先生のお話でも触れられていますので、ここでは省略をします。みんな帰ってまた見ておいてください。

全学共通科目の概要

まず、全学共通科目にはどういう科目が提供されているかということから始めます。5ページから6ページを見てください。5ページの下の方にA群科目というのがあって、これは人文科学及び社会科学系の科目です。それから次のページのB群科目が自然科学系の科目。C群科目が外国語科目、D群科目が保健体育科目。主なのはこの4つのグループです。このABC D群に従って科目の履修枠ができていますと考えてください。

それぞれにどういう授業科目が開かれているかが、16ページから37ページまで、ずらっと開講されている科目があります。たとえば16ページの最初を見ますとA群科目、先ほど言いました人文社会系の科目ですね。それは幾つかの系に分けて表してあります。哲学・思想系から始まって歴史・文明系、後のページにずっと行きます。この表の左側のページは全部前期開講科目、右側のページは後期開講科目です。科目の中には前期だけ開講されている科目、後期だけ開講されている科目、それからたとえば16ページの一番上に「哲学基礎論Ⅰ」というのがあり、後期にはそれがⅡになってあります。こういうふうに内容的には連続性のあるものが前期Ⅰ、後期Ⅱというような形で開講されているものもある。そういう関係を見ながらどういう科目があるかを見て下さい。A群科目の後にはB群科目、C群科目とずらっと並んでいます。

さて、このA、B、C、Dという科目群をどういうふうに単位取得していくのかということです。39ページから各学部ごとにどう科目を履修するかのフレームがあります。ダイジェスト版の場合には5ページから6ページにかけて、各学部ごとに、A群、B群、C群、D群のそれぞれを卒業するまでに何単位以上取らなければならないかというのがあります。例えば教育学部ではA群を16単位以上、B群を8単位以上、合計含めて36単位以上、こんなふうに書

いてあります。外国語についてもそうです。卒業に必要な単位の基本はこの単位数です。ただし、総合人間学部だけは全学共通科目という分類と総合人間学部の学部専門科目の区別がありません。完全に一体になっています。したがって、もちろんたくさんの全学共通科目を総合人間学部の科目として取得するわけですが、それぞれの学系ごとに、学部の4年間でどういう科目を取得していくのかについては、総合人間学部の便覧を見ていただいたら分かるようになっています。ただ、全学共通科目については性格は基本的に共通ですので、今日の話そのつもりで聞いておいてください。

さて、もう一度科目表に戻ります。今言ったように左側が前期、右側が後期ですが、表の真ん中に単位数というのがあります。講義科目の場合には半期、大体試験も含めて15週30時間、これだけの授業で試験に合格すると2単位が取得できることとなります。A群科目何単位が卒業のために必要な最低限であるかということから、何科目を取得すれば最低ラインがクリアできるかがすぐわかるわけです。それはそんなにたくさんあるわけではありません。もちろんそれぞれの科目について試験、レポート、あるいは出席などが成績判定の基準になる。これは科目によっていろいろ違います。

その表の中で注意すべき点として、「対象回生」というのがあります。ほとんどは全回生と書いてありますが、科目の中には2回生以上と書いてある科目などがあります。2回生以上と書いてある科目は特別な理由がない限り、原則として1回生では受講することができない科目と思ってください。どうしても特別な理由でこれを受講することが認められる場合がありますが、それは申請があるので、詳しいことはこの中に書いてあるから後で見てください。

それから、もう1つ注意してほしいことは、「学部専門科目」というふうに書き込んである欄があります。例えば、初めのほうだと総合人間学部と書いてある欄、後のほうに行くと工学部とかが出てきます。これは、学部専門科目の欄に、例えば法学部と書いてあれば、法学部の学生諸君がこの科目を取る場合には、全学共通科目としてではなく学部科目として履修することになる、という意味です。それ以外の学部の方にとっては、この科目は全学共通科目の単位になるということです。その点に注意してほしい。

表の一番右にページ数が書いてありますが、このページ数はこの冊子のページ数ではなくて、もう1つの「全学共通科目授業内容」という冊子のページ数が書いてある。一つ一つの科目について、どういう内容の科目かということを見ようと思えばこのページ数に従って、こちらの授業内容を見る。それで科目選択を決めていく。それで大体この表の見方はわかりますね。

A群科目とB群科目の間にA・B群科目とか、A・C群科目というのがあります。24ページ、25ページです。あるいは32ページ、33ページのところにはB群科目の後にB・C群科目とかB・D群科目というように2つの群にまたがった科目があります。これは、もしこの科目を取る場合に各自の判断で、A群として取ろうかB群として取るかを判断することができるものです。それによって、必要単位数をカウントすることができる、と理解してください。

時間割について

さて次に、自分の時間割をどうのように組んでいくのかについて説明します。手引きの89ページにクラス指定科目の早見表というのがあります。ダイジェスト版を持っている人は7ページ、8ページを見てください。ここに、1回生のクラス指定科目が載っています。毎曜

日の1限から5限まで、それぞれ各学部ごとにクラス時間割がどういようになるかがあります。

例えば総合人間学部の月曜日の1限目に“ス”と書いてあるのがありますが、これはD群科目のスポーツ実習を意味します。2時限目に“線形”と書いてあるのは線形代数学です。それからアルファベットで書いてるのはすべて外国語です。Dがドイツ語、Fがフランス語、Cが中国語、Rがロシア語、Eが英語です。1回生の場合に、基本的にはこのクラス指定の時間割に沿って履修をすることが原則になる。もちろん外国語についてはドイツ語を取る場合や、フランス語を取る場合や、人によって違います。スポーツ実習を履修する場合もしない場合もあります。すべてが必修になっているわけではありませんから、自分で選択するしないを決めることができるわけです。ただ、クラス指定科目として張ってあるのを選択する場合には原則としてこの時間帯で履修しなければならない。ほかにぜひ自分が取りたい科目があるという場合でもクラス指定科目は必ず優先しなければならない、自由選択科目をクラス指定科目に優先することはできないということだけは守っていただかなければなりません。

ただし、特別な場合に例外があります。これは後で説明します少人数ポケットゼミとか、ほかにどうしても選択をすることになった科目とクラス指定科目がぶつかる場合が、わずかですけれども、例外的にあります。その場合には申請をすることによって変更することができます。62 ページに「特別履修手続き」という注意書きがあります。もちろん非常にたくさんの科目が開講されていますから、自分のクラス指定科目の時間にぜひ取りたいという科目がある場合もたくさんあるのですけれども、それはまた後期や、あるいは来年、再来年、いつでも取ることができるわけで、外国語を初めとしたクラス指定科目をまず優先するということ、守ってほしいということです。

外国語の学習

クラス指定科目になっているものの中心に外国語があります。外国語の履修のことを説明しておきます。

英語は2種類、大文字のEで書いてあるクラスと小文字のeで書いてあるクラスが必ずあります。小文字のeで書いてあるクラスは通常のクラスよりは細かい区分になっていて、原則30人から35人のクラス編成になります。英語は50人規模のクラスの授業と30人規模のクラスが1年間にわたってあります。外国語の場合は、1回生で取る初級については、さっき言いました前期、後期の区分がありません。1年間を通して通年1コマで2単位になります。総合人間学部は異なりますが、文系の学部の場合には英語について、1回生、2回生を含めて合計8単位です。それから初修外国語、すなわちドイツ語やフランス語など選択したものについても2年間で原則8単位になります。したがって、1年間に英語が週に2つ、初修外国語が週に2つとなります。それで1年間で合計8単位、2年間で合計16単位、それが最低限必要になってくる。1週間の時間割の中で外国語の占める割合がかなり高いです。卒業までに合計16単位をクリアして取る。専門課程に行きますと専門科目がどんどん入ってくるわけですから、1回生、2回生のうちにできるだけしっかり外国語を取ってとっておくことが重要なことになります。

京都大学の外国語教育はどういう性格を持っているかということについて一言だけ言って

おきます。初修外国語、ドイツ語や、フランス語や、中国語や、どれか1つを合計8単位取る
ことになっている。これは今や全国の大学の中でもだんだん減ってきています。ドイツ語やフ
ランス語や中国語などを必ず2年間にわたって学習しなければならないとしている大学がだ
んだん減ってきているのです。大学にたくさん来てもらうためにはあまりヘビーなことを課す
のはまずいという判断があるのかもしれませんが。この傾向がどんどん広がって行って、日本の
大学を卒業して、英語以外の外国語を全く知らないという人口が増えていく傾向がどんどん進
んでいるのです。京都大学はそういう傾向に甘んじたくない。ぜひともこの初修外国語は一生
を通して非常に大事な財産になると思って勉強してほしいというのが1つのメッセージです。

それから英語の場合には、とにかく英語を勉強するというと、早く使える英語、しゃべれる英
語という思いが強くなります。簡単にしゃべれるようになるなんて、今やちょっと駅前へ行け
ばできる世の中なのです。京都大学の英語の教育はそういうことを考えてない。もっと内容の
高度なことをしっかり英語でしゃべれる、理解することができる、そういう英語教育を考えて
います。そのことを受けとめてほしいということです。いずれにせよ外国語は2年間で16単
位ちゃんとやるというのは結構しんどいことです。もう二度とないチャンスだと思って頑張っ
てほしい。外国語については大体それぐらいです。

スポーツ実習や、一部実験系の科目がありますが、具体的なことはこの冊子で触れてありま
すので、それを見てください。

新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）、国際教育プログラムなど

今、外国語のことを主に説明しましたが、それ以外に例外的なこととして、83 ページのと
ころに新入生向け少人数セミナー「ポケット・ゼミ」というのがあります。これは7～8年前
から京都大学で始めた新しい新入生の前期だけを対象にしたセミナーです。これは全学のいろ
んな先生方が開講される科目で、原則として1つのゼミは10人以内となっています。申し込
みを受け付けオーバーすると抽選をしますが、それぞれの先生方の研究室でゼミに参加します。
ここでは教科書を使ってきちっとした勉強をするというよりも、それぞれの先生のご専門の領
域を中心にしているいろんな話を聞き、そういうものに触れるという機会です。これは別の冊子で、
「全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）」という冊子がみん
なの手元にあると思います。これを見たら、どんなものがあるかということが分かりま
す。入学式の明るる日から5日間パソコンで申し込みを受け付け、抽選をして発表をする京都
大学特有のちょっと変わったセミナーがあるということを紹介しておきます。これもA群やB
群の区分になっていますので、それぞれ必要な卒業単位にカウントすることができるものです。

それから84 ページには、「京都大学国際教育プログラム」というのがあります。KUINEP
と呼んでいます。これも全学共通科目ではありますが、特殊な科目で、協定を結んでいる海外
の大学から約40名の留学生の方が来ています。その留学生の方と一緒に英語で授業を受ける
科目です。どういう科目があるかは、みんなのお手元にはありませんが「京都大学国際教育プ
ログラム履修案内」というブルーの冊子が事務にあります。この科目にぜひ参加したいとい
う人はこれをもらって履修申し込みをしてください。半期間の授業を全部英語で過ごすという特
殊な科目です。

それからもう1つ、85 ページに「国際交流科目」というのがあります。これは今年度新た

にできたもので、夏休みのころに集中で外国現地に出かけて行く、フィールドに出かけて行くものを企画した特別な科目です。科目数は多くありませんけれども、こういう科目も新たに開講されているということで、興味のある方は履修してください。この3つがA、B、C、D群の一般の科目以外に特別なものとして用意されている科目です。

教養教育の履修について

さて、外国語を中心にした時間割がどうなっているかがわかったと思います。そこで、時間割表の空白の部分には、たくさん開講されている科目の中からみんなが自由に好きな科目を埋めていくことができるわけです。京都大学の全学共通教育のカリキュラムというのは、ほとんどが自分でつくるもの、そういう性格を持っているのです。その履修登録について説明しておきます。

62 ページから 64 ページに説明があります。詳しいことは時間がありませんから、後で見えてくれたらわかると思います。前期の授業科目について履修登録をするのは入学式のおよそ2週間後です。2週間後に履修届を提出してもらいます。それから以降は履修科目を変更することができない。したがって、2週間のいわば猶予期間がある。ただし、授業は1回目から既に本格的に始まっていますが、2週間のうちは、あっちをのぞいたりこっちをのぞいたりか許されると考えたらいいです。

この手引きの最後のページに前期履修届という用紙が挟んであります。月曜日から金曜日、1限から5限までの欄がつくってあります。通年と前期となっています。通年というところには外国語など、通年と書かれている科目を書き込みます。あとは前期の科目をここに書き込む。外国語などクラス指定になっているものは決まったところに書き込む。それから空いているところに、科目表を見て、自分の取りたい科目を入れていくことになります。

さてそこで、一番みんなに理解してほしいことを言います。往々にしてこういう時間割表を見て考えると、ここに全部埋めなきゃならないような気がする。これをしないでほしいということです。

少し京都大学の教養教育のことについて触れておきたいと思えます。ここに教養教育の3つの目的があります。ここで一番上の「学術的教養」と呼んでいるものをどう説明しているかという、「高度で先端的な学術研究に触れ、学問と向き合い、学問の人間と社会における意味、位置づけを問うことを通して、豊かな人格と思想性を獲得すること。」これが京都大学の教養教育の一番中心的な目的であると考えています。学問と向き合う。自分が専門家になろうと思う分野はもちろんの



ことかもしれないけれども、教養教育というのは自分の専門と考えることから一旦離れて、いかに幅広く、いろんな学問に触れるかに重点があります。この京都大学でそれぞれの科目を講義する先生方はそれぞれの分野の超一流の先生方ばかりです。その先生方が自分の学問をどう考えてやっておられるのか、それはどういう意味があるのかをみんなは問う、それを捕まえようという態度で臨んでほしいということが「学術的教養」の意味です。A群科目だけ

みたって 200 科目ぐらいあります。その中でみんなが取らなければならない量はごく一部です。科目の中で、これは非常におもしろかった、あるいは自分にとって極めて意味があったと感じる方や、聞いてみたけどもつまらなかった、全然自分に合わなかったという方もあります。同じ科目でも人によって、これはいい科目だったという人と全然つまらなかったという人と多様に分かれます。それが当たり前のことです。そこで、できるだけ確率高く、これは自分にとっておもしろいという科目を見つけて受講してほしいということです。

手引きの 7 ページから 9 ページにかけて、「A群科目の教育」という文章があります。これはA群科目のほとんどの科目を担当されている人間・環境学研究科の先生方が、京都大学のA群科目の教育はどういうものなのかについて簡単にまとめられた文章です。これをぜひ後で読んでおいてほしいと思います。

それから、もう 1 つはB群科目です。B群科目は自然科学系の科目ですが、文系の各学部もB群科目について履修を義務づけている、あるいは履修を勧めています。B群科目は、科目表でみると、たくさん出てきます。これは、自然科学系の学生の基礎的科目もたくさん含まれているからです。大きな表から何を履修しようかを文系の学部の皆さんがを見つけ出すのはなかなか難しいと思います。そこで、「文系学生向けB群科目について」という印刷物を用意してあります。上の部分には、文系の学生諸君がどうしてB群科目を勉強してほしいか、何を期待するのかということが書かれています。それはぜひ読んでおいてほしいと思います。

科目表の中から、文系向きの科目及び全学向け、すなわち理系の学生諸君も文系の学生諸君も一緒に取ることができるという科目だけを拾い出したものがここにあります。中でも特に文系向けとしてあるのは、数としてはそんなにたくさんあるわけではありませんので、みんなが集中すると困るのですけれども、全学向けの中でもいろんな教養科目が用意されていますので、この表を参考にしてください。数学や、物理の中には文系向け、あるいは教養科目として極力数式を使わずに概念をお話ししようとしている科目もありますし、逆に数は少ないけれども、高校までに習っていないものも含めて、数学の基礎的なところから始めて、物理学の基本的な論理をきちっとわかってもらおうという科目もあります。そういう科目にも積極的に挑戦してほしいと思います。

京都大学における教養教育の目的

学術的教養

高度で先端的な学術研究に触れ、学問と向き合い、学問の人間と社会における意味・位置づけを問うことを通して、豊かな人格と思想性を獲得すること。

文化的言語力

グローバル社会における指導的活躍の基盤となる異世界文化理解と外国語運用力の修得。

基盤的知力

学術研究の専門家として、また社会における指導的活動の強固な基盤となる幅広い基礎知識・技術・技能の修得。

このB群科目については、9ページに、「教養教育としての科学教育」というところがあります。この冒頭に、「文と理が分離する前の世界を回復し、専門におけるインスピレーションの源となる」というように書かれています。京都大学の教養教育としての科学教育、すなわち皆さんのためのB群科目がどういう考えに基づいて、どんなことをねらいとして開講されているかを端的にまとめて書いてあるのがこの文章です。この趣旨をぜひ理解して積極的に挑戦してほしいと思っています。

大事なことは、さっきの履修届の用紙ですが、欲張ってこれに授業科目を埋めていくということをして、とてもそんなに勉強できるものではありません。外国語だけでも1週間に4つある。これは必ず予習復習が必要になってきます。その他の科目も皆、単に講義に来てポーツと聞いているだけのものはほとんどない。そうすると1週間朝から夕方までびっしり時間を埋めたら、ほとんど何をやる暇もない。それだけでくたびれてしまいます。みんなが履修する必要がある単位数はそんなに多くはない。単位数だけを考えれば案外簡単に取れる量です。大事なことは、1回生のうちにたくさん取ろうという考えをできるだけやめて、本当に取ろう、これはぜひ取ろうと思うものを見つけ出して精選して受ける。来年も再来年もチャンスがあると考えてほしいということです。そのことを特に強調しておきたいと思います。

去年の2回生のアンケートで、文系の学部の方ですが、「1回生は単位のこともあるので週に20コマ程度のクラスを履修していましたが、そうすると、やらなければいけないことがあまりにも多過ぎて、すべて中途半端になってしまったような気がしました」と言っている方がいます。あるいは、「法学部は1回生で単位をそろえないとまずいと言われたのでゆとりがなくなった」。何かそういううわさが立ったようですね。あるいは、「1回生のうちに必要なA群の単位は取ってしまおうという周りの空気に押され、空いているコマはA群で埋めるようにした。1回生のときに無理矢理授業を入れるのではなく、自分が本当におもしろそうだと感じるものだけを選べばよかったと少々後悔している」。こういうふう去年の2回生の方が書いている。これはぜひ参考にしてほしいと思います。授業のコマをいっぱい埋めたって絶対消化し切れないということを強調しておきたいと思います。

履修登録を一旦してしまってから放棄して受験をしない、したがってもちろん単位を取れないわけですが、そういう成績は単に受験をしなかったということではなくて、成績は不合格であったという判定結果が出ます。それも気をつけてください。たくさん履修登録して放棄したら、それは不合格、ゼロ点になるということです。さっき言ったように登録まで2週間あります。ぜひよく考えて、有意義な1年間を過ごしてほしいと思います。

以上、概略の説明を終わります。

※4月4日（月）総合人間学部及び文系学部を対象に実施したものをまとめたものである。

Ⅲ. 調査の概要

(1) 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

(2) 実施方法

平成17年4月4日（月）～6日（水）の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した「全学共通教育にかかる新入生ガイダンス」の際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,798名（提出率95.2%）の提出があった。このアンケートは2回生進級時に各自に返却することとしている。各学部の提出者は以下のとおり。

総合人間学部----- 120名（提出率97.6%）

文 学 部-----217名（提出率96.4%）

教 育 学 部-----57名（提出率89.1%）

法 学 部-----318名（提出率95.5%）

経 済 学 部-----237名（提出率92.9%）

理 学 部-----295名（提出率94.6%）

医 学 部-----224名（提出率90.7%）

薬 学 部----- 83名（提出率96.5%）

工 学 部-----941名（提出率96.4%）

地球工学科--183名、建築学科--83名、物理工学科--227名

電気電子工学科--132名、工業化学科 231名、情報学科--85名

農 学 部-----306名（提出率96.2%）

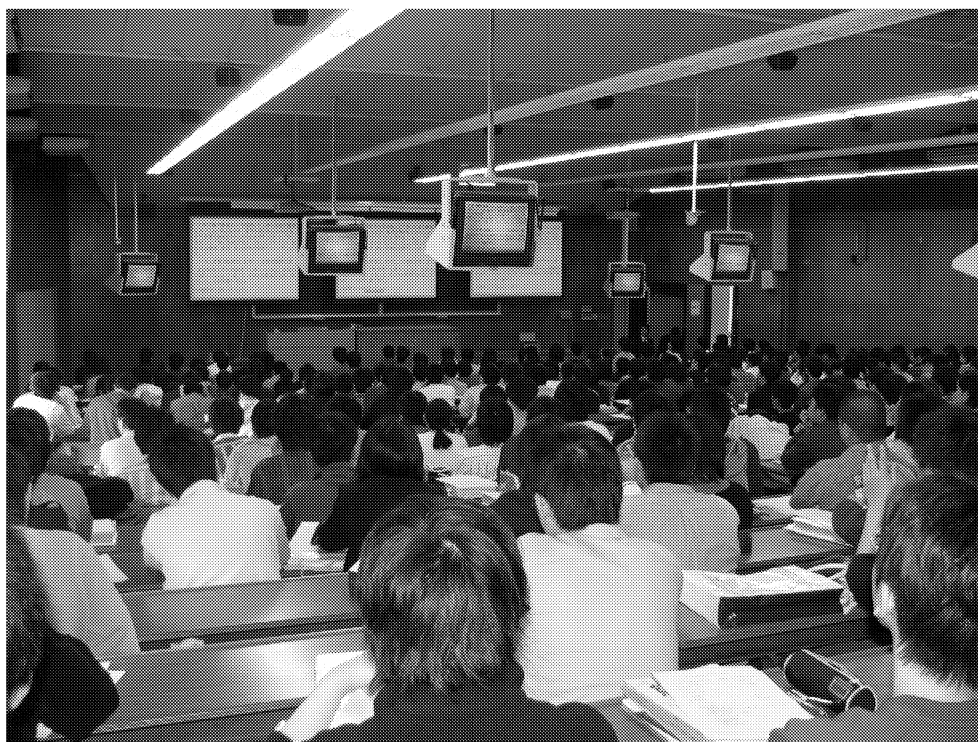
資源生物科学科--94名、応用生命科学科--50名、地域環境工学科--39名

食料・環境経済学科--33名、森林科学科--57名、食品生物科学科--33名

IV. アンケート回答

各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

- (1) 総合人間学部 (22頁～)
- (2) 文学部 (30頁～)
- (3) 教育学部 (43頁～)
- (4) 法学部 (47頁～)
- (5) 経済学部 (66頁～)
- (6) 理学部 (79頁～)
- (7) 医学部 (96頁～)
- (8) 薬学部 (111頁～)
- (9) 工学部 (116頁～)
- (10) 農学部 (170頁～)



(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 97.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 様々な先生方や友人との交わりの中で他者の考えや地域ごとに異なる考えを知り分析すること。
- 自主自律を目標にしながら、仲間と支え合って有意義に4年間を過ごしたいと思う。具体的にどうしたいかは未定。
- 高度な教養・専門知識を得るために、様々な講義を受け、社会に役立つことを創造していきたい。それと同時に、一人暮らしという生活からも自律した生活を送ることなどを身に付けていきたいと思っている。
- 社会で通用する広い知識を身につけ、社会心理学を学びたい。
- 自然科学、社会科学を深く理解し、社会で活用できるようにしたい。
- 自分のやりたいことを学部にとらわれずに自由にできる環境。認知・情報に関することを研究し、将来は法科大学院に進む。
- 自立した、自己をしっかりとった人になりたい。←まず生活の力を身につける…。いろいろな人とふれあって、自分を磨く。将来なりたい職が特にない状態なので、教養をつけ、自分にあった、やりたい職を見つけ、それに向かっていきたい。
- 人間の可能性の追求。自己内における学問の統合及び調和。
- 知恵と知識の修得
- 社会に出るために十分な経験と知識を求め、特に行動科学・心理学を中心に取り組みたいと思う。
- 文系・理系といった不必要な壁がない状態で自由にやりたい分野を選びとれる環境を求め、実際に社会に出たときにさすが京大生と思われるような、表面的ではない力を身に付けたい。
- やりたいことが自由にでき、またその環境もそろっているというのがうれしい。たくさんの友人を作ることと、幅広い教養を身につけることを第一に考えたい。
- 意欲的でもしるい授業。自分の興味のある分野を集中して勉強したい。フレンドリーな授業。
- 高校までのように、受身に物事を教わるだけでなく、自ら進んで学びそれでも分からなければ自分で解を見つけられたら最高である。そんな勉強をしたい。
- 自分の興味ある分野を勉強していろんな視点から研究したい。
- 大学入学前までに自分が抱いてきた種々の学問上の興味のなかで、講義やゼミを通じて、教養として自分を高めるもの、そして学問としてその分野で社会に貢献できるものと見分けていくと共に、今まで全く触れてこなかった学問にも、積極的に自分からはたらきかけていきたい。
- 求めるものは、学ぶ姿勢に対する自由。取り組みたいのは英語関連の物事。その他教育に関わる様々なことを学んでいきたい。
- やりたいことが明確に分からないため選択肢の多いこの学部を選びました。自分が本当に面白いと思うことを見つけないかと考えています。そのために、様々なことを経験したり、多くの知識を得る必要があるため、それを実行する。同時にたくさんの人と出会いたいと思います。本もたくさん読み、興味のある講義は積極的に参加しようと思っています。あまり欲張りすぎて中途半端にならないことが課題です。
- 生活面での自立。◎ 男としての飛躍。◎ 思いやりの精神。○ 英会話・英語の習得。◎
- 日本の前近代的な部分の検証と改善。
- 自分が本当にやりたい事を見つけて、しっかり学んで大学生活を充実させたい。
- 外国語で自ら考えを表現できるようになりたい。文系・理系を問わず幅広い分野の授業を受けていろいろな視点から物事に取り組みたい。
- 自分の将来を決め、その実現に必要なことを学びたい。
- 今までと違う新しい環境で、どんな所へ行っても対応できる広い視野と適応力を持った人間になりたいと思います。
- 求めるもの・・・自分よりも広い視野をもつ友人。「コギト・エルゴ・スム」の続きを知りたい。取り組み・・・世界平和の一助になりたい。
- 自然科学について広く学びたい。
- 私は京大に懐ろの広さを求める。何も生涯を通してやり続けることのできそうなものがないので見つける時間をたくさんください。
- 自分の可能性を求め、自分の力を発揮できるフィールドを見付け、そこで研究に打ち込みたい。

- 第1、第2外国語を使えるものにする。できたら留学したい（アメリカ以外に）。幅広い教養の修得（私は文系だったので特に理科系）。研究者、教授との交わり（研究職志望なので）。適度な運動のできるサークル。
- 幅広い分野から広く教養を深め、物事を様々な角度からとらえることのできる人間になりたい。さらにはその中から専門の分野について深く学びたい。
- 特に何もありません。生活を営んでいく中で湧きあがってくるものに取り組みます。今のところは何もありません。
- 私は京都大学で国際的に活躍できるような知識と経験を積んでいきたいです。そのため、様々な文明について学び、深く理解できるように努力していきたいです。また、自国である日本についても深く理解し、他国の学生と伝えあっていきたいです。
- 将来における目標が不確かなので、自分自身としての目標を見つけること。その目標に気づいたときに対応できる広い視野と高い技能。日本人として国際人として考えられるようになること。
- 自分なりの人生観、世界観、哲学の形成・発展。
- 海外留学などの多くの体験をし、自分の視野を広げたい。
- 幅広い知識を身につけ、最先端をはしる多くの人々との交流をもつ。
- 心理学を学んでカウンセラーになるにふさわしい知識・思考を身につけたいと思います。また、心理学以外に、神経科学・日本文学などに興味があるので、講義を取って勉強したいです。他の分野に関しても基礎は理解したいので、可能の範囲内で講義を取って精進していきたいと思います。
- 高校時代に受験勉強を通じて感じるようになった「学ぶことの楽しさ」を京大生活の中でより深く追求してみたいと思う。知識欲を大事にしたい。将来やりたいことを見つける。
- 自主的学習・ハイレベルな教育などありきたりのことだけでその他に特別なことは求めている。どんなことに取り組みたいかは詳しくは考えていない。取り組みたいことを探したい。
- 1回生のうちに、様々な学問に取り組み、うちこめるものを見つけたいと思っています。また、サークルやアルバイトもして人間的に成長したいです。
- 切磋琢磨する友人と幅広い教養
- 幅広い学問分野に触れ、知識を広げたい。また、今まで知らなかった世界を知り、新たな世界観を築いていきたいと思う。国際的な活動にも、機会があれば取り組みたいと思う。
- いろいろな人と出会い、学ぶ姿勢。
- 勉強
- 全力をサポートする環境を求め、全力で色々な事に取り組みたい。
- 教養を深めることを求め、学問さらには、クラブなどの課外活動にも積極的に取り組んでいきたい。
- いわゆる「脳科学」とよばれる学問についての知見を広め、深めること。
- 国際状況や各国の歴史、文化を理解することで多角的で国際的な視点を得、環境や紛争などの現代社会の抱える諸問題の解決に取り組めるようになりたい。
- 今まで体験したことのない未知のこと新しいこと。自分の常識を覆してくれるようなことに出会いたい。
- 幅広い知識を身につけ、国際社会で必要とされる力を得たい。
- 人間の心理について様々な視点から勉強して、自分はどのような職業につけばよいのか考えたい。また、自由の学風の中で、勉強やサークル、一人暮らしを自律して行えるようになりたい。
- 京都にあって、東京にないものを体得すること。
- 自分の志した学問について知識を深め、研究すると同時に、社会のいかなる状況にも対応できる幅広い教養を身につけたい。
- 2つ以上の外国語を習得して、国際的な仕事ができるように実践的な学習をしたい。飽きっぽい性格なので様々な幅広い勉強をして視野を広げたい。そして長く続けられるものを見つけたい。
- 知的好奇心を満たすことを求め、あらゆるものに取り組みたい。
- 理学系統。特に物理系。
- 求めるもの：勉強・サークル等を通じて、自分を高めることができる環境。
どんなこと：勉強・サークル・バイトなど、学生生活を充実させること。勉強面では、興味のある分野の基礎固めと発展。
- 自分が興味がある分野の最先端の内容の講義を聞き、少しでも理解を深め、本当に自分が研究したいと思う分野を見つけて大学院に進学したいと思っています。卒業後は研究室で研究を続けたり企業で研究したりしたいので、その基礎を固めたい。
- 心理学、行動科学を中心に数学、語学など幅広い分野のことを勉強して、人間というものについて色々知り、探

りたいです。

- 勉強だけでなく、サークルやバイトを通して色々な人と交流を深めたい。
- 教育職員免許状を取得したい。国際問題を様々な観点から捉えて解決策を考えるという姿勢を養いたい。できれば海外留学も経験したい。
- 自分から進んでやる力を身につけたい。そのために勉強だけでなくサークルやバイトにも積極的に取り組みたいと思っている。勉学の面で積極的に学びたいと思わせてくれるような熱心な講義を期待している。
- サブカルチャを求め、現代人の心の闇にせまりたいと思います。
- 自分が興味を持てるような事を見つけそれに組みたい。その為の幅広い学問を求める。
- 将来、国際的な仕事をしたいと思っているので外国語の修得を含め国際性を身に付けつつ、何か自分の武器となる専門分野を見つけたいと思っています。
- 他の大学では得られないような貴重な知識を身につけていきたい。また、人間についてあらゆる面からいろいろと考えてみたい。
- 勉強面でも生活面でも楽しい時間を求め、自分が興味のあることにたくさんとりくみたいです。
- 社会科学をやりたい。高校でやった日本史、世界史に続いて。チャイ語。広く人文と社会科学を学ぶ。
- いろいろ
- 理系科目を中心に勉強しながら、文系科目も勉強して視野を広げたいです。総合人間学部は科目を自由に選べるので、目標をもってムダになったり単位をあまり落とさないように選びたいです。
- 自分自身、何を学びたいとか、将来どんな仕事につきたいかといったことが漠然としているので、はじめはさまざまな分野を積極的に学んでいきたい。
- 自分の教養を高めること。
- 総合的で実践も含めた京大ですることが有利な勉強。
- 学力、および人間力を養うこと。多分野に渡る知識を身につけ、多角的な観点が持てるようになること。
- とにかく色々なことを学びたい。そのために総合人間学部を選んだ。だから、迷う程多くの、欲張りとなる程魅力的な講義があるのはうれしい。
- 専門知識はもちろんだけれど、それだけにとどまらない。幅広い分野に渡る教養を身につけたい。講義や部活動などを通して留学生と交流するなど国際的交流をしたい。
- 社会で活躍するために、また人間として成長するために、教養を身につけ、色々なことを知り、経験し、多くの人と出会いたいと思う。今までしてこなかったこと、興味のあることに積極的に挑戦追究したい。授業・大学の勉強に熱中するだけでなく、サークル活動など、色々な人達と関わっていき、有意義な大学生活にしたいと思う。
- 広い視野と表現力、コミュニケーション力。歴史、哲学などを通して先人たちからいろいろなものを取り込みたい。言語力や自己表現力、広い視野、見識を身につけて世界に通用する人間になりたい。
- できるだけたくさんのことを学べれば良いと思っています。海外留学を経験してみたいです。
- とにかく第一に自分の知的好奇心を満足させたい。興味の幅が広い（と、自分では思っている）ので、それらを学び、統合して一つの“結果”にまとめていければと漠然と考えている。今の興味の中心は、社会、論理、語学、宗教、生態、量子。
- 環境問題解決に少しでも貢献したいので、そのために学ぶべきことはすべて学びたい。野球サークルに入って、純粋に野球をしたい。京大生としてふさわしい人でいたい。
- 国際交流を通じて、様々な価値観に触れたいと思う。
- 4年間 (+α) 楽しむ。人間・社会に関する教養を深める。
- 語学力を身につけたい。また、日本や世界の国々の歴史・文化や国際関係を学んでグローバルな人間になりたいです。
- 多様な分野を理解し、1つの事柄を多角的に捉えられる能力を養いたい。
- 自分が何を求めているか、どんなことに取り組みたいかを発見し、それを実行していきたい。
- 求めるものは、環境はもちろんのこと、何より人材の良さです。教員も他大学より素晴らしいであろうし、共に学ぶ仲間も素晴らしい資質を備えた者であることを期待し、自らもその中で学ぶことでいろんな意味での「人間力」を備えたいと思います。
- 主に国際関係について学びたいと思っています。国際情勢は、ある一面からだけの視点では、とうてい理解しきれないものだと思うので、総合人間学部では、歴史、法律、政治など、なるべくたくさんを学び、視野を広げ、深い世界の理解につなげたいと考えています。また、国際的な場では、もちろん語学が必要不可欠なので、この大学のプログラムを最大限利用し、英語、フランス語、中国語などを身につけられたらよいと思っています。自分から積極的に取り組めば、多くのことを学べる大学だと思っているので楽しみです。

- 環境問題について、人間がやってきたことの尻拭いをしたいという現在の漠然とした目標を具体的にしていくための知識が欲しい。
- 総合人間の学部名にかかげられる“人間”について多面的考察し、理解を深めたい。また、複雑化する社会の中で生まれる、複雑な人間関係、及び、それに伴う社会問題に対して、自分の知識を還元していきたい。非常に抽象的なテーマではあるが、在学中に自分なりの“人間”像を確立し、社会貢献の礎えとしたい。そのために、心理学や自然科学の人間を対象とする科目に文・理両面からとりこんでいきたいと思う。
- 自分が本当に勉強したい分野を見つけて、将来なりたい職業を探したいです。とにかく、いろんな分野の幅広い知識を身につけたいです。
- 人間の本質を追求したい。自分とは何かを分析したい。
- 自分の進路は文系にしようと思っているが、あくまで知的好奇心を満たすために物理学をやろうと思う。
- 英語と中国語を身につけたい。
- 一つの専門知識を深めるばかりでなく、様々な学問に触れ、(手あたりしだいにならない程度に)教養を深めたい。そしてそれをバラバラのままにせず、できれば体系化して吸収できればと思う。
- まずはとにかく様々な方面の知識を吸収し、それらを基として様々な思考していきたい。それとともに将来自分がどの方面へ進むのか、進学か就職か、などについてある程度の方向性を決めておきたい。留学もしたい。
- 1つの分野だけでなく、多くの分野を学び、そこからいろいろと応用して、どんなことにも対応できるような人となり、また、健康で過ごせるよう体力づくりもしていきたい。
- 主に環境問題について学びたい。また、それを解決できるような人になるよう、人間的に成長したい。(国際的に活躍できるような行動力を身につけたい) また、可能ならば、総人以外の学部の授業も参加して専門性も身につけたい。
- 自由な教育の場で多種多様な学問に関する幅広い知識を大学生活の間でしか味わえない人間関係を求めて、時間が足りないと思えるほど勉強にはげみ、様々な人とのふれあいを通して、幅広い視野を持てるように頑張りたい。
- 私は京都大学で、自由に勉強に励める環境を求めます。やりたいことは山ほどありますが、その本質や自分への適正は全く分かりません。ですから、まずはそのやりたいことをすべて実行に移して、明確なビジョンを持てるようになりたいです。
- まずは、語学をしっかり学びたい。1回生の間は幅広く学び、自分のやりたいことが見つければ、京大にとどまらず、海外でも学びたいと思っている。また、様々な価値観をもつ友人をつくれたら・・・と思う。
- 自分が本当に興味のある分野、自分に向いている分野を見つけ、他の関連分野や、そうでない分野の基礎知識を身につけながら、その分野を専門的に学びたい。
- 僕は京都大学に常に好奇心・向上心を持たせてもらえるような講義を求めています。勉強・サークル共に能動的に取り組んで、これからの4年間を有意義に過ごし、人間的に大きく・深く成長したいと思っています。
- レベルの高い学問をしたい。
- 自分の進む分野を、様々な学問に触れて見つけたい。社会性を身につけるために、いろいろな人に会いたい。
- 何がやりたいか、自分の方向性を探す。理系文系の枠を越えて学ぶことで視野を拡げたい。
- 中学・高校と一貫校に通って勉強し、成績もそれなりに良かったけれど、自分が大きな知識を身に付けたという気持ちは(当然ながら)全くない。逆に勉強すればするほど、自分の知識の薄さ加減を痛感させられてばかり。自分は生物や化学に興味をもって勉強してきたが、その得意科目さえ知らないことが多々あるし、最先端の科学でだって分からないことは多い。だから、自分は、大学で、自分の知らない多くの知識を得たいし、将来は自分が新しい発見をして発信する側の人間になりたい。
- 主に基礎。
- 今まで学んだことに対してのさらに深い知識や、また、これまで触れたことのなかったような知識。今のところは学問に励むつもりです。
- いろんな分野の勉強をして、その中から自分に合ったものを見つけない。アルバイトやサークル活動を通して、いろんな人と出会いたい。
- 目標の決定、そのためにいろんなことを経験したい。
- 異なる人生観を持つ多くの人と接することによって、自分の人生をさらに深いものとし、自分の進む道を決めることをまず第1に取り組みたい。
- 勉強の面でいえば、工学から政治・経済まで、様々な分野において「発想はいいが実用化にはほど遠い」というような、未開発な物事に触れるチャンスがたくさん欲しい。そういった物事から刺激を受けたい。そのために自分が取り組もうと思うことは、自分の興味のある講義・授業にはひるむことなく参加し、高校までは苦手だったような社会学系の学習も進めたい。また、勉強以外への活動(サークル・バイト)における人との交流も行いた

い。

- 主体的に考える姿勢を確立できる場の提供。社会学に主に取り組みたい。
- できるだけ色々なことを学んで将来に役だてたい。交友関係も広げたい。
- 政治に関わる勉強をしたいので法学・政治学を中心に学びたいが、地球環境などを学ぶために理系の知識も身につけたい。また、体力を強化したい。
- 超一流の教授の授業を受けて、知的好奇心を満たすこと。アラビア語を本格的に勉強する。
- 仲間と切さたく磨ること。仲間とあらゆる問題について議論すること。自分自身も新聞や本や授業でいろんな事実（あらゆる方面）を知り、自分なりに考えること→できればレポートにまとめる。体力をつけること。→いでも自分らしく行動するために。親友をつくること。本を読みあさること。職業決定。自分の欠点を改善すること。自立すること。表現力を鍛える。論理的思考を鍛える。論文を書く。
- 何種類かの外国語を学んで、コミュニケーションの道具として活用し、またその背景にある文化を学びたい。欧米地域以外の文化について知り、今後の文化のあり方について考えてみたい。文化と音楽のつながりについて考えてみたい。
- 自分の知的好奇心をそそられる講義をえらんでそれを深くやる。1つのテーマについてあらゆる角度から勉強してみたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 文系科目を多くとるつもりでしたが、理系科目もいくつかとって幅広く学びたいと思います。
- 広く浅く、時には深く。
- 専門教育を受ける前段階として、その基礎講座のみならず、幅広い講座を学んでいきたい。
- 他国や昔の価値観や文化など
- 高校では出会うことができなかった、高度な学問を学び、視野を広げる。
- 数学を中心として理系科目を学びつつも文系科目を取り入れていく。
- 自分は理系入学だけど、心理学とか文系っぽくても興味のある学習をしたい。いろいろ授業をのぞいてみたいと思う。
- 言語比較による思想行程の理解。物理学による運動予測。
- 自分の専門と他の分野が重なり合うところ。
- 自分は理系ですが、文系の科目にも多く関わりたいと思う。
- 法律・経済・哲学といったこと。他に様々な言語に対する理解を得たい。（単なる会話目的でなく）
- 丸山教授、林教授らの方々のおっしゃることに非常に同感します。大学での4年間は専門ではなく、なるべく教養を重視したいと考えています。スペシャリストよりも、ジェネラリストになることを希望します。過去の偉大な哲学者の多くが、また同時に優れた科学者でもあったことを考えると、やはり幅広い視点を持つことが大事だと思います。
- 社会学や政治学
- 「大学を出た者がそんな事も知らないのか」と言われることがないように、なるべく広い分野の勉強をしたい。特に自分はA群に弱いようなのでその補強をしたい。
- 世界文化や地理、自然環境とか。
- 卒業後、社会に出た際に、直接貢献しうる学問の礎となるものと、同時にそれと関係なく、自分の性質、価値をより深めてくれるもの。
- 現在の英語の背景にある歴史、思想などもからめて学んでいきたい。
- 「今はもう理系科目はあまりいらなかなあ」と考えていたけれど、今だからこそ理系科目をとるべきなのだと感じました。ポケットゼミや国際教育プログラムは非常に興味深そうに思われるので、ぜひ履習したいと思います。
- 授業内容をじっくり見てから決めさせて。
- 多面的な考え方。
- 文系科目もしっかり学びながら最終的には大学院まで続くような理系科目の勉強をしたい。
- なるべくたくさんの分野の授業を受けたい。
- 専門的な学習に入るために必要な知識を幅広く学びたいと思う。特に、数学、物理等の理系の学問の概念も含め、

基礎的なことをきちんと身につけたい。

- 4年かけて自分が興味を持ったこと、持てることを確実に学んでいきたいと思います。もともと文系だか理系だかよくわからない上にうつり気なので、自分に一番合うものを探していきたいと思います。
- 理科系の科目をせまく深く。
- 文・理の枠にとらわれず、様々な分野のことを学び、教養を身につけたい。
- 周りに流されない自我
- 色々
- 今までに学んだことのない分野。
- 文系・理系のわくにとらわれることなく広く学びたい。自分は文系だから、理系科目も学ぶことによってグローバルな視点で物事を見れると思うし、そのことが必要なのだと感じた。
- 特になし
- 文系科目とつなげて、総合的な思考力を高めることのできるB群科目をしっかり学びたいと思います。
- 基礎のある能力のためのこと。基礎の自然科学と関連していく文系科目。
- 古賢の思想・先人の行程・積み重ねられた科学技術等々。
- すぐには役に立たなくても、自分の考えの幅を広げられるようなこと。
- 1つの分野にとらわれず、多くの分野について学びたい。
- 自分の好きな範囲の学問だけを履修するのではなく、基本的な根幹部分は重要だと思うので、なるべくまんべんなく身につけられるよう勉強しておきたいと思います。
- 物理学を中心として科学と人間との関わり方を知りたい。
- 具体的な対象は見つからないが、好奇心だけは強くなった。
- 興味あるものを幅広く学びたいと思います。
- 自分が望む専門分野はもちろん、それ以外の幅広い分野。
- 文系・理系を問わず幅広く学びたいと思う。
- 万遍なく学んで考える姿勢。
- 広く。
- これからゆっくり考えます。
- 基礎、特に自分が将来、研究していきたい分野を身につけていきたいと思う。
- ものごとを考えるうえで基礎となるような全体的・相対的な視点を得たい。
- 文系であるからといって文系科目のみを学ぶのではなく、自然科学系の科目を取って、新たな見方を身につけたいと思いました。
- まずは外国語
- 英・仏語など、語学の面で国際レベルで通用できる能力をつける。
- 哲学等に興味があるが、限定せずにB群の科目にも積極的に取り組み、幅広い分野を学びたい。コンピュータ関係をやってみたいです。
- 知識というよりセンスを身につけたい。
- 自分のやりたい専門科目の基礎をなすものと、それとはほとんど関係のない興味深いもの。
- 一回生の間は時間割でほとんど決まっているので、自分の興味がなかったものでもやってみて、新たな興味を見つけたい。
- 哲学や社会学、数学
- 総合人間学部の単位についてわからないのですが、やはり自然科学系を学びたいです。
- 具体的にはまだ定まっていなくても、幅広く教養を身につけられるように文・理の区分を問わず学んでみたい。
- 教養教育の講義内容だけでなく、それら全体を自分の研究分野の土台として活かしていきたいと思いました。具体的には自然科学の物理・化学・生物・地学を中心にして、文系科目の歴史などをバランスよく学びたいです。
- 上の思いがガイダンスを受けてさらに深まりました。求める物と大学の指針が一致していることが分かりました。
- 役立ちそうなこと、おもしろそうなこと。
- 自分で学習する姿勢。学習したことを実生活に生かす方法。
- 理系科目も学ばなければいけないようであるが、できることなら、もっと文系科目がとりたい。文系科目の方がおもしろそうな科目が多い。
- 総合人間学部生がどのように単位をとっていくか、今回の説明ではよくわからなかったため、何とも答え難いです。しかしながら、A群科目に学びたいものが多くありますので、きっとA群科目で時間割が埋まることになるだろうと予測できます。

●様々な分野における基本的な考え方。

○できるだけ多くの分野から、自分の専門でないものも多く学びたいと思います。単位を取るために授業を選ぶのではなく、限りのある時間の中で、興味を持てるものを選びたいと思う。

●哲学のようなもの。高校では学ばなかったような数学。

●いろんなことを学びたいです。

●自然科学は化学と数学しかやってないので物理をやってみたい。

●生きる智恵

○哲学を学んで広い視野をもちたいです。あと、高校の時は歴史をほとんど勉強しなかったので、余裕があったら、歴史も学んでみようかと思っています。

●文理問わず学ぶことは必要なんだということであらためて感じた。理系でもA群科目にも興味をもって学びたい。

○今まで学ぶ機会のなかった分野

●あまり多すぎないこと

●言語科目。情報・コンピュータにまつわる理系科目。

●高校までは学ばなかったようなことをたくさん学びたい。墜落しないよう、強い意思をもって学んでいきたい。

○文系科目しかとらないつもりだったけれど、理系科目も学ぼうと思った。

●環境問題に自分のような文系の人間が関わっていくために必要な、自然科学などの知識、また、人間的な幅を持つために色々な分野のこと。また、興味ある分野の教養を深めたいと思う。

●僕は文系としてこれまでやってきましたが、文系理系の枠にとらわれずに広い教養をつみたいです。

○美術関係のことを学びたいです。

●自分がしたいと思っていることと、大学がすすめていることの方向性が似ていると感じた。とにかくやってみようと思えることをひたすらやっていきたいと思う。

●高校時代にできなかった日本史が実は好きなのでやり直してみたい。

●1の目的を達成するために、その基礎となる語学と、他の自分の興味のある科目に分けて学びたい。

●好奇心のおもむくままに、様々な分野の学問を幅広く、質・量ともに充実させて学びたい。

○やっぱり語学をきちんと学びたいと思いました。また、B群の科目も理系っぽいけどおもしろそうなものがあったので広く深く色々学びたいです。

●薬学系統・国際関係 etc.と学びたいことは多岐にわたっているので、色々な講義を受けたいと思います。

●取りあえず情報系。それ以外は全然未定です。文系で入ったが、理系科目も大いに学んでいきたい。

●主にA群の歴史系を学びたい。また、B群等でも情報処理関係の技術を身につけたい。

○1でかいたように、世界の国々を理解するにはあらゆることを知る必要があると思うので、なるべくたくさんのことを教養教育で学びたいと思います。この教養教育では、説明でもおっしゃったように理系科目であっても、決して“いらぬ”とは言えないはずなので、自分のやりたいことに直結しなくても、自分のこれからの土台として、学びたいです。また、もちろん自分のもともと学びたいものについても知識の暗記にならず、実際に活かしていけるような勉強のしかたをしたいです。

○柔軟であろうとしても自分の現在の考え方に固執するところがあるので、似たような考えを持つ人、対立的な考え方もつ人、様々な教員の授業を聞き更に深い世界観をもちたいと思った。具体的にはまだわかりません。

●1回生では、総合人間学部において2回生以降の所属学科を決めるために、文・理両面の基礎を学びたい。それは、そのまま、専門を学び深めていくための基礎となると思うからである。2回生以降は、所属学科に系統に従いつつ、幅広い知識を身につけたい。

○文系で入りましたが、B群もたくさん学ぶ機会があるので挑戦したいと思います。

○心理学系。幅広く科目を選択して1年後に何を専門系にするか考えたい。

●せっかく総合的にものを学べる所に来たので、様々な分野の学問に取り組みたいと思う。

●高校の時、苦手な物理や日本史などははなから捨ててしまっていたが、再び挑戦してみようという気になった。上に書いたように教養々と気張らず、少しずつ取り組んでいきたい。

●私はもともと理系だが、総合人間学部に入ったからには理文問わず、様々な学問を学びたい。とは言え、おそらくは将来理系の方面へ進むので、そちらの教育の方が多くなるだろう。

●今まで苦手、敬遠してきた文系科目に力をいれ、文・理問わず、幅広い分野に触れたい。また、自分がやりたい「運動科学」を中心にいろいろと学んでいきたい。

●多様な社会問題に対応できるよう、幅広い教養を身に付けたい。自分に必要な事は何かということ常々考え、文理を問わずに色々な講義に参加したい(もちろん、自分の能力的、時間的限界を考慮した上で)。そのためにも、

ツールとしてではなく、異文化理解のための外国語や自然科学等の基礎はとても重要だと思う。

- 様々な人の考え方・知識をある程度理解し合えるように幅広い視野・知識を持つこと。
- 文・理系の枠にとらわれずに自分の興味あるものを貪欲に学びたいと思います。
- 自然科学はあまり取りたくないと思っていたけれど興味のもてそうなものを探して履修したいと思った。ポケットゼミは是非履修したい。
- できるだけ様々な分野の基礎をしっかり身につけたいと思う。
- まだはっきりと決まっていますが、将来専門性を活かせるようなことを学びたいと思っています。
- 将来、社会に出て役に立つことだけでなく、色々な事を学びたい。
- 今興味を持っているのは理系の分野ですが、他にも哲学、法律、心理学も学びたいと思います。
- 無理の無い程度にA・B群広くいろいろ取りたい。
- 高校では理系のくせに数学は割と苦手、日本史はかなり好きで古典は大好きだった。そんな偏屈(?)だったけど、そのぶん日本史や古典が理系の科目に与えたよい影響も体感している。だから大学でも、好きなコトを広い分野にわたって学びたい。
- 外国語に興味があるので、第一、第二言語ともに身につくよう努力したいと思います。
- まず自分の興味のある分野の講義をとり、教養を身につけたいです。
- 幅広い知識
- 雑学を学ぶぐらいのいきおいで、自分の興味ある分野
- 深くつき進んでいく前に、まずは多くの学問の入り口に立ってみたい。また、ひとつの学問を他の学問へどのように応用できるか考えたい。
- 文系、理系を問わず、あらゆる学問・分野における根本の考え方を主に習得したい。
- 文系科目にとらわれず理系科目も積極的に受講したい。
- A群中心に学び一見専門からはなれていそうなB群にも力を入れたい。
- 文系だけれど理系分野も学んで視野を広げる。英語とアラビア語を深くまで学んで文化の多様性を肌で感じる。
- 幅広い知識を身に付けて、一つの問題に関してあらゆる見方・考え方ができるようになりたいのでいろんな分野の科目を履修したい。具体的には現代の諸問題に関する事。
- まだ確定していないので、色々体験してから考えようと思う。
- 具体的には大澤真幸先生の社会学の講義、小田伸午先生の運動科学の講義、この2つは受験前から受けたかったので。まんべんなくとる。

(2) 文学部 (アンケート提出率 96.4%)

Q1. あなたは京都大学で何を求め、どんなことに取り組みたいですか。

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 高校ではできなかったことなど、さまざまなことについて多くのことを体験したい。
- 将来を真つ当な方向に軌道修正し、近所のお年寄り方にあらぬ噂を立てられないような生涯を送ることを目指す。
具体的には哲学や宗教を通して人間の異なる価値観について学んでゆきたい。
- 歴史学について詳しく学習したい。また幅広い知識を得たい。
- 自分の目標を達成するために助けになる学習をしたい。
- 高校までの科目の枠にとらわれなくて、自分の関心のあることを学びたい。そして京都大学で学び、生活していく中でいろんな刺激を受けて、受け売りではない自分の考え方や創造性を伸ばし、何かつくり出せる人になりたい。
- ・色々な価値観を持っている人達と出会って、自分の視野を広げたい。
 - ・海外留学をしたい。
 - ・新たな外国語を習得したい。
- 文学や社会についての知識を深め社会に通用する人間になりたい。また少人数のゼミなどを通して自主的な研究をしたり、自分の考えを持ち表現できるようにしたい。
- 第一に現在望んでいる職に就くための知識、技術を基礎的な事のみならず高度な事を習得できるようにしたい。またその職に関する興味を更にかきたてられるような学問で今まで知る事のなかったものに出会いたい。第二に上記のようなものだけでなく生涯にわたって楽しみ、続けられるような趣味としての学問やこれまでに知る機会のなかった自らにとって全く新しい学問を見つけない。第三に、地元を離れほとんど知人のいない地で授業、サークル、行事などを通して新しい人間関係を築き、楽しんで学べるようにし、また親のいない中、自律的な生活ができるようにしたい。
- 自分の好きな分野の学問を学んで、積極的に様々な取り組みに参加したい。
自分から積極的に学ぶ姿勢を身に付け、社会に出て恥ずかしくないような人間になりたい。
たくさんの友人、知人を作って人間の幅を広げたい。
- より高い教育の質を求め、自分の興味のあること、自分の知識を増やすことのできることに取り組みたい。
- 自分がやりたいと考えている歴史に関することをいろいろな角度から眺めてみたい。
- 学部の枠にとらわれず幅広く様々なことを学んでいきたい。言語学や心理学、哲学等興味のあるものをやってみて、特に関心のあるものを専攻として深く学んでいきたい。
- 心惹かれる授業が多くあるなかで、本当に研究に熱中できるものを見つけそれにうちこみたい。
- 様々な授業に出ることで高校までの視点とは違った視点でものを見、考えていきたい。同様にたくさんの人と出会いたいと思う。『新しい世界』に触れてみたい。
- 自分の興味関心の方向を知りたい。積極的に物事に挑戦すること。
- 考え方や育ってきた環境の違う様々な人々と知り合って自分の視野をより広げていきたい。そのために教授の方々と親交を持ったり、サークルでいろいろな学部の人達と交流を持ちたい。
- 様々な文学作品に触れ、内容を理解するとともに筆者の「人間」のとらえ方を知り、自分自身で「人間とは何か」を模索したい。そして高度な精神にたどりつきたい。当面はその基礎段階として、安定した語学力を身に付けたい。
- 一番求めているのは語学力を高めること。異なる文化の人々と交流すること。高校まではそういう機会が十分でなかったため、大学では積極的に異文化交流をしたいと思っている。その活動が翻訳という自分の夢に生きればよいなどと思う。
- 4年間で、自分なりの世界観、社会観を形成したいので、授業、読書、サークル等を通して知識を深め、また自分で考えたい。それと人前で意見を述べるのが苦手なので、そんな性格を少し変えたい。そのために勇気を出して様々な活動に参加したい。
- 知的好奇心を満たすため幅広く講義を聞く。
- 歴史の探究。総合的な知識のかくとかく。
- 自分が興味を持った分野を思う存分深く追求できる環境を求めます。色々な分野に手をつけて幅広い価値観を養いたい。
- いい教育
- 自分の専門とする分野以外にも広く教養や見識を得る。

- 高校以上に自主性のある勉学（特に歴史と語学）、多様な経験（アルバイト、旅行など）、部活（サッカー）
- 人との出会い。知識や教養を深めたい。
- 様々な分野にわたって教養深く、自分の頭で考えられる人になりたい。以前から興味があった哲学や美術史などについて専門的な部分に触れ学んでみたい。
- 日本史、世界史、古典を専門的に学んで詳しくになりたい。今まで興味の持てなかった分野の面白さを再発見したい。
- まずは様々なことを学んで自分の世界を広げていきたいと思う。その中で自分が最も興味を持てるものを見つけて、それを深めていきたい。あとは友達をたくさん作って青春したい。
- 日本史を詳しくやりたい。特に戦国時代についておたくぐらいになりたいです。また運動関係のサークルに加入したい。
- 宗教、思想の観点から日本人とは何なのか。日本人が何を考えているのかを考えることにより、日本人の無意識を探りたい。
- よく学び、よく遊ぶ。即ち勉強もするが、友人との交流等も大切にする。
- 教養、知的探求心の充足、視野の拡大を求め、自分にあった学問研究に取り組みたい。
- 京大で東洋思想、仏教を学びたくて京大を志望したので、東洋思想、仏教を学ぶことを中心としつつ広い視野を持つようになるためできるだけ様々な分野の授業を受けたい。
- 何もかも忘れて打ち込めるほど熱中できることを見つけない。そのために大学の内外でとにかく幅広くいろいろなことに触れたい。
- 自分が興味をもっていることを深く掘り下げていきたい。
- 多くの授業に参加し、教養を深めたい。特に美術史について取り組みたい。
- まずは何があるのかを知りたい。
- ・変な人に出会い、自分の世界を広める。
 - ・哲学を通して法律に取り組む。
 - ・自由の学風の中で自分自身を理解する。
- 中学の時から学んでみたい学問があり、それに関するよい授業が受けれると知り京大に入学しました。高度に専門的な研究とともにいろいろなことを研究している教授に触れ合いたらと思っています。
- 人間の「死」と「生」について深く考えたい。
- 幅広い学問を学びコミュニケーションをしっかりと取れるような人間になれるよう頑張りたいと思う。
- 物理のできる文学部生になる。
- いろいろなことを勉強したい。
- 自分の興味のある学問についてより深く勉強したい。なりた職業になるための勉強は予備校でやれまいと考えているので京都大学では自分の好奇心の向くまま勉強やサークルに励みたい。
- 自分が興味のあることを見つけれられるような授業をして欲しい。興味のあることをみつけてそれに取り組みたい。
- 今まで高校ではできなかった、求めてこなかったような深い勉強あるいは学問の原点、源流となるようなことを学びたいと思う。生活面ではいろいろと新しいことに挑戦したい。
- 特になし。自主的に楽しく過ごしたい。
- 自分と違う価値観を持った友人を求める。違う自分を発見したい。
- 中学、高校ではできなかったこと。本物の学問をしたい。
- 興味のあることについてたくさん学んでいき、自分がやっていくことを探し、それを深く学びたい。外国語など国際的なことも多く学びたい。
- 先ず幅広い教養を身に付けたいです。そこから自分が興味あることを見つけ出し、その分野について知識を深めたいです。
- 自分にとって本当に大切なことは何か。そしてこれからどういった方向に進んでいくべきかを見つけない。そしてそれと同時にいろいろな考え方を持った人と出会って自分の考え方の幅を広げていきたい。
- 教養を身に付けたい。勉強による教養だけでなく人と直接接することによって得られる経験を大事にしたい。
- 様々な知識や考え方を身に付けたい。英語とフランス語を実際に運用できるレベルまで高めたい。
- 自分がまだ知らないことの中で、興味を持って取り組んでいけることを見つけない。そしてそのような場であってほしい。今のところ心理学に興味があるが、それと決めずにいろいろなことに挑戦したい。
- 自分の興味のある学問を分野を問わずにやりたい。
- 興味のあることをどんどん追求し、中身ある人間になりたい。そして様々な人と交流したい。
- 考古学、言語学における深い教養の研究
- イメージはあるが、具体的には決まっていない。京都という町にいることをいかした活動に取り組みたい。

○・社会状況の把握

・諸問題についての判断上の向上

- 幅広い教養を身に付け、将来のためになるような力をつけたいと思う。
 - 時間の許す限り書物を読み、サークル活動等を通じて人々との交流を多く取りたい。
 - 思考の基本となる「ものさし」を自分の中に作り上げたい。
 - 京都大学は低次元の流行に左右されず、確かな真理を追求するための学問を行ってきた大学です。私はこの京都大学で、真に価値あるものは何かを探求し、確かな世界観を築くことを目標としたいと思います。
 - とりあえず清く正しく生活して行きたいと思います。
- 最近、漠然とですが、自分の興味ある分野がつかめてきました。それは勉強もですが、様々な人から影響を受ける機会を得られたためでもあります。京都大学では授業や読書そして個性的な人々と接し、自分の視野を広げたいと思います。

○知識、運動

- 自分の中で興味があるものを納得するまで研究したい。
- 自由の思想と学風のもと、自ら考え創り出す為の基礎となる知識、教養を身に付けることを求め、哲学、社会学等の人間とは何かというテーマを自分なりに考え出すことに取り組みたい。
- 人生において価値のある学問。夢の実現に向けてできること。
 - より豊かな人間関係と教養を求め、そのために様々なことに取り組みたい。
 - 幅広くいろいろなことを勉強できる場所だと思うので、それを活かしてしっかり勉強したい。
 - 宗教、哲学、心理学、社会学、歴史に精通することで、より深くドストエフスキー、カミュ、カフカといった外国文学を理解できるようになりたい。
 - 専門的な知識を求めて自主的な勉強に取り組みたい。
 - あまり専門的にならず、広い視野でいろいろな物事を学びたい。今とは別の角度で世界を見られるようになってから次のステージに行きたい。大学には学問を進めるなかでよりアドバイス、指針をもらいたい。
 - 幅広い分野の学問に触れて何でも屋になりたい。そしてゆっくりと自分の最も興味を持てる学問を見つけない。
 - 人の心と心を通わせる手助けをするための基盤となる知識、感性を育てるための学習や交友。
 - 日本史の勉強がしたい。その研究方法などが学べればよいと思う。
 - 様々な学問を学んだ上で哲学に取り組む。勉強とサークル等とバイトの三つをしっかりとこなす。
 - ロースクールに行くのに十分な勉強をしたい。
 - 自由の学風に則り自主性、自立の精神を高めたい。自主的に行動できる行動力、人間性を養いたい。
 - 学識のみならず発想力や応用力、指導力など人間として重要な力が身に付くことを求めているので、数多くの授業に出て様々な内容を吸収することを前提とし、クラブや学園祭などにも積極的に参加していきたい。勉学では、哲学系、社会学系など様々なものに興味があり、何に重点的に取り組むかはまだ決まっていません。とりあえず幅広く学んでいきたいです。そのような過程で、広範囲に及ぶ人間関係なども築いていけたらいいと考えています。
- 文化人類学がしたい。特にダンスに関して今は興味がある。土着の舞踊と現地の人間の生き方を研究したい。またダンスというものを通して人間同士のかかわり、距離の取り方がどうかかわっていくのかについて興味を持っている。身体言語とか・・・今はまだはっきりとしたビジョンを持ってはいないけれど、ダンス以外でも調べてみたいことがあれば、いろんなものに触れてみたい。そして人間や自然に対する考察を幅広い視点から深めたい。
- 西洋史を学びたい。私達の日本人とは違う西洋の人々の考え方、ものの見方を理解したいと思っています。
- 今まで受験勉強ばかりという幅の狭い勉強に偏っていたので、文学の歴史など自分の興味のあることばかりでなく、法律や経済、数学など様々な分野のことに出会いたいと思います。
- 幅広くかつ系統だった教養を学びたい。
 - 幅広い知識を得る機会を求めます。専門的な研究に取り組みたいです。
 - 古代の偉人達の思想を書物などから学んで参考にして自分なりの考え方を構築していきたい。
 - 言語学などを通して言葉の働きを学びたい。また他の学問とあわせて論理的思考力を養いたい。
 - 歴史について多くを学びたい。
 - 決断力向上（自主的な問題解決）
 - 社会への適応
 - 振り返ったときに、向上したと思える力を何か
 - 論理的思考
 - 話のタネ作り
- 私は京都大学で最も興味のある語学をはじめとして、様々な分野の学問に一生懸命取り組み、与えられた環境を最

大限に生かして頑張りたいです。また寮、クラスだけでなくサークルやバイトなど多くの場で友人をつくり、互いに高め合える関係になりたいです。

○将来に向けた準備。留学したい。

●とりあえず興味をもったことに積極的にチャレンジしてみたい。(部活とか含む)

●専門分野についての知識と、物事を論理的に捉える方法の習得。社会についての一般的教養。経験。

●自分の希望する専門の知識を蓄えるための環境を求めるとともにあらゆる範囲にまたがる広範な知力の土台となり出発となり、今後の知的活動の前提となる高度な一般教養。

●興味のある東洋史の勉強や、文学部の守備範囲やそうでないものを含めて学んでみたいと思う学問を積極的に学びたい。またサークル活動等に参加して広い交友関係を作りたい。

○すばらしい講師と環境の中で、幅広い教養を身に付けるとともに社会に貢献できるような自分の専門分野を磨きたい。

○・幅広い教養の獲得

・自分の専門分野を中心とした独創的な自身の価値体系の形成

・年齢、学年を超えた多様な人々との交流

○特に語学に力を入れたい。サークルでは音楽系のものに入りたい。

○自分から積極的に行動を起こし、多様なことを学び取る姿勢が要求される大学であると思っているので、受け身にならずに自分が今まで敬遠してきたことも何でもやってみようと思っています。様々な人との出会いやサークル活動の経験を通じて自分の人間性をみつめることができれば良いと思います。

○生涯の友人を得る。今後得られない学生という守られた身分で使える自由な時間で、大学で教養を深めつつ、社会勉強、友人の輪を広げたりする。自分の最も興味のある事柄を見つけるため様々な分野のことに携わる。

○・様々な考えを持つ人々と出会うことにより、自らの思考を深めたい。

・世界各地の一般庶民の視点から研究したい。またそれにより人間の普遍性を探りたい。

●人生観か世界観を広げて、大量消費生活から脱却した心の豊かな生活を探る。

●研究、仲間

●求めるものは知識。取り組むものはまだ決まっていない。

●自分の人生の目標を達成するための知識と力を身に付けるとともに、社会で立派に生きることができるよう教養を学ぶ。教育とは何か。どのような教育を子ども達に与えるべきかを真摯に考え、教科の日本史とともに深く考察する。

●負けずに全力を尽くしていきたい。

●実験心理学を主とする心理学の研究

○京都大学の自由の学風の中でいろんなことに挑戦して自分の経験の幅を広げたい。

○自分の情熱を傾けられる場所を求める。今までに経験のないことをしたい。

●開かれた知識を身に付け、多様な社会に対応できる知識を身に付けたい。だから京都大学には様々な知的な場を提供してもらいたい。またいろいろなことに積極的に取り組みたい。

●・国家I種合格

・経済、政治、経営、心理、社会学を学びたい。

・教養を高めたい。

やりたい勉強が多すぎて不安です。

●文系というカテゴリーにとらわれずグローバルな事象を研究したい。

●自分の好きなことを思う存分学びたい。

●地理の研究をしてみたい。

○幅広い知識を得たい。社会生活を営む上での力を人々との交流を通して身に付けたい。

○自分の興味のあることをどんどん学び、将来自分のやりたいことを見つけたいと思っています。また英語をもっと勉強して使いこなせるようにしたいです。海外留学もできれば経験したいです。また個性豊かでそれぞれに魅力的であろう周囲の人々に触れることで新しい発見ができるであろうと楽しみにしています。

○将来生計を立てていくための術を身に付ける。

○モラトリアムのための時間と人間性を養うため雑学

●新しい交流、サークル活動、今までできなかったいろいろなこと。

●自問自答すること。

●大学でしか得られない専門的知識、また広い一般的教養を学びたいと思っています。さらに普段の活動ではクラブ活動に積極的に取り組み、大学でしか得られない体験をしたい。

- 高校では学べなかった学問。留学生との積極的な交流。話す能力をつける。
- いろいろな人と交流して視野を広げたい。一般科目の中でやりたいことを更に模索したいが、今のところ心理学を学びたい。
- 将来自分のつきたい職業を見つける！！
- 民俗学等に興味があり、それに関する研究がしたい。京大にはこの分野の教授がいらっしやらないとも聞いたが、自分次第で自由に研究できるような大学だと聞いたので、ここに来たいと思った。また興味ある分野の知識を深めるだけでなく、様々な人と出会い、様々な考えに触れ教養を高めたい。
- 私が京都大学で求めるのは様々な人との出会いです。通信制高校にいたため、勝手にできた分やはり他人とのかかわりが薄くなったので。部活やサークルに関心があります。また学業にしっかり取り組みたいです。興味があるのは日本史や東洋文化ですが、今まで手をつけたことのない分野も学びたいです。
- 研究者となるための知的、精神的、身体的基盤の確立、自己探求できる環境を求め、教養を身に付ける術を獲得することに努む。
- 僕は将来どのように生きるべきかを考える為に京大に入りました。京大では幅広い分野の学習をすることで、自分が社会でどのような役割を果たせるかを見つけ、京大で身に付けた力を大いに活かせるようにしたいです。
- 自由に責任を持って行動したいと思う。
- 自分が本当に興味のあること。
- 知識人として必要な教養を持ちつつ自分の興味のある東洋史学の分野を究めていきたい。
- 長い歴史の中で数々の偉大な哲学者を世に送り出してきた京都大学の文学部へのあこがれが当学部を受験した動機でした。故に学びたいことは、哲学。立派な研究者になりたいです。
- 今までやりたくてもやれなかった哲学、思想系の勉強に思う存分取り組みたい。思想、音、言語、歴史、文化の五つを結びつけた勉強をしたい。
- 美術方面について突き詰めるための時間を持ちたい。京都大学で学べる知識面だけではなく実技も磨きたいと思う。
- 歴史や心理学などを専門的に学んで、語学などを修得したい。
- 私はまだ自分の本当にやりたいことを明確には決めていません。だから先ずすべきことは大学の授業、それ以外の活動を通じてさまざまな人と出会い、新しい知識を広めることによって、自分のやりたいことを見つけることです。具体的には決めていませんが資格をとって就職したいと考えているので、社会に出る前のステップとして大学生活を有意義に過ごしたいと考えています。
- 外国語の知識の拡充と運用力の修得。それに伴って異文化との交流。社会への見識を深めるとともにそのシステムを理解する。文学作品に積極的に取り組み感性を磨く。思考力の向上と知識面を豊かにする。
- 正しい判断のできる価値基準及び自己の発見
- 今までは受験の為に勉強してきたけれど大学では、自分が成長するために勉強して人間として少しでも大きくなりたいです。
- 好きな学問を詳しく学びたい。様々な人と関わりたい。
- 自由を求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 広く深い教養を身に付け、その中から自分が本当に興味のある学問分野を模索する。
- 歴史（東洋、西洋、イスラム文化圏とか幅広く）を重点的に学び、自分をもっと専門的にやりたいことを探していきたい。また今は文理問わずあらゆる分野に興味があるので基礎的な部分を学びたい。
- 「生涯」夢中になれることを見つけない。「生涯」つきあっていける友達を見つけない。だから授業だけではなくサークル、私生活も充実させたい。
- ・自分と異なる価値観を持った人達と触れ合うことでもっと深い考え方ができるようになりたい。
・最先端の研究に触れて自分の知識をもっと深めていきたい。
- 受験勉強を終えて大学では人生の糧になるような知的な学習をしたい。
- 思想を持った人間になれるように勉強する。
- 自立を求め自由な労働とそれに役立つような勉学に努む。
- 語学を頑張る。高度な内容を外国語で考えられるようになりたい。良い友人に出会いたい。部活又はサークル活動を楽しみたい。
- 東西問わず歴史を学びたい。また思想や哲学も学んで人間の在り方を考えられればと思います。学問は勿論いろんな人と会うことも楽しみです。
- ここでしかできないことに進んで取り組みたい。
- 英語の習得、電子回路についての基礎知識を得る。大学を出てからどうやってお金を稼ぐかを考える。常識的な人間関係を体験しておく。

- 学部にとらわれずに将来就きたい職業の基礎力となるような考察する力、批判する力をつけられるよう多くの人の意見や行動の仕方に触れ、考えることで思考力を伸ばしていきたい。また第一にしっかりした語学力を築いていきたい。
- 専門知識を得たい。
- 勉強は勿論ですがサークルなど様々な活動を通して人間的に成長できるようにしたいです。
- 様々な人と関わって人間の幅を広げる。大学で学んだことが少しでも人の役に立つように頑張る。四年後自分に自信を持てるようにする。
- 一番の目標は人間性を高めること。その一端として専門科目にも力を入れたいこと。いろんな分野を（特に1回生時は）学び習得したい。
- 考古学、歴史、民俗学など。フィールドワークができればよい。理系に携わること。
- 大学という今までよりも自由な雰囲気の中でも自分の興味のある分野などを積極的に学んでいきたいです。
- 日本の文化や歴史についてより深く学び、これからの在り方を探っていきたい。意見の異なる人との交流も行きたい。
- 教養科目を中心に幅広い分野の学問に触れてみたい。
- 東欧の文化について掘り下げたい。ヨーロッパの中世社会について学びたい。
- いろんな人と出会いたい。様々なことを学ぶ中で自分なりの挑戦を続け自分にあった将来を決定したい。
- 学問を便利な道具としてではなく本来の姿として捉えつきあっていくこと。多種多様な分野に触れ、専門にしたいと思うものをみつけ出すこと。
- 様々なことに挑戦して生涯をかけて打ち込めるものを発見し、それとともに自分の能力、人間として器を磨いていきたい。
- 心理学を学びたい。認知心理に興味がある。その他幅広い教養を身に付けたい（特に健康科学、文化人類学等）授業以外ではサークルにも積極的に参加したい。（友人に大学に入ってダラダラとした毎日を送っているの、私はそのようにならないように毎日充実した生活を送りたい。自由の学風と一人暮らしにあこがれて志望した。
- 様々な分野に興味を持ち、知識を身に付けること。それを自分のやりたいことのために活かすこと。
- 先ず第一に語学を中心に勉学に励みたいが、他方では部活に取り組み精神力を鍛えたい。
- 専門知識を深めるとともに幅広い分野の教養を身に付けたい。
- 将来職業に就いたときにいかせられるよう幅広い知識を得たい。
- 物事を多様な視点で考えられるようにする。日本の歴史を学ぶことで日本について深く知る。
- いろいろなことを知って教養を深めたい。本を読めるようになりたい。
- 日本文化を理解するのに必要な幅広い知識の習得
- 学ぶことの喜びを感じたい。そのために自由に学べる環境をいかして具体的には哲学、史学、言語などに精力的に取り組みたい。
- まずは語学の勉強に励みたいです。自由に興味のある分野に触れていけたら良いと思います。また体育会やサークルにも参加して、人脈を広げていきたいです。
- 様々な人に出会って見聞を深めたい。第6感を高めたい。
- 感動すること。そして感動させること。
- 第一志望は歴史学者になることなので、歴史に精通すること。しかし単なるできごとの暗記だけではなく、当時の人々の政治的状況、宗教的合理性を踏まえた上で歴史に精通すること。第二志望は新聞記者になることなので、上記の他に現代の状況をより詳しく知りたい。現代に通暁するのに歴史を知っておくことは必ず役に立つので京大でとにかく歴史学を究めたい。
- ともに学び高めあう同輩との出会い又品の高い授業を求めている。文理を問わない総合的な学力を得るための学習に取り組みたいです。
- 様々な人々や書物と出会い、理解を深めていく中で多面的な価値観を知りながら自分の世界を広げていくことがとても楽しみです。
- 以前から心理学について学びたかったので、それを学びたいと思う。やはり京都大学に来たから得れたというような知識を増やしたい。
- 元々興味があった西洋古典史学、国文学について知識を増やしたい。その過程で学問にとどまらず様々な教養を得て、視野の広い人間になりたい。
- ・高校で学んだことよりも更に深い内容を学びたいです。（特に歴史や文化）
・楽しいサークル活動をして、友達の輪を広げたいです。
- 頭が良くなりたい。

- 「尊敬できる人間」に出会って、自分自身が更に大きくなりたいです。漠然と自分の中にある将来像をもっと濃く強くしていきたいです。
- 主に地理学や社会学、興味のある土地を訪れフィールドワークを通して実際に肌で感じを学んでいきたい。
- 様々なことを学び、自分が興味を持てることを探していきたい。
- 高校までと違い大学生活は主体性に委ねられる部分が大いと思う。京大はとりわけ自由度の高いところだと耳にしているので、自分のやりたいことを満足のいくまで突き詰めてやっていきたい。勿論勉強のみならずサークル活動等にも積極的に参加しようと思う。この4年間で様々なものを得て、心豊かなかっこいい人を目指します。
- 自分の本当にやりたいことやすべきことを見つける。できることをいろいろと試してみたい。
- 文化人類学を専攻したいです。そして現地でのフィールドワークを積極的にやっていきたいと思います。
- いろいろな人物の思想を学び、吸収し、多角的な視野を持ちたい。特に現代は末期患者を中心に医学界で新たな哲学が求められていると思う。そこらへんも考えていきたいと思っている。+教養をつけたい。
- 大学の4年間は自分の好きなように使える最後の時間のように考えています。そのため今までやりたいと考えていてためらっていたようなことなどを自分の意志ももってやりたいと思います。
- 学校でも私生活でも自分の好きなことや興味のあることにとことんこだわって取り組む。
- 深みと広がりのある充実した授業が受けたい。自分の知識をもっと増やしていきたい。
- 少ないながらも思想系の本を読み、世の中の一切のものが実体を持たない情報であるとして捉える観点に立つことを始めたが、その観点に立ってどこまでつきつめることができるのか、文系、理系を問わず様々な側面からはかかってみたい。またそれとは関係ないことだが、自分の祖先を調べるうちに中世の悪党に関係がある可能性がでてきた。悪党の成立基盤、山窩について大変興味を持っている。
- 将来美術に携わる職業（学芸員や研究者など）に就きたいと考えているので、そのために美術史や美学、芸術学を学びたいと思っている。またこれらの学問だけでなく、文学や生物学など興味のある分野を幅広く学び、多様な知識と創造力を身につけたいと思います。
- テストや受験に圧迫されない純粋な勉強がしたい。学ぶことの本当の楽しさを実感したい。将来何をしたいかを考えたい。いろいろな人と交流して輪を広げたい。
- 与えられた課題をこなすだけの受動的な勉強の姿勢を改め、自分で難問を提示し、解決していくようになりたい。そのために様々な分野のことを幅広く理解できるよう多くの人と意見交換したり、自分の考えを明確にまとめられるように努力したいと思います。
- 語学の修得を目指し、授業に真剣に取り組みたいと思う。
- どの方面においても知らないことばかりであるから、先ず幅広い分野の学問に触れてみたい。一方で4年後に学んだことが中途半端な結果にならないようある程度筋の通った目的をもって積極的に講義にのぞみたい。またサークルやバイトを通じて新しい世界に出てみたい。
- 将来の方向性を決めるための指針となる様な講義を求め、又それらに積極的に取り組む。
- ・専門科目だけでなく社会人として必要な一般教養を幅広く身に付けたい。
 - ・サークル活動等を通じて広い人間関係を築くとともに一生の付き合いとなるような親友を見つけない。
 - ・一人暮らし、アルバイト等を通じて社会的、経済的に自立する土台を作りたい。
 - ・文学部として心理学を学び、それを活かした仕事を見つけない。
- 様々な人々との出会いや学問分野に触れ、いろいろな経験をしたい。京都という土地を生かした学問にも積極的に取り組みたい。
- 様々な分野の学問に触れて、物事を多角的に捉えられるような幅広い視点を身に付けたい。またその上で自分の興味のもてる分野を見つけ、それについて深く探求していきたい。大学には様々な分野の学問を学ぶ機会を提供してほしい。
- 高校まで読書や先生、友人との会話で得た知識についてより専門的な知識を得る。
- 私は将来考古学を学んで行きたい。そのために京都大学に考古学の基礎知識とともに別分野の教養を身に付けたい。
- 自分の知的好奇心を大いに刺激してくれる授業を求める。将来自分が取り組むべき内容を大学で探したい。
- 私は将来の目標が決まっていないので、その目標をはっきり決めたいと思います。興味もバラバラで専修もあまり定まっていません。いろいろな知らないことを教養として身に付けたいと思います。
- 日本の中で最高の教育、研究環境の中、自分の興味のある分野についての知識を深め、深く追求していきたい。
- 広い視野と深く考える力、表現力を身に付けたいです。なるべくたくさんの人と知り合って、様々なこと〔サークル、バイト、勉強等〕にチャレンジして人間としての幅を広げられればいいなあと思っています。具体的には語学に特に力を入れようと思っています。
- まだ将来何をやりたいかがきまっていないので、いろんな講義を聞いたり、本を読んだり、サークル活動やアルバ

イトなどできる限りたくさんの方にチャレンジして、卒業後どのような道に進んでいくのか決め、その過程で人間的にも成長していきたいと思っている。今は特に歴史（世界史）に興味があるので、その方面に取り組んでいきたいと考えている。とは言っても1回生の間は、そのこと〔専門〕は気にせず、むしろ歴史の分野以外の教養をたくさん身に付けたい。

○語学が修得できるようになりたいです。そして原書が読めるようになりたいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 文系・理系の区別は関係なしに自分が興味引かれることから幅広く学びたい。
- 今までは理数系の科目がかなり苦手だったのですが、今年こそは理数系の科目が好きになれるように天文などについて学びたいです。
- 客観的に物事を見るための力をつけたいです。
自分にとっては遠いものだと感じがちだった学問分野にも積極的に参加して新しい発見ができればいいなあと思います。
- 1, 2年（特に1年）のうちに教養科目は揃えなければならぬと聞いていたので、たくさんのコマ数を入れなければと思っていましたが、まずは実際にさまざまな講義を聞いて、おもしろそうなものを履修していきたい。専門科目も徐々に勉強していきたいが、3, 4年になれば思いっきりできると思うので、1年の間は文系科目に限らず、理数系科目も学びたい。
- 今まで知らなかった分野の勉強をしたい。文学部ではあまり扱わないような理系の科目を中心に学びたい。
- 知識を自分に詰め込むだけでなく、人間の幅を広げられるような教育を受けたい。
- B群科目は極力避けようと考えていたが、ガイダンスを受けて文系向きの科目もあることがわかったので、積極的に学ぼうと思った。京都大学ならではの利を生かして幅広い科目を取ろうと思う。
- 高校まで文系、理系等コースや時間割の関係で学ばなかった理数系科目。
 - 専門分野に関係ない科目を文理を問わず学びたい。
 - 哲学、文学、史学及び自然科学
 - 専門分野に関係ない科目を文理を問わず学びたい。
 - 文系科目、理系科目に関わらず、自分の興味のある科目を積極的に学びたい。また時間割を効率的に決め、悔いのないようにしたい。
- 外国語の学習に力を入れたい。また文系の枠にとらわれず理系的な分野にも触れ、視野を広げたい。
- 文系にとどまらず又何の役に立つのかとは無関係に人間性を広げられるように様々なことを学びたい。
- 文系の内容にとどまらず、将来の為というよりは、自分の考えが豊かになるようなことを学びたい。
- 文学部の専門科目で学ぶことのできない分野を学びたい。
 - 自分の趣味にあったものを幅広く学んでいきたい。
 - A群では東洋思想、B群では2回生で量子論、量子物理学をとりたい。湯川博士が老荘思想に影響されたように文理を問わず何らかのインスピレーションを受けたい。
 - 学部は文系だけど理系科目にトライしようと思った。
- 天体観測、宇宙、医療系あと文系科目
- 本当にたくさん授業が開講されていて、どれもおもしろそうということがわかったので、数学や物理など高校で敬遠していたり学習しなかった科目の授業も取ってみようかなという気になりました。授業が楽しみです。
- 文系なのでA群は興味があるのが一杯あって、これから精選しないといけないと思う。B群も精神分析等は興味深いし、自分の考えなどの助けにもなると思います。とにかく一杯あるので絞るのが大変そうです。
- 徐々に発展していき自分の力となれること。
- 語学の基礎をしっかりと築き、将来にいかせるようにしたいです。
- その名の通り、自分自身の教養を高め、人間性の向上につなげられること。自分の中の引き出しを増やすことができること。
- 文系科目だけでなく、広い知識を身に付けていきたい。
- 今まで「受験で必要かどうか」で勉強するかしないかを決めてきましたが、これからは自分自身のために、様々な分野（主に科学系）も勉強したい。
- 学びたい地域研究などの講義だけでなく、B群に属する自然科学の分野も幅広く学びたい。

- 文系だからといって、語学やA群に偏った科目を勉強するのではなく、B群などの理系科目も勉強したい。
- 丸山教授が最後に障害者を助ける、優しくしてあげると言っていたが、人より劣っていると強く意識せざるを得ない人にとって、他人が自分と自分以外とで接し方を変えられることに敏感であり傷つきます。差別を差別と思わず、「いい」人ぶって「優しさ」のもとに差別を行っているような気がしました。足が悪い人がこけたら手をさしのべる。これは優しさではなく当たり前のことで、健常者にもする態度です。区別なく平等に接することが必要だと思います。みんなが笑顔でいられるような学問をしたいと思います。
- 歴史や文化、哲学などの人文系科目、宇宙や地球のことについての自然科学系科目、生態系等
- 個々の専門分野に学問がわかれてしまう以前に、世界が細分化されてしまう以前の価値観を学び、そこから現在の理・文という枠組みを見られるような学問
- 森羅万象の不思議や謎にせまる内容
- ガイダンスを受けて、更に語学勉強をしたいと思いました。文系科目にこだわらず、やりたいものは2週間の調整期間の間にのぞいてみたいと思います。
- 多面的な世界の成り立ち
- やはり歴史を第一に学びたい。B群の物理学も時間割編成上、問題が起こらなければ受けてみたい。
- 日本の美術とその理解を支える文学、宗教、思想、歴史など。
- 特に言語を更に深いところまで学びたい。(文法、語彙にとどまらず、その過去や現在の形なども学びたい。)
- 地学分野が好きなので、特に地質分野を学びたい。
- 宇宙学などの理系科目に大いに興味を惹かれた。
- 文学部なので、理系科目を取らなくてもなんとかかなと思っていたが、ガイダンスを受けて面白そうなものは取ってみようと思いました。予備校の先生に(送る言葉として)「みんなは無数の可能性がある。大学生は大人とみなされるが、社会の中の大人と違って“失敗”に対するリスクが少ない。これを大いに利用しているろんなことに“失敗”して成長して、日本を面白くしてほしい。」と言われた。この言葉を忘れずに、いろんな理系科目もとってみたい。(私にとってはリスクが高いが、...)高校のとき受験勉強のために取れなかった科目など。
- 理系の分野にも少し興味があるので、情報学、数学なども学びたい。
- 異文化についての理解を深めること。
- 専門科目を学ぶ前にできるだけ文学以外の科目を学びたい。
- 自分の興味あることを中心に、今まで目をあまり向けなかった理系科目も学んでいきたい。
- 特に国際関係の分野を学びたい。
- 語学を良く学びたい。新しいことで、自分でできるものを見つけてやりたい。
- 私は自分の興味のある専門分野を優先していましたが、文学部でもB群の講座も積極的に学んでいく必要を感じ、学びたいと思う。
- A群はどれも興味をそそられますが、全てを取るのは無理なので、歴史、哲学、芸術からそれぞれ一つか二つずつ学んで考えを広めたい。B群はA・B群で全て揃えたいですが、やはり総合的な教養ということ考えると、4年後社会人として恥ずかしくないくらいの知識をしっかりと身に付けようと思うのでB群からも取ります。
- KUINEPやポケット・ゼミをぜひ受講したい。環境問題に関わってくるような自然科学分野も学びたい。
- 今日のガイダンスを受けて学びたいと思ったものは特にない。とりあえずいろいろ学びたい。そして学んだものを全てぶち込んでどろどろになるまで溶かして何かを作れたらうれしいな。
- 語学の重要性を感じました。英語はもちろんのこと第二外国語についても、自分の将来の糧とできるように積極的に学ぼうと思います。また多様な講義があるので、自分の興味のある科目を見つけて履修したいと思います。
- 人生が面白くなるようなこと。
- 自分が興味はあるが、手の出せなかった分野にも興味の向くままに入り込み、学ぶことの楽しさを感じながら自分の世界を広げ、更に広い領域への興味を持てるようになればよい。
- 学部にかかわらず、様々な社会問題にも対応できるように経済や教育、地学などの基本を理解したい。
- 専門分野では触れる機会があまり無いような例えば理系分野も単位の為ではなく自分のやりたいことを見つけて取り組みたい。
- 自分の興味のある講義は全て聴いて自分の人間性を高められるようなこと学び取りたい。
- 総体的な視野を身に付けたい。
- 1. 2回生の間は偏り無く様々な分野について興味深く学びたい。
- 今は一番興味のあることがわからないので、先入観で判断せずできるだけいろいろな講義を見てみたい。
- KUINEPという制度を利用してみたいです。また宇宙についての勉強や地球科学にも興味があります。ポケット・ゼミでは“Seminar on Global Perspective”、“英語の鬼”、“国際派でゆこう”などが面白そうだと思います。

した。

○自分の頭についていけそうな内容

●理科系の教養を身に付けたい。

●文学部に入ったので理系科目は減るかと思っていたが、文学部ではA、B群それぞれ8単位以上履修することになっている。高校の授業からの継続や、A群科目との関連に注意して、B群科目の選択をしようと思う。

●私は文科系で主に文科系の科目を取ろうと思っていたのですが、一般教養の視点に立つと、自然科学系の科目も積極的に受講したいと思います。無理をせず、授業を最大限に生かしたいです。

○霊長類研究など、テレビでも目にしたことのある“有名”な教授の授業を受けたい。

●学際的な知識、学問の面白さ

●興味ある授業を精選して、いろいろな考え、知識を吸収したい。またやりたいことを一層模索したい。

○高校で学ばなかった物理を学んでみたいと思いました。ポケット・ゼミに参加してみたいと思います。少人数で参加者同士の交流もありそうなので。

○芸術学、心理学系列の学問を中心に学びたい。

●文理をバランス良くとって上手く役立てたい。

●興味のある基礎的な科目や社会に出て役立つと思われる科目

●自分が将来研究することがらをより拡大していく可能性のある科目なら何でも。

●文学部とはいえ自然科学についての教養も必要となると思うので、積極的にB群も科目を学ぼうと思います。

●今持っている自身の目標を実現するための支柱になりそうなものを中心とするとともに社会のシステム全般や事象全般等に関心のある分野をなるべく積極的に取りたい。

●哲学など人間の精神についてわかるもの。

○京都大学は、学部の専門の科目だけではなく、いろいろな分野の科目が取れることが長所だと思うので、私も希望する科目は文学部のものでなくても取りたい。

○語学を中心に、文系だけどB群の科目にも挑戦したいです。

●まだ漠然として特に具体的なことは浮かばない。

○高校までの教育よりも深いところを理解したい。専門としたい学問とは違う分野も学びたい。

●現在この世界で起こっている様々な出来事に対して直接的ではないものの深いところで関わっている事象について幅広く学びたい。

●高校の時授業を受けていなかった物理、生物などの理系教科の基礎。また最近興味を持ち始めた経済、政治の分野。他にも哲学など専攻したい歴史以外の文系科目もある程度の基礎は知りたい。もしも余裕があれば、単位に認定されていないアラビア語や朝鮮語にも触れたい。

●中国語や歴史関係

○自分の興味のあること及び社会に出てから触れることがないであろうこと。

●経済、政治、経営、心理、社会、文学、倫理等の学問

●グローバルな視野を持ち、これから世界がどうなっているのかを学びたい。

●偏りのないバランスのとれた知識を身に付けたい。文系、理系に関係のない広範にわたる知識を身に付けたい。

●逆説の日本史 著井沢元彦

●心理学を実際に活用するときに役立つような知識。例えば人工知能の設計に必要なロボットの知識など。

●自分の視野を広げ、子ども達を育てる人物としてよき教育者になれるようなことを学びたい。

●大学の存在意義について知りたい。

●哲学、思想、数学、生物学、論理学

○専攻分野に入る前に英語力を高めたい。できれば英語による授業も受けたい。

●高校で履修していない自然科学系の基礎科目を取って興味を広く持ちたい。

○語学（英語）は不自由しない程度まで自主的に学ぶ。人間に関する事柄、生物学的な事柄、芸術関係の事柄など幅広く学びたい。

○文系向けの自然科学分野の講義の説明があったのはとてもうれしく思います。文系に進んだからと思って諦めていた数学、高校でも選択しなかった物理、関心のあった地学、宇宙科学などを勉強するチャンスだと思うので、できれば積極的に受講していきたい。多様な分野にまたがって勉強し、分野同志の有機的なつながりを意識することで後々の向学心につなげていきたいと思います。

○自分が専攻したい分野の関連分野を中心に、文理の枠にとらわれず様々な分野を学んでいきたいです。

○自然科学系の科目で高校のとき履修したかったけれどできなかったものや人文科学系では幅広く特に国際関係のものを多く取りたい。

- 専攻したいと思うものだけではなくて、B群の自然科学なんかもいい機会なので積極的に学びたい。
- 自分の興味のある分野と関連していない分野も学びたい。
- 自分の専門とは異なる方向の学問の知識。特に医学、物理学の基本。
- 一つの方分野にとどまらず、総合的で有機的な知力の形成のため人文、社会、自然科学の多くのことを学びたい。
- 宇宙、心理学この二つのことを詳しく！！
- 文系、理系にかかわらず幅広い知識が必要なんだと感じました。私は理系科目は好きな方ではありませんが、もっと意欲的に講義に参加してみようかなと思いました。
- B群の物理、数学に高校教育にはない大きな魅力を感じた。ぜひ受講してみたい。
- 高校までの学問知識が実生活に結びつけられるようなもの。
- 古代から現代に至るまでの世界の歴史を学んで現代社会の問題を捉え直していきたい。
- 受験勉強では学べなかったような自分の興味のあるものを学びたい。
- 自分の好みの延長上にある学問。新分野へ興味を増やす。
- 歴史・文明系と芸術・言語文化系に強い関心があります。
- 1年の間は幅広い分野から学びたいと思います。
- やはり文学部の専門科目だけでなく、幅広いたくさんの学問と出会えればと思います。
- 文系向きの理系科目の授業を積極的に活用したい。
- 生物学、植物学を学びたい。アジア史など。それから政治、経済の講義を取ろうと思った。
- 文系科目だけでなく、物理のような講義も取ってみようと思った。
- KU INEPなどを利用し、英語力、異文化理解力を養い学びたい。
- やはりA群における人文・社会科学系を中心に学びたいです。正直なところB群はザッと見たところそのまま魅力的なものがあるようには思えませんでした。地球や宇宙、情報についてなど大きいテーマのものとはともかく物理などは細かいテーマのものが多くてどうしてもとりつきにくく感じました。
- ロースクールに行きたいので、それに関わることに加え、自分の興味ある理系科目
- 哲学系と数学系
- 広くいろいろな地域のいろいろな人と交流するための科目。情報学など。
- 文系だが、このごろ宇宙や自動車工学などにも興味があるので、自然科学の基礎を学びたい。
- 文学の理解には幅広い教養の知識が不可欠と考えていたので、京大の理念に安心した。
- 数学、科学なども積極的に学びたい。(あらゆる分野)
- 法律、経済などの実用的なものと歴史のような自分の好きなものを学びたい。
- 専門課程に入っては学べないような科目(自然科学系)と語学を幅広く学んでいきたい。
- 理系の環境に関わる分野を学びたい。現代社会における問題にアプローチできる学問を学びたい。
- 文理幅広く自分の興味あることを。
- 人間
- 現代社会における最大の問題点の一つは、教養を土台としていない専門分化の進行であります。どの学問でも深く究めていくには対象に集中して研究することが不可欠なのですが、その集中研究をする前に幅広い教養があるかないかで、集中研究の成果が左右されると思います。自分の研究内容の世界における位置付けを認識することが研究の成果を決定してしまう部分もあるのです。従って教養をこの機会にできるだけ広範囲にかつ深く学び身に付けたいと思います。
- 受験が終わってから勉学に対する意識が薄れていく感があったが、今日のガイダンスで教養に対する好奇心が再燃した。元理系で物理を選択していたので、文理を問わずにいろいろ選択してみたいと思う。
- 元々私は、文系・理系を選択するのに時間がかかった方なので、B群の科目の方も積極的に履修していきたいと思っています。
- 人間の体、心に関することを学びたい。
- 様々な学問を学び、人間あるいは社会人としての総合的な力をつけたいと思います。
- 数学的な物の見方ができる文学部学生になりたい。
- 考古学、言語学等
- 理科系の科目で、今まで敬遠していたもの、実は興味があるが、文系だからとあきらめていたものなども学んでみたいと思います。
- 自然科学を学びたい。文理がわかる前の学問の根源的なところを追究したい。
- 文系だからといって自分の将来の進路に直接結びつくような科目だけを取るだけではなく、これまで全く勉強してこなかった理系科目も学べる最後の機会なので、幅広い分野の科目を学んでみたいと思う。

- 行動化学系と芸術・言語文化系の科目を多く学びたい。中国語に力を入れたい。
- 自分が専攻しようと思っている学問だけでは身に付けられない考え方を学びたい。
- 文系科目、理系科目とわけずに幅広い範囲のことを学びたい。
- あらゆる分野の中から興味のあることについてたくさん学びたい。
- 文系学生のための自然科学については授業を取れないと思っていたが、実際は多数の選択肢があることを知りとてもうれしく思う。様々な学問を貪欲に学びたい。
- 将来自分がしたい研究科目だけでなく広く様々な分野のことを学びたい。
- 文学関係だけでなく法学や地球科学の分野の知識を得られるように幅広く学びたい。
- 一般的な教養や多様、幅広いジャンルの勉強を学びたい。
- 今まで関わることのなかった興味深い分野を学びたい。
- 専門にしたい科目の他いわゆる京大名物と言われるような全国的な有名な研究分野の講義も受けたい。
- 文系、理系を問わず全ての科目の概論、基礎をまんべんなく学んでみたい。しかし欲張って全てを取ることもできない。
- 物理
- 社会科学系
- 基本的な知識を身につける。
- 情報系の科目を学びたい。でも理系向きのものが多いので、文系の人でも基礎（数学ⅢCなどが必要ならそれも）から始めて理系向きのもの（CGとか）も勉強できるような何かを作ってほしい。
- 理系的思考回路が自分には欠けていると思うので、理系分野についても積極的に学びたい。勿論美術、映像史についても学びたい。
- 自分の専門分野以外のものを積極的に取りたい。
- 自分が興味あることをどんどん学んでいきたい。
- 大学受験のために勉強した日本史や世界史、化学などを続けて掘り下げて学んでみたい。また高校まででは全く教わらなかったような学問にも積極的に触れてみたい。特に専門分野に進んだあとにはあまり関わらなくなりそうな理系の授業もこの機会に受けてみたい。
- 文系科目は当然のこと環境科学、物理学のような理系科目も履修したくなった。
- 文理の別にこだわることなく、ジェネラルな教養を身に付ける。少なくとも自然科学の最低限の基礎知識は学んでおきたい。
- 自分の専門分野以外の専門に対する寛容さを身に付ける。またそれによって自分の専門に深みを増すとともに他の専門への刺激となれば良いと思う。
- 幅広い知識を身に付け、見識を高めるため。
- まだそれぞれの授業の説明をよく読んでいないので詳しくはわかりません。後で説明をしっかりと読んでいろいろ考えて決めます。
- 古生物学等理系、古語
- 余裕を持った時間でじっくりと興味ある学問に取り組みたいと思う。また科学など理科系の科目についても頑張りたいと思う。
- 法、数学、物理、体育実習など、一つにかたまらず様々なことに取り組みたい。ポケット・ゼミを通して面白そうな科目を研究したい。
- 専門科目だけではなく、いろいろなことを学びたい。
- なじみのない理系科目についても積極的に興味をもって学んでみたい。
- 高校の時に、文理選択で迷ったとき興味があったけれど進むのをあきらめた理系分野のことを学びたい。(建築など)
- 初級物理学で新しい知識を身に付けたい。それに哲学も学びたい。
- 現在話題になっているような最先端の科学技術への適切な対応
- 歴史について（特に考古学）学びたいと思います。
- 今は興味関心がいろいろなところに向いているので、幅広く自分の知的好奇心の向くままに学びたいと思っています。
- 総合力を身に付けて、自分の将来の夢を形づくることのできる学問。
- 文学作品の中には、多様な舞台、職業、身分、考え方が登場する。それらをより深く理解するためにも理系分野など自分の未知の世界にも挑戦して学んでみたい。
- 理系の科目、例えば宇宙のことや遺伝のことなど自分の進路と直接関係はないけれど興味が沸いた。理由はそういう学問を通して思考力を高めたり、高い価値基準を獲得するという目的に共感したので。自分の進路だけ一直線に

学ぼうとするのではなく、なるべくいろいろな人々と交流してみたいと思うようになった。

○特定の分野に止まらない幅広い知識

○文系としては歴史、思想系の科目を学びたいと思っていますし、理系の科目では化学や環境学に興味があります。

○何故学ぶのかという哲学や文系に偏らない理系科目も受けたいと思う。言語学、語学にも興味がある。

○自分に合うものを見極めて真剣に取り組みたいです。

●今までは大学受験のためだけに勉強をするような授業であり、固い勉強しかしてこなかったもので、これからは文系科目以外にも幅広くやわらかい勉強として地球全体の環境などを学びたい。

●自分の知識を増やすことのできるものは勿論、加えて自分の人間性を大きく育成してくれるようなことを学びたい。

●様々な分野の学問をして、人生に必要な常識を身に付けたい。チャレンジ精神をもってやっていきたい。

○文系だけでなく理系科目の基礎知識を身に付けて幅広く教養を身に付けていきたい。

●高校でやらなかった物理などの理系科目を勉強したり、他にも今まで勉強してこなかったこと、知っておきたいことを学びたい。

○高校時代にあまり興味を持てなかった分野の知識もつけたい。国際交流科目やKU I N E Pなどの授業も積極的に出席したい。

●基本的にはやはり専門科目や将来の就業に関する事柄を優先して学んでいきたい。ただ、自分の専門に関係ないからといってはじめからその科目を放棄するのではなく、シラバス等を利用し、できるかぎり吟味し、興味があれば幅広く学んでいきたい。またそのような科目では単位絶対という追いつめられた精神状態ではなく楽しむという気持ちを十分に持っていたい。

○私は文系だけれど理系の科目も学ぶことが今後の自分にとって大切になることを知った。語学、数学などを今後の自分のベースになるように、しっかりと身に付けていきたい。そして身近なことから社会のことまで関心を持って面白いと思えるような知識、考え方を身に付けていきたい。

○理系の知識で欠けていると思う部分があるので、それを補いたい。

○社会に出てからおそらく学べないようなことを学びたいと思うようになった。

●人間の思想面の多様性を学ぶことによって、より公正な思想を持ちたい。

●文系の教科ばかりではなく理系の教科も取ろうと思った。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 89.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 知。様々な人と交流して様々な事柄に接していきたい。
- 自分の興味のある勉強をとことん突きつめてみたい。でも勉強だけではなく、スポーツも、バイトもやって大学生活を充実させたい。取った授業はやり通したい。自分と価値観の違ういろんな人と話してみたいです。
- 様々な国の教育制度、教育のあり方、問題点と日本の教育制度やその問題点について学ぶことのできる環境を求め、日本の教育や社会をより良くするためには、どうすればよいかという考察を深めそれを実行するための能力を身につけられるような活動に取り組みたい。
- 異なる意識を持つ多数の人間との対話、形成される小社会の観察及び教養と思考力の涵養
- 新しい友人 (特に女性) との出会いや、新しい知識、部活などの新しい活動といった「自分にはないもの」を求めていきたい。
- 高度な学習の機会を求め、知りたいことを知りたい。
- 自主性をもって学べる環境。まだ漠然としているが、勉学面では、心理について、従来の研究を参考にしながら、自分の知識を深め、それをもとに思索していきたい。様々な人の様々な価値観に触れて自己の糧にしたい。それが、世のため他人のためになればいいとおもう。
- 求めるのは、一人前に生きていく力。取り組みたいのは、英語、とくに英会話、英文学の学習。
- 高校までの勉強よりも、もっと進んだ様々なことを学びたい。今はまだ自分の将来の進路や希望が全然はっきりしていないので、それを見つけない。自分とはちがった考え方を持っている友達をたくさんつくりたい。
- 一生続けていけるような学問分野を見つけない。そのためにも、一回生の間は、できるだけ多くの分野に触れてみたい。今まで漠然と教師にあこがれていたが、本当に自分に向いているのかじっくり考え、将来どんな職業に就くべきかも考え直してみたい。
- 一般的知識を身につけるとともに自分の好きな専門分野の力を伸ばしたい。
- 自分のこれまでの人生を反省し、これからの人生を見通すため、また、職業に教育関係のことに選んだときのために教育を中心としてできるだけ広く学びたい。
- 専門的知識 (将来、直接役立つ心理学に関するもの) と幅広い知識の習得。新たな友人、先輩、教員らとの交際をもとにした人間的な成長。
- 漠然としか決まっていなかった進路を具体的にするために幅広い分野を学びたいと思います。いろんな人と会っているような考え方に積極的に触れていきたいです。
- 講義の内容。できるなら1対1のディベート。いろいろな方面における知識の吸収。
- 求めるもの：自由という発想、自由。取り組むこと：自由という発想を広めるための準備
- 人間的に成長し、将来の目標を実現するために大学で学んだことを役立てたい。
- 学業を中心としながらも、様々な社会活動にも主体的に参加したい。ただ、学業を第一に考えたいので、講義にもしっかりと出席したい。先輩方からは「出席する意味のない授業が多い」との声も耳にする。それでも講義には出るつもりだし、また、講義も魅力のあるものであって欲しい。
- 自ら率先して学びたいと思うような学問と出会いたい。心理学を学びたいと思っています。
- 高校とは違うような本当に自分の興味のある講義を受けたい。
- 現代社会を把握する力をつけたい。
- 人間としてより高みへののぼれるような教育を求める。他者との交流。新たな挑戦。
- 僕は教育学部に入学し、何より「心」における教育について研究し、現行の教育の問題点と改善策、そして社会という大きな枠からも教育を見つめたいと思っています。同時に諸外国の教育についても学び、相違点なども見つけだしていきたい。この大学において、刺激しあひ議論を交わし合う仲間とともに教授の方々の話をきき学んでいきたいと思っています。
- 自分の知識や見聞を広めたい。自分は関西で生まれ育ったので、それ以外の地域で育った人々との交流してみたい。
- 現代の教育の問題を深く理解し、その解決へ向けていろいろ考えたい。なぜいじめや不登校がおこるのかということや、いじめる側、いじめられる側の心理を研究したい。
- レベルの高い教授陣の元で、自分の興味のあることをとことん勉強したいです。
- 自分に何が、どこまでできるか知りたい。外国での経験をつみたい。

- 自分のやりたい事への道を明確にし、それを歩いていきたい。
- 学問に関しては、西日本の最高学府と言われる本学で、幅広い領域に関する教養を身につけたうえで、専門分野の研究に取り組みたい。専門分野は臨床心理学・認知心理学を希望している。特に他学部の心理学部門ともリンクした学際領域に興味がある。また、研究に没頭して社会への関心を失うことがないようにしたいと思っている。アルバイト等もして社会を知り、バランスの取れた大学生活を送りたい。サークルにも参加し、人間関係を広げて、色々な人の影響を受ける中で自分自身を成長させたい。
- とにかくいろいろなことに挑戦して、「経験」を得たいと思っています。特に将来的には法律関係の仕事につきたいと思っていますが、法律の勉強にかたよるのではなく、様々な分野のことを学びたいです。例えば教育学部であるので心理の勉強や、また今わたしは環境について学び、考え、それを劇でみんなに伝えていくという活動をしているので、環境についても専門的な勉強ができればよいなと思っています。
- 教育に関する知識を深めることはもちろん、1回生・2回生のうちに、全学共通科目で幅広い分野に関する見識を得たい。
- とにかく、社会でドロップアウトしないように、慎重に行動したいです。
- 将来何らかの形で役立つ知識・能力を身につけたいです。それとともに、今まで体験できなかった様々なことに挑戦し、視野を広げ、多角的にもものを見れる思いやりのある人間を目指します。
- 学んで遊んで大きくなりたいです。やりたいことが多すぎて悩み中！
- 幼児の人間形成に興味があるので、発達や人間形成について学びたい。現代の学校教育のあり方と問題点を調べ(学び)たい。哲学・倫理学を深く勉強したい。宇宙について、簡単にでもよいから触れたい。
- 自分探しをしたい。
- 臨床心理学に強い興味を抱いているので、その分野の勉強に取り組みたい。それと同時に他の分野に自分がどれくらいの興味を持てるのか判断したい。
- 専門分野だけでなく、あらゆる知識を吸収したいです。
- 理系文系に片寄らない能力を身に付けること。(専門は除いて)→を求め、に取り組みたい。
- 求めているものは、教育科学という分野を専修するための場であり、専修内容であることはいわずもがなだが、歴史学や政治学などについても深く学んでいきたい。また高度な外国語スキルと、生涯にわたる価値ある人間関係を培うことも、求めるところのものである。
- 私の学問的好奇心や人格(←生き方)に大きな影響を与え、新たな「私」を創り出してくれるような場所、人、書物との出逢いを期待しています。おもしろそうなことには積極的に挑戦していきたいです。今までに培ってきた体力と感性を活かしてどんどん行動し、読書にふけったり海外で刺激を受けに行ったりするつもりです。
- これまで学んできたことを複合的に応用できる力を身につけ、社会の様々な問題に対し自分の意見を持てるようになっていきたい。そして、その中から自分が実際に行動していける分野を見つけたい。
- 世界に対する認識を深化させ自己を確立した上で教育学というものを追求したい。
- 宗教的なものの本質をきちんと学問として確立するようなかたちで研究したい。
- 心理学を勉強したくて教育学部に入ったので、心理学の勉強の充実はもちろん、一般教養として幅広い知識を身につけたい。
- 専門の学問、専門以外の理系の学問なども。社会に関わる活動をやりたい。
- いろいろな考えを持った人々と交流を深め、幅広く活動していきたい。サークルやクラブなどで積極的な活動をしたい。
- 人の役に立てる人間になりたい。
- 様々な分野の知識を身につける。あと、できるだけたくさんの人と接して自分自身に刺激を与えたい。
- 人格向上。知的成長。心理学。広い交友。生きる要となる信条をつかみたい。
- 新しい出会いをすることで知識を得て、自分の可能性を広げたい。
- レベルの高い教授による指導。本格的に心理学を学びたい。
- 学問に関しては心理学をやってみたい。その他の分野も文系・理系にとらわれずみてみたい。新たな人との出会いを通して自分の世界を広げたい。
- 今まで経験したことのない新しい分野や、より深い内容を知っていききたいです。国際交流や教育、特に幼児教育に興味があるのでそれらについてしっかり勉強したいです。でも、科学の分野や哲学などにも、広く学習のほんいを広げて、色々なことにチャレンジ!!!していきたいです。
- 自分の知らない世界へ入り、専門的な知識を身につけたい。
- 幅広い教養をつけ、一生涯に通じる社会性の礎を築きたい。そして、「教育」というものを大きなテーマとして、それに関わる学問を追究してゆきたい。また、現場を知るためにも、教員免許を取得したい。

○私は臨床心理学士の資格を取りたいと思っているので、人の心理について学びたいと思っています。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 学際的な学問履修。理系学問の基礎分野の習得。
- 教育学部なので心理学系に偏りがちになりそうだけど、理系っぽいこともしてみたい。
- 専門分野をより深く、多角的に追求するための基盤となるためのものを学びたい。
- このガイダンスを通じ京都大学の「教養観」を学ぶ心構えを持つことができたので、現状の自分の能力や興味に縛られず選択するようにしたい。
- 自分は元々理系に属していたものの、とある事情により挫折した身なので、京大の自由な学風を活用し、高校生活において十分に学習することができなかった理系科目、特に物理や化学を学びたいと思います。
- 知りたいことを知りたい。
- あらゆる方面において基礎的な部分を学びたい。
- 文系という枠にとらわれない科目。受験からも解放されたので、興味を持った科目はどんどん自分で勉強していきたい。
- 一回生の間はまんべんなくいろいろな分野を勉強したと思う。
- 高校時代に嫌いだと思いこんで物理・化学の授業を全く履修していなかったので、この2科目の基礎的なことを学んでみたい。また、教育学部の専門と無関係な科目にも多く挑戦したい。
- 今まであまり深く学習する機会がなかった理系科目。
- 語学の強化とそれに基づいて様々な学問。最近では数学にとっても興味があるので文系向けの講座から探りたい。
- まだ、具体的にどのような科目があるかわからないが、必ず自分の知的好奇心を満たすものがあると思うので、じっくりそれを探し、見つけ、学びたい。
- 具体的にはまだよくわからないけれど、興味の持てそうな分野を幅広く、深く学んでいきたいと思います。
- 中学・高校で学べなかった方面へ足を伸ばす。広い基礎知識を身につけたい。
- 日本の教育について考え、学ぶ上で必要な教育以外への知識。
- 以前から興味を持っていたことを、自分の目指す専門にかかわらず学びたい。何をとりかははまだ内容がわからないので保留。
- 様々な分野に興味があるので、興味の強いものを順に履修してみたい。バランスのとれた人間になりたい。
- 英語などの語学。
- 語学の根本的なこと。
- 哲学や数学など概念的なものを考える力をつけたい。
- 哲学や心理学などの今までふれることの少なかった分野のこと。
- 自分自身、教養教育というものは非常に重要なものだと考えていた。やはり何をするにも総合的な学力と知識、そして価値観や人格が豊かでないと思う。今回のガイダンスをうけて自分の考えが間違っていなかったと思えた。幅広い科目から興味を持てるものを中心に学んでいきたいと思います。
- 文理を問わず幅広く学びたいと思います。特に理系科目については受験で興味をもてた生物をぜひ学んでみたいです。
- 語学、地球科学、言語学、発達心理学、教育心理学
- 様々な分野にまたがった幅広い知識を学びたい。
- どんなことでも。
- 自分の興味に合ったテーマの授業を、いくつか探してみたい。
- 自分の将来専門とする分野から離れて領域についても学び、理系的なもの見方も身につけたい。社会に出て生活する上でも自分の糧となるような知識、考え方を吸収したい。
- 国際交流が盛んのようなので、わたしも現地へ直接行って学ぶということにとっても興味を持ちました。グローバル化が進行する中、国際交流はこれからの時代大変重要になってくると思ったからです。
- 専門だけにとどまらず、また、文系や理系という枠組みにとらわれず、様々な分野についての幅広い知識を得たい。
- ゆっくりと自分の頭で考える機会としたいと思います。
- 自分が興味を抱く科目を中心に、未知の分野を垣間見れることがとても楽しみです。

- 理系科目でも、高校で中途半端なのがあったし、そういうトコやりたいです。あと、興味あるのは歴史と哲学あたりです。
- 基礎から始める文系用の講座が開かれると聞いたので、あきらめていたが興味のある物理の講義を、やはり取ってみようかと思った。
- 見識を深めたい。
- 様々な分野の教養を深めつつ、臨床心理学の勉強を進めていきたい。
- 社会に出たとき実践力となるような教育。将来、ただ趣味として関わり一生親しめるような教育。
- 理系の基礎科目を中心に科学が分かることができるようになりたい。
- 文系の学問だけでなく理系の学問にも積極的に関わっていきたい。具体的にいうと、整数論に興味がある。
- 常に目的意識を持ち、自分が今すべきことは何なのかを考え行動していきたいと思いました。学問的知識を身につけるのはもちろんのこと、たくさんの人と接しながら人間としてバランスのとれた教養人になりたいと思います。さまざまな視点からものごとを考えられるよう、語学、自然科学、人文科学・・・多様な分野を学んでいくつもりです。
- 文・理の枠にとらわれず様々な分野について学んでいきたい。まずは自分の興味のある分野から学び、少しずつ自分のものの見方や考え方を広範なものにすることを目標として学んでいく。
- いろんなこと。
- 内容を見てから決めますが、はじめから多量にとることは避けます。
- 自分が普段目を向けないこと、手をつけないことなど、未知の領域に興味を持って、幅広く知識をつけたい。
- 文理を越えて知的興奮を感じられることをできるだけ多くできるだけ深く学びたい。
- 心理系に進みたいので、心理の基礎となる科目を学びたい。
- 教育は人を扱う学問であると思うし、生物に興味があるから、B群の生物系の科目もとってみたいなと思いました。
- 自分の興味を大事にして、分野を限定せずにさまざまなことを学びたい。
- 幅広く応用のきく基礎学問
- 教育心理学について深く学びたいが様々な分野の知識も得てみたいと思う。
- 自分の興味のある分野を超えた分野も学び、幅広い知識を学びたい。
- 数学がやりたい。自然科学がやりたい。
- まだよくわからないけれど、色々なことにチャレンジしたいです。
- 豊かな人間性・総合的な思考力を獲得するために幅広い科目を学びたい。
- 語学、特にフランス語を、1・2回生のうちに集中点に学びたい。また、理系科目にふれることができるのも、人生のうちでこの2年しかないような気がするので、積極的にやりたい。物理学の入門があるので、とってみたい。
- 文、理を問わず、幅広い分野の勉強をしたいと思っています。

(4) 法学部 (アンケート提出率 95.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 社会に出て担うことになる職業において活躍できるだけの教養や考え方を身につけさせてもらいたい。そのためにも、学部こだわることなく、視野を広くして様々な講義に積極的に出席したい。また、語学の学習にも力を入れたい。
- 専門的な学問を学ぶ。多様な人々との交流。
- 文武両道を心がけ、学問では、法学一辺倒になることなく、一人の人間として豊かな教養を持った法律家になるために様々なことに取り組みたい。
- より広範囲で深い知識を得ることを望む。
- 将来に役立つ講義(就職・司法試験などに)と人間関係を広げられる様々な活動
- 様々な人と触れ合うことによって自己の人格をより豊かなものとしてゆくとともに、自由の学風のもとで幅広い教養を身につけていきたいと思っています。社会にかかわる仕事がしたいということで大学を選んでいましたが、法と経済の間の垣根も低く、双方学ぼうと思えば学べるということなので、社会の仕組みも学んでいきたいと思っています。
- 趣味のスポーツや音楽に取り組みたい。将来のための勉強を少しずつしていきたい。文系の教養を深めたい。
- 興味ある分野の勉強をしたり、様々な知識を増やしたい。
- 今まで勉強ばかりだったので、交友関係を広めて楽しい生活を送りたい。多くのことを新しく経験し、自分の世界観を広げたい。
- 人間的成長。人との交流を通じた勉強。
- 専門的・実践的な法律の知識を学ぶこと。
- 絶対的な真理のヒントを得たい。
- 法関係の分野の学習。様々な分野を学ぶことで、ものの見方を広げる。第二外国語を読めるだけでいいから自分のものにしたい。
- まだしっかりと定まっていない自分の将来について、興味のあることなどを発見していくなかで定めていきたい。また、自分の隠れた能力なども授業だけでなく、交友関係も通じて見つけていきたい。
- 専門知識だけをただ詰め込むだけでなく総合的且つ包括的な学問に取り組みたい。
- もっと広い視野をもつために教養科目を広い分野からとりたい。そして将来何を職とするのかを決めたい。
- 専門分野を探求したり、教養を身につけたりしていきたい。
- 自主的に勉強に取り組む姿勢を身につけ、様々な知識の習得を通じて物事を多義的に見て考える能力を養いたい。身の周りの多くの物事の中に問題点を見出し対処し得る能力を身につけたいと思う。また、国際交流や奉仕活動にも取り組みたい。
- 一人暮らしを始め、親と日常的に顔を合わせることもなくなったので、自律的に勉強し、サークルに励み、アルバイトも頑張る充実した大学生活を送りたいと思います。特にフランス語は使えるようになりたいので真剣に取り組んでいきたいです。
- 法曹を目指しているので、同じ道へと進む意思をもった人のいる環境を求めて京都大学を受けました。勉学に関しては法律学について学びたいと思います。
- 大学でしかできないこと、自分の興味のある学問などに意欲的に取り組みたい。
- 人間性を広げ深めたい。そのために様々なことに挑戦していきたい。
- 教養・学問を身につけ、人間性を高めることに取り組みたい。また、法律分野について学びたい。そのためのよりよい環境と仲間を京都大学に求める。
- 広い視野を持ちたい。
- 話すことの練習を。相手に自分の意思を伝える訓練を。より多くの人に意見を伝え説得する方法に取り組みたい。
- 自立した生活。社会適応能力を身につける。
- 京都大学では、法学に関係する事柄だけではなく、自分の視野を広げられるように、様々な種類の学科に挑戦したいと考えています。ディベートに非常に興味があるため、自分の意見や見解を発表し、友人らと議論できる場を、ゼミに求めています。司法書士などの資格試験にも取り組みたいです。さらに、絵画などの趣味や、友人との交流など、活気ある大学生活を期待しています。
- 卓越した知を獲得し、それを人格完成に結びつける。教養・専門科目を履修し、更なる専門教育の享受に備える。

広く社会・人間と接し、多様な意見を真摯に受け止め、人間性の涵養に努める。

- 大学生として、将来社会の役に立つための教養を身に付ける。サークルなどを通じて幅広い人間関係を築き、肉体、精神を鍛える。
- 自分自身を高め、様々な教養をつけつつ、専門的な学問においてはスペシャリストになれるように学びたい。
- 勉強やスポーツや遊びを通じて視野の広い人間になりたい。
- 今まで知らなかったようなことを知ってみたい。今までできなかったことやしなかったことをたくさんしてみたい。
- 授業によって様々なことを学び自分の将来の進路を見つけて行きたい。また、サークルなどで様々な人との交流を行い人間的に成長して、楽しく充実した学校生活を行いたい。
- 司法試験に受かりたいです。
- 楽しくすごして、資格もとりたい。
- 将来社会に出たときに、役に立つ知識を学びたい。また、日本のみならず世界で通用する人間になるために、法学関係に限らず、様々な知識を吸収していきたい。具体的にこれを学びたいというようなものはまだ持っていないが、世の中のあらゆることに興味を持って大学生活を送っていきたい。
- 法律家を目指す上での土台作りとしての勉強をしたい。
- 人格を高め、困っている人を助けるための具体的な術を発見すること。
- 今は特に何をしたいとか、そういった方向性を定めてはいません。とにかく、まずは自分の進むべき方向を京都大学での生活で見つけ出せれば、と考えています。そのために先生や先輩の皆さんから意見を多く取り入れたいと思っています。
- 意欲を持って学習できる場
- 自由に学び、思考し、議論できるアカデミックな学習環境を期待する。
- 部活・サークル
- たくさんの教養を身につけるために、レベルの高い、充実した講義と環境を求める。京大で身につけた教養を生かして、法律についての理解を深めたい。
- 学校内だけでなく、部やサークルを通じて様々な人と関わり、価値観を広めたい。図書館を利用し、古都をめぐる教養を深めたい。
- 国際社会で活躍できるようになるために、外国語をしっかりと学びたい。
- 自由に学問をすることのできる環境を求めています。後の人生に要・不要に関係なく様々な知識経験を得ることを目指しています。
- 専門的な知識を身につけて、司法試験に受かる程度の学力を身につけたいと思う。幅広い学問を学んで、自分の視野を広げたい。
- 京都大学に入学したからには、その自由さの中で幅広い教養を身につけていきたいと思う。また、将来的に法律の世界で生きていくための基礎を固めたいと思う。
- 法曹というものになるためのノウハウや情報を求め、また人脈を求めたい。司法試験対策に取り組みたい。
- 高校とかでは学ぶことのできない幅広い、そして深い教養を教授してもらいたい。また、勉学だけではなくスポーツにも積極的に取り組みたい。
- とにかくいろいろなことに取り組みたい。教養を身につけたい。
- 高校で出来なかったことを積極的にやりたい。
- 質の高い授業をうけ、法律について専門的なことを学びたい。交友関係を広めたい。
- 大学で何を学んだのか、明言できるよう、第一に学問に取り組みたい。
- 法律や政治について知識を深め、それ以外の分野についてもできるだけ知識を吸収したい。また、その知識を自らの力としたい。
- ためになりそうなこと
- 法学部に合格したので、法律を学びたい。それ以外にも、一般教養として様々な授業にとりくみたい。高校生までの勉強を活かして、大学でも質の高い勉学に励みたい。そしてサークルなどの諸活動を通して人と交流し、社会的な人間に成長したい。
- 正直に言って、何もやりたい事がないので困っています。
- 学問、サークル活動等において様々な分野の間の交流ができればいいと思う。主に将来必要となる学問を目的として勉強したい。体力づくりもしたい。
- 政治学者になるために法学部に入りました。近代がどこに行くのかを考えたいです。
- 自分のやるべきこと、やらなければならないことを探したい。そのために幅広く、何にでも挑戦したいと思いま

す。

- これまでの人生になかったこと。これまでの人生でできなかったこと。
- 興味のある分野を積極的に学びたい。勉強だけでなく、スポーツなどにも努力したい。
- 僕は京都大学で、満ち足りた大学生活を求め、新しいことに取り組みたいです。
- 弁護士になるための知識と教養を身に付ける。新しい興味ある分野を見つけ、学ぶ。
- 多くの人々との交流を楽しみたい。幅広い教養を身につけたい。スポーツをしたい。
- 専門的な法律知識を身につけて社会に出た後にそれを役立てたい。教養のある人間になれるようがんばりたい。大学、下宿生活を通じてできるだけ自立したい。
- 一人前の社会人となるために必要な知識と道徳観を求め。ゆえに、それに役立つと思えるようなことなら、積極的に何でも取り組んでいきたいと思う。サークル、行事等にも取り組みたいと思う。
- 法律をはじめとして、幅広い教養を身につけて自分と世界の役に立てるようにしたい。そのためにも文化、特に芸術に対して積極的に、清新な意識をもって取り組みたい。
- 法律についてまなんで、何らかの資格取得を目指したい。
- 本格的に英語の勉強をしたい。司法試験を目指した勉強をしたい。
- まず、勉強したいが、サークル活動にも積極的に参加したい。また、いろいろな人と出会って交流してみたい。
- 国際関係に興味があるので、専門科目だけでなく、国際社会で役立つような授業などに参加したい。
- 希望する職である学者（大学教授）職に就くのに十分な経験・知識・人脈を得るために学問を第一に取り組み、同時に部活動にもすすんで参加、悔いを残すことなく卒業できるよう全力をあげる。
- 教養を深め、社会で生きていくために必要な能力を身につけられるような授業を求めています。
- 専門分野に限定せず、様々なことを学びたいと思います。具体的なことはまだ分かりませんが、良い出会いを求めています。
- サークル活動などを通していろいろな人と交流し、自分の視野を広げたいと思っています。
- 第一に司法試験に向けて知識を蓄えたい。新しいことに色々挑戦して、充実した学生生活を過ごしたい。
- 自由な生き方を求め、その中で法律とは何かを見つめたい。
- 僕は京都大学に、知的好奇心をくすぐるような授業を求めます。また、社会に出ても恥をかかない人間になるために、教養をしっかりつけたい。
- 幅広い知識と教養を身につけ、あらゆる社会問題に関して多角的な視点からとらえていきたいと考えています。
- 自由の学風のもと精一杯学べる環境を求めて入学しました。これまでは時間などに縛られてできなかったことに取り組みたいと考えています。
- 将来は司法関係の仕事につきたいけれど大学ではそれと全然関係ない学問にも幅広くふれてみたい。なにか自分が燃焼するようなサークルに入りたい。
- 多様な教科を学ぶ中で、自分の「天命」みたいなもの、自分にしかできないこと（がもし存在すれば）を見出すこと。体をきたえること。人脈を広げること。
- 教養を高め、自己を向上させるための環境を求める。
- 勉強面はもちろん人との出会いを求め、法律的なものに重点してとりくむ。
- 人間的成長をとげるために、いろいろなことに取り組みたい。
- 講義などの勉強に加えて、サークル活動などに積極的に参加し、多くの人とふれあうようにしたい。
- 大学で教養を深めながら京都観光したい。
- 法曹になるためになること
- 自由な環境の中で様々なことに取り組みたい。
- 自分は法曹志望なので、そのために必要とされる専門的な知識を得たいと思います。
- クローニングや臓器移植などの生命倫理に関する法の勉強をしたいと思っています。教養を深め、かつ専門知識も多く吸収したいです。勉学はもちろんのこと、それ以外にも多くのことを経験し、充実した大学生活を送れるような対象を見つけ、取り組みたいです。
- 専門科目だけでなく自然科学系の知識を身につけたい。語学は、英語は話せるように、ドイツ語は読み書きできるようになりたい。
- 将来目指す方向をよりはっきりさせる。将来つく職業に必要な能力、知識を得る。
- ・自分の視野を広めたい。今までは地域に限定された視野にかたよりがちであったが、日本全国、さらには世界ともつながりをもつこの京都大学で新たな視野を広めたいと思う。
 - ・専門的学習に取り組みたい。高校までの学習にはなかった専門的な学習を通して、やがては社会に貢献できるような人間になりたい。

- 社会に出た後、社会貢献や現代の世界への貢献の一役を担える人材になれるよう専門的なことだけではなくジェネラリストとしての一面も持てるよう多くの学問を学びたい。
- 高校までにあまり学ぶ機会がなかったことなど、大学ならではのということ。
- 高い見識を持つ人々との交流。
- たくさんの人と触れ合うことで、自分を客観視し、広い視野を持った人間に成長したいと思います。また、法学に関係ないことも含めて、幅広い教養を身につけたいと思います。
- 自由の学風が掲げるように、人間の潜在性をのばすことを求めます。そして、その自由を象徴とする京大に於て創造に富み、柔軟性を養った人間の一人になりたいとおもいます。
- 将来のステップとして学ぶことのできる環境で、自分の力を見出したい。
- レベルの高い授業を受けることで自身の人間性や価値観を洗練していけることを求めています。般教で個人的に興味のある心理学や中国史、イタリア語、将来的に必要となる法律関係の話など様々な分野を学ぶこと、また、中学までは続けていたけれども高校でやめたマンドリン部に入ることに組み込んでいきたいです。
- 専門科目の主に六法系に強くなりしたい。他にも国際法関係等後に実務につながるようなものに今は特に興味がある。
- 「自由の学風」のもとで自律した生活を送りたいと思います。総合大学であるという利点を利用して、自分とは違った分野に興味、関心を持つ人々との交流を大切にしたいです。
- この大学で司法試験に合格できる力をつける。興味あるものに積極的に取り組みたい。
- 幅広く深い友人関係を築きたい。新しい活動に取り組み、サークルにも力を入れたい。幅広い教養を身につけたい。ゆったりと自分のペースで興味のある分野を学びたい。
- 自分の興味のある分野をみつけてそれを勉強したい。サークルでは野球をしたい。将来のためにも学部の専門分野をしっかりと勉強したい。
- 社会に出て活躍できる能力を養いたい。また、その能力をどのように発揮するのかを自ら判断し、実際に行動できるようにもなりたいです。そのために、いろいろな意見を持った人々と交流することで人間として成長していきたいです。
- 僕はなりたい職業はまだはっきり決めていないがどんな分野で働くにしても、いろんな状況に対応でき、先見の明のある、洞察力に長けた人間になりたい。そのために法学はもちろん、他分野も幅広く学びたいし、クラブ活動もしたいと思う。また、バイトをして社会経験も積みたい。
- 世界に通用するような教授による講義を求めている。幅広い視野で法律というものに取り組みきたい。
- 大学で学ぶことによって社会に出て通用する基盤をつくる。法学に関することはもちろんとして、弁護士になった時に様々な分野の問題に対処できるように、幅広い知識を身につけておきたい。サークルにも参加し、人間関係やコミュニケーション力も上げたい。
- 私は学生がさまざまな分野でいろんな選択肢を所有できるような環境を求め、社会に向けていろんな運動活動をしていきたい。
- 自分に刺激を与えてくれる環境や友人
- 自分の興味のあることを積極的にやりたい。人間関係はほとんど0からのスタートなので新しい仲間を大事にしていきたい。
- 自分の目標とする「弁護士」という職業に就く為の専門的な法律知識は勿論、様々な分野の学問に触れることで、見識の幅を広め、豊かな知識・教養をもつ人間に成長したいです。
- 自分の将来像をはっきりさせたい！
- 自分が一生をかけてもいいと思えるような、いわば天職を見つけたい。学業にもサークル活動にもアルバイトにも真剣に取り組んで楽しいキャンパスライフを送りたい。
- 常に学び続けたいと思います。
- 法律に関する専門知識を学ぶとともに、留学等を経験して、国際的な視野を手に入れたいです。
- 深く、広く学びたい
- 自分にできること
- 資格（法曹資格など）を取得するために必要なことを学びとる。一個人としての社会的責任を伴った行動のとり方を身につける。
- まずは特に目標を定めず色々なことを（講義含め）体験したい。その後平和ないしは環境問題に関する学問をしたい。また、色々な歴史を学びたい。
- 自分は研究者・学者志望です。自分が一生を懸けてもよいと思える研究内容を見つけたいと思っています。
- 求めるもの：豊かな知識と深い教養を身につけられる環境。

取り組みたいこと：自分が本当になりたいものを探す。友人を新たに作る。サークル活動など。

- 元々理系に在籍しており、理系科目にも興味があるため幅広い科目選択ができる大学ということで京大を志望した。
- 1回生、2回生のうちは軟式野球等のサークルに入って体を鍛えたい。また、資格をとる勉強もしたい。最終的には20代前半で司法試験に合格できるように勉強しておきたい。今は自宅通いだ、在学中に1人暮らしを始めようと思う。
- 私は京都大学が、学生が勉学だけでなく、様々な活動のできる、自由な校風であることに魅かれました。学生生活は自分次第で充実したものになる大学だと思っているので、勉学に励むだけでなく、様々なことにチャレンジし、知識を深め、豊かな人間性を持つ人間になりたいと思っています。具体的にはサークル・クラスなどで友人を増やし、法曹界を目指して法律について学びたいと思っています。
- 自分が今見えないもの、できないことに気づくこと。そして、それを可能にすること。今はまだ、仕事のためとかいって学ぶことを限定せずに、いろいろなことを学びたい。
- 教養を増やして専門知識を深めたい。
- 教養を求め、それを活かして「法」というものを学びたい。
- 自分が興味を持っている法律について、深く理解できるような研究に組みたい。
- 自分と波長の合う人間、一生のパートナーとなれる人間との出会い。勉学に限らず総合的な視野の拡大。
- 弁護士に向けて、法律科目をしっかり修める。多岐にわたる人生経験をつむ。
- 日本の法律に関する、質、鮮度の高い学習を行う機会を求めている。法律の専門的、実践的知識を身につけたい。
- 人間的な幅を広げたい。勉強ももちろんだが、人間関係や新しい経験を通して、有意義な(充実した)時間を過ごしたい。
- 人生とは何なのか、どのように生きるべきなのかといった問題について未だに明確な答えを私は持っていないので、その答えを見つけられるように人生や世界に関する様々なことを学んでいきたい。
- 法律の勉強。社会の勉強。
- 法学に関することだけでなく、幅広いことを知ること。人生最後の学生生活を楽しむこと。
- 京都大学には“出会い”を求める。これは人との出会いだけに限らず、様々な学問との出会いやサークルなどを通じた趣味などとの出会いも含む。京都大学をそのような場とし、生涯をかけて達成するような目標を見つけ出せればと思う。
- 勉強面はもちろんのこと人との出会いを求め、法律的なものを重視してとりくむ。
- 充実した大学生活を求め、いろんなことに一生懸命取り組みたい。
- 私はトラブル解決能力がないと普段から思っているので、人間として適切な判断ができるようになりたい。それと、どんな形でもまだ先が見えないけれど、難民の人や暮らしに困る子どもたち(大人も!)のために何かしたいと思っているので、何か先が見えるように、法学の勉強をがんばろうと思います。あと、友だちをたくさん作り、音楽などの趣味もがんばって、総合的に充実した生活にしたいです。
- 将来の自分が人間性の豊かな人になれるようにしっかりと教養科目を学び、また仕事に役立つよう専門の科目をきちんと学びたい。また、サークルやバイトをすることで社会性も高めたい。
- 法律に興味があるので、今までに学んだことのない法律を勉強したい。
- 楽しい大学生活を求め、やったことのないことにとりくみたいです。
- 法律を学び、よい人間関係を築きたい。
- 明確な目標とかは設定していないが、今の自分の物事の捉え方以外のいろいろな考え方を学び、理解できるようにしたいと思う。
- 色々なフィールド、立場の人と交流を深めたい。
- 勉強一色の生活でなく、サークル、バイト等の様々な経験を積みたい。4年間で卒業できるように頑張りたい。
- 自分の進むべき道を決めたい。その為に勉強、運動、バイトなどに力を入れたい。特に法曹に興味があるので、それに関連することには積極的に取り組みたい。
- 高い学術教養と専門的な知識と技術、豊かな人間性を求めて勉強したいと思います。ロシア語と国際法を中心に取り組んでいきたいと考えています。
- 様々な教養を身につけ、自分の将来について熟考したい。
- 幅広い交流関係を持ち、様々な価値観を持った人々と触れ合うことで自分が人間的に成長する。又、自分が将来かかわっていききたいと思うことをここで見つけたい。
- 法律の知識と法的思考を身につけること。
- せっかく法学部に入ったので、司法試験を目指したいと思っています。またそのための勉強以外にも経済関係の勉強

もしたいです。それだけでなく部活動もやりたいと思います。文武両道で楽しい学校生活を送りたいと思います。

- 社会に出てからも通用するような知識と語学力を身につけたい。
- 法律のことはもちろん、それを中心にあらゆる知識、教養を得、豊かな人間性と深くものを考える力を養っていききたいと思う。
- より高く幅広い一般教養を文系、理系科目の別を問わず身につけると共に、法律等に関する専門的知識を得て、自分の人生を豊かで充実したものにし、さらには法曹などの分野で市民社会に貢献するための基盤をつくりたい。
- 楽しく勉強したい。ほかの大学では学べないようなことを学びたい。
- 自己の責任において、自分のしたい勉学に向かう姿勢を得たい。
- 専門的な知識だけでなく、幅広い知識を身に付け、卒業後社会で活躍するための技能を修得したい。
- 大学生活を楽しむとともに将来の進路に向けて勉強に励むつもりです。大学では、部活、サークル、アルバイト等と勉強の両立を図りながら日常生活を楽しめたらと思います。
- 法律について学び、自己の知識領域を拡大して、社会や政治について自らの意見を持てるようにする。
- 京都大学法学部には、必修科目というものが設けられていないため、自分の知的好奇心のおもむくままに学業にはげみたいと思います。
- 現在の所、弁護士等の法曹関係の職業を志望しているので、ロースクールや司法試験を目指して勉強に取り組んでいきたいです。
- 全般的に教養を高め、自律した責任ある人間になれるよう、様々な分野に挑戦していきたい。また高度な専門科目も修養し、社会の最前線で活躍できるようにしていきたい。
- 法曹関係の仕事に就くための勉強がしたいです。バイトやサークルにも積極的に参加して、世界を広げたいです。
- 人のためになるようなことに取り組みたい。安寧を求める。自分の好奇心に従ってやっていきたい。
- 様々な分野のことを学び、様々な人々と出会うことによって、自分の思考能力を高め、教養・考えをより深いものにしていきたい。
- さまざまな分野に触れて教養を深めるとともに、専門分野の勉強を通して、自分が将来進む道を決めていきたいです。勉強以外の活動にも積極的に参加して、自分の世界を広げ、人間としての魅力を身につけたいと思います。
- 高校までとは違い、学校側から教科を与えられるのではなく、自分が学びたいと思った学問を好きなだけ学びたいと思います。また、受験勉強の最中には読めなかった、世界文学や日本文学全集や、専門分野の論文なども、たくさん読みたいです。京都大学は全国から学生が集まる大学なので、色々な人達との交流も大切にしたいです。
- 東京大学のような官僚養成に走ることなく、学生の自主性を重んじながらも、サポートしてくれることを望みます。司法試験に向けて、法律の勉強をしつつ大学という場を生かし、他分野についてもできるだけ取り組みたい。
- 明るく楽しい大学生活を求めます。新天地を切り開きます。
- 学部での専門知識のみではなく広く教養を探求していきたい。国際交流に取り組みたい(学外も含めて)
- 第一に専門的なことを学び、その上で人間として成長するため対人関を含め多くのことを学んでいきたい。そして大学生活を十分に楽しもうと思っている。
- 専門的な知識はもちろん、様々な分野の学問に取り組みたいと思っています。様々な人々が集まっているので、その中で、いろんな人と知り合い、自分の視野を広げたいと思います。
- 将来のため様々なことを学び、それらを習得していきたい。
- 勉強とサークルに可能な限り時間を費やす(勉:サ=7:3)
- 弁護士になるために有利であるから入学したが、総合的な能力を身につけ、さまざまな訴訟に対応できるようになりたい。特に医療系の訴訟。
- 社会に出てからも役立つ教養を身につけたい。素敵な友だちをたくさん作りたい。
- 法律についていろいろ学びたい。
- 高校では学ばなかった専門的な知識を得ると同時に、色々な人と関わり合うことで幅広い世界に触れたいと思います。
- 日本の様々な法について、詳しく知り、将来法曹関係の仕事に就けたら、その知識を活用できるようにしたい。
- 学問と経験
- 最先端の内容
- 将来専攻することになるであろう学問分野に関係なく、できるだけ広範な学識を身につけたい。文系の学生=理系オンチと評されないだけの最低限の教養は少なくとも持っておきたい。
- 同じ大学を選んでいるのだから、自分と同じような考えを持つ人もいると思うし、自分とちがっても様々な考えをもった人、先生方もいると思うので、人との出会いを大切にしたい。自分が今まで興味を持たなかった分野にも目を向けてみたい。

- 弁護士になるために必要な知識を身に付けたい。
- 私は京都大学で、質の高い講義や互いを高めあっていくことができる仲間との交わりを通して、自らを教養があり、人格的なまとまりのある人物へと成長させるための機会を求めています。そして目標のために、授業やサークル活動、あるいはアルバイトなど様々なことに積極的に取り組んでいきたいと思います。
- 多様な個性・価値観をもつ友人と出会って刺激しあいたい。
- 高校以上の教養を与えてくれる場である京都大学で新たな知識等を学んで、社会に出た時に優位に立てたり、人間として発達できるよう頑張りたいと思います。また、新たな仲間ができるのを楽しみにしています。
- 専門的な知識、及び深い教養を身に付けること。
- 将来的に自分が一生捧げられるようなことを探すとともに真の自己というものを探したい。
- 民法のことについて、また裁判について、民事の弁護士のあるべき姿について学びたいと思う。社会人になる前に「社会人としての常識」を学びたい。
- 専門学科だけでなく、文化や科学など幅広い分野の深い知識を得、また教員や他の学生たちと活発な意見交換をして人間としての素養を深めたい。異文化について理解したい。
- 司法試験など（ロースクールもあり、三井住友銀行もあり）などをめざしつつ、サークル活動などいろいろ。
- 司法試験のための勉強をがんばりたい。
- 教養を身につけ、専門科目を学びたい。
- 幅広い交遊関係と一生をかけるだけの価値を見出だせるだけの魅力を感じられる学問・仕事。
- 実用的かつ幅広い知識、学力の習得を求め、専門の法学、政治学を中心に幅広い分野に取り組みたい。
- 司法試験に向けて法律の深い知識を身につけるとともに、それを活用できる力を身につけたい。
- 一般教養を深めて自立した人間になること。司法試験、法科大学院のために勉強すること。
- 高校まで以上のことを学びたい。1人の人として自立できるように知識・教養・技術を身につけたい。
- 様々な分野の知識を幅広く得ると共に専門である法律の分野、特に商法や民法について深く学びたい。
- 現場で使える法の知識を身につけたい。
- 将来の妻・家庭を求め、自立そして結婚について取り組みたい。
- 法と経済の融合
- 専門的知識の吸収よりは思考力の向上を目指した多元的な学習
- 自分が興味があることを沢山学びたい。幅広い分野において多くの知識を得たい。
- 高度な専門的分野を京都大学で学びたいと考えています。だから、それらをよりわかりやすく、教えていただきたいと思います。専門といっても幅広いので、できるだけ多くのことに取りくんでみたいです。
- 専門的な知識を求め、社会に適応できる力を身につけたい。
- 京都大学法学部は「自由という名の試練が与えられる」と聞いていたので、その中で自分なりの[「自由」な学び]というものを探求していきたい。
- 専門分野はもちろんですが、それ以外にも、文系科目にとどまらず広く教養を身につけたいと思っています。また、人間関係も広めると同時に、社会的な面での勉強もしたいです。京大がそのようなことを学べる場所だと、考えています。
- 僕がこの学部を決めたのは、確かに興味はあったけど、テスト形式・点の配分が自分に合っていたからだけです。でも、京都大学という環境には大いに期待を持っています。だから僕は、法学部という一つの枠にとどまることなく、もっといろんな勉強を「法」という学問を含めて、していきたいと思っています。「自由の学風」、という環境を利用して、自分を修養していくつもりです。
- 言葉を学びたい。
- 自分が社会に出たときに「使える」人間になれるような教育を求め、まずは、自分の意見をしっかりともてるように知識を深めたい。
- 様々な価値観を持った人と出会い、最先端の考えを吸収したい。自分の世界観を身につけ、それを他者に伝えるコミュニケーション能力を高めたい。
- 法律の専門知識だけでなく広く教養を身につけたいと思っています。また、勉強だけでなく、多くに人と出会い、自分の視野を広げたいと思っています。
- 資格をとれるように勉強したい。幅広く友人をつくる。
- 一度きりの人生を楽しく過ごすための術を求めています。法学にとどまらず、経済学も学びたい。ヨーロッパに留学したいので、語学もしっかり学びたいと思っています。
- 私は中学のころから弁護士になることを目指してきました。聞くところによると司法試験には予備校に行かなければならないそうですが、私はこれ以上受験勉強をしたくありません。学問の楽しさを感じながら、司法試験を

目指したいです。また、法学以外にも自分のやりたいことが見つかればいいと思っています。

○自由。多くにクラブやサークルに参加しつつ、やりたいことをやりたいです。警察庁に行きたいので、そのために必要な知識を学びたいと思います。

●勉強のできる環境。勉強と運動。積極的に生きる。

●自分が興味を持ち続けてきた分野についての理解を深めるとともに他の分野への関心を持つこと。

●熱い授業。吸収できるもの全てを吸収したいです。

●国際的な勉強をしてみたい。英語を話せるだけではなく、外国へ行ってみたい、国際法について学びたい。

●自由の学風のもとで精一杯学べる機会を求めて入学しました。勉強にも、スポーツにも、何事にも全力で取り組みたいです。

●素敵な出会い。やりがいを求め、世のため、人のためになることに努め取り組みたいです。

○ゆとりをもった学習計画を立てた上で4年間かけて教養ある成熟した女性になりたい。積極的に教員方とコミュニケーションをとって特に語学力を総合的に伸ばしたいと思う。

●遊びにも勉強においても、充実した大学生活。

●大学生としての知識を習得し、常識を身につけたい。

●自由という環境で、自分は将来何をしたいのか、どういった人生を歩みたいかといった問いに対して、様々な経験をすることで答えを見つけ出したいと考えています。法学部では主に立法に対する司法の役割（具体的には違憲立法審査権）と限界について探求していきたくと考えています。京都大学には、既存の価値観に縛られない講義、生涯学習になりうる興味の引く講義を求めています。

●法の知識を深めるため、幅広く教養を蓄えていきたい。

○高校までの学習とは違い、自分が本当に興味があることを学び自分の教養として身につけていきたいと思っています。特に、法律については、しっかり学んで、様々な考え方を知り、将来、その知識を生かした職業に就きたいと思っています。また、多くの人との出会いを大切にしたいと思っています。

●幅広い人間性（善悪を問わず）の獲得。幅広い人間関係（善悪を問わず）の獲得。

●専門分野の勉強とサークル活動

●社会に出て働くための知識や教養を身につける。自分に適した職業を探し、そのための学問を学びたい。

○法曹（検察官）を目指しているので、授業などを通して法律を身近なものとし、しっかりとした法的感覚や、法曹に必要な知識を身に付けて司法試験に備えたいと思っています。また、社会に出ても、一人前の大人として恥ずかしくないよう、生活を通して人としての深みを得られたらと思います。サークルやクラブの活動を通しては、受験勉強中の運動不足を解消したり、協調性や忍耐力、一生つき合っていける友人などを手に入れたいと思います。

●私は京都大学で法律を学び深く理解するとともに、ポケットゼミや留学制度などを利用して幅広い教養を身につけたい。

●学問だけでなく、友人との交流・暮らし・サークルなど様々な経験を積んで人間的に一回り、二回り大きくなりたい。

○大学で色々なことを学び、たくさんの人に出会って、社会勉強したいです。

●国際的に活躍できる人に成長したい。そのための勉学、人脈。

●充実した生活。

●正直、特に具体的なビジョンはない。

●法律関係は言うまでもなく、歴史など興味のあることについてもできる限り取り組んでいきたい。

●何の職業を目指すかははっきりと決まっていないので多種多様な知識を得て、自分に合った職業につくことを目指していきたい。

○法学部なので、法律学を身につけ、学部問わず、多くの友人を作りたい。

○自分の人間としての幅を広げたい。そのために、授業や部活など様々なことに取り組みたい。

●前々からこの大学は「特殊」だと聞いていた。東大は秀才、京大は天才。という風に。ここなら自分よりもすごいやつが見つかるかもしれないと思った。求めているのは心から尊敬し憧れることができるような人。様々な刺激を受け、自分を深化させたい。そして自分が誰かにとってそんな人間になりたい。今は新入生何百人かの中の一人だけど、卒業する時はその何百分の一ではなく京大卒業者を語る際になくしてはならない存在になりたい。

●法学だけに限定せず、文理を問うことなく、広範囲かつ深い知識を求め、今後生じるであろう問題の探求と、解決策の発見への足がかりとなる知識の定着に取り組む。

●自分の興味ある学問等に満足できるまで取り組むことができるような設備、教授との交流等を求める。

●色々な面において良い環境があるので、今までしていないことに取り組みたい。

- 法律に興味があるが進路がよく分からないので就きたい職種探しとあとは新たに人間関係を築きたい。
- いろいろなことを学びたい。やさしく教えてほしい。
- 京都大学の学風が学生、生徒の自主性を重んじているので、自分の自立性を高めて行きたい。
- 様々なことを学んで視野の広い人間になりたい。
- 老若男女を問わずたくさんおともだちをつくりたいです。
- 広く深い知識を見つけ、現在の流れをつかみたい。
- 法律についての知識を深め、法曹界に進むための知識を養いたい。サークルなどで出会った友達と交友の輪を広げたい。
- 自由の校風の下、興味のある国際政治に関する知識を深めたい。
- 法科大学院、また弁護士に向けた専門的知識、一般教養を身に付ける。
- たのしくいきる。
- 今のところ法律に興味があるので法律の勉強を深めたいが、他の分野に関しても勉強していきたい。
- 論理的な思考力を育み、知的な人間になれる場を求め、法律的な知識とともに興味ひかれること（地球環境や哲学、医学）について学びたい。
- 自分のやりたいことをまず見つけて、それに真剣に取り組みたい。
- 大学でしか学べないこと。中国語。
- 今までの受験勉強のように決まった科目だけでなく、興味をひかれるものがあればできる限りこなしてみたいと思う。また、勉強だけに限らず。サークルなどにも入って、縦のつながりをつくりたいと思う。
- 色々。司法試験。
- 高校では受験直結の学習しかできず、暗記を主としていたけど、大学では、自ら考えて、答えを導くような学習をしたい。京大ではそのような思いに応えてくれると信じてます。
- 法律をはじめとした様々な知識の習得と資格の取得。一生続く人間関係の形成。
- いろいろな人と交わって自分を高めていきたい。また、興味のある分野はとことん勉強したい。一度しかない大学生活なのでとにかく楽しく充実した生活を送りたい。
- 今後、社会が変化しても揺らぐことのない法の解釈力、運用力を身につけ、司法試験（現行のものも含む）の合格をにらんだ学習を進めていきたい。また、専門科目以外のことについても幅広い教養を身につけたいと思う。
- 今までとは違い直接将来へとつながることばかりだと思うので、様々なことに挑戦し、グローバルにやっていきたいと思います。
- 学問だけでなく、課外活動や人間関係の面でも充実した生活を送りたい。
- 様々な個性をもった人や自分と異なる考え方をもった人々と多く出会い自分の考えを深め、可能性を広げたい。
- 自由の環境の中で自分の興味のままにやりたいことを追求し、自分の枠を広げたい。
- レベルの高い講義を受け、その上での自学で高い教養を身につけていきたいです。
- 法律についての専門知識を深めたい。京都大学で会う人や経験を通じて自分の視野を広げたい。法学・政治学に関わらず、様々な分野において、京都大学で行われている高度な学問研究に触れたい。
- 自由でのびのびとした雰囲気・広い人間関係、知識、知恵を求め、それを構築することに取り組みたい。
- 法曹界で活躍できるようになるために、教養を深めていきたい。
- 専門科目にとらわれず総合的な教養を身につけたい。
- 弁護士志望なのでそのための勉強もしたいけれども他にも幅広い教養を身につけたい。同時に勉強だけでなくサークル・バイトもして見識を広げたい。
- なし。
- 特に決まっていない。
- 自分が社会に出た時に、自らに与えられた責務を果たすに足る技能や判断力を得るためのチャンスを大学には求めている。まずは学業に支障のない範囲で人間関係を広げていきたい。
- より幅広い知識と深い教養と身につけるために、ジャンルを問わず色々なことに挑戦し、自分にプラスになるような人間関係を築きたいです。
- 留学して国際感覚を身につけたい。サークルを通して、もっと「自分らしさ」を得たい。将来につながる専門知識を多く吸収したい。バイトで自立したい。
- 様々な人との触れ合いを通して、人間的に成長する。経験を含めた総合的な知識を得る。一生思い出に残るような楽しい四年間にする。
- 何を求めるか - 話が通じる同年代の人々。
何に取り組むたいか - 英語と仏語。法学はもちろん経済を含めて社会科学。そして何かしらクラブとその他いろ

いろ。そして幅広い「教養」をつけること。

- 自由の校風を活かして、勉学、スポーツ両方に励み、学力とともに豊かな人間性を養いたいです。
- 長年法律に興味を持ってきたので、京都大学という最高の環境で学ぶことに期待しているし、努力したい。また、法学のみならず、様々な分野の知識を増やしたい。
- 「人間同士の交流」を求める。「体力づくり、専門知識、技術の習得」に取り組みたい。
- 大学は、様々なことを学んだり、経験できると思うので、自分の視野を広げて、どんどん新しいことに挑戦していきたい。
- 京都大学では、自分の行いたい研究が自由にできる場を求める。(具体的には豊富な資料など) 大学では主に法律(日本のものに限らず世界のもの)について研究したいと思う。
- まだ、今の段階では分からないが、高校までで学ぶことのできなかった法律の専門的知識を身につけ、自分の可能性をできるだけ広げたいと思う。また、勉強のほうも高校時代よりもかなり大変だと思うが、勉強だけの大学生活ではなく、運動など様々な分野のことにも取り組んでいきたい。
- 芯を持った友達。授業も出て、サークルとかも頑張る。自分の興味あるものを見つけたい。
- 高校では学ぶことのできなかった専門的なことを学びたい。サークル活動を通して様々な交流を行いたい。
- いろいろな種類の人とつきあっていきたい。
- いろいろな分野のものを学び知識を深めたいと思います。
- 自分の学びたい分野や興味のある分野を自由に学び、自分の見地を広げる。
- やりがいのあることを見つけ、それに真剣にとりくみたい。
- 専門分野の知識とともに様々な分野のバランスのとれた知識を身につけたい。学問以外の課外活動にも積極的に取り組みたい。
- 法律をもととして、社会全般のことについて広く学びたい。
- 将来自分がどのような道に進むのか、細かい所までは決まっていなくて探していきたい。法学についての勉強だけではなく、他の科目も学習していきたい。
- 今興味のある法律はもちろん、高校を途中でやめて学べなかった数学や物理を学んだり哲学など大学の学問にも触れてみたいです。講演を聞いてとても意義深かったです。学校の授業以外にも積極的に活動し、卒業する時に進路に迷うぐらいになりたいです。
- 法律を専門的に学んで、将来は法曹への道を進みたいと考えているため、大学ではそのための知識をつけたい。
- 現在、興味がある、ラジオ、テレビ、雑誌、新聞、ホームページの作成の内、いずれかに将来携わることができるよう、まず、社会のしくみを学びたい。また、自分のできることの幅を広げたい。
- 自分の興味ある学問について、それを深く学んでいきたい。
- 求めるもの…自由な学習環境、自由な学風の維持、幅広いそして様々な価値観を持つ切磋琢磨できる多くの友人、偉大な先生方(+その人との交流)、図書館の量と質、大学の治安、安全、食堂のメシのうまさ
取り組みたいこと…学業はもちろん真面目に。サークルも、バイトもやりたい。色々な人たちと交流したい(外国人もふくむ)。
- 京都大学では、何よりも良い教育環境を求めている。法学系の知識のみならず、芸術系、自然科学系と幅広い分野の知識を吸収したいと思っている。そして、勉学だけでなく、部活動にも積極的に取り組みたいと考えている。
- 法律の勉強。司法試験合格。
- 将来において役に立つ、つまり実用的な知識や技術をひたすら修得したい。未来の自分の基礎をここで築いておきたい。
- 日本最高レベルの授業を受け、自分なりに自分のものにしたい。
- ①社会に出ても通用する知力。②勉強
- いろいろな人々と出会うこと。これまでの受験勉強とは違い、自分の好きなように学ぶこと。人間として成長すること。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 法学系の授業を受けるのはもちろんだが、今まで苦手だと思っていた数学や自然科学系の授業にも参加してみたい。また、ポケット・ゼミなど京大ならではの制度も活用してみたい。
- 現代社会で今、問題になっていることについて、本質的なことを学んでいきたい。
- 数学や理科などの知識を高校のものからさらに磨きをかけてみたいし、また、歴史的なものも興味深いので、それらも法学とのからみも含め取ってみたい。
- これまで学習してきた分野についてはより深く、新しい分野は一からではあるが、挑戦していけることを中心に考えている。
- 専門科目の土台となる基礎。幅広い視野をもつための助けとなるもの。
- 専門のことにこだわることなく（文系であっても自然科学に対して無知であってはいけないように）興味の趣くまま沢山のことを自分自身に蓄積していきたい。
- 数学・語学・ポケゼミ。法律系科目たくさん。
- いろいろ学んでみたい。
- はっきり言えば、まだよくわからない。しかし、自分の知らない分野について新たなことを学びたい。
- 自分が興味のあることを見つけ、それを学びたい。
- 語学（英語・中国語）を実践で通用でき、より深く国際関係について学べる程度まで高めて生きたい。
- 高校ではとれなかった理系科目をとりたい。
- 高校のときに受験勉強の名のもとに切り捨ててしまった科目を学んで、様々な分野について知りたい。そして、自分の専門しかできないのではなく、そうしたことで得る知識を生かして周囲と協力できるようなことを学びたい。
- ガイダンスで述べていた通り、これからの人生においての人格を形成する上での大事な一部となるようにしてゆきたい。
- 専門科目にとらわれずに教養を高める為内容冊子を読んで少しでも興味が湧くものがあれば積極的に受講し、世の中のあらゆる物事に対する見聞を深めたい。
- あまりとりすぎないようにしたい。
- 専門分野との有機的な関係を学び、専門分野以外の見識も深め広い視野を持ちたい。
- 以後の専門科目の礎となるもの。専門とは関係ないが自己の形成に役立つもの。
- 今まで自然科学系は苦手だと決めつけていたので、少しずつ理解に努めたいと思います。国際系のことも学びたいです。
- 興味のある学問（特に理系科目）について学びたいと思います。
- 専門科目だけでなく、理系の科目も含め、自分の視野を広げられるような幅広い学問を学びたい。
- 今まで自分が興味を持っていたのに学ぶことがなかった分野を中心に学びたい。
- 自己の正しい価値基準や幅広い知識を修得するため、法学以外の様々な学問（語学、自然科学など）を学びたい。文系として今までは学ぶことの難しかったことや触れることの少なかったもの。
- 多くの国の文化と人を動かす術を学びたい。
- 社会に出たときに役に立つ生きた知識。
- 専門学科以外（たとえば文系ならば自然科学など）を学ぶ重要性を理解する契機になりました。私は法学以外でも、美術系や宇宙科学系の学科にも興味があるので、好奇心をもってこれらを追求していきたいと思います。
- これまでの科目（＝受験科目）とは全く異なる科目に取り組み、教養を高める。
- 自分が本気で打ち込めることを見つけ、探求していきたい。
- 自然科学や数論などB群科目。
- 歴史、心理、哲学
- 実際には役に立たなくても、今後の自分のためになるもの。
- A群科目に限らず、受験に要らなかった自然科学系で興味のあることを学びたいと思う。物理とか。あとスポーツ実習も行いたい。
- 語学もきちんと学ぼうと思いました。
- チンパンジーとか
- A群では、法関係に加えて、行動科学関係の授業に興味がある。B群では地震や火山に関する授業も、とりあえず取ろうと思う。

- 将来役立つことを学びたい。
- 将来社会に出て具体的にどのようなこと（職種 etc）をしたいのか発見し、そのしたいことを実現できるように、幅広い知識を身につけたい。
- まだ明確には決めていません。ただ、政治法や経済等に興味はあるので、そういったものを中心に学びたいと思います。
- 所属学部にかかわらず、自然科学分野についても多く学びたい。
- 複眼思考を可能にするため、自然科学系の科目を学びたい。
- 世界史
- 哲学や自然科学など、一般書籍では理解しづらい学問を勉強したい。自分が今まで全く関わってこなかった分野にも挑戦してみたい。
- 理系の知識はほとんどないですが、理数系の教養科目をとってみたいと思う。
- 環境などの理系の学問も積極的に学びたい。
- 今まで全く学習したことのない分野について。
- 文系・理系の枠にとらわれず、さまざまな分野の学問を学んで、自らの教養を増やしていきたい。
- どのような授業があるかをよく吟味したうえで本当にとりたいと思える授業をとろうと思う。高校時代には勉強しなかった物理もおもしろそうだった。
- 幅広い知識を身につけていきたい。経済的知識、宗教などの知識を得ていきたい。
- 数学や物理、化学といった理系科目の講義の中には文系向けのものもあるので、幅広い教養を身につけるために、こういったものも学びたいと思う。
- 興味ある分野の基礎を学びたい。
- 人生を豊かに生きるのに、役立つこと。
- 法律という専門的なことだけでなく、文系科目をはじめ、理系科目も積極的にとりこんで、豊かな人間性を身につけたい。
- 今まで触れてこなかった理系の科目等
- 文系科目のみでなく、理系科目にも興味を持ち、積極的に知識吸収に努め、幅広い教養を得たい。
- ためになりそうなこと
- 自分の語学力をさらに高めたい。高度な理解力を養いたい。また初めて学ぶドイツ語も、しっかり予習復習をして自分のものにしたい。他にはヨーロッパの文化や「生活と数学」に興味があるので履修したい。
- 専門以外の科目をたくさん学びたいと思うようになった。
- 就職を目指した勉強も重要だが、ほんの少しでも関係のある分野にもよくとりくみたい。
- 「カラスの勝手」的な安易な自由主義・価値相対主義がどうすれば自己克服できるのか学びたい。
- 論理を究めたい。哲学について学びたいと思います。ちょっとした疑問を大切にしたい。
- 高校で習うことのできなかったこと。高校で習ったことのさらに延長。
- 第二次世界大戦についてなど、歴史について、深く勉強したい。
- 受験勉強ではやらなかった理系科目。
- 法学の専門に関係がないような自分の興味のあるもの。心理学・環境・自然・地球等に関するもの。
- まず、広く浅く、様々なものを学びたい。
- 精神分析学や心理学について学びたい。社会系では歴史や政治について学びたい。
- 高校で学ばなかった分野でも、関心が持てれば積極的に学びたいと思う。また、法を学ぶ者として、道徳が大事だと思うので、できれば哲学系も学んでいきたいと思う。
- 広く深く、頑強な枠組みをもった知性を養うべく、今後の人生の基盤となる事柄を学びたい。
- 高校でしなかった世界史とB群の中から興味のあるものを積極的にとりたいとおもう。
- 高校で学んでこなかった理系科目に興味をもったので、受けてみようと思った。
- 法学的な事柄だけでなく、理系的なものも学んでみたいと思った。また、高校で学んだことを生かした学習がしたい。
- KUI NEPがおもしろそうだった。
- A群：勿論法律関係の講義をとるつもりであるが、倫理・神話など現代社会に生きる人々の思想の根底に存在するジャンル、現代社会の在り方に関するジャンルの講義も受講する。
- B群：宇宙学など、高校で触れたことのないジャンルの講義を受講する。
- C群：必ず1・2回生のうちに単位をそろえる。
- D群：D群科目を受講、サッカーを選択する。

- 学部科目につながるA群科目のみならず、B群科目からも選んで選択し、幅広い知識と教養を身につけたいと思います。
- 色々と興味深い講義がありましたが、メディア論や教育論に今は興味があります。小中高と教育を受ける中で、これでいいのか、と思う点がいくつもありました。これから目指すべき姿を探っていけたら、と思います。また、東洋史にも興味があります。私たちが触れるのはいつも西洋近代思想ばかりで、またそれも今行き詰まっています。これからどう進めばいいのか、また、日本人である私達の思想の基盤がどこにあるのか、興味を持っています。
- 専門の科目以外の科目もおもしろそうな科目があったのでB群の科目と積極的に学びたいと思います。
- 文系の学部生ですが、高校時代に好きだった物理をもう一度学びたい。得意科目だった世界史をもっと詳しく学びたい。
- 自分が本当に興味を持てる講義を積極的に受講し、自分のために役立つ知識を学びたい。
- 文系の人間だが、自然科学系科目もしっかり学び、レオナルド・ダ・ビンチのような万能人になりたい。
- 純粋な学問だけでなく、産業界にもつながるようなことを学びたい。
- 1つの専門分野にとらわれず、様々な分野に挑戦して応用力のある人間になりたいです。
- まだよく分からない。
- 物理などの自然科学。語学。
- 文系の科目にとらわれず、自然科学系統の科目も学び、学際的な人間になる。
- 興味のあるものや応用性のあるもの。
- 精神的にも充実した人生を送るための肥やしとなること。
- 今はまだ決まっていないが、講義に出たり、資料を見たりして、自分が本当に興味ある講義を選び、後悔のないようにしたいと思う。
- 自分が専門としない自然科学系の講義を積極的に学ぼうと思う。
- 高校までには学ぶことができなくて、大学でしか学べないような内容を学びたい。特に自分の興味ある内容について。
- 将来役に立つグローバルな視点を学びたい。
- 生物について、最先端の知識や法律の面から思考をしていきたいです。外国語については原書を読んだり、ある程度その国の人と会話が成り立つようにしていきたいです。
- 実際に役立つものだけでなく、興味+知識の幅を広くもてるように学びたい。法学だけに偏った知識でなく、広い分野の教養を身につけたい。
- 文系科目では将来必要な科目。理系科目では自分がおもしろいと感じる科目。
- 専門的学習の土台、あるいは社会に出てからあらゆる見地に立った考えをもつための下準備として、できる限りあらゆる分野のことを学びたい。
- 哲学や古典などの文学や、理系の分野である科目をできる限り取り組みたい。
- 自分の興味のあることや将来の役に立ちそうなこと。
- 今までの教養を高めるようなこと。
- 最も学びたいことは語学です。英語以外に2ヵ国語ぐらいやりたい気持ちです。また、哲学など思想を学びたいと思います。
- ガイダンスを聞かせていただいた上で考えさせられたのは、たしかに全てうめるような履修登録では、手の回らない浅薄な学習に帰結するだろうという事です。このことを踏まえて、単位を考えながらも、充実した学習ができるように登録したいと思いました。
- 自分が学びたいと思ったもの。興味をもったものに関して徹底的に学びたい。
- 心理学、中国史、交換留学、法律など
- 知識の幅を広げる。今まで自然科学は特に知識が乏しいので。
- 理系の科目にもたくさんの選択肢があるとわかって嬉しくなりました。文系だからといって社会科学・人文科学系だけにこだわらず天文学系のことや遺伝子学なども時間の許すかぎり手を伸ばしてみたいと思いました。
- 自分の興味のあるもの。将来役立つもの。
- 芸術の分野。理系の内容
- 現在興味のある歴史分野や理系科目では数学分野を中心に学びたい。
- 専門に偏ることなく、自分が興味を持ったことを幅広く学びたい。
- 哲学、倫理学を学びたい。また、余裕があれば地球科学や心理学なども学んでみたい。
- B群科目では高校で学習しなかった高度な数学を学びたい。

- I T関係に興味があるので、その方面の勉強もしたい。いろいろなことに精通し、知識をもつことによって世界が違って見えるようになることを期待している。
- 文系科目、理系科目に関わらず、まんべんなく学び、文武両道を目指せるように学びたいと思う。
- 幅広い一般教養と深い専門知識。
- 全学共通科目では哲学とか。科目はじっくり吟味して決めたいのでまだほとんど決まっていない。
- 自分が高校時代に興味があった数学・理科の分野を文系学部ではありますが学びたいと考えています。
- 環境問題などの現代社会的事項。
- 元々理系教科にも興味のあるほうなので（高校は理数科だった）文系・理系といった枠をあまり気にせず自分の知識欲を満たしてくれそうなものを学びたいとおもった。数学や物理・化学が面白そうだ。
- 高校では学べなかったことを全て。哲学・宇宙など。
- 法律に関すること。地球科学に関すること。心理学に関すること。ポケット・ゼミに参加する。
- 社会の様々な問題点
- 自分にできること
- 文系科目だけでなく理系科目（科学系のポケゼミなど）に積極的に参加し、学びたい。
- 環境問題についての授業。歴史に関する授業。
- 分野を限らず幅広くかつ興味をもてるものを学びたいと思います。
- 生活に役立つ法律・経済等の知識を身につけ、その中で興味を持った分野について掘り下げて学んでいきたい。
- 美術や音楽にも数学・科学的要素が多く含まれていると思う。幅広い学問に触れることによって、そういった関連性も理解していきたいと思っている。
- 自分が好きな歴史系の講義を受けたい。
- 法律家というのは、人の人生を左右する力を持つ人間であると思うので、法律の知識だけ身につけるのではなく、京大の方針にあるように豊かな人間性を獲得するためにも、様々な分野（理・文を超えて）学びたいと思います。
- なるべく多くの科目をとろうと思っていたけれど、あまりたくさんは無理みたいなので、少ない数で深く学んでいこうと思った。同時にできるだけ広い分野に触れていきたい。
- 文系の科目だけでなく、自然科学などの分野も敬遠せずに学びたい。
- 哲学・歴史など一べんとうにならず、いろんなことを幅広く学びたい。
- 人文、社会系のような、文系科目だけでなく、いわゆる理系科目を積極的に学んでいきたいと思う。
- 自分の興味ある分野の知識を深めると同時に新たな領域の経験。
- 法律だけでなく、経済学などの実学を学びたい。コンピューターなどの情報処理能力を高めたい。
- 知識皆無に等しいが、テレビでCGを使って説明しているような展外な現象について、面白く学びたい。
- 具体的な授業内容が分かったので、それをいかして、興味のあることを、どんどん学んでいきたい。
- 自分の興味のある分野を多めに学びたい。
- 理数系の学問
- 哲学、心理学や、環境問題についてなど。
- 具体的にこれとは言えないがあらゆることを広く浅く学びたい。
- 面白そうなもの
- 幅広く多くのことを学んで知的好奇心を満たしたい。
- 世界の地域社会について、政治について、国際機関について。天体のこと。
- 文系科目以外の理系科目についても興味深いものが多くあったので、それらを受講することで自分の成長に役立てていきたいと思います。
- 経営学・医学など、将来、司法の場で争われると思われる専門科目に触れたい。
- 豊かな人格を形成すること。
- 高校の受験重視の授業とは違った独特のおもしろい授業をとりたいです。
- 以前から一般教養にも関心があったが、専門分野とは直接関係のない科目も気に入ったのがあれば積極的に参加しようと思う。教養教育では、興味のある分野と将来の専門分野に役立ちそうな分野とをバランスよくとりたいと思う。
- 広い分野のことを学びたい。
- 受け身の勉強でなく、自分から主体的に学習する姿勢を身につけたい。元理系なので、B群科目にも積極的に取り組みたい。
- 地球環境の保全に興味があるので、それに関することを学びたい。
- 主に自分の興味もてるものについて学びたいと思います。特に物理は高校のときに勉強する機会がなかったの

で、ぜひこの機に授業を取ってみたいと考えています。

○物理、化学など理系の科目もやってみたい。情報処理。

●自分の興味のある学問を学び、専門知識だけではなく幅広い知識を得たい。

●できるだけ多くの理系の科目を学びたい。

●ただ知識を増やすだけでなく、長い目で見て自分の役に立つものを学びたいと思いました。そのためにこの二週間でいろいろ見極めたいと思いました。

●受験勉強で選択しなかった教科を多く学び、知識の幅を広げていきたい。

●おもしろそうならなんでも。

●受験勉強中、物理や哲学といった人間生活の根幹をなす分野の学習が不十分であった。こういった分野や自然科学分野の知識を重点的に学びたいと思う。医学についても興味はあるので概略的なところは学びたいと考えている。

○社会で役に立つような外国語

●幅広い知識を専門的な将来の職業に役立てられるよう、興味を感じる教養教育はできるだけ多く吸収したい。

●文理の枠にとらわれない様々な分野に通じる学問。

●京大の教育理念に沿って、特に社会における専門分野の基盤としての教養を幅広く身につけたいと思います。

●理系の科目、数学や環境学について学びたい。あと歴史や思想について、政治についても学習したい。

●これからの日本の有用な社会人となるための基礎となるような学問を学んでいきたいと思います。

●文系科目だけでなく、数学等の様々な分野で興味のある分野を積極的に取り組んでいきたいです。特に語学系はしっかり学びたいです。

●専門科目はもちろんのこと、変動する社会に十分対応できる力を身につけるため、専門科目に隣接する科目だけでなく幅広い分野に渡って学んでいきたい。

○ポケットゼミには参加していきたくてと思いました。法律系とは全く関係ないものも、一度学んでみたいです。

●コミュニケーション能力を伸ばしたい。考え方が広がるようなことを学びたい。

●自分の関心のあることを中心にしつつも、一つの分野のみにこだわらず、様々なことを学んでいきたい。B群の科目も積極的に学んでみたい。

○単位の取りやすい課目を選ぶのではなく、自分が本当に興味のある課目を履修しようと思います。留学にも興味があるので、国際的な課目をとりたくています。

○教養教育には、最初から興味津々でした。学んでみたい科目が、とてもたくさんあって、選ぶのが大変そうです。

●専門科目の基礎となる科目を学ぶと同時に、文系のことを中心に学んできたので、理系の科目にも触れたい。

●何でもいいと思いました。

●社会科学の枠にとらわれずB群や生命倫理、国際文化などを学びたい。

●多くの種類の科目を学んで、総合的な知性を手に入れたいと思う。

○専門課程では学ぶことのできない様々な方面の知識を身につけたいです。

●自分の知識の幅を広げ、興味をもって積極的に取り組むことができること。

●KU I N E Pに積極的に参加したい

●上記のような目標を達するため、理系科目、法学を中心に履習したく思います。

●理系分野も学びたい。自分の興味あることだけでなく、新しいことをどんどん学びたい。

●運動

○民族史、バイオテクノロジーなどの生物学、化学系のゼミ

●ガイダンスを聞いただけではどんなことを学べるのかがまだよくわからないのははっきりと言えないが、自分が本当に学びたいことを分野を問わず深く学んでみたいと思います。

●法学以外の学問

●興味をもって取り組めること

○自分が今興味を持っていることはもちろん、自分に縁がないと勝手に考えていたこともやってみたいと思う。自分が本当に興味のあることを見つけない。

●文系科目のみならず理系科目にも興味を持って取り組みたい。

●未知の分野や、さらに理解を深めたい分野など、興味のある講義を受けて、自己を拡大できるような教育を学びたい。

○分野の選り好みをせず、様々な分野を広く学びたい。

●色々な分野のことを幅広く学びたいと思います。まずは社会科学系のものを重視しつつ、生物関係のことも学びたいと思います。

- 専門とは関わりがなくとも自分が興味を持てることを学びたい。
- 文系理系に関わらず様々なテーマを設けて学んでいきたい。(特に日本史関連)
- 単に、自分の目指すところと関係のある「民法」や「裁判」のことについてのみ学べればよいと思っていたが、そうではなく、幅広い分野にわたり、数学や哲学なども学びたいと思う。
- 元々興味があった生物学や、今までやったことのない物理学も学んでみたい。外国について、語学だけでなく、歴史や文化、宗教、制度なども学びたい。
- 学部専門科目だけでなく、全学共通科目や語学も、単位習得という目的にとらわれず幅広く学ぼうと思いました。
- 文系・理系にとらわれずはばひろい分野を学びたい。
- 語学や古代からの哲学、思想を学びたい。
- 文系分野にとどまらない、様々な範囲の知識・考え方
- 国際法、国際政治を学びたい。また、情報化社会の中なのでネットワーク・コンピューターに関する法律、政治以外の技術も学びたい。
- 文系の人間としてこれまで敬遠してきた理系科目についての知識を深めたい。これまでの学習で触れることのない科目を学びたい。
- 歴史、とくにアジア史について学びたい。
- 高校でとらなかった理科科目の基本。人文社会系で幅広く。
- 文系科目だけでなく、理系科目についても興味のあるものを積極的に履修したいと思う。
- 地球科学など自然科学。国際交流にも興味を持った。
- 他人との接し方について。
- 心理学や健康科学など普段の生活で使えるようなこと。
- 理系的思考ができるよう、自然科学系の科目を必要単位数を越えて学びたい。
- 自分が楽しめるような内容のものを学びたい。
- 社会では明確に文・理と分けられていることはないので、社会に対応できるようにするためにも理系科目も学んでいきたいと思います。
- 専門的知識だけではなく幅広い分野の教養を身につけたい。
- 一番学びたい物事の基礎となる部分ないしは一層深く学ぶための知識を身につけられるようなものを学びたい。
- 受験勉強でしばらく離れていた理系科目を学んでみたいと思います。できれば、触れる機会の少ない医学系を学んでみたいです。
- まずは情報関係から、あとは語学を中心に1年目にやりたいことをやる。大学において勉強において根幹となるものをまずはやっていきたい。
- 広く、深く、理系科目も積極的に受けようと考えている。
- 心理学関係
- 専門分野を学ぶために、大学での学習方法を身につけたい。哲学や心理学など興味のあることについて学びたい。
- 多くの授業を聞きたいと考えていましたが、それよりも自分が吸収できるだけの授業を聞き、確実に身に付けていき、またジャンルも多様なものを聞いてみようと考えました。
- 幅広く様々なものを学びたい。A・B群共に様々な系統のものを学びたい。
- 法学、経済学、数学。哲学も少ししたいです。
- 文系学部にいながらも、数学関係に興味があるので、その方面もある程度深く学んでみたいです。
- 私はもともと理系教科を好む人間ですが、やはり、周りの文系の子達は理系教科を嫌うので離れることを喜ぶ人が多いですが、これからは文理両方できる人間が、国の上に立つべきだと考えます。なので、私はこれからも理系・数学も学びながら、専門の学問も学びたいと思います。
- 幅広い視野で現代の問題を見て、考えられるように学びたい。分野の違う論敵に対応できるようになれるようなこと。理系においていかなれない程度の理系の知識。分析に使う数学・情報処理。
- 人生を通じて自分が興味を持ち続けることのできることを。
- 数学。物理学。
- 高校で習った数学や理科について断絶することがないようにして学びたい。どのような科目についても、ある程度の概論が分かるほどにはなりたい。
- 文系科目のみにとどまらず、理系分野なども勉強したい。
- 理系分野に関して知的好奇心を押し広げたい！！
- とくに株関係などの金融に関係する分野を学んでみたい。
- 文・理系を問わず、自分の将来に役立つようなことを学びたい。

- 興味のあること及び各科目に及ぶ授業。
- 宇宙・仏教・フランス語・英語・景観デザイン・死生学・憲法・同和・人権・政治史
- 文・理にこだわらず、あらゆる知識を学び、自身の礎となるようなことを学びたい。
- 語学や多様な分野の基礎となるものをしっかりと身につけたいと思います。そのために、予習や復習をしっかりと、自分から学んでいく姿勢を身につけたいです。4年後に、人間として、成長していきたいと思っています。
- 今まで理系として毛嫌いしていた分野
- 様々な教養と専門分野
- 興味のある学問をできるだけ幅広く学び、総合的な知識と教養を身につける。具体的に（法律以外に）数学・物理学・歴史などを学びたい。
- 法学部に入学しましたし、司法試験の受験・合格をゴールとして設定していますが、そのための本格的な勉強を始めると、他の分野へ視野を広げることにはなかなか難しくなると思います。しかし、法曹には広い分野にわたる知識が必要だと思えます。そのため、「法」という分野にとらわれず、幅広い知識を教養教育を通して身に付けておきたいと思っています。
- 文系科目だけでなく自然科学系の科目も積極的に受け、学際的に学びたいと思う。
- 法律・政治学といったものだけでなく、金融・経済なども学びたいと思う。
- 興味を持った授業を選択して、専門科目では選択できない色々なジャンルのことを学びたいです。
- 多分野における知識をつけたい。
- 外国語。
- 今の国外・国内情勢の理解の助けとなるようなこと。
- B群の履修は大変そうだが、ついていけそうなものをちゃんと学べたらいいと思う。
- 世界に国々の文化的背景や法律、また倫理
- 高校の時に受験に必要なために、真剣に学ばなかった分野を中心に学びたい。
- もともと興味があった歴史・文明系のこと以外にも、苦手な理系の授業（B群）もがんばって勉強したいと思いました。
- どのくらいのペースで単位を取ればいいのかはまだ実感できないので、とにかく興味のある科目を受けようと思う。文系とはいえやはり数学等の一般教養も身になると思うので、単位を取るだけ、にならないよう自分のためになるものを積極的に取り込んでいきたい。
- 上述のことを目的として、教養教育で得られる限りの知識を学びたいと思う。
- ある程度偏りなく学問に取り組みつつ、興味ある分野にも集中的に取り組みたいと思う。
- 自分のやりたいものを。
- 理系分野の知識が全くないが、興味があるので履修してみたい。
- 広く深く学びたい。
- 環境問題にはじまる地球全体規模の問題について学びたい。
- 地球環境や自然災害などについて学びたいです。
- 文系なので理系っぽい科目に重点を置きたい。
- 有名な先生方の授業。哲学・思想系を特にとりたい。
- A群は今まで全く習ったことがない教科が多そうなのでまだよくわからない。B群は高校で習った教科を重点的に知識を深めたい。
- KUI NEPや人文系の科目を活用して、国際社会の文化、事情等に精通したい。
- 自分の興味あることを幅広く、多様に、学びたい。
- たのしくがくもんをまなびたい。
- 文系科目だけでなく理系科目に関しても勉強したい。
- 興味のひかれること。高校までの教育では学ばなかったこと。何年か後に知的な人間になるためにすべきことを学びたいです。
- 日常生活の身近なことへも応用ができる応用ができるような基礎的なことを学びたい。
- 将来役に立ちそうなこと。
- 高校で学ばなかった物理、科学などの理系科目に取り組みたいと思う。
- 成長できること。
- 文系だけど、数学が好きなので、数学をやってみたい。ただ、数式ばかり扱うのではなく、論理学などにも興味がある。
- 論理学

- 高校では習わなかったようなこと。歴史学について深く勉強したい。
- 歴史、心理学系や地学・生物等の自然科学科目など。
- まだよくわからないが、専門的なことをやっていきたい。
- 自分にあった、興味のある学問を深く学びたい。
- 第二外国語をしっかり身につけたい。法学部だからといって人文系ばかりにとらわれず物理学や化学の知識も修めていきたいと感じた。
- 政治学・哲学・社会学を中心にB群の自然科学系にも広く手を出したい。
- 専門に特化しすぎた狭い知ではなく、人間として広範なことに対応できるような知を身につけられることを学びたいです。
- 自然科学系に非常に興味があり、そうした科目の中には文系向けのものも多くあるので、積極的に授業を受けたと思った。専門的に学びたいのは法律分野だが、将来法律を扱う仕事に就く際にも、他の多くの知識が必要だと思われるので、教養教育としてそうした知識を多く蓄えたいと思った。
- 受験でやらなかった理系科目や、文系でもやっていないもの。
- 法学に関する授業だけでなく、B群の教科も積極的にとって、幅広い学問に取り組んでいきたいと思う。
- 主に大学入試で習わなかった科目や日常生活でかわりの薄い科目。
- 高校時代は理系クラスにいたので、化学や物理も選択したい。生物はやったことがないけれどできたら少しやってみたい。
- 漠然としていて、よくわからない。
- 自分の興味がある講義を、特に後期の「リスク管理・・・」の講義を受けてみたいと思った。
- 一・二回生の間は共通科目が中心になるので、以前から好きだった古典を勉強したいです。また、ポケット・ゼミにも興味があります。
- 主に理系分野の興味ある学問を学びたい。大学のときに学ばないと、一生関わりのなさそうな分野にあえて手を出してみたい。
- 新たに興味の持てる分野を探す。
- 専門科目であまり学ばないようなB群科目とか。
- 各歴史をはじめとして、人間関係、心理等についても学びたいと思います。
- 様々な興味が持てる分野を履修したい。
- 生きていく上で最低限必要なこと。常識。
- ただ単に広く、浅く学んでいくのではなく、ひとつの内容を深く学んでいきたいと思った。
- 環境についてのことや、言語論など多岐にわたる分野について学びたい。
- 自分だけの講義を選択できるので、本当に自分のやりたいことを選び、積極的に学んでいきたいと思う。高校で学んだ日本史や地理の講義、学べなかった物理などの講義も受けてみたい。「自分らしさの探求」をやりたいと思う。
- 人との関係。幅広い知識・学力を習得したい。
- 自分の興味のある分野を学んで視野を広げたい。専門的なことを学ぶための基礎としたい。
- 今まで学んだことのない分野を学びたい。
- 法律に関すること。
- 専門科目以外からも幅広く知識を取り入れたい。
- 社会科学系の科目を学びたい。
- 高校では理科の科目にも興味があったし（特に生物）、コンピューターにも興味があるので、B群も積極的に学びたいと思う。運動不足なのでスポ実もやりたい。哲学等、自分の興味は多岐に渡っていると思うので、いろいろ学びたい。
- 高校のころにやらなかった数学。
- 文系でも理系科目を履修することができるようなのでそういったものを学んでいきたい。海外との取り組みもあるようなのでしっかり調べた上で参加していきたい。
- 物理・化学・生物・数学・哲学・最先端の研究・古典。
- B群においては、自然科学的なことを学び、また、A群では、社会的なことを学んで、幅広い知識をつけ、将来の自分の基盤を形成したい。
- 高校までは学べなかったこと。興味があり続けられそうなこと。
- 幅広く様々な学問を学びたい。
- 自分の専門にとらわれることなく、社会で生きていくうえで必要な多くのことを学びたい。できれば高校で勉強

しなかったことをやりたい。(哲学、倫理、科学)

○全学共通科目によって非常に幅広い分野を学ぶことができ、嬉しく思っているが、私はまず歴史系、また行動科学系について勉強したいと思っている。その中でも、私は社会学、心理学、中国古代の曆に興味を持っている。

B群においては遺伝学に関心を持っている。

○経済・株の勉強、心理学など。

●教養でありながらも、実用に転ずることができる自然科学や、楽しみも求められる歴史など。また、思考の体系を形作り、自分の得意な数学など。

●化学など理系分野

●語学・歴史・物理・心理学

●将来役に立つ(専門だけでなく)科目を中心にして学習したい。

(5) 経済学部 (アンケート提出率 92.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 経済の知識を基礎から積み上げたい。様々な人々と出会い、人間の幅を広げたい。
- 世界で通用する力を求める。広い分野の勉強に取り組みたい。
- 遊び、単位の修得、部活(サークル)全ての両立
- 学業面で大いに期待している。将来の進路に役立つような知識をどん欲に吸収し、未来への手段だけでなく深い造詣を得たい。
- 私は京都大学の伝統な学風に憧れ、京都大学に進学したい。中学校の時から、自学自習というような勉強をしたい。だから、京都大学で、自分で自分の時間を決め、好きなものを勉強する充実感を求めたい。私の理想は将来経済の専門分野ですばらしい知識を生かして、社会に役に立つ人になりたい。だから、これから、経済の基礎知識から、具体的な課題まで、自分で研究することに取り組みたい。
- 経済学部という枠にとらわれることなく、自らの興味に沿って学問に取り組みたい。とにかくいろんなことがしたい。バランスのとれた人間になるよう努める。
- 幅広い基礎知識と深遠な専門知識を得ることを目標とする。そして、自分が社会に出たときに何をするのか、何がしたいのか。そのような事をこの京都大学において探求発見したい。
- 京都大学の自由な校風を生かして、サークル、資格取得のための勉強、アルバイト、学部の勉強といった様々なものを上手に両立して、大学生活を送りたいので、大学には自主性を高めて頂けるような指導を求めます。また、授業(講義)には、自分が本当にやりたいことが分かるような、興味深いものであることは望みます。
- 様々な人間性にふれ、豊かな人間性と共に知識を獲得する。
- 自分の将来の指針となるものを探し、その夢に向かっていきたいです。(いくつか考えるものがあるので…)
- 友達のを広げたり、様々な経験を積み、将来世間に出て役に立つ人材になりたい。特に法曹界を目指しているので、法律の勉強はしたい。
- 政治経済について興味を持っていることについて知識を高め、この分野について問題と感ずることを解決してゆく力を身につけたい。よき友人を得たい。
- 経済について学ぶことを通して世の中(日本・世界)の流れについて理解し、また理解したことを実践できるようにになりたい。運動や文化サークルなどでの活動なども行い、長くつき合える友達も得たい。
- 様々な知識情報や人間と接することで物事の本質を見抜く力を養っていきたい。また、専門分野を持つことで社会に通用する技能も身につけたいと思う。
- 自分(人間)の身体に関する知識。自分(人間)の意識に関する知識。
- 専門分野の理解を深めると共に、学生活動にも積極的に参加したい。また、京都大学での学生生活で、今は漠然としている将来の目標をはっきりさせ、それに向かい努力したい。
- 心から打ち込め、その価値がある学問。
- サークル活動を通じて人間関係を広げたい。就職した際に役に立つような勉強をしたい。物事を明快に、健全に考えられるような判断力を身につけたい。
- 自由を求める、自分のやろうと考えることをする。学部の通り経済について、世界がどうなるかの先を読む力を付けたい。自立をしたい、全てを自分の意思で選択する。
- ただ京都大学出身という名前だけでなく、自分の中身を磨くことに努め、将来の夢を求めながら転部も含め様々なことに取り組みたい。
- 経済関係に限らず、法律とかにも取り組みたい。
- まだよく分からない。
- 学問の自由と自学自習のメリットを最大限生かしていくことで、会計学を中心とした勉強に取り組んでいきたい。そして在学中に公認会計士試験に合格したい。また、カリキュラムを自由に組むことで、幅広い分野の知識を身に付けていきたい。
- 社会に出ても十分通用する力を身に付けたい。資格を取るのはもちろんだが、他人と協調して目標を達成できるような協調性も身に付けたい。
- 京都大学は自由な学校と聞いているのでなまけることなく、自分の考えをはっきりさせて、しっかり計画を立てて、頑張っていきたいです。
- 自らが興味をもったことに積極的に触れ、かつ広い視野をもって学んでいきたい。

- 学業とサークルとバイトにバランスよく取り組み、様々な人と出会い、様々なことを経験したい。
- 多くの友人をつくり、クラブ・サークル活動にとりくむ。学問に幅広く興味を持ち、勉学に励む。海外留学をする。図書館を利用し、多くの書物を読む。
- 私は京都大学で幅広くかつ深い知識を得ることを目的に入学を決意しました。この大学で、様々な分野に真剣に取り組みたい、と思います。
- とるべき資格、積むべき経験をきちんと身につけたい。そのためにも自分の興味ある英語やスポーツなど、積極的に取り組みたい。
- 経済学のロマンあふれる方面への活用。
- 社会に出てから役立つような経験をしたいと思います。ただ単に専門知識を備えるだけではなく、幅広い世界を学び、もちろん、サークル・部活動にも力を入れ、充実した大学生活を送りたいと思います。特に外国語に力を入れ、さまざまな言語圏の人々と交流できるよう、尽力したいと思います。
- 経営学に取り組みたい。
- 様々な人や思想に触れたい。
- 色々なことに手を出したい。
- 色々な事を学びたい。
- 社会に出ていく上で必要な能力を身につけたい。
- 特になし。しいて挙げるなら、知識を求め、勉強に取り組みたい。
- 今はまだ入学したばかりで、どんなことに取り組めるかがよく分かっていないんですが、どんな事にでもできるだけやってみたいと思っています。
- 複雑化する現代社会に広く目を向けられるよう、広い教養、深い教養を身につけたいと思っています。又、多くの方々と知り合いになり、いろいろな考え方をお聞きしたいと思っています。
- 京都大学ではどんなことでもできそうなので、多くの友達をつくり、幅広い教養を身につけたい。
- 自分の知的好奇心を満たしたい。
- 自主性を重んじる校風にあこがれて入学したので、卒業までこの校風が維持されることを願っています。社会・経済のしくみを学んでいきたいです。
- 豊かな知識を身につけ、社会に出る前のある程度の間人形成をしっかりと行うこと。
- 勉学やサークルなど、打ちこめることを多く見つけ、真剣に取り組みたいと思います。
- 安心して学問・サークルに打ち込める環境を求め、ライブ活動に取り組みたい。
- 受身の態勢ではなく、自発的に思考することによって、様々なことを学びたい。
- 色々な知識を得たい。
- いろんなことに挑戦して、人間としての幅を広げていきたい。今は具体的な目標とかは決めてないけど、とりあえずある教授が言われていたように、「雑食性」を基本的な姿勢として興味のあることには何にでもどんな欲に組み、吸収していきたい。ガンバロー！！
- 自分のアイデンティティや価値観を構築し、「自分は誰なのか」という問いに答えることができるようになりたい。自分の存在する意義を見つけない。その延長として人や社会の役に立つ仕事、自分の好きなことができればいいと思う。そのための学習の場を京大に求めています。
- 勉学と娯楽を両立させ、様々な人生経験を積み重ねることができ、充実した大学生活を求めます。また、京都ならではの行事に参加したり、部活動やサークル活動を行い、高校ではできなかったことをしたいです。
- 実学は勿論、人間性を高める教養に積極的に取り組みたい。
- 将来自分の望む仕事に就く際に必要な知識。サークル活動を通じての新しい人付き合い。あらゆる人々とふれあって様々な価値観を体験する。今までにない人生目標を見つけない。
- 公認会計士を目指しているので、数学や会計学はもちろん、語学力を身につけ、世界の場で活躍できるようになりたい。また、様々な人間と交流することで教養を深めると共に人格形成に役立てたい。
- 部活やサークル活動に打ち込む。知性・教養など。
- 知識を深め、今までに接したことのない色々なことに接して、人間性を豊かにしたい。1回生なので、専門的なことはまだ学べないと思うけど、勉強もがんばって、人間関係を広めたい。
- 就職で実践力となるものを身につけたい。
- たくさんの各種の知識を身につけて、マスコミに就職する用意をちゃんとします。
- 自分の将来を充実したものにできるように、幅広いことを学びたい。
- 異なったバックグラウンドを持った人が集まる京都大学で互いに刺激し合い、豊かな感性を身につけたいと考えております。また目標を立て、その目標を達成するために日々の生活を送りたい。

- メディアアート、表現、服飾文化、デザイン
- 様々な人と話すことで、社会に通用する人材になること。10年、20年先につながるようなこと。
- 高1のときから持っていた経済分野への漠然とした興味・関心をより深く具体的なものにしたい。将来の職業に確実に結びつく勉強をしたい。
- 自分の好きなことを勉強すること。
- 視野の広い、懐の深い人間になる。
- 人脈形成。豊かな人生を送れるように、高度な教養を身につける。言語力。
- これから考えます。
- 色々な人との出会いを求め様々なことにとりくみたい。
- 幅広く深い人間としての素養、対話を根幹とする自学自習。
- 将来経営に携わる目標を持っているので、そのための豊富な知識・教養を身につけたい。また、人格的な成長、友人を多く作ることを望む。
- 時間を有効的に使って学びたい学問に力を入れて勉強していき、留学も興味があるので行きたい。
- 経済は自分たちの生活にとっても身近で、興味深い分野であるから、大学では経済学部に入ることを前提としていたので、とにかく自分たちの周りや、生活に関わる経済をもっと注意深く見つめてそれを生かしていけるようにしていきたい。
- 高校時代にできなかったことに取り組みたい。
- 将来のことを考えて、職業としての専門能力を身に付けると同時に、教養ある知識人になりたいです。
- 自分教養の向上。楽しい生活。
- 様々な人間と出会い視野を広げたい。
- 自分が何をしたいのかを見つけること。
- 高いレベルの学問を求め、ノーベル賞をとるくらい勉強したい。
- 経営学、経済学の知識を得て、自分で、そして友達との協力もして、大きなビジネスに取り組めるようになりたい。そのための良い友達、知り合いを京都大学で、またその周辺の大学で得たい。
- とくになし
- 幅広い知識が欲しいと思った。色々な方面の勉強をしたいと思う。
- 社会で通用するための知識を身につけたい。なので、どんな小さな事にも全力で取り組みたい。
- 高校では学んだことのない経済学に触れ、深くまで自分で考えてみたい。経済学以外の分野にもできる限り触れたい。外国語を理解することで他国のことを深く知りたい。
- 幅広い人間関係の構築と、視野を広げること。公認会計士を目指しているのので、経営や会計に関する知識を学び、実際に社会で役立つスキルを身に付けたい。
- 中・高生活の中でクラブ活動を通じていろいろな人と出会って視野も広がったと思うので、大学生活の中でもサークルで多くの友人をつくりいろいろな経験をしたいです。また勉学からも様々なことを知り人間性を高めたい。
- 豊かな教養を得るために、積極的に講義を受けたいと思う。
- 会計士や税理士のような資格を得たい。
- 部活とか。
- 生きていくための知識を求め、その知識の獲得に取り組みたいです。
- いい友達をつくりたい。
- 多くの人と出会い様々な考え方を知る。部活によって自己の精神力を高める。一方で、力を抜いて物事にとり組む要領の良さも身につけたい。以上のことをもとに、将来に対する指針を定めていきたい。
- 高校時代は無意味な受験勉強しかしなかったのので、もっと見識を広めるような学問を学びたい。
- 何がやりたいかも分からない状態なので、とりあえずやりたいことをここで見つけたい
- 社会人として通用する能力を身に付けたいと思います。
- 新しい知識や教養を得ること。新しい友人を作ること。勉強やサークルなど色々なことに挑戦したい。
- 自分の興味のある学問にしっかりと取り組んでいきたいと思います。
- 社会に大きく貢献でき、人生に様々な楽しみをもてるようにしたい。
- 私は多くのことを求め、多くのことに取り組みたいと考えています。たくさん友達をつくっていろんな意味での知識や考えを得て成長したい。楽しく幸せにできたらいいなと思っています。
- 経済という広い領域を全体的に知った上で、自分に適した興味の持てる分野に関する専門的な知識を身につけたい。自分から学ぶ姿勢で、限界ばかりを考えずに学問と様々な視点を持ちたい。
- 豊かな人間性と教養を得られるように実社会等について学んでいきたい。

- 未定。とりあえず株について学ぶ。教授と論議できるくらい学ぶ。
- 経済の専門分野を学ぶ前に、広く教養の勉強をしたい。古典文学や語学から、数学・物理に至るまで、どれ一つとしておこたらないようにしたい。理想は「カール・マルクスがフリードリッヒ・ヘルダリンを読む」
- 将来に役立つ学問に取り組みたい。色々なことを経験したい。
- 学部での専門的な教育以外の教養教育、外国人留学生との交流（可能であればKUI NE Pへの参加）や経済学部の専門的課程での新しい知識（株式、M&Aetc.）の教育。
- いろいろな事件や事象を経済学的に解釈できる能力を身につけたい。多くの場合、人間はイデオロギーや個々の価値観、思い込みに支配されがちであるが、経済学をはじめとする学問を学ぶことによって、そういった形而上的な要素も含めて合理的に判断できるようになりたいと思っている。
- 経済学部に入りましたが、法学系の単位も取って法曹関係の仕事につきたい。
- 専門分野での知識を深めるため、まず基礎知識や幅広い教養を身につけ、早い段階での資格取得を目指したいです。また、部活動に入って人間関係を豊かにし、学内とともに学外での活動を活発に行い、私生活を充実させたいです。
- 授業、バイト、サークル、あらゆることに取り組みたい。留学もしてみたい。
- 例えば資本主義社会とは何かといえまいち处世術のごとき言い回し、知ったかぶったことしか言えないし、知らない。この世界は今のところだいたい資本主義であるから、この世界を規定しているのは資本主義だと思う。この世界がどのように動いているか。その深淵や本質を知りたいので経済学部に入りたいと思いました。せつかくこんなでかい世界というものがあるのだから、そのルールや秩序や実態をいろいろ眺めたいし、考えたい。それで私は私自身はこの世界の所有物であり、世界は私のものであり、この世界で自由に生きたいと考えるので是非ともその世界のことを知りたいと思います。一生をかけて。したがって哲学なども勉強しつつ、経済関係の、特に資本主義社会などについて考えていきたいと思う。あと個人的な願望として自由に生きるための金が大量に欲しいので、興味もあるので、金融、証券、経営なども学びたいし、法にも興味がある。学ぶハンイが広すぎるだろうか？
- 私は、京都大学で、真理を求め、知識を求め、いきがいを求め、将来の進路を求め、人類の幸福を実現することに取り組みたいです。
- 様々な経験を積んで自分を成長させたい。
- 自分が未だ見たことも聞いたこともない様々な事を吸収していきたい。
- 経済史に関心がある。資本主義や社会主義がどのように生まれ発展してきたか、や、今日の資本主義社会の長所や問題点について学んでいきたい。今進められているグローバル化の長所・短所を考えることにも発展させていきたい。また、経営学も勉強して世界の経済の動きや人や物の流れがわかるようになると楽しいと思う。
- 国際的感覚と論理的な物事の考え方を身につけていきたいと思います。
- 様々な学問に触れたい。
- 教養と専門知識を身につけ将来に生かしたい。
- 自分の興味ある分野の勉強により深く取り組むとともに、新たな分野の勉強も始めたい。
- 興味のわく事に取り組みたい。
- 自分の学部と関わりのないことも含め、様々なことについて勉強したい。
- 学問に関しては、高校までに比べてより専門的に物事を学び、(具体的には経済に関することを学びたいですが)世間に出た際に役立てたいです。その他の生活面では、今までやったことのないスポーツや、一人暮らしなどを通じて内面の充実を図りたいです。
- 軽快な TALK。自分の成長。他人との交流。西日本はメディアに取り上げにくい。もっと全国的に知名度を上げるためメディアに発信していくのがよい。
- 様々な人と出会うことで視野を大きくしたい。今まで学んだことのない分野に取り組み、自分の興味の持てる分野をみつけ出したい。
- 何か専門的な知識を身につけたい。
- 経済学部に入りましたが、自分としてはむしろ学ぶことのできるあらゆる分野について学びたいと入学前から常々考えてきました。(例えば哲学等純粋に文系的なものから、物理学や地学といった理系的なものまで) また、経済学部は他の学部と比べて「自由の学風」をより強く受け継いでいると聞いておりますので、できる限り様々な分野について学びたいです。
- 一浪し、東京に住みながらも京都にきた意義を見出ししたい。語学を主とする教養を身につけ、まさに自分自身のパラダイムを変えていける程、何事につけても正面から取りくんでいきたい。具体的には、やはり経済といった学問から社会を見て生きたいと考えている。

- 自分の興味のある事が本格的にできるので、それを期待している。
- 有能な社会人になるための手段を身に付ける。自分のやりたいことに必死にとりくめるような環境。
- 自分の好きなモノを見つけること。将来に役立つ勉強をすること。
- 学術的教養と文化的言語力と基盤的知力を身につけたい。
- 自分の興味のおもむくままに学問に取りくみたい。これからの人生につながる人間関係を構築したい。
- 自己の成長のために、学業以外にも様々な活動に参加して、とりあえずは動き続けていたい。
- 講義やその他の活動から将来に役立つ何かを得たい。
- 多くの人・意見と交わることで自らの見聞を広め、考え方におけるバランス感覚をきたえること。視野を広く保てるようになること。
- 楽しさ
- 世の中には色んな事を色んな視点で考えている人がたくさんいることを俺に知らしめてほしい！！
- 京都大学の交換留学の制度を利用してもっと広い世界で学問を学びたい。また、その過程で英語力が向上すればよいと思う。
- 経済学や法学の知識だけでなく、全般的な知識を身につけたい。交友関係を増やしていきたい。
- “自由の気風”のもと、今の自分に足りない多くのことを吸収したり、自分の将来にとって糧となるものは積極的に求めていきたい。
- 社会の中で、何事かを達成していくための、基礎となるような能力・知識等を身に付けたい。
- 学問にとり組むことはもちろん、貴重な人間関係を築きあげたい。
- 幅広い交友関係。サークル。興味のある分野の学問。
- 様々な視点、ものの考え方などを得るために、多くの分野の学問に接し、それを追究していきたいと思う。
- 求めるもの→自由。取り組みたいもの→スポーツ。
- 自ら積極的に交流を求めて、自主性を持った行動をし、勉学においても、様々な科目を学ぶ中で、自分のやりたい分野を見つけていきたい。
- まず第一に、全国から集まった貴重な友人たち、各界で活躍されている教授の方々との出会いを求めている。その中で日々刺激を受け、自分の本当にやりたい事、自分に合っている仕事、進路を見極めていきたい。
- 解脱したい。
- 学術的教養、基盤的知力、文化的言語力すべてをまんべんなく身につけ、洗練された人格を形成できるよう、勉学に励み、信頼ある人間関係を築くよう、不断の努力を宣言する。京大万歳！
- 自分の学びたいことを意欲的に取り組み、人格形成に関わる部分も経済学に関することも学んでいきたい。
- 高校の時と同様に、理論や理屈を学ぶ学問はもちろんのこと、理論の実践の場として、スポーツにも取り組んでいきたい。経済学より経営学に力点を置いて学びたい。
- 自由を求め、自由に生きたいです。
- 専門的な知識の取得とともに変化する社会に対応できる知識・能力の獲得。全国から集まる学生との交流。
- 自分の知らない事や触れた事のない分野を深く学べるということを期待し、手を抜くことなく勉学に励みたいと思う。
- 勉強、教授や学生との交流を通してまだ定まっていない、自分自身というものを確立したい。
- 幅広い知識を身につけて、人として大きくなりたい。
- 色々な事
- 社会に出た後に何をするのかということがまだ決まっていないのでそれを見つけれられるような大学生活を送りたい。
- 今までの受験勉強みたいに限られた科目だけでなく、興味ある分野を学びたい。サークル活動などを通していろんな人と関わりたい。
- 広い視点から物事の本質を探る学問。活発なクラブ・サークル活動。
- 知り合いがたくさんできるとよい。スポーツをする。身長に見合う体重。資格。ハーモニカを吹く。
- 自由な学風の中にあって、授業以外にも、サークル活動や他活動にも積極的に参加して、実りのある学生生活を送りたい。
- あらゆる人との明朗かつ健全な交際および音楽活動に取り組みたい。
- いかなる時勢においても適切な判断ができるよう、自らの理論支柱を強固に築いていきたいと思っています。また、学習する分野においては、「広く浅く」学ぶことよりも、「狭く深く」学ぶことを大切にしたいと思っています。
- 大学を卒業して、社会に出て、自分が働きたい分野に出る際に必要な知識や教養や人との交流。

- 私は京都大学で幅広く、深い知識を得て、多くの学生と交友関係を持ちたい。取り組みたいこととしては、音楽によって世界平和を訴えかけるイベントを行う NPO 団体をつくりたいと思っている。専門的学問を学びはじめ、自由な時間の多い大学生活を有効活用したい。
- 自分から積極的に何事にも挑戦していきたい。この4年間でもっと自立したしっかりした大人になりたいです。忙しく充実した日々がおくれるようにしたい。
- 自分が興味を持ち、心からその分野を研究したいと思える分野に出会うことを期待している。その上で勉強だけに比重を置くのではなく、文武両道の精神で大学生活を学びたい。
- 人間が向上する、というか、器が広がる、というか。今までは浮世離れしたような勉強をやらされていましたが、生活の各学問もつながった形で学習したい。その上で幅広い知識を得ることができれば、と思う。
- わたしは、マーケティングや先進国と発展途上国の経済格差について特に学びたいと存じますが、自分の興味ある分野を積極的に学ぶための環境が充実してほしいと思います。また、経済だけでなくはばひろく知識を身につけていきたいです。
- 幅の広い人間になりたい。そのために、勉強はもちろんそれ以外の活動にも力を入れたい。
- 将来のためにたくさん勉強したいです。
- 大学卒業後の進路等はまだ全く決まっていない状態だが、この先どんな道に進むにせよ、後から振り返ってみて後悔のないような大学生活を模索したい。
- 高校時代から興味を持っていたゲーム理論について学ぶ、経営・会計について
- 自分の人間としてのスキルアップを図りたい。具体的には多くの書籍に触れ、社会の交流の場へ積極的に参加したい。
- 自由に学べる環境を通して、様々な興味を深め、内面の充実した人間となれるような勉強に取り組みたい。
- 哲学・心理学・株・外国人との交流・サークル活動
- 卒業してから役に立つような知識を求め、様々な種類の授業をうけたい。
- 社会に出て役立つ知識と学問的な知識を身につけたい。
- 将来、何がしたいかを見極めたい。教養を身に付けたい。豊かな学生生活を送りたい。
- 社会に出たときに、その分野の先端で働ける力。経営から特許など企業法務に携わるための総括的な知識。
- 経済に関する色々なことを学んで自分のしたいことを見つけない。
- ある範囲を牛耳ることのできるだけの能力を身に付けたい。
- 教養を身につけたい。
- 私は京都大学で、日本だけでなく世界に通用する思考力を身につけ、充実した大学生活を送りたいと思います。
- 心から学びたいと思えるものの発見
- 豊かな人間関係のもと、豊かな人間性を育てたい。
- 一般的な幅広い知識をまず第一に取得する。それから、それらの知識に基づいて少しずつ専門的な知識へとしぼって深く学びたい。具体的にはまず社会を全体的に捉えるよう視野を広げてから経済という面から自分のできることをみきわめたい。
- 新聞の経済面がスラスラ読める知識を身につけたい。
- 私は海外生活の中で企業の社会責任について考える機会があり、大学では企業の社会貢献活動が経済にどのような影響を与えるかを調べたいと思っています。企業の社会責任は日本の経済学上ではまだマイナーであると思うので、京都大学の自由の学風の中で自ら立てたテーマについて学ぶことに期待しています。
- 京大生としてはじない人間になりたい。外国人など幅広い人々と付き合い、自分の可能性を見つけていきたい。
- 豊かな人間性を求め、様々な人々と触れ合いたい。
- 今までに触れることのなかった分野へと視野を広げ、自分で興味をもてることを見つけない。あらゆる分野での基礎知識を身につけたい。
- 京都大学には様々な価値観を持つ人がいて、広く学問を学べると聞いています。色々な人や学問に出会って色々な体験をして人間的な幅を肥やしたいです。まだ将来のことをはっきり考えていないので、自分のやりたいことを発見したいです。
- 学ぶことはやりがいがあり、おもしろいと感じさせてくれるもの。将来の職業にかかわるもの（経済関係）にとりくみたい。
- 深く、広い範囲の知識を求め、常に学ぼうとする姿勢をもっていきたい。
- 自分がしたいこと、生きがいとなるようなことを探す。見つかったらそれをできる仕事に就けるように勉強 etc. する。上記2つを通じて教養を高め、人格もみがく。
- 陸上競技部に所属し、とりあえず高校時の身体に戻す。

- 様々な分野の勉強をして自分のやりたい仕事を見つける。
- スポーツを含めとにかくいろいろ
- 基礎学力の向上と経済・経営の専門分野について学びたい。
- 大学生活を社会に臨む前の最後の準備期間としてとらえ、思考力・判断力を養い自己の研磨に努められるように過ごしたい。その中で京都大学にしか無い物を己の内に取り込めるよう、何事にも（特に勉学に）積極的に取り組みたい。
- 社会にでて、通用するようなことを学びたい。いろいろ教養を得たい。
- 視野を広げるための場が欲しい。経済だけでなく、法、政治、宗教など様々な側面から国と国の関係について考えていきたい。将来の志望（難民高等弁務官）を目指して、自らのスキルアップをしていきたい。語学を初め、広くたくさんのことを学んでいきたい。
- 高校で習った知識を深め、社会のことをよく知りたい。できるだけ授業に出て、友達も多く作りたい。何か資格も取りたい。
- 将来、社会においての実務の中で、役立つ、実践的な専門知識を身につけたい。社会で活躍するにふさわしい教養を身につけたい。
- 主に外国語を身につけ、社会で有利となる知識を得たい。部活・サークルでより楽しい生活を送りたい。
- 多様な人、もの、社会とのふれあいを通して人間性を磨く。その為に講義、サークル、バイト、旅行など積極的に関わっていききたい。
- 自分を試し、高めていきたい。（将来における基盤をかためる）それこそ教養を得たい。その他には交友関係を（全国的に）広げたり、気のあう／あわない仲間を増やして人格に深みを出したい。あとは、社会にもう一步近づきたい。（学校のぬるま湯と実社会の寒風の間へ・心がまえ）自律と自立の準備。
- 最先端の研究論文にふれたり新しい理論にふれたりしたい。
- 大学として学問を学ぶというのはもちろんのこと、それ以外にも、様々な人間と接することで、人間としての幅を広げ、教養を身に付けたい。
- 何…友人、彼女、どんなこと…左翼勢力や怪しい宗教団体の排除
- 1. 専門知識 2. 語学力 3. 友人
- 大学でしかできない学問・活動などに取り組みたい。
- 自分の興味のあることについて深く学ぶと共に幅広い分野の知識を身につけたい。様々な活動に参加していきたい。社会で活躍するための能力を身につけたい。
- 日本の経済を学問的に学びたい。知性の高い友人を多く持ちたい。京大で学んだ証拠を何か得たい。
- 社会に出て、実際に動くことに必要な教養と経済にまつわる専門的な知識。
- 高いレベルの授業を受けて、色んな分野の教養を広く浅く。あと、自分の興味ある授業を見つけて狭く深く。様々な人と交流していきたい。
- 教養を身に付け自分なりの価値観を育てること。
- 語学力の向上と知識の深化
- 経済学に入学前から関心があり経済学者になりたいと考えているので経済学と数学を特に深く学び研究者としての礎を築きたい。
- 外国語を身につけたい
- 専門的知識。6年間、日本の教育をミスしているので日本と教育を経験してみたい。サークル等をとおして色々な人と交流したい。
- 好奇心に従って生きる。
- 経済の専門知識を学び、その知識を活用していける状態にまで自分を高める。国際社会に出てもよいように自国の文化を理解する。
- 高校までの非実用的な受験勉強の知識ではなく、自分の興味ある分野に関する様々な一般教養知識や経済に関する専門知識を最大限吸収したい。それに加え、様々な人と交流したり、語学の学習によりコミュニケーション能力を高めたい。
- 自主的に学べる環境と社会に出たときに役立つ教養。
- 教養を身につけ将来やりたい事・方向性を見つけていきたい。
- 何を求め→自由 どんなことに取り組み→自分の興味のある分野の勉強
- 高度な講義、広い交友関係、議論形式の授業
- 自分の趣味としての学問にじっくり取り組む。自分が将来進む（進みたい）進路に必要なと思われる知識は勿論のこと、直接関係はないように見える知識についても吸収したい。

- 自由の学風の中で自分のやりたいことをやって、幅広い分野で活躍し、自分自身をみつめ直したい。人脈も豊富にしたい。
- 経済学を学びたい。そしてその応用の仕方を学びたい。
- できるだけ多くの思想・考え方や価値観に向き合い、それらを勉強することを通して自分独自のアイデンティティを確立したい。
- 奇抜さ
- たくさん勉強したい。京都ではいろんなものを見てみたいし、聞いてみたいし、経験してみたいと思っています。就職とか進学とかを考えることよりも、ここで多くのことを吸収すること自体が大学に来た‘目的’です。どうしてだかわからないけれど京大の経済学部に来ることになったので、たくさん勉強したい。ここで学べることは可能な限り触れてみたいです。
- 新たな友人関係を求め、自律した生活（学業含）に取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 語学。哲学。心理学。
- 経済の分野以外の様々な分野の勉強にふれてものごとを総合的に考えられる力を得たい。
- 自分の将来のためになること
- 経済関係のことだけでなく、哲学・教育学・政治学など、広範な学問領域を学び、教養としての知識をつけたい。
- 私は経済の分野ですばらしい知識を発揮したいが、現実的にただ経済の専門の知識だけでは解決できない問題がいっぱいある。私もずっと考えていた。だから、社会科学または自然科学に関する知識も勉強してほしい。このようなものは共通教育を通じて勉強できるから、期待している。
- 苦手科目であった数学をまた学びたい。体育。
- 各時代各地各人の思想・歴史。理系科目のあらゆる分野。
- 広く、浅くで良いから、出来るだけ専門外（将来、専門になるであろうと思われる分野以外）を、学びたいと思います。
- 教養教育を通して、積極的に知識を獲得していきたい。
- 今、自分が興味を持っていることだけでなく、高校で学んできたこと（特に数学、地学など）をもっと深く学び、いろいろな知識を身につけたいです。
- 経済や法律の勉強を中心に、自分の興味ある歴史などの専門的なものも学びたい。
- 自分の人間性を豊かにするような知識を高めたい。
- 専門科目にはない、例えば理系科目のようなものも幅広く頑張りたい。様々な分野の基礎を固めたいと思う。
- 純粋な知的好奇心の充足として履習科目を選んでいきたいと思う。
- 専門の前の大前提として幅広く様々な分野を学ぶというのは私の望む教養教育のかたちそのものだった。文系とはいえ、もともと理系科目が嫌いではないので、高校時代のように色々なものを学びたい。
- 教養の精神
- 自分の興味のあるものを学びたい。具体的には数学の整数論や宇宙科学入門等。
- 自分の学ぶ予定のものに役に立つもの。仕事としてやる以外の興味あるもの、知識欲を満たす。
- まず土台をしっかり固め、翌年のステップアップに役立つような勉強がしたい。
- 物理・化学。理系科目を学びたい。
- 今しかできないようなことを学びたい。
- 社会科学系の科目ばかりでなく、語学（英語、中国語）の勉強にも力を入れることで、国際的に活躍できるようになりたい。
- 興味ある日本史やその他アジア・ヨーロッパの歴史、憲法等が関係する社会科学系の科目を勉強したい。社会に出たとき、専門だけではなく、その土台となるものを勉強したい。
- 自分の意思をしっかり持ち、自分の意見で人をうならせることができるようになりたいです。
- 世界で活躍できるよう、語学を中心に学びたい。
- 文理関係なく、興味のあることを進んで受けていきたい。ポケットゼミなどにも積極的に出たい。
- 文系の学問に限らず、生物学などの理系の学問も学びたい。KUINEPに興味がある。
- 興味のあるものに挑戦し追求していきたい、と思います。

- 文理区別のない総合的な視野を得られるようなことを学びたい。
- 専門では触れられないこと、特に理系科目。
- どの講義を取ろうと、自らの専門に、そして人格形成に役立つことになるのだと思います。しかし、私としては、やはり自らの好奇心をそそるものを学びたいと思い、興味を持ったものからどんどん追究していきたいと思います。
- 論理的思考力を上げたい。
- 未定
- 語学・哲学・倫理以外。特に理系科目。生物。英語。数学。
- 今はまだ漠然としているので、とにかく様々なことに取り組んでいきたいと思います。
- はば広く学びたい。
- 経済についての学習ということにとらわれず、自分の興味あることはさらに深く学び、興味のないものに関しても、関心を向け視野を広げていきたい。
- 特になし。しいて挙げるなら、幅広い知識を得たい。具体的には、経済・金融・環境の複合分析。また、配布された雑誌を読めば理解できる事を貴重な時間を用いて再説明する必要はないのでしょうか？
- ガイダンスを受けましたが、やはり話での説明では分かりにくいのがしょうじきな気持ちです。上でも書いたように何事でもやってみるつもりです。
- 知らなかった事柄に対する専門的な知識。広い教養を身につけられるよう、いろいろな講座を履習したいと思っています。
- 現在身の周りにあることでわからないものが多すぎると思う。これから生きていく上で最低限知っていなければいけないようなこと、例えば経済の仕組みや法律などをしっかりと学びたい。
- 一分野の科目に限らず、様々なことに取り組みたい。文系科目に限らず広い分野を学びたいです。
- 文系・理系科目にかかわらず、自分に興味のあるものを学びたい。
- 専門科目だけでなく、新聞やニュースなどで取り上げられている話題や、科学系の科目についても学ぶことができれば良いと思います。
- 哲学。芸術論。
- 外国語
- 経済学部以外の様々な内容を学びたい。
- 文系科目だけでなく、自然科学系にも積極的に取り組みたい。数学系の科目に興味があるので、その辺を中心に授業を取りたい。
- 幅広い知識を学びたい。理系の科目も、無理をしない程度に興味のあるものに積極的に参加したい。やはり基礎をしっかりと学びたい。
- 一般教養課程の社会科学系・経済系の授業を中心にとり、今後の専門科目に備えよう。無理して多くの授業をとらない！
- 理系的なものの考え方を生かし、数学関係の科目に多く取り組みたい。学部・思想系統に関わらず、幅広く知識やアイデアを身につけたい。
- 高度な英語能力。実用性のある第二言語。資格につながる知識。
- 語学や数学。個人的に興味があるので、哲学。
- 社会を客観視できる学問を学びたい。
- 専門科目だけでなく、理系の科目も学んでバランスよく勉強したいと思う。
- 中国語。
- 豊富な生活を作る能力を学びたいです。
- 文系教科以外の幅広い分野の授業を受けることで、物事を多くの面から見ることができる力を身につけたい。
- 一回生では、専門科目に備えて基礎を固める。無理して多くの科目を選択しない。
- 「人文科学/表現芸術」と経済学、あるいは自然科学とのつながり。各学問系がクロスする学問。
- 普通に生活していたら得られないであろう知識をできるだけ得て、様々な人とつつがなく会話できる能力を学びたい。
- 新たに興味・関心を持てる分野が見つかるといっているので、なるべく多分野のもの、総合的なものを学びたい。
- 広い範囲のこと。
- 文系・理系両方の考え方ができる教育
- より広い分野について（経済のことだけでなく、自然科学系統）
- 文理のはばを超えて、はばひろく学びたい。

- 経済以外の分野からも学びたいと思う。
- 深い思考、高度な言語能力
- 経営学、言語学、歴史学。
- 自学自習を基礎に幅広い分野を学んでいきたい。
- 学部が何かにかかわらずとにかく、語学はとても重要な分野であるから、それに対する認識を更に深めていきたい。
- 興味あることだけでなく、幅広く、いろんな科目を受けたい。
- 生活の中で生かせる教養を身につけたい。
- 語学力。問題への解決力。思考力などを身につけたい。
- 卒業の社会生活や読書生活の中で思考の助けとなるような教養教育
- 語学（英語）と数学
- 物理・数学・地理。早稲田や慶応に行っていたら、将来勉強することは二度とないし、科目自体に興味があるから。
- 語学、心理学、国際的な学問、法律についての学問。
- 外国語
- 色々なことを学びたいと思う。
- 専門教育ではあまりふれないもの（歴史 etc.）を学びたい。
- 哲学はやってみたいと思いました。理系の分野にも挑戦してみたいです！
- 学部に関連した授業のみならず、幅広い分野の授業を受けたい。特に第2外国語（朝鮮語）に力を入れたい。前期に様々な授業をとって、自分の興味のある分野を見つけていきたい。
- 高校の勉強とかけはなれたものでなく、関連を見出しながら学びたい。
- 今までやりたくてもできなかったこと。人の裏をかき、裏をつくこと。
- 西洋史など。内容を見てみないと決められないというのが本音。
- 興味を持たせた事をやりたい。
- 生きていくための知識を学びたいです。
- 市場経済の仕組みや、経営論
- 高校の時に興味を感じながらも、受験に要らないという理由で勉強できなかったものを中心に、未知のものも積極的に学びたい。役に立つ立たないの視点ではなく、自分の興味にまかせ、学んでいきたい。
- 人間性を高めるために、哲学・倫理を学びたい。
- 環境系
- 素晴らしい講義が開かれているようなので、積極的に受講して知識を増やしたいと思います。
- 国際関係、経済、政治。
- 文系分野だけでなく、理系の分野の授業にも積極的に出て、幅広い知識を得たいと思います。
- 環境、自然、資源などの基礎知識を、幅広く取り入れ、経済学の勉強に取り入れられたらと思う。
- 知識はもちろん大切だと思いますが、それと同時に日本人の苦手とする表現力や実行力をつけられるようなことを学びたいと思います。
- 教養教育としては、未来に目を向けた先進的な概念だけでなく、現代の社会状況を培ってきた過去の様々な歴史について広く学びたいと思う。
- 現代社会の基礎知識（国内・国外を問わず）
- “明日役立つムダ知識”とは似て非なるもの
- 基礎的な事をしっかり学び、役立てたい。
- 文系なので高校で学べなかった数学（行列 etc.）。歴史や文化などについての基礎知識。
- B 群では西洋哲学などを中心に、高校時代から興味があっても学べなかった分野に関する知識を深めたい。A 群では専門で使用する数学を中心に、数学史などの学問のバックボーンを詳しく学んでみたい。
- 法学。
- 自分の期待した通り、求めれば求めただけ得られるものが大きいことがわかり、大変満足した。基礎教育の重要さを改めて実感し、文理の枠にとらわれない教養を得たいと思う。
- 語学
- 興味あるものや好奇心をそそるもの。将来必要と思われるもの。
- 私は、教養教育としては、いろいろ学びたいのですが、詳しくいうと、将来は、社会人として、ある程度の社会知識とか、マナーとか、身につけたいと思います。立派な社会人として、いろいろ学ばなければなりません。だから

ら、自分にとって役立つものなるべく多く学びたいと思います。

●語学と専門

●今後のためになりそうな入学前の自分から少しでも成長できるように学んでいきたい

○世界史や日本史を経済の視点から学びたい。実学的な分野のこともこれから学んでいきたい。また、生物系の授業など理系分野の勉強にも積極的に参加したい。

●B群の数学や物理などもきちんと理解して社会に活かせるようにしたいです。

●おもしろいこと

●高校では学ばなかった教科やその他興味のあること

●ポケットゼミをぜひ取ってみたいと思う。

○興味のわくこと。

●文系と理系が重なるような科目。

●文理系の偏りのないように、専門へとつながるように基礎をしっかりと固めるような学習をしたいと思います。

また、先輩からの意見として、「科目の取り過ぎによって中途半端に終わってしまった」というものがあるので、自身の能力に見合った学習法を出来るだけ早い段階で確立したいです。

○数学や地理の知識を深めたい。心理学、教員免許 etc.

●哲学など

●文系・理系問わず様々な科目を！

●価値基準を変えていけるようなもの。

●専門外の事（高等数学や哲学 etc.）にも取り組みたい。

●自分の興味のあること

●自分が本当に取りたいと思う科目を学習したいと思った。

●高い自立性、優れた価値基準、豊かな人間性を獲得したいと思います。

●新聞・テレビ等のニュースについて、より深い視点から考えられるための土台。

●興味ある分野の発展的な内容を中心に、まったく新しいことにも挑戦してみたい。

●視野を広く持てるようなことを学びたい。

●経済分野だけでなく、政治・歴史や高校であまり学んでいない物理・地学分野について学びたい。

●面白いこと

●自分の興味を寄せることにとことんこだわっていきたい。現在自分の関心のあること、たとえば倫理、思想系のことなので今はそれを深く追求していきたい。先哲に多きを学んで、十年後、二十年後の自分の生き方の糧にしたい。

○文系だが理系の科目も知識を得るために学びたいと思う。

●受験の時にはあまり学ばなかった理科を学びたい。

●学部的に習得しておきたいことはもちろん、一般教養科目の中で、自分が興味があり、やってみたいことには積極的に手を伸ばしていきたい。特に高校時代おっくうだった理系科目は優しいものからでもやっていきたい。

●自分の視野を広げてくれることや、新しい驚きを与えてくれることなど。

●文系科目以外にも、人生の中で役に立つ、立たないに関係なく、幅広い教養を修得したい。

●理系の分野にも手をのばしていきたい。

●まだ、はっきりしないが、興味を持てれば、積極的に学んでいきたいと思う。

●倫理関係。

●会計学や法学に関係するものを多くとっていきたい。

●文系・理系に縛られず、知らない分野・興味のある分野も積極的に取り組んでいきたい。

●常識。

●歴史を幅広く学んでみたい。特にチンギス=ハンについて知りたい。

●人としてかしくなれる科目を積極的に学びたい。実用性もあり、内面的にも影響のある科目を学びたい。

●一回生のうちは、専門にとらわれすぎず、様々な分野に触れてみたい。特に、高校で学ぶことが出来なかった、物理学など、自然科学系の分野も学んでいきたい。

●経済を学びます。

●専門科目だけでなく、広範な一般教養を学びたい。自分でおもしろそうだと思うことには積極的に参加したい。

●自分の専攻する分野だけでなく、外国語やそれを通して色々な文学を学びたい。

●英語と中国語をしっかりと学んで、海外で活躍できるような人になりたい。

●心理学を学んで、経済にいかせればいいと思った。

●色々な事

●異文化を理解できるようになるための外国語。幅広い知識を得られる教育。

○語学を学び、視野を広げたい。

●一つの専門分野や短期的な実用性の追求にとらわれない、幅広い学問。

●科学（特に物理）、数学。

●具体的には決めていないが、人文系の授業や外国の授業をしっかりと学び、文系の人間としての教養を深めたい。
また、理数系の科目についても積極的に参加したい。

●教養とは単に知識を身に付けることに留まらず、自己を高めるということでもあるとわかった。だから、自分より成長させるために興味のある教養を学びたい。

●上記の通り「狭く深く」学びたいのは勿論ですが、少しは脱線して様々な学問の世界に触れたいと思います。

●これからの社会に出て、活躍するための基礎となることや、自分自身の成長の糧になるようなこと。

●国際政治に関する科目、音楽に関する科目、経営学などを学びたいと思っている。

○経済学部ではあるけれど歴史系統、都市計画とかに興味があるのでそういうの中心にとっていきたい。数学も…
少しは、心理学・政治・法律系統もかじりたい…。

●科目はかなりの数が用意されていて、特筆し難いが、高校では英語しか学べなかった分、大学では第二外国語にも力を入れていきたい。

●学問を高尚なものとして見るのではなく、現実と結びついた形で身につけていきたい。

○帰国子女なので、得意な語学をより深く学びたいです。また、海外にいる間触れることのなかった日本の文学や歴史についても勉強していきたいと思います。

○学部の専門科目に限らず、学部の壁を超えて知識を増やしたい。

●何もかも勉強したいです。

●高校時代、文系に進みながらも理数系の科目にも興味があり、特に理科についてはまだ深く学びたい分野もあるので、教養科目という機会を利用して、ある程度満足がいくまで学びたいと思う。

●フランス語が最低限「使える」程度になるようにしたい。

●矛盾に満ちた今日においてあらゆる分野で通用できるような教養を身につけたい。

●まだ、あまりよくわからないが、たくさんのことを幅広く理解出来るように興味あることに取り組んでいきたい。

●哲学・心理学・ポケットゼミ

●今までの考えがまちがっているとわかった。興味のもてることを徹底的にやりたい。

●ドイツ語で経済論文の原書を読みたい。

●言語学。歴史学。経済学。

●教養を通して深い思考力を身につけたい。

●今の自分が興味あること。

●世界を知ることのできる技術。

○人間関係や世間で活用できるようなこと。

○自分の興味のあることを学部の勉強内容にとらわれず学びたいと思います。個人的には数学が好きなので実生活と関連した数学を学びたいです。

●まだない。

●人生を通して有益となることを学びたい。

●そもそも文系や理系という枠組みをとり払って、あるいは日本や国際といった枠を超えて、まず広く世界から自分までを捉えられるようにしたい。数学と社会科学を合わせて考えられるようにしたい。

●本当に興味もてるものを学びたい。

○私は企業の社会責任に興味があり、社会という大きなものが対象となるので、1回生の時期には経済に限らず自然・環境・人間などについて幅広く勉強したいと思います。

●国際関係の人々（外国人の方）などと付き合い、様々な価値観を享受していきたい。

●様々な国の文化など

●多方面に対応できる教養を身につけたい。

○受験勉強の中で、大嫌いだっただ数学と、ちょっと深い意味で出会うことができました。大学に入っても、食わず嫌いせずにいろいろな分野のことを知って、様々なことと出会いたいと思いました。

●心理・環境・社会科学関係

●科学史、論理学

●高校のころから興味ある分野や、大学ならではの分野を他方面に学びたい。

- 部活動で応用のできる身体についての考え方。
- 英語
- 文系だからといって人文科学や社会科学ばかり勉強するのではなく自然科学も勉強したい。
- 語学を中心に学びたい
- ただの興味の有無にとどまらない基準で履修を選択し、履修選択をした以上そこで得られるものを最大限、どんな形でも吸収したい。
- 学部にもまったく関係なくても、自分の興味のある分野の学問をいろいろやってみたいと思いました。
- 経済（社会科学）のみでなく一般教養科目から自然科学など幅広く学んでいきたい。ポケットゼミでは自分の最も興味のある分野をとり、その分野についての知識を深め、二回生へのステップとしたい。
- 数学にも少し興味があるので、B 群をよく見てみたいと思う。言語学（私は英・独）をがんばろうと思う。幅広い知識を身につけたい。
- 上記の2番目の目的を達成するために、人文科学、自然科学を幅広く学びたい。
- 様々な知識を幅広く身に付けようと思った。
- 多様な文化を学ぶ。理系の知識を得る。興味で選び学ぶ。
- 自分は文系を選んだけれども、理系にも好きなこと、興味の湧くことがたくさんある。むしろ、文理のかきねを超えて自分が精一杯に取り組めることに挑戦したい。→概略：好きなことをしたい。
- 中・高でかじった勉強の中から、ワクワクしたものを再学習（より深く）したい。
- 広い範囲にわたった知識を学びたいと思った。物理学や哲学・思想・文化まで幅広く。
- 自分が興味のある分野の中でも、既にどんなものかある程度知っているものだけではなく、自分が全く知らない領域のものについても学んでみたい。
- 数学と歴史。
- まだはっきりしていませんが、できるだけ熱情が出せるような科目を履修したいと思っています。
- 専門科目以外にも幅広く学ぼうと思った。
- 高校の時にあまり学習しなかった物理や化学などをはじめとする理系の分野。
- 今まで興味の無かった自然科学などの理科系。哲学。
- 今まで自分が触れたことのないような理系分野の講義も積極的に参加し、幅広い教養をつけたい。
- 社会に出ても使えるようなものとか、高度な教養を身に付けたい。
- 数学・物理など
- 哲学のような他の学問の基盤となるものを学び、「賢く」なりたい。
- 理系科目、特に物理、数学を多く受けると同時に哲学についても学びたい。
- 様々な分野について学んでみたい。
- 専門分野以外の色々な事。将来活かせる知識。
- 好奇心を刺激する科目。
- 視野を広げるために B 群の科目を多くとったり、空き時間を利用して登録外の科目にも出席してみたい。
- 社会科学ばかりに興味があったが、自然科学、外国語の重要性を認識させられ、多分野にあたる広範な知識を身に付けたいと強く思う。
- 文系科目だけではなく理系科目もよく理解しておきたい。
- 自分の興味あるテーマについていろいろな角度から学びたい。
- 理系科目。特に脳。
- よく分からない。
- 自分の好みは明らかに A 群だが、視野を広げるためにも B 群の講義内容を楽しんで理解できるようになりたい。
- 総合的に教養を身につけられるようなものを学びたい。
- 自分の得意な数学はもちろん、文系、理系の壁をこえて、物理などの理系科目を積極的に学んで知識、人間性を豊かにしたい。英語の力をもっと磨きたい。
- 理系的な科目も含めて幅広い範囲の分野も学びたい。
- 語学、特に英語を積極的に学びたい。
- 外国語
- これから何年かここにおいて、“経済”に興味をわいてくるかもしれないし、自分としてもそう願いたいけれど、いまは教養科目の方に期待が大きい。幅を狭めてしまわずに、できる限り‘学びたいこと’はすべて学びたい。‘学べること’を見定めてしまわずに、‘学びたいこと’を忘れないように学生生活を過ごしたい。
- 途中で投げ出さずにやり切ろうと思えること。

(6) 理学部 (アンケート提出率 94.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 自分のやりたい専門分野を見つけるために、幅広く学んでいきたい。
- 新書や文庫を出来るだけ多く読んで、視野が広くて偏見のない人になりたいと思っています。
- 求めること…自由—自分が興味を持った事が回生などを問わずにできること。取り組みたいこと…今は何に取り組みたいかはっきりしていないので、まずは『取り組みたいことを見つけること』に取り組みたい。
- 高校よりも専門的な物理・化学を学びたい。
- 一生付き合っていく学問を見つけたい。今のところ宇宙物理・素粒子などに興味があるのでその方向で学んでいきたい。
- 文系・理系などの枠組みにとらわれず興味のわく物全てに取り組み、様々な物の見方、考え方の骨格を身に付けたいと思っています。
- 様々な人と触れ合うことで、物事を見る **measure** を高め、よりよい価値観を形成すること。
- 頼りになってリーダー格となるような人間性を求める。陸上競技に興味があるので、それを通じて他人を引っ張っていきけるような人間になりたい。具体的には、地球物理学を学んで、地震について研究し、これからの地震に耐えられるような対策を練って、みんなの安全を守りたい。
- 自主的に多くの教養を身につけ、その上で専門的で高度な知識を身につけたい。
- (大学側に求めること) 自分の否を認め、権威で学生をねじふせるようなことをしない教師。大学側の事務員が“例外を一切認めない”といった態度をとらないで、困っている人間を助けようとする姿勢。
(どんなことに取り組みたい) 昔の哲学者のように全分野の教養を身につけたい。たとえば、物理科に進もうとしても、数学、生物、化学も学び、総合的な力をつけたい。また、A 群、C 群も一つの教養として積極的に学びたい。さらに、自己管理能力及び自分に本当に合った友人ももちたい。
- いろいろな人に接して自分の見識を広める。
- あらゆる面で自分を高める。
- 数学を中心に学んでいきたい。あと哲学も学びたい。
- 自分の将来にとって十分に有意義だった4年間になるよう、何が必要かしっかり考え、その上で役に立つと考えたことに積極的に取り組みたい。
- 高校にはない学問や、サークルその他の体験などで視野を広げる。
- 自由な学問
- 絶対的真理の探求。物理(統一理論)の研究。数学(とりあえず、完全数に奇数があるかないかの証明)の研究。スポーツとか(体をきたえる)
- それを目的として入学したため、何より第一に、今後自分の進むべき、進みたい学問の道を見定め、末永くその道を進んで行きたい。その上で自分の楽しめる課外活動もやっていきたい。
- 物理・化学で入ったので生物系の勉強、あと心理学とかプログラミングとかもできれば。
- 自分と異なった価値観、能力を持った人と会うことで、自分が成長したい。留学生の人と積極的に交流して、国際的視野を養いたい。
- 専門的な分野
- 第一に私が求めるものは、自分が考えつかないようなほどすごい人物に出会うことです。KUINEPもそういう点では大いに活用できるのではないかと考えているので受けるつもりです。私は世界中で活やくするようになりたいのでフランス語などの外国語もしっかりやりたいですが、8時間は多いのではと不安です。A 群は哲学だけしか思いうかばないがまあ大丈夫でしょう。
- 多くの人と交わりを持つことで、見方を広げたい。長い間取り組んでみたいと思っていた数学にどっぷりつかって、テーマを見つけて、研究をしたいと思っています。
- 真理。幅広い教養。自分を知る。
- 数学か物理の学科に進みたいと思っているので、一・二回生に一般教養科目を終わらせて、専門科目に早く専念できるようにしたい。
- 高校で学んだものより高度な数学を学びその研究に取り組みたい。
- 生物系に進み、研究職につきたい。
- 社会人として必要な事や、自分が興味のあることを学びたい。

- 主に勉強
- 数学、情報学を学びたい。本気で議論できる友人と、尊敬できる人を求めます。
- 検察に行く
- 同じ志をもつ友人を求め、将来数学の研究にとりくんでみたい。
- 何か自分の小さな殻を破ってくれるような理論や世界観に出会った時の「これはすごい」という感覚が大好きなので、自分の可能性を広げてくれる体験にたくさん出会いたい。そのために、自分の興味のあることに積極的に手を出して行きたい。
- 興味・関心のある分野全てを学ぶ機会を与えてくれればそれらを十分に活かせるだけの熱意がある—と知っている。既存の分野を研究するだけでなく、自ら新領域を開拓してみたい。
- 興味ある分野の最先端の研究について深く学びたい。
- 友達のを輪を広げる。核融合関連のこと。留学もしてみたい。
- 自分の能力を伸ばし、未知の領域にたくさん踏みこみたい。具体的には、特に数学・物理の高度な部分を学びたいが、生物や地学もある程度は勉強したい。
- 分野を問わず幅広く学び将来に役立てたい。特に物理学を深く学び社会に通用する知恵を身につけたい。
- 1回生時から研究室に積極的に顔を出しに行きたいです。様々な分野を学び、倫理感のある科学者を志しています。
- 自分が興味ある分野について学び、理解を深めていきたい。思考力・創造性を養いたい。
- 具体的には決まっていけど、一生とりくめるようなこと。応用より理論をやりたい。
- 色々な考え方をもった人たちと話したり議論を交わしたりしながら広く自然科学について学んでいきたいと考えています。専門的なことももちろん学んでいきたいけれど、細かいところにとらわれずに広い知識を得ていきたいと思っています。そのような中で能力的にも人間的にも成長したいと思います。勉強だけでなくサークルや交友関係などにも力を入れて、人間として幅の広い人間になれるように頑張りたいと思います。
- 私は自分の知的好奇心を満たせ、将来の基盤となる知識と経験を得られる環境を求めます。私は宇宙、素粒子、大統一理論、数学基礎論に興味があります。特に後ろの2つについて強い関心があり、将来これらについて研究していきたいです。したがって数学、物理、外国語の基礎の習熟を主に取り組みたいです。ただ、直接関係のあるこれら3つだけでなく、様々な学問にも取り組んではば広く学びたいです。又、友達づきあい、サークル等生活面についても充実したものを送りたいです。
- 大学で学ぶことが社会でどの様に役に立っているのかを知って、社会に出たときに学んだ事を活かせるようになりたい。
- 科学の基礎を学ぶ。語学力も身につける。多くの友人を見つける。教養を身につける。一流の研究の一端にふれたい。
- 数学が好きで、今は特に素数を知りたいと考えています。今の時点で、目標は、「リーマン予想の解決」です。今後どうなるかはわかりませんが、一点に集中して考えられる様、今は、幅広い教養・知識等を得、全体をいくらかでも見渡せられたらよいと思います。1点に集中できる場や、また、1点に集中している自分を客観的に見られるような、心の余裕を持つための場を求めています。
- 学問を続けていく上で頼りになりともに向上しあえる学友を得、最先端の学問、研究に接したい。
- 幅広い人間になって、色々なことを知りたい。総合大学の良さを活かしたい。
- 社会人としての教養、研究者としての能力を身につけたい。
- 自然科学を研究し、真理を追求していきたい。自分が専門とするであろう分野以外の学問分野に関する知識や教養も身につけたい。
- 勉強だけでなく、クラブにも一生懸命取り組んでいきたい。
- たくさんある分野から、本当にやりたいことをみつけ、その分野の研究をしていきたい。
- 論理的に考える習慣をつけたい。したがって、論理的な講義と、指導をいただきたい。具体的には、ある考え方が、どのような考え方から成り立っているか、というような、公理主義を物理に適用してみたい。その際、その流れが間違っていないか、様々な人の意見を聞きたい。また、理解できなかったことを、ほったらかしにせずに、自分が納得するまで考えたい。さらに、余裕があれば、計算機によるシミュレーションもしてみたい。
- まだやりたいことがあまいなので入ったあとに専門をきめられるのでまずは自分の興味のあるものがなんなのかははっきりさせたい。
- 数学を学び、音楽を趣味のが入学以前に、大学生活でやろうと思っていたことなので、まずそれをやる。加えて、学問に関しても、趣味に対しても、おもしろそうなものを手当たり次第に試し、幅を広げる。
- どんなことにも取り組める環境。様々な人と触れあえる機会。組織の中に入る前に、自分の力でどれだけのこと

ができ、できないことは何なのかを考え、自己を確かめ、それを伸ばしていきたい。

- 幅広い分野の人々と協力して研究することができる環境を求めます。その環境の中で再生医療などの、人々に役立つ研究に携わりたいと思います。
- できるだけいろいろなことに興味をもち、多くのことを学んで、将来の仕事としたいと思えるようなものを見つける。
- 高校ではあまりやっていたような地理・地学等の専門科目。地震予知。天体観測。
- 人間的に成長するために、バイトやサークルなど色々なことに取り組みたい。
- 専門的な知識と楽しめるクラブもしくはサークル。
- 幅広い学問に取り組み、その中から自分の好きな学問を見つけ、それを研究していくのに必要な知識などを身につけ、準備を整えること。多くの仲間を見つける。
- 特になし
- 植物（特に熱帯多雨林）に関する知識をたくさん身につけ、熱帯多雨林についての研究がしてみたい。また、語学や哲学なども勉強したい。
- 理系の学問はもちろん、文系の学問など幅広い事を学びたいと思う。また、勉強以外の事もできるだけやっていき、様々な経験を大学中にしたい。
- 知的好奇心を満たす場。
- 数学等の興味のあるものを積極的に学び、様々な事柄についてじっくり考えて、人間として成長できるよう努力したい。
- 今のところは生物、物理、他のおもしろそうなことを積極的に勉強したいと思っている。さらにできれば修養も積んで立派でインテリな人間になれるとうれしい。何かのサークルやクラブ活動も行いたい。
- 生物の分野には、どのような研究分野があるのかを知って、その中から、自分がより深く知り、研究してみたいと思うことを見つけ、学びたい。
- 学問に対する好奇心を失わず、入学前と変わらぬ真剣な態度で取り組みつつ、一方で、私生活の方面を充実させたい。京都大学にはのびのびと学問と向き合える環境を求めている。(理想)
京都大学には何も求めている。平穩に暮らせればそれでいい。(現在の心境)
- 学問の探求と創造的活動を求め、分子生物学の勉強・生命の根源の探究に取り組みたい。
- より高度な勉強や研究。自分とは違う価値観を持った人との交流。
- 数学あるいはその自然科学・社会科学への応用を広く、深く学びたい。
- 学問をするための基礎力を高め、忍耐力をつけたい。さらに理学部に入ったので自然に対しこちらの側から働きかける実験系の学問をしたい。
- 広く、深い勉強
- 自分の中では、数学か宇宙物理の研究職に就いて生きていきたいと思っており、京都大学～大学院博士課程まで進み、学力を身に付けたいと思う。また、自由な大学と聞いており、サークルや旅行・あるいはアルバイト等、様々な経験をしたいとも思っている。
- いろいろ見たいので理科系全般に取り組みたい。
- 学問を教えてもらおうとは思わない。ただ、憧れの先生方の授業が聞けることだけが求めることです。先日も憧れの上野先生の御話が真近で聞けてとても感動しました。そうして自分の研究するモチベーションが高められればよいと思う。大学では特に数学を中心に取り組みたい。
- 今までは答えが決まっている問題ばかり解いてきていたが、これからは答えが分からない問題に取り組んだり、また、自ら問題を考えたりしていきたいと思います。
- 高校では化学と生物だけを理科として勉強してきたので、大学では物理や地学についての知識や理解を深めていきたい。将来は植物学や生態学、分子生物学について研究していきたいので、それらについても今以上に専門的に学んでいきたい。
- レベルの高い最先端の研究に触れ、学び、将来その分野のスペシャリストとして世界で活躍したい。特に生物系（動物学）を専門的に学びたい。
- 専門的な勉強をしたい。
- 自然科学の様々な分野を学んだ上で、将来専門にしたい分野を決めたいと思います。また、人文・社会系の科目についても、興味のある分野を学んでいきたいです。
- 最先端の研究をしている教授の方々の授業を受け自分の知識や経験を増やし、具体的に何かしたいことが現在あるというわけではないが、一つ最後までやり通したと言えるものがあればいいと思っています。
- 面白い人に出会えたらいいなと思います。とりあえず勉強にとり組みたい。授業がだめなら自分で勉強するので

大学にそう多くは求めていない、というのが本音です。

- 現在の困窮している状況を打開できるような創造性を生み出す下地をつくること。何か1つにではなく、勉強も、課外活動にも、参加したい。
- 数学や物理の専門知識
- 干渉されない環境を求め、自然科学（数学、物理）に取り組みたいです…。
- 自然科学
- 幅広い教養を身につけて考え方や視野を広げるように努力し、興味を持っている数理学や物理の研究に取り組みたいと思う。そして人間としても成長できる材料を大学に求めている。
- 京都大学には優秀なスタッフ、また生徒が数多くいるので彼らとの交流を深め、刺激を受けながら自分の能力を高めていきたいと思う。
- 自己の認識・教養を高め、最先端の科学に触れ、また、その科学の発展に寄与できる人間となること。
- 数学（特に解析）
- 高校で習った関心事を研究してみたい。
- 何を求め一律にとらわれない考え。どんなことに取り組みたいです→人から馬鹿にされるようなこと。
- 時間割りの決められている高校とは違って自分で時間割りが組めるので自分の興味のあることをもっと深くやりたいと思うし、学科に分かれていないのであまり習ってない（受験でとっていなかった）生物・地学関係にも好奇心をもってチャレンジしてみたいと思う。
- 数学を志している身として専門的な知識や共に数学に熱い想いを持つ友とのディスカッションを求めている。又、特にそれに限らず他理学又は他学問に興味を持つ人の価値観を知ることによってそれを自分の研究に役立てていきたいと思っている。
- 問題をとくための専門技術を学びたい。（まずは解決済みの問題を解けるようになりたい。4年生では未解決の問題を解きたい。）数学、物理学を専門レベルまで学び、生物学、情報科学を教養レベルまで学びたい。
- 授業に関しては理論物理学と古生物学（恐竜）が習いたい。また、機械に関することも何かしてみたい。さらに、周囲にある寺社を見物したい。
- 学問の探究と将来の仕事の最終決定。また、より完成度の高い人間性の確立のために様々な視点を知り、経験を積みたいと考える。
- 勉強して、興味ある分野をみつけて、専門的なことを学びたい。
- 物理や数学を高校のときよりも専門的に勉強したい。
- 学業と部活の両立。精神・身体共に成長したい。そのためにも、何事に対しても全力で取り組むつもりなので、努力するべき場、をなるべく多く持ちたい。その場で全力を尽くし、できれば何らかの成果を残したい。今はまだ自分が本当に興味を持てるものが何なのか分かっていないので、多くに挑戦することで見付けていきたいと思う。
- 学問を身に付けて、人として大きく成長したい。
- 楽しい大学生活
- 京都大学に研究の最先端を求め、今まで取り組んでこなかった事柄に取り組みたいです、まだ漠然ではあるが、考えている。
- 人間的成長。幅広い知識を得、自分の専門の学問を決める。
- 専門分野を決め、それを深く研究したい。
- 生物学を勉強したい。
- よい仲間を求め、すばらしい未知の領域の研究に取り組みたいです。
- 何をもちめ…生物関連や理系科目に限らず広く文系科目まで学べる環境。
どんなことに取り組みたいです…主に生物学・歴史学関係
- 化学の最先端を学び、それを活用できるようになりたい。
- 何をもちめ…新しい世界（世界を広げるという意味です）と、僕の望むもの全て
どんなことに取り組みたいです…世界における自分たちの位置を知る（よう努める）
その手段が物理であり地球・宇宙物理だと今は考えています。でも数学も好きです。なんでもやります。
- 自由に学問ができる場としての大学の中で、興味深い学問に積極的に打ち込んでいきたい。今のところ、数学の仕組みや、認識とは何か、ということに興味があるので、それらについていろいろと深く考えてみたい。
- 人間関係を広げることと、宇宙の研究に取り組みたいです。
- 今はまだ決められませんが、これから講義をきき、その中で決めていきたいと思います。
- 学問、人間関係、スポーツ。

- 数学をやりたい。大学院に進学して最先端の研究にも触れてみたい。音楽系サークルに入りたい。
- より高度な数学に関する知識・思考力。一人暮らしを通して、自活する力。高校以上に社会に開かれた課外活動の場で、社会勉強をしたい。
- 数学をより深く学びたい。又、高校で学ばなかった物理も勉強したい。サークル活動などにも取り組みたい。
- 専門に偏らない幅広い教養。確固たる自我の確立。
- 学問・真理を探究すること。
- いろいろな科目を勉強したい。
- 幅広い分野において知識を深め、専門課程において自分が将来、取り組んでいくべきものを見つけられるよう努力していきたい。
- いろいろな分野に興味をもって学びたいと思っています。
- 広く、且つ深い教養を身に付け、それによる多角的視点の習得を目指す。また、「地球惑星における気象の解析」に関する様々の講義・実験、そこに至る課程に組み込みたい。
- 自分の興味のあることについて深く学ぶとともに、将来なりたいことを探し、それに必要な知識を身につけたい。
- 数学や自然科学に対する理解を深めたい。日本各地から人が集まっているので、多くの人と関わって自分の価値観や見聞を広げたい。
- 理数系に関する広い知識を身につけたい。人前に出ることをためらわずに、社会に出ても指導者の立場になれるようになりたい。
- 心と体と脳を鍛えるために、さまざまなことにとりくみたい。
- 1、2回生では専門的学問を学ぶ基礎をしっかりと身に付け自分の希望する分野で十分力を発揮したい。理系だけでなく文系科目についても広く学び視野を広げたい。
- 科学を学ぶ事を通して直接・間接的に人類のエイチを向上させたい。今のところは物理、化学、数学その他の根幹を学ぶ意欲に満ちあふれている。
- 科学のある分野の真理を追求していきたい。
- 興味の追究と大学生生活楽しむことを目指したい。
- 出来る限りさまざまなことに挑戦して自分の好奇心に素直に生きていきたいと思っています。具体的には学問はもちろんのこと、バイトやボランティア、そして遊び、多くの人と話して見聞を広げたいです。きらきらした目で物事を見れるよう、今まで以上に子供心と遊び心と好奇心そして知力に磨きをかけたいと思っています。
- 色々な種類の学問を学び、多様な能力を身につけ、それらを活用し、自分が専門とする部門で活躍したいです。
- 自分の興味のおもむくままに幅広い分野の基礎を学んで、自分が本当にうちこめる分野をみつきたい。
- 自分と同じような志をもった友達をつくり、いろんなことを探追していきたい。また留学の準備も進めていきたい。
- 日頃思ったことを率直に（なれあいではなく）語れる友人を多くもちたい。その友人たちと共に考え、悩んで、何か得られれば素晴らしいと思う。また、将来研究をするにあたり、道具の使用で困る等の努力によって解決できることは、学部にいる間に確実に修得しておきたい。しかし勉強だけでは大学生活として不十分で、体を動かして、心も成長させるようにしたい。
- 幅広い範囲の勉学に励み、自分が本当にしたい学問を見つける。勉学だけでなくスポーツや趣味等に努力しサークルに積極的に参加。多くの人々に触れ広い人間関係を持つ。学問を中心として自分がやっていることに最大限に力をつくし成し遂げる。「自由の校風」のもと自分なりの計画を立てて実行する。
- いろいろな学問を広く学びたいが、特に数学及び物理学を学びたい。一方で、学問以外にも深い友情を持って学生生活を充実させようと思う。
- 今、自分の知らないことをもっと学びたい。その中で興味を持ったものに取り組みたい。
- 第一にやりたいことは、最高峰の京大理学部で数学をすること。ただ難しいだけではなく、誰にとっても面白いと思えるような数学をたくさんやりたい。あと、有機化学や遺伝子などにも、漠然とですが、興味があり、それも深く学んでいきたい。
- まだ、特に何かやりたいと思っている訳ではないが、幅広く多くのことを学びたい。科学関係のことだけでなく、他の知識も増やしたい。とにかく、いろいろなことを経験して、バランスのとれた知識を蓄えたい。親友も少しでいいからほしい。
- 豊富な知識と教養を学び、幅広い分野に触れて世界をリードする一流の教授になり、またスポーツやボランティア活動にも参加して人々との交流もさかんにして道徳的に優れた人間になりたいです。
- 勉学に励むことのできる環境の整備を求める。社会に出るための通過点として勉学に励み社会人となるために人として成長したい。

○人との交流で多彩な知識を身につけたい。

●論理性の高い数学や物理の理論に触れ、仲間と議論し合い、真理を追求していきたい。高校のときに引き込まれていたもので、話題を共有できる多くの仲間を見つけ、視野を広げていきたい。

●将来研究者として、科学のフロンティアを切り拓いていくために必要な知識と能力を身に付けるとともに、様々な分野の学問に触れる中で、生涯追究すべきテーマを探究し、より幅広い視野を身に付け、自らの全人的な成長をめざす。

●今まで得てきた知識だけでは、自分がどのような分野に適しているかよくわからない。将来の進む道も漠然としていて決められない。京都大学では、様々な専門的な知識を身につけたり、最先端の研究現場をのぞいてみたりして、自分の進む道をはっきりとさせていきたい。

●人文系、理科系の区別なく、自分の知的好奇心を満たしてくれる授業を求め、自分は自分で興味のある学問を自習するなどしてどんどん深めていきたい。あとはサークルで己れを探求したい。

●幅広い一般教養と最先端の専門知識の習得を目標とし、無理なく多くの授業を受けたいと思う。

●目下探求中ではあるが、まずは、先人の知識を吸収したい。

●将来の夢を見つけ、それをめざしてがんばりたい。

●学びうる限りの知識を求め、主として数学の研究に取り組みたい。

●学問的環境・学問的雰囲気を求め、学問に取り組む。

●将来やりたい研究につながる授業を積極的に受講し、本もたくさん読みたい。

○自分の志望する専門科目だけでなく、様々な学問にふれ、また、いろいろな人と接していきたい。

●高度な講義を求め、数学に取り組みたいです。

●昔からずっと数学が好きで、数学を極めたいと思った。

●未定

●より高度な内容の授業を求め、またそれに取り組む。また、社会に出るにふさわしい人間になりたい。

●国内で最高の環境で、自分の興味深い数学や物理などの科目を、満足いくまで研究していきたい。中学・高校の教員免許の取得も視野に入れて勉強をしたい。

●勉強もスポーツもやる気だけで高いレベルに到達できる状況の中で自由に活動したい。

●学校行事、サークル活動等も含め、幅広く、様々な事に積極的に参加し、将来やりたい事を見つけ充実した大学生活を送りたい。

●自分のやりたいことがとことんできる環境。地球のことをもっと知りたい。

●高校で学んだことの発展的な事や高校では学べなかったことについて広く学びたい。特に数学や化学について。

○将来、第一線で活躍できる研究者になるための基礎的な学問の修得。専門的なこと、社会的なことについても話せるような人との関係を築く。専門外のことがらにも理解をもてるような教養をひろく身につけること。

●広い範囲の知識を求め、それを理学の研究に応用したい。

○幅広い教養を持ち、専門の知識を深めたい。高校で学んだ科目にこだわらず、他の分野も1、2回生のうちは学び、本当に興味をもてる分野を探したい。系登録をしても他の分野と関連づけて広い視野で学べるようになりたい。

●趣味のはばをひろげたり、数学、物理、化学や生物などでまだ知らない新しい事をどんどん学んでみたい。

●クラブでがんばって勉強もできるように取り組む。新しい環境に慣れて、充実した学生生活を送れるように努力したい。

●勉強や研究をして、今の知識を、これからの役に立つ「知恵」に変えていきたい。大学には、そのための環境を探しに来た。大学生⇒社会人になっていくための自分の人間像の形成。

●まだ知らないいろんなことを学び、それをさらに発展させていくようなことをしたい。

●多様なことを学び、さらに自然科学、特に物理学についての深い知識をもつ。その上で修士・博士課程に進み、新たな真実を探究していきたいです。それが結果的に人のためになることであればよいと思っています。

●専門的な知識が欲しいし、いろいろなことに取り組みたい。

●楽しく散歩できる道を求め、充実した散歩に取り組む。

●多様な学問や見方を身につけたい。

●まず、将来動物生態学を研究したいと思っているので、そのために必要なことを学びたい。次に、今まで（高校まで）と違い、大学には日本のいたるところから様々な人が来ているので、いろいろな新しい人たちと仲良くなりたい。あとは、高校からやっている弓道を続けたいと思う。

●求めるもの…豊かな教育環境。教師のやる気。友達。

取りくみたいこと…好きな分野を見つけ学者になる。色々な人と出会い人間として豊かになること。

- 最先端の話題の勉強。
- 幅広い知識と専門的知識。様々な基礎を学ぶ。専門的な講義を受ける。
- 様々な人物に出会い、また様々な研究を目にすることで将来、自らがその一翼を担っていけるように勉学にはげみ人間性を育てる。
- 数学
- 科学者になるための良い環境で学習するため、勉学にはげみたい。
- 最先端の研究にふれて、その道の専門家になりたい。海外留学もしてみたい。
- 僕は出来ることなら医学科に入りたいと思っているので、もう一年だけ受験のために努力をしたいと思っているので、今はまだ書くことは出来ません。
- 京都大学行われている高水準の研究に触れて、自分に合った研究を見つきたい。そのために全ての教科にたいして真剣に取り組み、勉強したいと思う。また、友達もたくさん作りたい。
- 求めるもの：自分が興味を持てる講義と興味をもったものを追求する機会。
取り組みたいこと：友人を多く作ることでやりたいことを見つけ、追求すること。
- 自由な雰囲気の中で、自分の面白いと思った勉強をしたい。また、クラブかサークルで、野球又は、ソフトボールをしたい。将来は、理論物理をやりたいので、その基礎となる勉強をしたい。
- 生涯没頭できるような研究分野を見つきたい。分かりやすい講義や、教え合う学友と出会えるとよい。安心感を持てる落ちついた雰囲気であってほしい。
- 自分の好きな分野を深く学ぶ。幅広い知識（特に文学等）を身につける。
- 専門の研究や部活などで自分を磨きたい。
- 講義に限らず、サークルやアルバイト、ボランティア活動などについても、将来の目標に関連することはもちろん、そうでないように思われることでも、様々なことに挑戦し、視野を広げたい。
- 世界を知りたい
- 勉強、部活、読書、哲学
- 宇宙・自然における研究の充実を求めます。精神の鍛錬に取り組みたいと思います。
- 科学をもっとよく知りたい。
- 広い視野をもち、ものごとを客観的にとらえる力を身につけて、身のまわりのさまざまな自然現象を、知的好奇心を持ちながら、それを満たすことができるような研究などがしたい。頭を使うのが好きで、「思考」を必要とすることをやりたいし、まだまだ自分たちの知らないこともあると思うので、そういったものを自分のものにしたがり、また発見していきたいと思う。
- 生物学に対して強い興味をもっているため、その学問についての知識を深め、多くを学びたい。しかし、特に1、2回生の間は理数系の学問以外にも、文学や史学についての勉強を少しはやってみたい。要するに、一番やりたい勉強をしながらも、それだけに捉われずに勉強したい。
- 高度な学問を学び、社会の勉強をすること。授業やサークル活動など何事も真剣に取り組みたい。
- 勉強とサークル活動の両方で自分が満足できる結果を残したい。自分が一生をかけてできることを発見し、それに全力で取り組みたい。
- 興味のわくいくつかの事柄について理解を深め自立できるようになる。
- 今までに学ばなかった学問を学び、また自分の興味のある分野の研究をしていきたい。
- 真理を求め、信念を貫く。貫き通せた信念に善など悪などない。鶏口となるも牛後となるなかれ。
- 自身の人格を確固たるものにするため、専門的な知識を深めるのみならず、様々な分野について学習し、また幅広い交友関係を築きたいです。
- 自分が興味をもったことについて自由に研究できる環境を求めます。英語をがんばりながら自分のやりたいことを1、2回生で見つけ、それに組み組もうと思っています。
- 自分の知らない世界について、幅広く知る。
- 枠組み・知恵
- 研究者になるにあたっての、理学の幅広い教養を身につけること。
- 様々な分野の学問に触れてみたい。
- 基本的に海洋生物学についての知識を求めています。
- 自分を高め、世の中の役に立つようなことをするため様々なことを幅広く学びたい。
- 私は京都大学で物理を中心として理系全般について学びたいです。小さい頃から自分はなぜここに生き、存在しているのだろうか、という疑問を抱いているので、この大学で学ぶことによって、たとえば自分がどのような小さな粒からできているのか、どのようにしてこの場所に存在するようになったか（宇宙の成り立ちなど）、などと

ということに対する答えに近づきたいと思っています。また、私は自分で真理やそれに近いものを学び、研究するだけではなく、自分が身につけたそれらの成果を他の人たち、とくに次の世代の人たちに伝えたいと思っています。自分一人の中にそのような成果を閉じこめたまま一生を終えないよう、将来は何らかの形で他人にそれを伝えられるような職に就きたいと思っています。

- 学業だけではなく、それ以外の様々な経験を積み、幅広い知識を身につけて、一つの物事を複数の視点から見つめることができるようになりたいです。そして、最終的には、生物多様性（特に昆虫の多様性について）、主に生態学からアプローチして、多様性の原理を探りたいと考えています。
- より高度で広範囲に渡る理学を学ぶために勉学に努めるとともに、部活動にも力を入れたいです。
- 僕は生物系を志望していますが、大学では他の色々なものも興味を持ってやりたいと思っています。また、大学在学中に英語を習得して海外へ出られるようにしたいです。あと、一生つきあえる友達や趣味を見つけ、多少の運動もしたいです。
- 勉学にはげむ
- 数学。物理学。哲学。
- 理・数系の更なる学力深化。自ら求め、学ぶ姿勢の確立。
- 優れた教授や先輩同輩と出会い、基礎的な体力をつけながら専門にとらわれずに自分の興味に従って自分から積極的に物事に跳躍する。
- 将来とくにやりたいことも決まっていないので、それを決められるように幅広い学問にとりくみたい。
- 高度な「基礎知識」を得て、これからの研究の手法を、ある程度確立したい。いろんな友達を持って、人間関係を広くしたい。
- 生命とは何か、人間とは何か、など知らない多くのことについて、一つでも多く知りたいと思います。もう一度基礎から勉強をしておそうと思っています。
- 中道を歩む。多彩な趣味を身につける。
- <It's my life!>←自分で行動する←自分で決定する←自分が知る>
宇宙物理学の有能な研究者になるために、自律的に研究する。自律的っていうのは自分で決めて、実現することで、その過程を楽しんでいきたい。自分の世界を拓げるために、いろんな人（先生、先輩、同級生だけじゃなく）と仲よくしたい。
- ♪ I just wanna live while I'm alive, 'Cause it's my life! ♪ <自分の気分にも、周りにも流されない足場をしっかりともつ。←自分が正しいと思うことを実行することに慣れる←何が正しいか判断する能力を養う。>
- 大学で学問を行うことで、知力的にも人間的にも自己を成長させることができたらと思っている。自分自身が生業としようと考えているような学問（専門にしようと考えている学問）は勿論のことだが、それ以外のこともよく学ぶことで、人間的にバランスよく成長したい。
- 高校にて学習した数学や物理などをより発展させることによって、厳密かつ普遍的に世界の成立を理解したい。また、自分にとってアンチテーゼとなりうる友人を作り、自己啓発することを強く希望する次第である。
- 自己を高めることのできる教育・講義、また、豊富な機会などを求めます。勉学面では多様な分野の基礎に取り組み、自己の確立・充実を目指して、豊かな人間性の形成に取り組みたいです。そのためにも、勉学だけではなく、生活面でのサークルなどにも取り組みたい。
- 物理学を学んで、世の中のあるゆる事象の根源にあるしくみや現象を解きあかし、それにより今とは違った見地で世界を眺めてみたい。また、新たな価値観などを得てみたい。
- 真理の探求
- 勉学及び研究での充実した設備、人員。種類の豊富なサークルとその友好関係。常温常圧下におけるアンモニア合成の可能性。（京都大学が先端と聞きました。）
- 自由の学風の中で、高度で専門的な学問の修得ができればと思います。研究につながる基礎的な学問の修得に取り組みたいと思います。
- ありとあらゆる知識を求める。理系科目のみならず、語学、文系科目に至るまで、初歩的な知識でもよいので学んでいきたい。最終的にはレベルの高いインテリゲンツァかつ数学を究めようとする人間になるために勉強する。
- 高度かつできるかぎり幅広い学問。
- 勉強。何か新しいこと。英語を話せるようにする。
- 研究・勉強の環境を求め、新たな興味のわくものに腰をすえて取り組みたい。
- 数学・哲学
- 科学に関する興味、知識を広め、また深めたい。そのために科学の楽しさを強く感じさせてくれるような講義をして欲しいと思う。

- 数学の研究
- 物理学を勉強する。
- 今は数学、物理のどちらの方向に進むか決められないので、初めの2年でどちらに進むかを決め、決めた分野について学びたい。
- 学びたいことを学べる自由と、安くておいしい学食と、高い水準の学問環境を求めます。理学部内の学問を中心に、幅広い分野を学び、たくさんの事を吸収したい。自分に合ったサークル活動、生活スタイル、勉学スタイルを確立し、悔いのない4年間を送りたい。
- 様々な分野の学問を学び、教養を深め、様々な視点で物事を観察できる力を身に付ける。現在、様々な事に興味があるので、まずは最も興味を持てるものを見付け、それに関する知識等を深める。勉学だけに縛られず、様々なことに挑戦していきたい。
- 数学や物理に興味があるので、この2年で最も興味をひかれた分野について研究してみたいです。
- 知識だけでなく智慧。宇宙を支配する統一的な理論への道しるべもしくは手がかり。大学における、学問としての科学。使える“英語”と確かな“日本語”。自学自習すること。
- 強く・濃く生きる
- 自分の興味のある学問を広く学びたい。又、様々な人と友達になりたい。
- 新しい世界観を得たい（各分野で）
- 数学
- 最先端の研究を求め、最先端の研究に取り組みたい。特に、基礎物理学。
- 勉学を重ねて、最終的には最先端の研究に触れられるようになりたい。そのためになる授業等を求める。
- 自分の専攻する学問をまだゆっくり決めることができるので、数学か理論物理の授業を受けて、高度なレベルにまで頭脳を高めたいと思います。
- 僕の夢がバイオテクノロジー、特に再生医療を研究したいので、それらを学び、研究するだけの能力や資格を得る機会などを最終的に求めます。（現在の予定）理学部では様々な分野の講義が行われるので、主に生物物理系の講義を受けながらも、視野を広くもって勉強したいです。
- 広い知識を学んで学問のフィールドを知り、（そこで土台を築き）知的好奇心をコンパスにやりたいことを見つけたい。そして大学において自分の中に何か1つ構築したいと思う。（現時点においては数学が1番面白い。）
- 最終的には、自分が生涯をかけて研究するテーマを見つけ、そのために必要な、あるいは、教養ある人間として必要な知識をできるだけ、広く、深く獲得し、自分の人生観を成長させたい。
- 好きな数学について深く学びたい。
- 物理学で相対性理論か素粒子などまだ学んでいないことなど特に学びたい。
- 着実に専門化への基礎を固め、自分に向き合いながら、進むべき道を選ぶ。また、他分野（人文科学など）への理解も深め、良い判断・生活ができるようにしたい。良い研究者になりたい。
- ある程度自由に学べる環境で自分の好奇心を満たすため分野に関らずいろんなことに興味を持ち、学習していきたい。
- 理学のさらに深いところを学びたい。
- 自分の興味のある分野について学び、それについての知識を深めていきたい。
- 学問の自由。高校の時とは異なる積極的・創造的 **work** に取り組む。
- 物理学を深く学びたい。サークル活動などを通して友人を増やし、様々なことを経験していきたい。
- 幅広いことを学び、いろいろ学んでいきたいと思っています。
- 大学でしか学べない、専門的な分野の授業・研究に取り組みたい。教授と交流を持ちたい。同じ年頃の友人、また同じ目的に向かって進む（異世代の）友人を作り、交流したい。
- 京都大学で、自分の専門を多く学ぶほか、文系のこと（哲学、心理学、経済等）でもなるべく学びたいです。知識と学問は私にとってとても大切な宝なので、京大にいる四年間で、全般に学んでいきたいと思っています。社会に貢献できるようにこれからがんばりたいです。したがって、求めたいのは知識と学問です。
- とくに何も求めないけれども、強いて言うならば、正しい教育を求めたいと思う。でも、すべて、自分の問題だと思うから基本的に何も求めない。僕にとって正しい教育をしてくれるのなら、それは素直に嬉しいが、結果的には何が正しいかよくわからない。だから、僕から求めることはできない。勉強に取り組みたい。特に何がやりたいとかは決まっていない。数学や物理は好きだし、他にもいろいろと興味のある分野はある。
- それを求めてきている。
- 常に自分に好奇心を考えさせてくれる存在と、それを満たしうる資料や授業などの環境を求め、そして、好奇心のおもむくままに、努力をつづけたいと思う。

- 自分が本当に好きなこと、やりたいことを見つめなおし、発掘し、何を業とするか決める。スタートラインとして、さらにその道に向かって歩み始める場としたい。具体的には、授業あるいは自学、さらには大学生生活全般を通してなるべく早い段階で専攻を決め学習を進めていきたい。よってまずは多くの分野にふれるようにしたい。
- やりたいことをやりたいときにさせてくれること。
- 明確に進路を決めたい。1～2年は様々な分野を広く学びたい。
- 数学や物理に関する高度な知識を身に付け、自ら考える人間になりたい。
- 将来、研究者になるための基礎を身につけ、学問・スポーツに積極的に取り組みたい。
- 一から、幅広く勉強したい。
- 自由を求め、勉強に取り組みたい。
- 私はこの京大で良き友や良き師、生涯向き合い、生き甲斐、としてゆける様な課題との出会いを望んでいます。今現在、その課題として、生命の進化に関することができれば、と思っています。
- 学問の楽しさ。
- 化学。とくに有機関係で新たな物質を発見するため、科学の基礎を固め、ドイツ語、英語など、間接的に関係する力もつけていきたい。
- 究極の知を求めて、宇宙を支配する“誰か”を捉えたい。
- 部活（卓球）、勉強（化学全般）
- まずは色々な分野を学び、自分が本当に進みたい道を見つけ、最先端の研究にたずさわりたいです。
- 興味を刺激し、自学習を促すような授業を受け、最終的に50年後に価値を見出されるような研究に取り組みたい。
- 多くの人と交流し自己を高め、幅広い知識を身につけたい。
- 大学では学問だけでなく、スポーツや課外活動など多方面で、活動し、社会性を身につけ、人間性を高めていきたい。
- 興味をもったことをきちんと理解するために勉強すること。様々な人々と出会い、活動することによって人間的に成長すること。
- 特殊な人々との交流と、それによってもたらされる深淵な知識の探求へのとびらを求め、ただ1つでも、人々に役に立つことを成しとげたい。
- 高校まで得られなかった知識の習得に努めたい。
- はっきりとした目標がまだない。今からやりたいことをみつける。
- これまでの初等・中等教育で学んだことを更に深く掘り下げ、最先端の学問知識や思慮力、社会人としての教養を身につけたい。そのために授業に真剣に取り組み、学生や教職員との交流を深めたいと思う。
- まず、理系の様々な分野に触れ、その後自分に適性のある分野に進み、専門化を進めたい。また、文系科目も学び、人間としての総合的な力をつけていきたい。
- 大学生活を通して人間性を育みたい。また、地震学を研究し、地震予知のシステムを確立させたい。
- 自分が生涯を通して取り組んでいけるような事を見つけるために、多方面の事や大学でしかできないことに取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 人間的に高められること。
- 哲学・思想・歴史など。
- 自分の視野が広がるようなこと。
- 高校で学んだことのより発展的な内容のものを学びたい。
- A群のうちでは法学など
- より自分の視野を広げてくれるものを学びたいと思っています。
- 心の広い人間になるために必要なこと及びその実践。社会で活動するのに必要となる基盤を形成する知識。
- 今の日本の教育は「ゆとり教育」と題されて、逆に社会の問題から遠ざかっているような気がするので、もっと今の地球危機の状況を把握して、そのような問題に直結するような学問を学びたい。
- 幅広く色々なことを身につけたいと思った。とくに哲学や思想について学びたい。
- できる限り文理問わず学びたい。

- 興味を持ってそうなもの。最後までやりとげられそうなこと。
- あまりしぼらずにいろいろな分野について勉強する。
- 数学の基礎、語学（特に英語）、哲学、物理学、化学、などなど。
- 理学とは直接関係がない心理学などでも積極的に学んでいきたいと思う。
- 後悔しないようにこの機会を十分に利用して、人文科学や社会科学を学びたい。
- 経済的な、経営的な知識
- 人に迷惑をかけない程度の人間になればよい。
- KUINEP に興味をもったが、理学部では A 群のみしか単位として認められないのは残念。B 群でとれるのならもっといいが、A 群でも考慮に入れてみようと思った。
- 政治学とか。
- 京大には、哲学的な学風が残っていると聞いています。ぜひ、哲学を学んでみたいと考えています。また、この京都で4年間過ごせることになったのだから、歴史も学びたいと思います。
- 教養教育の意味がよく分からない。
- 「基本」といえるような理系の知識、特に数学、加えて物理は足場をかためたいです。何かを壊すためにはそれが何であるかを知らなければならないので、ひとまず1回生ではおとなしくして、2回生から少し動こうと思います。
- 大学でなかったら学べないような専門的かつ初心者でもわかるような講義を聞きたい。
- 人間の幅を広げる。
- 理系科目は当然であるが、興味のある文系科目は積極的に受講して、人間としての幅を広げたいと思う。
- 哲学、倫理学。
- 哲学を学んでみたい。
- 自分が関心のあること、生きていく上で必要な事、役に立つ事を学びたい。
- 興味があるのがいくつかあった、時間がないのでここには書かない。ポケゼミには取り組もうと思う。
- 興味ある分野を学びたい。
- まともな人間になりたい。
- 各学問の土台となることをしっかりと学びたい。
- 社会系のおもしろそうなこと。
- 海外の舞台に立ったときに恥をかかないようにすべく、文理の枠にとらわれない視点から科目を選びたい。
- 歴史や思想、生物など、高校で興味があっても受けられなかったことについて、学びたいと思う。
- 哲学とか
- A 群科目としては、宗教・哲学や、人権問題について学びたい。D 群のスポーツも体力維持のためにやっていきたい。
- 自分が興味をもてることを学びたい。(？、物理学、化学、数学、心理学)
- 一つの分野にとらわれず様々な分野を学ぶべきだと思った。
- 心から興味を持てるような科目を受講したい。
- 自分の興味ある分野を学びたい。
- まだ科目として細かく見ていないのであまりよくわからない状態なのですが、言語文化のつながりのようなものを学びたいと思っています。
- 数学、物理学、外国語、心理学、論理学、社会科学を広く、もちろん自然科学についても広く学びたいです。
- 授業を取り過ぎずに、また、単位取得が楽だからといって取るのではなく、自分に合った、または、興味を引かれるものを重点的にとっていきたいと思った。
- 受験勉強では学ばなかった文科系の科目も、これからの人生に役立つ幅広い教養として学びたい。興味をもった科目について、多くの本を読んだり、友人と議論してみたいと思う。
- まずは語学、特に日本語です。恥ずべきことですが、自国語であるにもかかわらず、私は未だ初歩の初歩の段階である様に感じられました。
- 特にポケットゼミなどで、教員の方々と深い意見交換をしたい。
- 理系科目ばかりやると、人間として偏るので、バランスよく、自分の知らないことに挑戦していきたいです。
- 興味ある、専門外のこと。
- 自分の興味ある分野（物理、数学）を中心に授業をとり、その他の分野も広く学びたい。
- 授業内容についての冊子や、実際の授業を見て、自分が興味を持ってそうな授業をとっていきたい。
- 大学でしか学ぶことができないことを学びたい。

- とにかく、自分の興味が持てそうなものを、学んでいきたいです。それは、将来役に立つ、役に立たないでもなく、物理数学に役に立つ、立たないでもなく、純粋な興味のあることとして学んでいきたい。
- まだはっきりせん。
- 論理学、哲学を主として、実生活に近いものも少し勉強する。
- 文系の科目。芸術や経営等。
- 豊かな人格を形成するためにA群科目のうち、現代社会の形成背景を学べる講義を積極的にとるとともに、自然科学分野を幅広く学びたいと思います。
- 高校でやった地理に関することも興味があるが、歴史も少しやってみたい気がする。あと、環境と心理学にも興味がある。
- 地震予知
- 理数系の自分の興味のある分野
- 自分の興味が、学びたいと思えること。
- B群からだけでなく、A群からも授業をとり、様々な学問を学びたい。言語も浅く広くではなくで出来る限り深く学びたいと思う。
- よくわからない。
- 海外の人たちとふれあうこと。自分の意見を、いろいろな人の前で発表できるようになりたい。
- 今まで学んでこなかったような事、また高校などで学んできた事よりもより深いことなどを学びたい。理系だけにとらわれない勉強もしていきたい。
- 自分自身が興味のある講義
- 役に立つ・立たないに関わらず、興味のあるものや興味の持てそうなものを慎重に選んで、学びたいと思う。
- ガイダンスを受ける前と考えは変わらない。CよりはA, B, D群科目をとってみたい。
- まず、理学の世界に自分が知らないどのようなものがあるかを学びたい。それと、哲学など今まで知らなかったことを学び、世界観を広げたい。
- 哲学等
- 実験に積極的に参加したい
- 専門的なこと
- 最初は25コマ全てつめるつもりだったが、それは控えようと思った。学ぶ内容はまたよく考えたい。
- あまり一分野に固まることなく広い分野を学びたい。
- おもしろく思えること
- 理系として学んでいく中では必要なくても、例えば地理を学んで旅行に行くなど、役立つことを学んでみたい。ただ、必修をとる時間が決められると取れなくなる科目になり、仕方ないとは思いますが、何か改善してほしい。
- 哲学と心理学
- 理系でも文系科目、文系でも理系科目を学び、力を発揮させるための土台をしっかりと作らなければならないと感じたので、自分のやりたい学問をしっかりと持って、その他の分野でも偏見を持たずに学びたい。
- あまりに多くの選択肢があることや、まだ授業も始まっていないことなどから具体的なイメージが固まらず分かりません。僕は今のところ数学に特に興味があるのですが、数学だけとはいわず、様々なことを学びたいと思っています。
- 外国語、歴史など
- できるだけ多くの分野について学び、専門とするものだけでなく、様々な知識を得たい。
- 広い視野を持ち続けられるようなこと。
- 私は現在、地球の環境について興味があるのですが、環境問題に対して数学・物理学等々の理系的分野からのアプローチをするだけでなく、政治・法律等の文系的な分野からのアプローチについても学びたいと思います。
- 一緒に授業を受けている人たちと様々なことを話し、その中で自分を高めたい。
- 哲学系
- 人間の精神や生活に密なもの。
- 今まで力を入れてこなかった歴史等の文系科目
- いろんなこと。
- 分野を限らず興味があることは何でも
- 自分が持っている先入観や将来進みたいと思っている方面にとらわれる事なく、様々な方面の事を学び、人間としての裾野を広げるようにしたい。
- 自分の進もうと思っている数学だけでなく幅広く科目を選択していきたい。

- 自然科学全般、哲学、心理学、ポケット・ゼミ、KUINEP
- 特になし
- 今すぐに答えは出ません。ゆっくり考えます。
- 今まであまり政治・経済系のニュースなどにあまり関心がなかったので、ニュースをしっかりとみようと思っています。だからより興味をもってみれるように、そういう知識を身につけられる講義をうけたい。
- 教員免許取得も念頭におきつつ、様々過去の先人の知恵に触れられるような授業をうけたいと思っている。
- 科学史、数学、物理、生物、情報科学などの自然科学の基礎的な科目
- 考え方が良くなるようにしたい。
- 哲学、社会科学 etc.の思考する事がメインの学問。
- 一年のうち、幅広い分野のことを学び、文系、理系にこだわらずに幅広い範囲の授業をうけたい。
- 自分の興味があることを幅広く学びたい。
- 自分の興味が向くままに、学部にとらわれずに広範囲に学んでいきたい。
- 視野を広げて、様々な場面で適応できる力を身につけたい。
- 哲学とか歴史とか
- まだ、自分が興味を持っているか、あるいは特別な考えを持っている分野がよく判っていない、教養教育として学びたいという特異な意欲を持つ科目について考えが持てない。
- 様々な分野への興味と専門分野とのバランスをよく考えて学んで行きたい。
- 専門分野を学ぶための基礎、語学であったり学問的手法。
- やはり生物学が1番やりたいので生物学とそのための基盤となる分野を中心にしたいが、それだけでなく幅広い教養を身に付けたい。
- 幅広い知識を手に入れたい。
- 社会に出て財産となるものを学びたい。
- 哲学・心理学・自他の文化・歴史など。興味の沸いたモノを学びたいと思いました。
- 自分の興味がある分野を学びたいが、なるべく広い分野を学んでみようと思う。
- 1回生では文系・理系科目をバランスよく学び、偏った価値観を身につけないようにしたい。興味のない科目も幅広く学びたい。
- 専門の基礎となる知識の修得と人間性の獲得
- できる限り広範囲
- 外国語（英語、ドイツ語）の学習を通じて、これらで書かれた論文や文学を読めるようになりたい。文系科目や運動についても幅広くとっていきたい。
- 数学。人文系科目の基礎理念、知識
- 理系科目だけでなく教育論や言語などの文系科目も学びたい。
- 文学と哲学、考古学
- 学問の目標や方向性を学びたいと思う。
- いろいろな科目を学びたい。
- 前々から興味があった経営学や心理学といった自分の専門と全くかけはなれた分野の学問を学び、そこに楽しみを見つけてみたい。
- 理系の科目だけにかたよらない、様々な科目を学ぶゆとりをもちたいと思います。
- 無理のないカリキュラムでしっかりと。内容として好きなもの、自身のあるもののみならず、興味のあるもの、為になりそうなものまで確実に学びたい。
- 経済や哲学、司法を学びたいです。
- 理系でも文学や哲学、歴史に関する知識を持ち、文系でも科学の知識を持つことは重要であると思っているので、京都大学では大いに文系科目についても学びたいと思う。
- 理系ではあるが、とても世界史が好きだったのでA群の科目も積極的に学びたい。
- 興味のあることを幅広く学んで視野をひろげたい。
- 別の視点から見れる力を身に付けられるようになるべく多種の分野の科目を学びたい。
- 説明を聞いただけでは全貌がよくわからないが、自分にムリのないように、食わず嫌いをせず、多岐にわたる分野に積極的に色々学びたい。
- 心理学または理系としてなかなかとれない文系科目
- 理系科目じゃ学べないものを学ぶ機会を与えられているので、経済系と歴史系を学びたい。
- 元々好きな日本文学、日本語文法、中国文学について学びたいです。また、教職に必要なものはとろうと思いま

す。

- 哲学的なこと。高校で学べなかったこと（物理）を学びたい。
- 今までいちがいに苦手と思ってやってこなかった文系というか哲学とか思想もやってみたいとおもった。人生生きていく上での教養をみにつけたいとおもった。
- 外国語は辞書を使って外国語の本が普通に読めるくらいになりたい。
- 科学と社会との関わりがどのようにになっているのか知りたい。そして、趣味の芸術鑑賞がらみで、芸術学をとりたい。
- 理学にも教養教育が充分役に立つのでこれらをしっかりやっていきたい。単位の取りやすさでなく自分の興味のある分野に取り組む方がよい。特に決めずに様々な教養教育を受ける。
- 広くいろいろな学問を教養科目として学びたい。
- できるだけ幅広く学びたい。
- 教職もねらっているので、それに必要なものとかをまずとりたい。ドイツ語は多少話せるまでいきたいです。
- 興味のあることをどんどんやりたい。
- 目先の利益にとらわれずに多岐にわたる分野を、こだわらずに新しいことに立ち向かっていく姿勢をもって学んでいきたいです。
- 真剣に取り組めるように学びたい。
- 専門分野とは直接関わらなくても面白いと思えることを学びたい。
- 将来、研究者になるための基盤となる数学、物理、化学の幅広い理論、英語によるコミュニケーション力。多様な文化の理解及びその背景の探索。
- 様々な分野・歴史・真理・社会などに幅広く興味・関心をもって、自分の視野や考え方を広めることのできるようなことを学びたい。
- 今まで学んだことのない科目をできるだけ多く受けてみたい。とにかく広くできる限り深く学んでいきたい。
- 哲学や文学、宗教関係を学びたい。こういうことをまとめて学べるのは大学の良いところであろう。
- 専門分野に限らず幅広く学べる京大のシステムを十分に活かして学びたい。
- 哲学基礎論でカントを学びたかった。
- 今まであまり触れたことのない学問について幅広く学びたい。
- 主に思想、哲学について学びたい。
- 「いかに学問するのか」・「学問すること」(how to doではなく how to think) を学びたい。
- 興味のある授業を受講し、幅広い教養を得たいと思う。
- 1つの分野にこだわらないで、いろいろな分野を学んでいきたい。特に言語は、頑張りたいとおもう。
- 自分の興味のあること
- 数学に関連するものを中心に学ぼうと思う。
- 専門科目のキソになるような科目はもちろん、それ以外でも自分の興味のあるものを中心に意欲的に学びたい。
- 文系・理系という枠にとらわれず、興味のあるさまざまな分野の講義を、時間に余裕のあるかぎり聴講してみたい。
- 自分の興味のある分野を学びたい。
- 未定
- 自分の興味のあることをもっと知って視野を広げたい。
- 理系科目だけでなく、さまざまな地域の社会の歴史にも興味があるのでやってみたいと思う。
- 哲学・思想など今まで体系的には学んだことのないものを講義やゼミで学んでみたい。教科書でなく生きた教材、人との議論などによって現在の社会情勢について学びたい。
- 無理のない範囲でできるだけたくさんの授業をうけたい。
- 理系の科目だけにとどまらず、哲学や社会学とかの科目を学び、人間として成長したいと思う。さらにそれを自分の専門に生かせるようにしたい。特に、人類学、文学、哲学、社会学、心理学の科目を取りたい。
- 老後にも楽しめるような事を増やしてゆけるような事を学びたい。
- やはり自分の興味のあるような授業を適度にやろうと思いなおした。
- 抽象的ですが、人間的な成長をしたいです。
- パラダイムチェンジに対応できるような幅広い専門基礎科目をまなびたい。
- 幅広い学問、特に自分が興味を持つ歴史、哲学、芸術、音楽、教育論からできる範囲で学んでいき、豊かな人間性と多様な世界観、価値観を修得したいと思います。
- いろいろなこと。

- 様々な思想、哲学を学びたい。
- 理科・数学全般、政治、経済、哲学、心理学
- 理系だけ、自分の専門だけの人間にならないよう、文系の科目もとりたい。特に、せつかく京都に来たのだから、日本史（中世）を学びたい。
- 心理学、思想などを学びたい。
- 専門に関するだけでなく他の興味を持ったものを学びたい。
- 哲学などの思想
- 今後自分が学んでいくこととはあまり関わりのないような分野
- 色々な世界観。
- 今、やりたいと思えるもの。
- 自分の興味のある分野を中心にムリのない程度に、授業をうけたい。
- 高校ではあまり重視していなかった社会系の科目を学びたいと思う。
- 語学など生涯役に立つもの
- 一方的な講義のみならず、本では容易に学べないことを学びたい。
- かたよりのない思想・人間性を育めるような内容や高校教育までで沈着させられなかった一般教養レベルの学問等。
- 特定分野に偏ることのない幅広い教育を受け、社会問題等、現時点で皆が考えていなくてはならないことを「実学」として学びたい。
- 法律関係
- これまでの学校教育では重視されなかった教科（哲学など）は、今まであまり興味を持てなかったが、1回生のうちはそういう講義を積極的に受講したい。
- ラテン語…だけど理学部はクラス指定科目がいっぱいあってとることはできないのかなあ。
- 分野にとらわれず興味のもてること。自分の価値観を広げられること。
- 精神の鍛錬
- 様々な事。哲学なんかもいいかなと思った。
- 「自分は理系だから」とか言って、専門のことしかわからない、視野がせまい、ということではなく、幅広い知識を身につけ、視野を広く持てるようになりたいと思う。
- 1. に自分で書いた内容と重複している話も多かった。初志貫徹といきたい。
- 社会人として必要最低限の知識
- なるべく自分が興味のある分野に関わることを学びたい。
- かたよりなく
- 今まで習わなかった科目を中心に幅広い教養を身につけたい。
- どんな内容であれ、真理を見極める。そして、信念を貫く。貫き通せた信念に偽りなどない。因みに、高校までの学習と大学での学習は違うと言っているが、僕から言わせてみれば、少なくとも、高校と大学の勉強は同じだ。その理由が知りたければ自分で考えてくれ。
- 思想・哲学や世界史、地理など、これまであまり真面目に取り組んでこなかったような学問について、もう一度しっかりと学び直してみたいと思います。
- 高校でやっていなかった生物などのやり直しがしたい。英語が「話せる・聞ける」ようになるためにクイネップの講義をうけたい。いろいろな科目でおもしろいと思える分野を学びたい。
- 社会について広く知る。
- 知りたいと思うこと。
- 専門分野の最先端に進むのに必要な基礎。一方で自分の興味を広げるような新しい分野に関すること。
- いろいろな興味のあることに手を出しつつ、無理しすぎない程度に学んでいきたい。
- 現在まで関わったことのないけれど、興味のあるものや、現在まで全く興味のないものを学んでみてもおもしろいと思いました。
- いろいろな分野のことを幅広く学び、興味を持てること自分がやりたいことを探していきたい。
- 私は、理科の他に地理にも興味があるので、地理に関する科目を履修したいと思います。他にも高校途中からほとんど理系科目ばかり勉強していたので、社会や国語などにもじっくり目を通したいと思います。
- 高校で学ぶことのできなかった哲学・生命倫理について知識を得て、政治・経済についても理解を深めたいです。
- 今まで学ぶことのできなかった文系の科目にも積極的に取りかかしていきたい。
- 大学を卒業してからでは歴史、思想、宗教といったものを習うチャンスはあまりないと思うのでそういったもの

もししっかり学びたいと思います。

- いろいろ
- 興味のあること。
- 今後、更なる発展が予想される理・数系の素地を養う。A群科目としては、歴史等、極力興味があるものをとる。
- 私の専門とする理科系の科目を学びながら、幅広い分野にわたる知識を身につけたい。具体的に世界の歴史や情勢について学び生きるための自分の根本にしたい。
- 自分は理系の学部だが一般教養科目として、理系の科目以外の科目にも積極的に参加していきたい。
- 広くとった方がいいと思うけど、中途半端は嫌なので、やっぱりある特定分野をきっちり学びたい。
- 文系科目について幅広く学びたいと思いますが、選択の要領がまだよくわかりません。
- 社会生活で困らない程度の一般常識。
- 思想史（西洋&東洋）；人間は前人が書いたものによって発展してきたもんね。日本国憲法；教職取るため。心理学；ころころ変わる気分には振り回されたくない。
- ガイダンスが始まる前に考えていた通り、理系の人間であっても当然一般常識として知っておくべき文系分野をも学んでバランスよく知力を伸ばしていきたい。
- 学習した内容というのはいつ、いかなる場合にどのような形で役立つかわからないので、仮に直接的な意義を見出せそうにないものであっても、垣根なく、様々なことを学びたい。というか、「教養」という枠組みの存在自体に対し、私は疑問を持たざるを得ない。相対化するが故に「教養」を意識してしまうのではあるまいか？
- 自分の興味のあることであり、卒業のために必要な単位を満たすもの。
- 分野にとらわれず、興味のあるさまざまな学問を学びたい。
- まだわからない。
- 哲学、芸術、人文など。理学部のクラス指定教科が多いので、一年前期のみのポケゼミをとるにあたって不都合がでてきます。もちろん、一年前期にすべき教科がクラス指定になっているのですが、ポケゼミのことも考えてほしいと思いました。
- 理系の科目は不可欠な内容を学びたいと思います。文系の科目は自由に興味のある内容を学びたいと思います。
- 今までにも、これからも学ぶことが少ないであろう、哲学や文化、歴史といった文系科目に重点を置いて学びたい。ただしそういった理系文系の違いにとらわれることなく興味がある授業を選んでいきたい。
- 文系的な科目についても、できる限り学んでいきたい。
- 語学、その他
- 一見自分に必要のないと思われること。
- 数学、哲学
- 視野を広げ、幅広い教養をもった豊かな人格を形成する手助けとなるようなものを学びたい。
- 心理学
- 文系科目、特に歴史
- 興味があるものから、時間割の都合にあうものを選びたいと思う。
- いわゆる文系科目の中から、自分の興味のある歴史を中心に学びたい。また、理系科目の中で、学部科目になっていない科目から、物理や化学関係の科目を学びたい。
- 哲学や思考、文化を学び、様々な考え方、見識を得たい。新たな興味を開拓したい。
- 専門の科目の基礎と、他の分野の広い知識。
- 科学者になる前にまず人格者でなくてはならないと感じた。その上で、自分の興味のある分野を見出してゆきたい。
- 心。和。
- 幅広く学びたい
- 自分の進む方面の基礎となることを身に付け、自分の力を最大限に活かせるようにしたい。
- 己の視野が広がるように幅広い分野のことを学びたい。
- 専門に役立つようなこと。とにかく興味があること。
- 様々。京都大学の学生として恥じないように色々な知識や考え方を得たいと思う。まだよく分からないので具体的には答えかねる。
- 高校では受験に必要な科目ばかりだったが、自分の知識を広げるために、今まで触れていなかった分野についても勉強してみようと思いました。
- 昨年と一昨年は受験勉強が忙しくて、教養教育などやるゆとりがなかったので少し積極的に受け始めようと思いました。具体的には哲学とか。人間性を豊かにするように教養教育を学びたいと思います。

- 社会人として恥ずかしくない人間性を身につけたい。
- 哲学、文学、日本史、世界史、世界情勢、国内情勢
- 哲学、心理学等
- 物理基礎科目やA群の哲学や社会学など。
- 今まで他人（どちらかというとな文系）の人達と話をしたり、行動を共にしたりした時、考えが対立したり相手の考えに納得できなかったり、自分の考え方を伝えたりすることが出来ずに非常にいやな思いをしたことが多々あった。これらの問題をきちんと理解したり解決するのに有効な学問があるかわからないが、（もちろん直接的なものを目指しているわけではないが。）解決の1つのきっかけとして教養教育を通して自分の考え方を少し広めたいと思う。
- まだはっきりとは言えないが、哲学や心理学に興味を持てたので、A群ではこれらを学びたいと思う。
- 自分の学びたいことの基礎と人間形成に必要なこと。
- 自分から楽しんで学べるものを学びたい。
- 哲学、歴史などが理系の学問とどのように関わっていくのかはまだ不明であるが、先輩方の意見を聞いている内に、「食わず嫌い」はやめようと思った。
- 理系の専門基礎科目はもちろんだが、A群の特に社会科学系の科目を受講して政治や経済についても理解を深めたいと思う。
- 語学を学び、外国にもでていけるような力をつけていきたい。
- 世間一般で言う「常識」と、大学での「教養」を学びたい。
- 自分がその前に全然知らなかった科目や分野を学びたいです。私は留学生なので、日本語の能力を高められる科目をとりたいと思います。
- 特になにかを学びたいということはないが、おもしろいと思え、得したなとか、よかったなと思えればそれでよいのではないかと思う。
- 幅広い分野にわたること。
- 自分の価値観を高めてくれるような科目。
- 語学は学ぶにつれて様々な発見があり、また他文化を知るという点でも得るものが多く、また楽しいのでしっかりと学びたい。社会、哲学系についても認識論など興味深いものについては、どんどん勉強していきたい。
- 興味のおもむくままに。
- 哲学、地学、歴史といったものも社会に出るにあたって最低限は学んでおきたい。少なくとも落第はしないようにしたい。
- 単位のとりやすい授業をうけるのではなく本当に自分の興味のある講義をうけ、幅広い知識を持ちたい。
- 幅広い分野を学び、視野を広げたい。
- 興味のあること、面白そうなこと。
- ガイダンスを受け、自身の無理をせず、クラブやサークルとの折り合いをつけながら興味のあるものをチョイスして選びたいと思いました。
- 様々な思想を学んでいきたい。
- やはり、専門科目だけでなく、その他の基礎をしっかりとすることが大切だと分かったので、おろそかにせずに行っていきたい。
- 上の目標を実現できなかったときのためになるべく幅広い知を吸収したい。
- A群の科目でも楽しみにしていた授業もあったが、クラス指定と重なってしまいほとんど受けられない。前期と後期で時間割をかえるなどの配慮をしてほしかった。
- 今まで勉強したことのない物、あまり興味を持っていなかった物も積極的に学びたいと思います。
- 海外の人とのパーティーで、最低限、対等にわりあえる人間が持っているものを持っていたい。
- これまで学ぶ機会がなかったものや、これまで学んできた化学のさらに高度な内容
- 理系分野にこだわらず、さまざまな学問に接し広い教養を身につけたい。
- 自分の興味がありそうなものをなるべく幅広く学びたい。
- 何か人の役に立つこと。
- 受けたばかりなので現在は何があるのかあまり分からない。これから学びたいと思うものを探していきたい。
- 具体的に思いついたわけではないが、学部の専門から離れて、人間的視野を広げられるような科目を選びたい。
- これからの社会に対応し、人間としての幅を広げられるもの。
- 全般的教養及び自分の人間性を育むもの
- 興味のあるものを選びたいが、そうすると特定の分野に偏ってしまいそうだ。

(7) 医学部 (アンケート提出率 90.7%)

1. 医学科 (アンケート提出率 89.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 自由と独創性を重んじられる京都大学で学ぶ中で自分に一番合った医療分野を見出していきたいです。
- 京都大学は最先端医療の研究が進んでいるので、自分もその研究を将来はしてみたいと思っています。そして、勉強だけでなく、何らかの運動クラブかサークルに入って、文武両道を目指してみたいと思います。
- 自由な雰囲気の中で医学を学びたい。
- 学問だけでなく、医師として必要な人間性や、生命に対する倫理観を身に付けたいと思っている。そのためにも幅広く学習し、様々な活動を積極的に行うことを通じて、人間関係を広げていきたい。
- 高度な授業やレベルの高い学友達に囲まれる中で医学を勉強しながら、スポーツや音楽といった趣味を追究し、交友関係を広めていきたいと思う。
- 医師として必要な専門的知識はもとより、幅広い分野の知識を得て、教養ある人間。
- 求めること；専門的な内容を学ぶ機会と、実際の学術活動を目にする機会。
取り組みたいこと；上記の機会が到来した際にそれを最大限活用しうるための準備。
- 有能な医師になるための知識などを身につけたい。クラブは医学部テニス部に入り、技術や体力をつけるとともに、楽しんで6年間活動していきたい。
- 学力の向上のみならず、人間としての成長、すなわち幅広くあらゆる自己の能力を向上させていきたい。具体的には、将来的には医師としてやっていくつもりなので、医学に関係する知識を主として得たいが、それだけでなく、もっと広い見地から物事を見れるように、その他の分野についても学びたい。
- 最新の設備と熱心な教師と良い環境。研究医として医学の発展に取り組みたい。
- 京都大学では、将来、医師になるために、様々な医学の知識を習得し、様々な人々との交流を通じて自己の人間性を高めたいです。そのために、講義を真剣に受け予習、復習をするだけでなく、部活動を通して様々な経験をしていきたいと思います。
- 高校とは違った雰囲気の中で学問は当然として広い人間関係を築き、スポーツ、趣味に没頭し自分の世界を広げたい。
- 自分自身を深め、また、いろいろな人々と楽しく交流を持ちたい。様々な分野を深く学ぶこと。
- 広い視野を身に付けることを目指す。求めているのは、自分を成長させてくれるような知的刺激を受ける機会。
- 京都大学の特徴である、自由に学べる点を活かし、将来医者として必要な技術、教養を幅広く身に付けようと考えている。また、研究室において、教授とのやりとり、部活動にも積極的に取り組みたいと考えている。
- 興味を持ったことに対して、奥深くまで学習したり研究したりできる環境を求めます。クラブにも入って勉強と両立して取り組んでいきたいです。
- 京都大学で一般教養や専門分野の科目の勉強に励み、幅広い知識を身につけて社会に貢献できる人材を目指すとともに、交友関係の輪を広げて多くの人々と付き合い、寛容な人間性を養ってきたい。
- 京都大学では、医学について学ぶことはもちろんのこと、人間的素養も高めたい。全学共通教育を通して語学や自然科学など幅広い分野に触れて、その上で専門課程の医学について学び、教養・倫理観の備わった医者を目指したい。
- 幅広い知識を身につけ、さらに専門を深くやりたい。大学生活を様々な面で楽しみたい。
- 豊かな教養、人間性を求め、それを土台とし、専門科目を学び、将来医学における倫理問題などに取り組んでいきたいです。
- 自分で考える力(自己判断の速さの向上。周囲に影響されないこと。)を求め、様々なこと(スポーツ、文化系科目、外国語、人間関係)に興味を持って精一杯取り組みたい。
- 「粹」な人生を送るための基本的な素養。奇天烈な発想力と精神力を育む教育。この2つを軸とする理念を学び、様々なことに対しマルチな才能を発揮できる医師ベースの人間になれるための活動、勉学、研究に取り組みたいと思います。
- 勉強できる環境、及び、参考資料の自由な閲覧を求めている。定められた学業だけでなく、学内図書館にあるだろう論文の多くを読むことによって、知識を詰め込みたい。
- 医学を軸に、心理学・生物学の勉強をしたい。

- 医学以外の分野は大学を出た後は独学で学ぶしかなく、大学は、医学以外で興味のある分野を学ぶ最後のチャンスであり、その場であろうと思う。よって、大学は本などからでは得られない体験を与えてくれる場であってほしい（議論など）。
- 医師として必要な倫理観、知識、教養を身につけて、クラブ・サークルにも属して、交友関係を広く築いていきたいです。
- まずは医師になるために全力を尽くしたい。それから擬手や擬足の研究に取り組んでみたい。
- 自分を高めてくれるような教育を求めます。自分の専門だけではなく、専門外のことにも積極的に取り組みたい。
- 本当の意味で自立ができるよう適度な自由を希望します。将来は人の役に立てるような仕事をしたいです。
- 京都大学で取り組みたいことは、第一は学業で専門分野だけでなく物理など一般教養にも全力で取り組みたい。第二は運動で、高校時代にクラブに入っていなかったので大学ではサークルに入って運動をしたい。第三に幅広い交友関係を築き、生涯つきあっていける友人をつくりたい。
- 京都大学の様々な授業や活動を通して自らの見聞を広め、広く深い教養を得るとともに、専門的分野の概略を理解し、自らの進む道を定めてゆきたい。
- 様々な能力を持つ友人達と触れ合い、切磋琢磨しながら、自分にはない視野・考え方を発見し、広げていきたい。医学の基礎・土台はもちろんのこと、教養科目もしっかりと身につけ、自分を磨いていきたい。その中で、医学で重要だと考えられる体力・人物関係なども身につけるため、部活にも励みたい。
- 京都大学には、レベルの高いかんきょうを求める。勉強はもちろんだが、クラブで体力作りもしたい。
- 自分を高められる環境を求めている。将来の方向性の決定、資格の取得に取り組みたい。
- 医学的知識の技術を身につける。サークルなどを通じて幅広い人間関係を築く。その他、あらゆる面で成長していきたいと思う。正直なところ、具体的なことはあまり決められない。医師として適した考え方や価値観をもった人になりたい。
- 特に興味のある遺伝子について学ぶことに留まらず、様々な医学関係の分野、医学には直接関係のないような分野についても学んでいきたいと思う。あと、勉強だけでなく、大学独自のクラブ活動やサークル活動、アルバイトなど、いろいろな経験をしたいと思う。京都には様々な国籍の外国人がいるので、そのような人々とも会話などを通じて交流し、将来、留学したいと思っているので、それまでに会話ができるくらいの英語力を身につけておきたい。
- 自分が関心をもてる学問の分野を見つけ、それを深めていきたいと思います。
- 理系科目に限らず、文系科目も学んで幅広い教養をつけたい。
- 幅広い視野を身につけられるような教育や活動を期待している。また、専門教育については、深い理解が得られたら良いと思う。最先端の分野にもふれてみたい。
- 様々な分野において優れた先生方に学び、医師としての素養を身につける。一般教養の間は、コンピュータを使う能力と、英会話の能力を向上させたい。クラブ活動もしたいが、節度を保ちたいと思っている。専門課程に入る前は、まだ比較的時間のあふ、というメリットを生かしたい。
- 医学に限らず広範囲のことを勉強したいです。再生医療に興味があります。子供の頃、食物アレルギーだったのでその研究もしたいと思います。
- 幅広い知識と能力を求め、授業やサークルに積極的に取り組んでいきたい。
- 人間として大きく成長すること。具体的には、いろいろな人と触れ合い、その中で信頼し、信頼される人と出会うこと。立派な医師となるための専門知識・技術を身につけるのはもちろん、実際の現場でいろいろな人（患者・同僚など）と信頼に基づいた医療が行えるよう深い人間性を身につける。
- 様々な事をはば広く学び、知識を身につけたい。
- 勉強だけでなく部活動やサークル活動なども含め、それらを通じて豊かな人間性、教養、体力などを身につけ、医者として適格な人間になりたいと思う。
- 断片的な知識のつめこみではなく、実生活、実社会に応用、適用できるような幅広い教養、素養をつけることができる場を提供して欲しい。また、その場で活躍したい。
- 私は、京都大学で、自分の得意な数学を用いて医学の未知の研究をしてみたい。そのようなことが可能な環境を求めています。
- これまでは「受験のため」という理由の下、半ば追い立てられるように受動的な学習態度であった。大学ではそういう枷がなくなるので、自分が本当に興味のある分野に関して積極的に学んでいきたい。また、サークル活動などを通じて友人達と交流を深め、時には切磋琢磨し、人間性の向上に努めたい。
- 限界なく自由に学べる場と、深い教養を身につけるために京大に来ました。風通しの良い校風のもと、全人的な医療ができる医師を目指します。

- 伝統と個人の自由、オリジナリティを尊重する学校経営を求める。昨今、新校舎の乱立により、先輩方が築き上げてきた古き善き伝統や人間らしさが失われつつあるのがとても残念でならない。こんな無機質なキレイさなど求めてはいないし、もっと人間らしさがにじみ出た、学生の生活や活動に寛容な運営を切に願う。キレイすぎて他の大学と似た感じでイヤだ。この大学に再入学したからには全国のどの大学でも成し得ない京大ならではの、建て前にとらわれない人間性、善意に根ざした医療政策、大学教育改革を進めていきたい。私は百万遍の石垣撤去には反対である。撤去ではなく補強工事を求める。
- ただ、医師となるために必要な知識を身につけるだけではなく、自分を成長させるためにも、様々なことを学びたい。
- 良き友達と先生に会い、互いに学び合えるような環境を求める。僕の学部は理系であるが、特に興味のある文系教養科目にも挑戦したい。
- 自分が興味をもち、楽しむことのできる事を発見する手助けを求める。芸術・言語文化系の学習をしたい。
- まだ知らない分野を学び、知的欲求を満たしたい。色々な人と交流を深めたい。
- 自分の興味のあることなら何でも積極的に取り組みたい。将来のため、広い分野の教養・知識を身につけたい。楽しい講義を聴きたいです。
- 将来医師として必要とされる能力の向上をはかる。(EX. 語学力(英語など幅広い分野で) 専門知識(医学研究に必要なものだけでなく、社会人として必要とされるような))
コミュニケーション能力(人との対話などに必要な能力であり、多様な人材がいるこの京都大学でサークル活動を通じて向上させたい。)
- 最先端の専門技術と知識を学び、教養や視野をひろげ、伸ばしたいと考えています。また、運動系のクラブ活動にも取り組みたいと考えています。
- 医師になるという前提のもとで、語学力(英語)の向上と、基礎、臨床医学の習得に努めたい。
- 勉強する。
- 今までの学生生活の中で体験できなかった未知の領域。
- 幅広い教養と多くの友人を作りたいと考えております。
- 幅広い人間関係と深い専門知識を求め、授業・サークルの双方に積極的にかかわっていきたくと思っています。
- 幅広い教養を身につける。多くの友人、先輩と接する。英語力、コミュニケーション能力を向上させる。一般常識、専門的知識を身につける。様々な面で自分の可能性を試し、極めたい!
- たのしい学生生活を求め、医者になるための勉強にとりくみたい。
- 最新の設備の中で医学を学ぶ。世界を視野にいた医学的な研究に触れる。様々な考え方をを持った友人をつくる。
- 最先端の研究に触れてみたい。又、サークル等で多くの人と知り合いたい。
- 医学以外の勉強もとり組みたい。スポーツにはげみたい。
- 教養を身につけるのはもちろん、人間的に成長できるようにサークル活動などにも精をだしたいと思います。
- (どの分野にしろ)専門的な学問。高校の時にしなかった地歴・理科の実験。語学の勉強。趣味の活動。友だちづくり。
- 生物の仕組みを分子面、細胞面からしっかりと理解し、早期に研究室に行き免疫学の面からの癌解明へのアプローチを行っていきたくと思っています。
- 興味のあることを色々学びたい。
- 医学を学びたい。
- 幅広い教養と深い専門知識をあわせもつ人物になる。国際感覚を身につける(具体的には留学生センターに頻繁に出入りする or 英語でコミュニケーションをとれる)。サークル・部活動を通じて、幅広い人脈を形成する。
- 医師として必要な高い人間性と教養を身につける。英語や理系科目、医学だけでなく歴史や人文系の科目を学びたい。
- 再生医療に関心を持っており、ES細胞を用いた研究に組みたい。
- 新たな知識と環境と友人を求め、自分の知識を高めるための勉強はもちろん、スポーツにも組みたい。
- 自主的に勉強できる環境、医学に関する問題提供。医者としての資質をつける上で必要な学問。生物学だけでなく社会学なども含めて、確固とした倫理観を養う。
- 勉強。英語力。サークル(クラブ)活動。友人をつくる。
- 将来、社会に貢献できるように、しっかりとした目的意識を持って勉学にはげみたい。また、様々な人々と接することで幅広い視野を持った人間になりたい。
- 幅広い知識と豊かな教養を身につけるため、できるだけ多くの分野から学びたい。
- こちらのやる気さえあれば、学びたいことを学び、興味のあることに触れられるような環境や、それに必要な指

導力を求めます。身近なことから生じる医学や人体に関する疑問を自ら研究して解消し、それをさらに発展させ、その疑問の背景となるようなより大きな問題にも取り組みたいと考えています。

○英会話や部活など新しいことに取り組むのを支援して下さる環境を求めます。

●自由な校風の中で、自主性を重んじながら医学の学習&研究に取り組みたい。

●まず、医療に関する知識、技術を多く学びたいと思います。特に、社会医学に関心があります。また、多くの人からよい刺激を受け、視野を広げたいと思います。

○私の将来の夢は医師としてアトピーの研究をすることです。大学でしっかりと医学を学んで、友人を作り、経験を増やして、夢に近づけるように頑張りたいです。

●再生医療の研究をしたいと思い、京都大学に入学したので研究をしたい。サークルに入り、多くの友人をつくる。

●医師になる。外国語を身につける。

●自分は将来研究医になりたいと思っているが、特に何の研究をしたいかは決まっていない。だから研究の内容を決められるような様々な経験をさせてほしい。また、在学中は学業はもちろん、できればサークルにも入りたいと思う。

●社会に通用する広く教養を持った人になりたい。色々な知識をもち他人の気持ちを推し測れる人間になりたい。サークルや他のことを楽しみたい。

●勉強と遊びを両立したい。

●京都大学で求めること・・・自分の可能性。取り組みたいこと（現時点）・・・1. 語学をし、専門書を原典で読めるようにする。2. 自分の知らない医学的知識を多く身につける。3. 思考力の養成

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

○興味のある数学や物理に関するものもとりたいのですが、これまで学んだことのないような分野も挑戦したいと思います。

●大学での授業は分からない事ばかりなので、登録までの間に自分の興味のもてる授業をみつけ、充実した生活を送りたい。

●英語を使えるようになりたい。

○哲学、思想に興味があるので、そういったものを学びたいと思った。

●医学だけでなく、歴史や心理学などに興味があるので、そういったことを中心に幅広い知識を得たいと思った。

●哲学、ドイツ語、生命倫理

●ポケット・ゼミのB群科目には大いに興味がわいた。KU I N E Pの理系科目も、できれば医学部でもB群科目として認定してほしい。そうすれば敷居が低くなるのだが・・・。

●生物・化学はもちろん。物理や社会科学なども学び将来に役立てたい。また自分は内向的な性格なので、ポケットゼミなどに参加し、会話やプレゼンに慣れていきたい。

●高校時代には生物をやっていないので、主に生物知識に関わる講座を選びたい。

●一般知識を身に付けられるようなことを学びたい。

●「将来役立つような教養を身につける」ということではなく、学ぶことを目的とした、学問のための学問をしていきたいと思います。具体的には、哲学、文学から物理学、化学まで幅広く学んでいきたいと思います。

●将来の仕事につながりそうなもの他に元来興味のある歴史系を主に学びたい。

●自分がかもやもやしていたり、興味のある分野。

●これ迄関心のなかったことを学びたい。

●将来必要と自分が思う科目はもちろん、あまり関係ないと思っても、興味のある分野をどんどん積極的に勉強したいと考えている。

○国際的な事情に関する教育。語学教育（実用的）

●京都大学の自由の校風の下で、自分の本当に興味・関心のある科目を慎重に選択してそれらを学ぶという自主性を基盤とした学習によって、単なる学科科目のみの習熟にとどまらず、全人的な成長を遂げたい。

●医師として医療の現場に立ち合う上で、倫理について学びたい。また研究の現場に立ち合う上で、自然科学を学び、またゼミなども参加してみたい。

●知的好奇心を持ち、教養教育を通じて豊かな人格を養いたいです。

●教養科目は、専門科目を勉強する際に基礎となるものであり、それらを完全に学ばなくてははいけません。学問に

おけること以外に、正しい倫理観、豊かな人間性について学びたいです。

- 哲学・倫理を学びたい。そして幅広い視野から生きる価値を見出ししたい。一人で暮らす苦しさ・楽しさを満喫したい。人との関係を大切にしたい。宇宙（医学部なのに・・・）
- しがらみに封じられない教育。破天荒な度量をもつ学業。その一端でも感じられる教養教育を学びたいと思いません。
- 医学に関係することだけでなく、人間の本質に迫ることを学びたいと思う。
- 第2外国語のフランス語を何とか基礎だけでも習得し、フランスの文化についても知りたい。できるだけ様々な分野の授業をとりたい。
- 語学科目は言語を使えるだけではなく、その言語の生まれた国の文化的背景まで理解し、奥行きのある知識をつけることが重要であると聞いたが、自分としてはその方が興味をもって取り組めるのでうれしい事だと思う。「自由」の意味をはき違えたダラけきった学生にはなりたくないの、色々な分野に興味を持って、学び、そして、単に「人間的な広がり」を大きくするだけでなく、各々の分野の思考形態などに触れ、後で役立つ力としていきたい。
- 高校のときに興味もったことを深く掘り進んで学んでいきたいと思えます。
- 自分が興味のあるものを中心に学びたい。
- 専門外のこと
- 京都大学では幅広い分野から成る講義が用意されていることがわかり、とても素晴らしいと思った。2年間の時間を利用して、人間として成長したい。
- 授業科目が非常に多くの種類に分かれているため、まだはっきりと何を学びたいか自分でもあまりわからないが、主に自分の興味がある分野と、将来につながる分野をとりたいと思う。
- どんな事が人生にとって良き土台となるかわからないので、そのような土台を構築するためにも多種多様な範疇に及ぶ教養を身につけられるような活動をしてきたい。
- 1, 2回生の間に、しっかりと教養科目を身につけておきたい。（3回生以降は医学の専門科目で忙しいと考えられる）英語と共に、ドイツ語もしっかりと向上させたいと思う。興味のある教養科目にも手を出したい。
- 哲学など。
- 京都大学だからこそ学べること。大学にきた意味、価値を見出せること。
- 学びたいことが決まるようなガイダンスじゃなかったような気がする。
- 医学部なのになぜか経済学にくだしいみたいな大きなギャップのある、意外性のある人間になりたい。そのためにも興味のあることだけでなく、全く知らないこと等にも挑戦して、人間としての器を広げていきたい。
- 医療系に限らずいろいろな分野の学問を学び、様々な職種の人々と交流することのできる幅広い教養を身につけたいと思えます。
- 制限が多く、好き放題に取れるわけではない。コマ数を増やしすぎてはならない。高校では学ばなかった物理系の分野を学びたい。
- 一人ではなかなか学ぼうとしないと思われる分野を取ったりと色々なことに挑戦したい。
- 将来、留学してみたいと思っているので、国際的、文化的理解を深めたい。そのために、人とつき合うという面で、クラブ活動も大切だと思っている。
- A群では心理学関係が面白そうだと思います。B群では生物関連のことを多く学びたいと思えます。
- 哲学とか今まであまり学ぶ機会がなかったこと。
- 専門科目の土台となる基礎的教養。自分が興味・関心を持って深く追求して学べるもの。いろいろな生活状況・価値観を持った人と、十分にコミュニケーションがとれる幅広い知識・感性。
- とりあえず語学をがんばりたい。また、興味のある哲学系の勉強もしたい。
- 文学や歴史などのA群の科目に興味があるので、積極的に取り組みたいと思う。
- 教養では主に科学の基礎である数学や物理をまず究めたいと思っています。それから、文化的な教養を身につけたいと思いました。
- 医学部の特性上、3回以降は専門科目のみとなるので、2回生までは専門でない分野、とりわけ今しか学ぶ機会がないとも言える文系科目にも力を入れていきたい。
- 楽しんで学問をし、なおかつ幅広い教養をつけることで深みのある人間になればと思っています。
- 9年前に比べて驚く程学生のニーズに応えられる教育を提供していて感動した。幅広く人間について学びたい。人間には生物としての存在的側面、精神的側面、社会生活を営む上での社会・文化的側面があると思う。人間について学ぶにはこれらの3側面を総合的に学ぶことが必須であると思う。しかし残念ながら学部専門課程でこの目的を達することは不可能である。意欲があったとしても、その意欲に応える学部を横断する専門教育に大学

が融通をきかせられないのが残念だ。従って基礎的内容しか学べないけれども、学部を横断した教育が受けられる場として教養教育は重要であると思うし、この場を最大限に利用して上記3側面から人間を学ぶ機会にしていきたいと思う。

- 憲法や法律関係について
- 医学部は、将来医者、あるいは研究者という職業に直結している感があるが、それでも文系科目、特に社会のしくみや歴史、世界情勢について知っておいて損はないと思う。
- 映像芸術系のものや文学系のもの。
- 自分の目標と全然関係なくても興味のもてることを学びたい。
- 医学に関する科目以外に、思想などについても学びたい。医学系も様々な分野について学びたい。
- 第2外国語(ドイツ語)。人間の精神構造・メカニズム。高校時代に学んだものよりも専門的な学習(数学など)。
- 今まで、いまひとつ理解できなかった、政治、経済などの分野について。
- 絵画や音楽史に関すること、フランス語等。
- 特になし
- 文系科目(哲学、心理学、政治など)
- この2週間、充分検討し決めたいと思います。
- 一つの物事を多角的に考えられる見識が身につくよう、様々な分野を学びたいです。
- 第二外国語(ドイツ語)の習得。留学生との交流を通じての英語学習。自分の関心のある分野についての高度な知識。
- 医者になるための土台となる知識。
- 興味ある学問を幅広く学ぶ。
- 自分の専門領域に間接的にかかわってくるものや自分の興味のあるものなど、いろいろトライしてみたいです。
- 語学、文系科目、物理学(高校では生物選択だった)。
- 哲学や論理学が学びたいです。
- 語学。社会・歴史に対する深い理解。文学的素養。
- 自分の好きな分野をできるだけ多く履修し又、KUINEP等を通し、外国の人との交流も深めてゆきたいと思う。
- 幅広い知識を得て、人格形成をしたい。
- 語学
- 国際情勢、国際政治、有機化学、分子生物学。
- 西洋史、芸術的な分野など今まで自分が学ばなかったことを学びたい。
- 語学や自然科学の理解を深めたい。
- 自分の興味あるものを中心に様々なことをしっかり学び、広い視野をもった人間を目指す。
- 医学と直接関係のある生物学のみならず、社会学、数学など・・・
- 自分の興味のある分野を徹底して勉強したい。外国語は特にしっかりやりたい。
- 医学関係のことだけではなく、自分の視野を広げるために様々なことを学びたいと思います。そして、土台のしっかりした知識を身につけたいと思います。
- 教養として世界史では近代西洋史、イスラム史、古代中国史など。物理では相対論などを学びたい。
- 理系分野だけでなく、文系分野にも哲学・政治・経済等興味のあることがあるので、文系・理系の境界を越えて幅広い分野を学びたいと思います。
- 心理学など将来臨床医になる上で身につけておきたいものなどを深く学びたいと思います。
- 様々な分野の自分の興味あることを学びたい。
- 教養科目の必要性を痛感しました。僕は理系ですが、文系の方面にも関心があるので、人文科学系のことにも、積極的にとりくみたいと思います。特に、文学・社会学のような授業を受けたいです。
- 医学だけでなく、専門課程になればなかなか学べないような科目を学び、知識を増やす機会にしたいです。
- 専門科目だけでなく、文系科目を含めた幅広い教養を身につけたいと思います。
- 法学、法律、外国語、歴史
- 高校時代に学んだ近現代史と、今まで学んだことのない哲学。
- 豊かな人格を養いたい。単なる知識にとどまらず考え方とかを学びたい。
- 社会問題等について自分なりの考えが持てるようにしたい。
- 特にA、C群。コンピュータ・リテラシー。

2. 保健学科 (アンケート提出率 91.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 大学には快適な学習環境と学習に便利な(研究・調査など)設備を求めています。大学では一般教養を含め、今まで経験したことのない分野に取り組みたいです。
- 京都大学でしかできないことをしたい。また、専攻の看護学を一生けん命やりたい。
- はば広い交友関係をもち、勉学だけでなく、その他の活動も活発的に行っていきたい。教養教育では特定の分野だけでなく、多種多様な分野を身につけていき、また、専門分野ではしっかりと専門知識を身につけ、社会に役立つようにしていきたい。さらに、語学力を今よりも、もっと身につけ、日本だけでなく海外に出ても通用するような力をつけていきたい。
- 自分の専門について早い段階で触れ、深い教養を持った教授陣と共に自らの可能性を広げていきたい。
- 色々な価値観の人たちと出会って、自分にはないものを色々吸収したいです。今、未熟な部分を少しでも成長させることができるように可能な限り、今まで体験したことのない、あるいは学んだことのない事に、取り組みたいと思っています。
- 医学的な知識をえて、それにより自分の進む道を一つに定めていきたい。
- 専門的な事を身につけ、実生活で役に立つように取り組みたいです。
- 偏った分野のみについて学ぶのではなくて、幅広い分野について学んでいきたい。それによって、自分の人間形成に意義のあるものにしていけるように勉強に集中したい。また、他学部の学生と交流して多くのことを吸収し、自分の将来に役立てたい。
- 交友関係を求め、友達作りに取り組みたい。
- 違う学部・学科の人たちと様々なことで意見交換したりし、自分の視野を広げていきたい。また、その上で、新たな知識・知恵を習得し、何かに役立てるようなことをやっていきたい。
- 京都大学では専門的な知識をたくさん身につけて社会にでていくために必要な能力を身につけたいです。また自分がこれからどういう道に進みたいのかをしっかりと考えて自分の人生をかけてできることを見つけたいです。
- 専門的な知識を持った看護師になれるように、勉強したいです。看護の中核を任えるような看護師になる為の勉強をしたいです。
- 今後、より重要視される福祉について、学問と実習の両方面から学んでいきたい。
- 自分にしかできないことを見つけない。また、その技術を身につけたい。自分が興味を持っている分野に意欲的に取り組み、高度な知識を身につけたい。
- 周りのレベルが高いと思うので、たくさん刺激を受けて、しっかりと学習したいです。特に英語を頑張りたいです。
- 様々な人と出会い、視野を広げたい。京都大学でしか学べない事を学ぶ。
- 医学を勉強し、かつ、サークル活動にも取り組み、たくさんの友人を作りたいです。
- 将来やりたいことがまだわからないので、それを探するためにいろいろな事に挑戦したい。勉強はもちろん、サークル活動もしながら取得できる資格は全て取りたいと思う。
- 専門分野に対する知識を深め、技術を身につける。これからの国際社会に通用する英語能力、人間性を身につける。
- 看護師になるための資格を取り、十分な技術、知識を身に付けたいです。また、国際協力に興味があるので、その夢に近づけるよう語学など様々なことに取り組みたいです。自分から色々な活動に参加する中で色々な人に出会うのがとても楽しみです。
- 自由にやりたいことができたらいと思っています。具体的にやりたいことは決まっていますが、今までやったことのないこと、勉強に、積極的に取り組みたいです。一つのものにこだわらずに、幅広く、考えてみたいです。より高度な知識・技術を身につけたいと思っています。
- 去年は他大学で興味のない授業を受けていたので、今年は好きな分野、興味のもてるものを積極的に学びたい。
- 頭と体を鍛えたい。
- 多彩な人と友だちになって自分とは異なる価値観にふれたい。将来は臨床だけでなく院進学も視野に入れてやっていきたい。
- 家庭のための医学的な知識を学びたい。
- 自分の可能性を広げていきたい。自分から積極的に物事に取り組んで最後までやり通したい。

- 全国各地より集まった学ぶ意欲あふれた同志とともに、勉学だけでなく、さまざまな価値観に触れ、自分の視野を広げたい。充実した施設や教育環境で最先端の研究に触れてみたい。理系と文系とが同じキャンパスで学ぶので、文理の枠を越えて真の学習をしたい。
- 有意義で自主性のある生活
- 様々な知識を有効に使えるようになるため、授業を受ける。
- 自分の力を高め、成長できること。幅広い教養と専門知識を得て、研究もしてみたい。
- 自分のやりたいことを見つけつつ、何事にも挑戦してみる。
- 自分の将来に関する講義にできるだけ出席し、またサークルなどに積極的に取り組みたいです。また、京都大学には楽しく、興味深い授業を提供することを望みます。
- 学業とサークルと両立がんばりたい
- 優れた指導力を期待しています。
- 資格を取得するための勉強に力を入れたい。
- 自立できるようになりたい。
- 私は将来、ドイツ国際平和村で働きたいと思っています。そのために必要な看護の知識はもちろんのこと、今問題になっている国際社会問題についての知識など、“新しいもの”をすべて、自分の中にとり入れて、その上で自分の意見を述べるができる人間になりたいです。まだまだ知らない事が多くありすぎるので、様々な授業をうけて新しい発見をしていきたいです。ダイビングに興味があるので、ダイビングをして、雄大な海のすばらしさを、肌身で感じ取りたいです。
- 社会に出て、困らないように専門的な資格を取得したいので、その資格を取得するための対策授業を求めます。また、勉学以外にも、自分自身が自立し、自分の行いについての責任をとる能力を対人関係を通してつけていきたいです。
- 看護について、人との接し方を学びたい。一生つき合える友達をつくりたい。自分の興味あることを見つける。海外研修。体力をつける。何でも積極的に挑戦する。
- 私は、今まで繰り返してきた様々な活動をより深く、より自発的に進めていく為に本学への入学を希望しました。自由の学風を自らの追い風となる様にコツコツと様々な事柄に挑戦し、身に付けていきたいです。
- 今はまだ何も考えていません。
- 将来どのような職業に就くか、模索できる環境があれば嬉しいです。
- 様々な友達と出会い、色々なことを経験したい。勉強もいっぱいしたいし、同じ位よく遊びたい。
- 専攻に関する理系科目のみにとどまらず、幅広い分野から知識を吸収して教養を深めたい。詳しい科目などはまだよく分からないが、特に英語などを外国人と会話ができる程度までは、少なくとも学習を進めたい。そして、最終的には資格をきちんと取得し、自信をもって社会に出ていけるように学業に励みたい。また、寮やサークル・学部の仲間との人間関係を築いていくことも大切に考えるので、こうしたことも甘く考えずにしていきたい。
- 幅広い分野について学び、視野を広げていきたい。
- 幅広い知識を得たい。実験とかやりたい。
- 将来の仕事につながるような実習、授業をうけたい。それ以外にも教養として高校までとは違うことを学びたいと思っています。自立して生活できるように、自分で考えて行動するよう心がけたいです。
- 社会に出てすぐに活用できなじめるような教育、資格取得・就職活動において大学としてできる限りのフォローを求めたいと思います。実際の社会に出た時に、人々の役に立つ事を学んでいきたいと思っています。
- 自分が将来やりたいことができるようになる時期がくるまでの4年間、様々な知識や教養を身につけたい。
- 年上の知識教養ある人たちと意見交換をしたい。
- 積極的にいろいろなことに取り組みたい。
- 高い専門性の知識を身につけることで、海外の場でも通用できるようになりたい。また、多くの教養科目の中から視野を広げていけるよう取り組んでみたい。
- 私は、京都大学で、様々なところに目を向け、また視野を広げ、多くのことを総合的に学ぶとともに、実用的にも役立つことを学びたい。また、専門分野を多く学ぶために、今から基盤をしっかりとつけられるようにしたい。
- 勉学、部活、バイト等に一生懸命打ち込み充実した学生生活を送りたい。私は看護専攻なのですが、生物・化学に大変興味があるので、サークルや他学科の講義にもできるなら参加してゆきたいと思っています。
- 社会人からの再受験で入学致しました。なので、まず第一に看護師として、再び社会に出るために、職責を全うしうる知識や技術を身につけるのが目標です。また、せっかく仕事を辞めて京都に来たので、勉学のみならず、自分を成長させることのできるような活動をしていきたいと思っています。できたら、ボランティアなどに参加してみたいです。

- 交友関係を広めたい。今まで学んだことのない専門的な知識を得る。
- 医療従事者として様々な社会的背景を持つ患者さんに信頼して頂けるために必要な自身の人格を形成するために、様々な蔵書を読み、優れた先生の講義を受けたい。(ひいては医師になりたいので) 患者さんの立場に立って考える看護師の資質もこの期間に育てたい。
- 文武両道をモットーに勉強はもちろん部活等にもはげみ、学力も精神力もやしないたい。
- 幅広く勉強し、自分の可能性を広げる。
- 医学的な職業につくための専門知識を得るだけでなく、倫理分野の学問に積極的にとりくみ、精神的、人間的に視野を広げたい。
- 社会にでても、生きていける力。自分が夢中になれること。
- 外国語(特に英語)の習得。自分の専門だけじゃなくて、幅広い教養を得る。
- 医療従事者としての自覚と教養を身につけ、将来ホスピスで働けるように人間形成をしていきたい。
- 今はまだ進路のこととか何も決まっていなくて、これからの自分の行く末を見極めていきたいです。
- 私は、京都大学で、詳しい専門知識を学ぶと共に、他の学部、学科の人達と関わることによって、はば広い人間関係づくりあげ、総合的な考え方と広い視野を得たいと思います。
- 保健学を中心に幅広い内容の学問を学び、人間的に成長したい。
- 自主的に取り組んでいく力。教養。受験勉強のように強制されてする勉強ではなく、自分が学びたいモノを学びたい。
- 勉学面では、自分が興味を持っている分野についてより深く専門的に学びたいと思います。勉学以外にも、部活動を通して先輩・後輩とのつながりを持ったり、運動をして体を鍛えたいです。また、大学で自分の糧になるような友人を見つけたいと思います。
- できるだけ多くの本を読みたい。専門分野の勉強。良い人間関係を築きたい。
- 様々な新しい経験を通して、色々なことを学びながら人間的に大きくなりたい。勉強・部活も全てががんばりたい。
- 生物・化学にとっても興味があるのでその分野のポケットゼミにも出てみたい。英語が好きなのでもっと力をつけたい。
- 学部・学科を問わず学びたいこと、興味のあることを勉強したい。もし、やりたいことが変わった時は転学部・転学科が簡単にできるようにしてほしい。
- 京都大学は、いろんな地域から来てる人がいて、いろんな人がいるので、たくさんの人と知り合って視野を広げていきたいと思います。まだ、将来どんな職業に就きたいとか決まっていなくて、大学で勉強しながら将来について考えたいと思います。医療にとっても興味があるので、京都大学で知識を深めたいです。
- 今までの世界を広げるために新しいことに取り組みたい。そして、将来の仕事に備えて、専門的なことを学んでいきたい。
- 充実した学習環境や、幅広い交友関係を求め、患者さんの治療に必要な、医療技術をしっかりと身につけたい。
- 打ち込めるものを見つけて、人生の充実をはかるため、いろいろなことを学びたい。
- いろいろな知識や体験を通して自分自身の能力を高めたい。特に今まで受験という決められた範囲の知識や教養を教わってきたが、これからはそれをふまえて新たな分野、新しく学ぶ言語などに取り組んで自分の中にあらゆる知識や考え方を広げていきたい。
- 将来に対しての専門的な知識を学ぶことはもちろんですが、サークルなどを通じていろいろな人と関わって、経験して視野を広げていきたい。
- 京都大学である程度、体系的に準医療を学び、以前からしゅみでやっていた工学の知識を体系化し、ゆくゆくはそれらを生かした研究をしたいと思っています。また、大学中で英検1級、弁理士、テクニカルエンジニア(ネットワーク)の資格の取得を現実的な目標としています。
- 医学的知識を学び、身につけ、将来に役立つように学習に取り組みたい。
- 自立した生活、自由を求め、勉学・クラブ活動・ボランティアに取り組みたい。
- まだ特に何も思わないので、これから生活を送っていく中で見つけたい。
- 整った設備や学習環境を利用して、自分の興味あることを学びたいと思う。
- 求めるもの：興味ある学問の研究、教養を学べること。
取り組みたいこと：医療情報工学の探求、研究にふれたい。またその他興味がある学問の視野を広げること。
- 将来、自活していくために必要な技術を身につけ、その上で最後となる学生生活を有意義に過ごしたい。
- 卒業後の資格の取得、安定した職業への就職のため、保健学科生としてできるだけ多くの医学的知識、一般的な教養を身につけたい。
- 外国人と接する機会が多いと思うので、できるだけ多くの外国人と話してみたいです。

- 勉強と運動の両立に努め、社会に出て働くための教養を身につけたい。多くの人と交流し、人間性を豊かにしたい。
- 社会に出ていくとき必要なことを求めて、サークルや部活や勉強や研究に取り組みたいです。
- 現在の医療の実態やどのような研究が今すすめられているのかを聞き、先進医療について学びたい。
- 医療の専門知識を得ることが第一の目的ですが、それだけでなく様々な分野について深く勉強することで視野を広げたいです。
- 京都大学に入ることにより、勉学やまた色々な人との交流を通じ自分の人間性を豊かにしていきたい。
- 医療に携わりたい。将来的には薬学系にすすみたいと思っている。
- 医療の先端技術に触れ、理解を深め携わりたい。
- 将来の自分のすすむ道を明確にし、その道に向けて自らすすんで勉学に励んでいきたい。
- 京都大学では幅広く、そして高度な教養・技術を身につけることを求めます。留学も視野に入れ、それに相応する語学力も他の勉強と同様に熱心に取り組み、身につけたいです。
- 最先端、高度な学問、部活の楽しさを求めたい。京大の最先端、高度な学問、部活に取り組みたい。
- いちばんの目標は、臨床検査技師になって病院等で働くことです。しかし、専門の知識のみを追い求めるのではなく、幅広い知識を吸収していきたいです。国際交流にも興味があるので、英語を話せるようになりたいです。在学中に研究に興味があれば大学院への進学も考えたいですが、今のところは就職をめざしてがんばりたいです。
- 専門分野に関して、将来研究者を目指せるだけの学力をつける。また、それ以外にも全学共通科目を学ぶ中、サークル等の課外活動に参加する中で、他では得られない知識や経験を積み、これからの人生に幅を持たせる。
- 一般的な教養に加え、専門的な知識を身に付け、社会に大きく貢献できる人材となること。また、交遊関係を広げ有意義な生活を送りたい。
- 人間関係についてはいろいろな人に出会って世界観を広めたい。学業については自分の興味のある分野だけではなく幅広い教養を得たい。
- 理学療法士になるための知識や経験を得ることを主として、他にも自分の興味のある学問や、多くの人とコミュニケーションをとれる言語などを学んでいきたい。また、部活動を通して精神面、体力面を鍛え幅広い人間関係を築いていきたい。
- 価値観の異なる人と接し、今まで自分が行わなかったことに取り組み、自分の視野を広げていきたい。
- 国家試験に合格できるような、十分な知識・技術を身につけたい。多くの人と交流し、内面的にも成長したい。
- 中学・高校で学べなかった科目の知識を得る(歴史、福祉、世界の国の情勢、日本文化、哲学など)。サークルに入ってから友人の輪を広げる。生活力をつける(自炊、お金の管理)。
- 自らすすんで様々なことにとりくみ広い教養を身につけたい。
- 医療及びスポーツに興味があり、スポーツ医学やリハビリについて学び、医療従事者としての十分な知識を得ること、また、野球やサッカーなどのスポーツで、障害をもった人が再びプレーできるように、リハビリやトレーニングの質を高められるように研究や、勉強をしていきたい。
- 勉強だけでなく、活発な部活動などによって、知力・気力・体力すべてが養うことのできる環境。専門分野に加え幅広い学習をするとともに部活動に入り、知力・気力・体力を養いたい。
- アメフトをして、心身ともに強くなる。理学療法学をきっちりと学び、受ける側のことをしっかりと考えられるトレーナーになる。
- 高校までとは違う専門分野の知識を深めていきたいです。勉強だけでなく、サークル・アルバイトなど様々な経験を積みたいです。
- 理学療法士として働く際に必要な知識を得るとともに、必要な適性も養いたい。
- 様々な人と出会い、接していくことで、自分が人として成長し、また、他者のことを考えられる人になりたい。
- 専門的で実用的な知識や技術。
- 自分の希望する将来を求める力をつけたい。
- 誰からも信頼されるような理学療法士になれるよう、特に専門科目には力を入れていきたいと思う。
- 人との付き合いや活動を通して、自分自身を見つめなおし、新しい自分を発見したいと思っている。大学生活のなかで生きがい(多分スポーツ)を持ちたい。今までの学生生活では得られなかったものを探し求めたい。
- 色々な人と会って、もっと広い視野を持ちたいです。
- 静かな研究環境。脳がどのような働きをするか、又しているのかに関してとりくみたい。
- 今まで自分の生きている世界がとても狭かったように思うので、部活動などを通じて、まず色々な年齢の人と幅広く人間関係を築き上げたいです。そして、自分の進みたい道をしっかりと見定め、様々な知識を貪欲に吸収し、

人間としてより深みを増していきたいです。そして、バイトをして自分でお金を稼ぐということの大変さなども学んでいきたいです。

- 夢である理学療法士、作業療法士になるための学問を身につけたいです。高校の頃は予習、復習がこまめにできなかったので、大学では今自分がすべきことをしっかりと成しとげることから取り組んでいきたい。
- 将来の夢である作業療法士の資格をとり、働くため、深い専門知識を身につけ、幅広い教養のある人になりたいです。また、学習だけでなく、色々な人に出会いたいです。
- 求めるものは有意義な大学生活です。卒業した時に「ああ京大生でよかった」と思いながら終わりたいです。取り組むものは特に何でもよく、長年続くものがいいと思います。
- 医療者として、社会に必要とされる人間になりたいと、大学では必要な知識、特に精神医学について学び、取り組みたいと考えている。
- 高い講師の資質や最新の設備、環境、最新の研究、また、過去のデータ等を求め、また、利用し、私が望む、本当の意味での多くの分野でのボーダレス社会を実現する土台を構築したいと思う。
- 私は今まで部活に入っていなかったので、大学では部活動にはげみたいと思います。また、専門分野の勉強だけでなく、いろいろな分野の授業をとって知識を深めたいと思っています。部活動とバイトを両立させ、勉強もたくさんして充実した4年間を過ごしたいと思っています。
- 幅広い知識を身につけ、それを活かせるようになりたい。また、サークル・クラブ活動や学生生活を通して他人との交流を深めたい。
- 京都大学の保健学科は、まだ統合されて間もないので、卒業生もなく、卒業後の進路がどうなるかはっきりとわかりません。しかし、だからこそ、自分の将来を自分でしっかり考えて選べると思いました。様々なことをこの大学で学び、自分の可能性をさぐりたいと思っています。
- 専門科目及び全学共通科目の特に興味を持っている分野の科目は意欲的に取り組みたいと思っています。また、京都大学は外国語の種類が豊富なので、第二外国語だけでなく、余裕があれば第三外国語も勉強したいと考えています。また、授業だけでなく、サークルや部の活動にも力を入れて取り組みたいと思います。日本全国様々なところから様々な人たちが集まっている大学なので友人の輪を広げ、また大学生活において何かしら打ちこめるものを作りたいです。
- 作業療法士になるために必要な専門的な知識を身につけたいです。また、学業に励むだけでなく、交友関係も広めていきたいと思っています。
- 可能か不可能かは別にして、将来、是非、医学研究者になりたいので、その為に全身全霊を込めて学問に取り組みたい。最大限努力・精進して夢をかなえたい。とにかく、学問をやる為に京大に入学した、心から尊敬して師事できる先生に必ず出会えると思う。是非宜しくお願いします。
- 生活に密着した哲学、宗教、芸術を学ぶことにより、人間が不安、ストレスをコントロールし、自分の精神的成長や自尊心の確立に役立てることができるようになる「作業」を見つけ出したいと思う。そのために広範囲にわたって幅のある学習をしていきたいと思う。
- まずは作業療法士になれる知識を身につけたいです。自由な時間を有意義に過ごせるように夢中になるものを見つけたいです。学生でなければ出来ないことを思う存分やりたいです。
- 子どもの頃からのあいまいな夢を具体的にかなえたいです。たくさんの人と接して、自分の世界を広げ、人間として成長していきたいと思っています。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 自分が興味のある分野は、処理できる程度に参加したい。生態系、生物分野中心に学びたいが、それに伴い、社会情勢についても学びたい。
- 心理学に興味があるので心理学を学びたい。それと生物学もくわしくやってみよう。
- 話を聞いて教養教育は卒後において大きな意味をもってくることが分かったので、できるだけ興味のあるものはもちろん、あまり興味のない分野も学ぶようにしていきたい。
- 少人数ゼミや自分の専門以外である文科系の授業も多く受講したいと思っています。
- 自分が本当に興味のあることは何なのかを見つけつつ、興味をもったものを深く学びたいと思います。また、教養教育が先輩方が言っているように後々役に立つようなあるいは専門的なことを学ぶ上での道具になるようなものであれば良いなと思っています。

- 哲学・思想系や行動科学系や社会科学系、生物関係
- 専門的な事に固執せず、色んな分野を学んで、視野を広くしていきたいと思います。
- 全学共通教育が人生において限られた期間だけでしか受けることができないので、そのことを念頭において貴重な時間を有意義に過ごしたい。
- 最低限の必要な単位だけでなく、色々な資格が取れるようになるため、色々とする。
- 1つのこと（専門科目など）にこだわらず、幅広い知識を得ることができるように、様々な教養科目を受けてみたい。
- ガイダンスを受けてみて、自分の学びたいことを学べるのはすごくうれしいと思いました。でも責任も伴うので自分のやりたいことをしっかりと考え、今後の自分にとってプラスになることや人間性を広げられるようなものを学びたいと思いました。
- 興味あることを通して、視野が広がればいいと思いました。
- 教養教育としていままで接する機会がなかった新しい分野を学んで視野を広げていき、最終的にはそれを看護学にかかしていきたい。
- 何ごとにも適応、対応できる基礎知識を身につけ、さらに高度な専門的な学問を学びたい。
- どんな分野を学ぶにしても、基礎が重要であるから、基礎からしっかりと勉強して、専門分野を学ぶのにも活かせるようにしたいと思います。
- 各科目内容においてさわりだけでなく奥深くまで履修したい。
- 生物学
- 哲学や文学を学びたい。
- 単位のとりやすさを優先せず、興味・関心のある講座をとりたい。
- 専門にはあまり関心ないものでも関心がある授業を選んで興味を持って学べればよいなと思っています。
- 興味のある分野がたくさんあります。これから社会に出るうえで、必要であったり、学んでおきたいと思うものに力を入れて、その他にも関心のある分野にも触れていきたいです。
- 歴史、文学、今まで深く学べなかった文系の科目
- 語学
- 例えば看護に関する専門科目だけでなく、医療にたずさわると必ずふれることのある食・薬・保険などさまざまなものを学ぼうと思いました。また、もし時間があれば興味あるものもとっていこうと思いました。
- 内容がまだよくわからないからなんともいえないが、選んだ科目についてはしっかりと学びたいと思う。
- 医学に関することや情報に関することを学びたい。
- 理系の分野の講義だけでなくこの機会にさまざまな分野に触れてかたよった人間にならないようにしたい。単位をとることだけを目的とせず、履修する科目は最後までやり抜き通すことで深く勉強したい。
- 興味のある科目を無理なく学びたい。
- 広く知識を活かせるように、また、京大で学んで良かったと思えるように学んでいきたい。
- あまり触れたことのない分野について勉強できたらいいと思います。
- 将来、自分や人のために生かせることを学びたい。
- 自分の興味のある科目をとりたい。福祉や看護、介護に関することをやる講義に出たり、看護学を専攻している先生の講義に出たい。視野が広がるような教養科目をとりたいと思います。
- 看護学に通じること
- 医療関係の基礎知識を蓄えたい。
- 以前から興味があった心理学も学びたい。
- 国際的になりたいと思った。看護だけじゃなく、広く多くのことを吸収したい。
- 外国語の第二言語でドイツ語を学び、しゃべれるようになりたいです。また、宇宙に前から興味があるので、宇宙に関する授業をとり、宇宙の誕生を学びたいと思います。これを学ぶことで少しは環境問題解決につながるものを見出したいと思いました。特定の分野にこだわらず、いろんな授業を受けてみることで、新しいものを発見したいと思いました。
- 生物・心理に興味があるので、その分野を中心に授業を学びたいです。
- 自分が本当におもしろいと思うことに挑戦したい。
- 私は、上にも記した通りこれという科目よりも、広い分野で学んでいきたいと思っているので、視野を広げる或いは、しぼるために出来る範囲の授業をうけていきたいと思っています。
- 嫌いなものには一切手を出さず、好きな物だけ熱中する性格なので、折角大学に入学したからには様々なことを知りたいと思います。

- 単なる学力を上げるだけではなく、将来役立つ力を身につけたいと思います。
- 今まで全く学んだことがない分野のもの。高校の時に少し習って、興味がわいたもの。
- 高校では社会科は現社と地理しかやらなかったの、もし機会があるなら、歴史のことも少しは学んでみたい。
- また、理科では地学を全くやっていなかったの、これも機会があれば少しは学びたい。
- 現代における社会問題、人間の心理等
- 上記とは矛盾しますが、狭く深くの学習をしたい。でも実験はしたい。
- 受験の時、習えなかった歴史について学びたい。異常気象や環境変異が人間に及ぼす影響。
- 自分が興味を持っている講義を積極的に取りたいと思います。専門の事だけでなく、広く知識を持てるようにしたいです。
- 広い視野をもって勉強したいので、国際交流科目も受けてみたい。
- 哲学や歴史などの文系分野について知識をふかめたい。
- 興味のあることを学んでいきたい。
- 知識だけではなく様々な考え方、捉え方ができるよう学んでいきたい。
- 医学部では積み重ね式なので、基盤をしっかり立てられるように。医療系を多く学びたいとは思っていますが、心理学などにも興味があるので是非その授業を取りたいと思います。
- 部活やサークルの人の話では一般教養はムダと言われたのですが、ガイダンスを受けてみて、せっかく高い金払って入ったのだから、4年間終えて卒業する時、何も身につけてないというのは嫌なので、範囲広く学び、教養のある人間になれるよう学んでゆきたいと思います。
- さまざまな分野を学ぶことができることを知りました。授業内容をよく拝見させていただいて決めていきたいと思います。
- 自分が興味をもてるものを学ぶことが大事だと思った。どんな科目があるのか、考えて学ぼうと思います。
- 興味あることを何でもどんどん吸収していきたい。マクロとミクロの両方の視点でものを見られるようにしたい。
- 自分の興味のある授業をより多くうけたい。
- これまで学びたいが学校でくわしく扱われなかった分野について。
- 哲学的分野
- 自分の進みたい道に直接関係のありそうなことはもちろん、それ以外でも、興味のあることは積極的に学びたい。
- 今まで、全く学んでない分野にも挑戦したい。
- 実践の場で使えるようなことを学びたい。
- 自分の知らないことや、違う考え方がたくさんあることが分かったので、できるだけ学びたいです。
- 「教養は基礎として、大切なモノである」ということが今回ガイダンスを聞くことで分かったので、単位が簡単にとれるからという理由で興味のないことを学ぶのではなく、自分の興味・関心のあることを学びたいと思います。
- 人間や健康、心理、医療、化学など、自分の興味のある事を大いに学びたい。
- 全学共通教育を受けることを通して、自分の興味の幅を広げていきたい。私は理系学部だが、文系科目に対しても大きな興味をもっているの、その興味・好奇心を活かせそうな授業を受けたい。将来就きたい職業に役立つ授業も受けたい。
- 自分の所属する学部・学科の専門科目のみでなく、知識と人間性を高めるためには幅広い分野の講義を受けることが必要だと分かりました。様々な国々の歴史や文化についても学びたいという興味が湧きました。
- 専門以外の科目を学ぶことで自分の幅を広げられたらいい。
- 偏った分野だけではなく、多面的な分野から学問を学びたい。とくに、自分の興味のあることには、積極的に参加していきたい。
- 第2外国語として、ドイツ語を学びたい。
- 幅広い分野まで学びたいと思う。
- 自分の専門以外でも、興味のあることを学びたいです。
- 専門分野だけでなく、幅広い知識を得たい。
- 今まで自分が触れることのなかった学問、分野について学びたい。
- 時間があまりなかったのでどんな科目があるのか全ては把握できなかった。目についたものでは、ラテン語を学びたいと思った。
- これからいろんな知識教養を学んでいくことになるが、その学んだことを通して奥深くじっくり学びたい。そして自分の興味のある分野についてより深く学んでいきたい。
- 理系ということにこだわらず、自分の興味を追求していきたいです。

- まず主に、専門に必要な有機化学など化学系等、しゅみの工学の電子系を学びたいと思います。他に、きょうみのわくものがあればそれについてずい時追加していきたいと考えています。
- 自分の専攻ではないが、興味のあることについて学びたい。
- 自分の興味ある科目、グローバルな知識を身につけ、自分を成長させれる科目を学んでいきたい。
- 特に何も思わない。
- 幅広い分野から選択し、興味ある部分を広げそのことについて学びたいと思う。
- 自分の興味があること、また将来自分が目指すべき学問に対しプラスまた広げるような学問を学びたい。
- 哲学や宗教学を学ぶことを通じて、世界の宗教紛争における概念を考えたい。
- これまでほとんど勉強する機会がなかった文学や哲学に関すること、ドイツ語など英語以外の言語について本格的な部分を学びたい。
- 自分の興味のある学問の知識を深めたいと思った。
- 幅広い分野のことを学びつつ、自分の興味あることの教養を深めたり、新たに発見したりしたい。
- まだよく分からないけど、自分が興味のあることをたくさん学びたいと思います。特にB群科目です。
- 興味のあるもの、自分の人格を形成するのに役立つものなど幅広く学びたい。
- 他国の文化論や歴史など
- 自分の興味を持ったものはもちろん、苦手だと思ふ語学も積極的に学んでいきたいと思う。
- 理系なので文系教科にあまり興味がなかったが、歴史や哲学のほうも勉強したいと思った。
- 興味・関心のあること。医療について学ぶのに必要なこと。
- 在籍学部に関連のある分野だけでなく様々な分野の学習に取り組んでみようと思った。
- 自分は理系だが、それにとらわれずに文系科目も自分の興味を持てる科目（特に生物系・語学系）を中心に学びたい。文理共々バランスよく学びたい。
- 文系の科目（中国語）なども教養として身に付けたい。理系の科目（医療など）について、最先端かつ高度な情報を知りたい。
- いちおう理系の学部ですが、文系科目にもとても興味があるので、自分の関心のある講義を精選したいです。また、ポケットゼミや英語で行われる講義にも参加したいです。
- 文系・理系の枠にとらわれることなく、様々なことを積極的に教員の方々から学び取っていきたい。
- 将来直接的に役立つことを求めるのではなく、自分自身の人格形成に深く関わっていくようなことを学びたい。
- いろいろな分野を学びたい。
- 将来の職業に関係のある科目だけでなく、自分の興味のある分野にどんどん挑戦していきたいと思う。
- 高校時代にあまり関わらなかった文化・歴史系の内容を学びたい。
- 学術的基礎を学び、いろいろなことに応用したいと思う。将来、医療現場で役に立つこと。
- 第2外国語も使えるようになる。ポケットゼミに参加したい。将来の職業に直接関係しない分野も幅広く学びたい。
- 興味のあることはもちろん、今までは興味のなかった分野にも視野を広げて幅広く学んでいきたい。
- すべての分野に通用するべく基礎となる、物理学や数学、また、過去の偉人たちの考え方。
- 今までに触れたことのない様々な哲学や思想を学び自分の思考力の幅を増やしたいと思います。
- 自分の興味あることを学ぶ
- 自分の専攻に合わせたものはもちろん、他の学部・学科・専攻でするような内容のものでも、興味があるものはどんどん受けてみたいです。
- 必要な知識だけでなく興味のある科目を学びたいと思った。関係がなさそうでも意外とつながっているかもしれないので、色々多くのことを学びたい。
- 専攻に必要な科目には特に力をいれつつ、一方では幅広い視野を持つため、興味を持った科目にも積極的に取り組んでいきたい。
- 幅広く、自分が興味を持ったもの
- 自分の進みたい道につながる（興味のある）科目を多く取り入れたい
- まだよくわからないが、京都大学は様々な科目が用意されているので、その点を利用して、これが自分だといえるような自己の形成に努めたいと思う。
- 外国人とのすべて英語で行われるという科目も余裕があれば参加してみたいと思う。とにかく自分の興味のある科目のみを選び出そうと思う。
- 高校で学ばなかつこと、何となく避けていたものを学びたいと思います。
- 自分の興味のある分野に関して深く研究すること。

- 自分の専攻に関係のある専門的な科目だけでなく、自分の興味があるものなら何でも幅広く学び、より人間性を豊かにしていきたいです。
- まだ教養教育といわれても完全にはわからないけれど、自分の学部で学ぶようなこととは違った教育を学び、将来の職業のためというだけでなく自分自身の世界が広がるようになりたい。
- 大学でしか、大学ならではのことを学びたいです。
- 「簡単だ」と聞いた授業でなく、自分で興味のあるものをもって、視野、見る角度を多面的にしたいとおもいました。
- 哲学・宇宙論など医学には関係のあまり深くない学問などを積極的に学びたいと思いました。
- 教養教育としては、自分の挑戦する医療に携わる分野だけでなく、語学を中心とする多方面の分野を学び、多くの基礎知識を得て、自己を高めたいと思う。
- 高校までと違って、自分で何もかも決めなければならないということを実感しました。専門的な分野に力を入れることはもちろん、それ以外の様々な分野も学習して、幅広い知識を得たいと思います。まずは自分の興味のあるクラスを優先したいです。
- 自分の学部に関わらず、興味あることを学べるのがいい。その選択には責任も伴うので慎重にやりたい。
- 将来、どんな道に進むかに関わらず、自分の興味のあることに積極的にとりくんでいきたい。
- 教養教育として、講義の内容を教養として身に付けるのはもちろんのこと、それを自分の糧として言える、または使えるといったように社会で使える能力を学びたいと思っています。
- 専門分野に関するだけでなく、様々な分野のことを学び視野を広げたい。
- 特に哲学を深く学びたい。授業と並行して別に読みたい本もすでにいくつかリストアップしている。自分の読んだ本の内容について先生とお話しが出来ればとても嬉しく思う。先生方と色々とふれ合いたい。教養教育は将来、専門研究を行う上での基盤になることはまちがいない。自らの畑に、豊かなこやしを出来るだけこの期間に与えられるよう意欲を持って取り組む考えです。
- 高等学校であまり学ぶ機会がなかった人文科学系の学問を学びたいと思う。また「範囲外」としてしっかりと学べなかった理系学問の分野についても思う存分学んでいきたいと思う。
- 作業療法学とは関係のない、もう受験勉強としてもやっていた分野のことを学びたいです。
- 興味のあるものを学びたいです。保健関係はもちろんですが、哲学・倫理などにも興味があります。1つの方向だけでなく、いくつかの方向の分野を学んでいきたいと思います。

(8) 薬学部 (アンケート提出率 96.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 豊富な知識を得て、視野を広げたい。
- 勉強とサークル活動などを両立させて充実した生活を送りたいです。
- いろいろな人とつき合う中で、新たな価値観、視点などを養っていききたい。運動にも打ちこみたいと思う。勉強としては、目的はあるが知識が不十分で漠然としているため、これからより明確に目的に近づいていけたらよいと思っている。
- 将来は研究の道に進みたいが、具体的にどんな研究をしたいかが決まっていないので、薬学部で学ぶ中で自分が興味を持つ分野を発見して探求したいと思う。また、部活やサークルといった人間成長の場にも積極的に参加したい。
- 専門知識を身につけて、これからの職業で役立てたい。大学でしかできないことを経験したい。
- 優れた教養を身につけ、高度な研究に触れて、自分の進むべき道を見つけたい。
- 求めるもの…居心地のよさと適度なけじめ。取り組みたいこと…自己の成長と決断力の強化。
- 求めること：4年で卒業すること。取り組みたいこと：順調に単位をとること。
- 薬学を中心に、自分の学びたいことを学んで理解を深めたい。また、色々な人とふれ合いながら人として成長したい。
- 私は中学のときから、理科が好きでした。高校に入学すると、特に化学に興味を持ちました。授業の実験などで、実際に反応の様子を見たりするのも楽しみでした。自分の手で新たなことを発見したいと思います。また、人間の目では見ることのできない、分子の世界について学びたいです。
- 将来国内外で支障なく活動し得る知識、教養、及び言語の習得。語学、有機化学、学部に関係のない分野(文学、経済学、法学等)
- 一社会人としての教養を身につけて、社会に出ても恥ずかしくないような人間になりたいです。それに加えて薬に関する専門的な知識ももちろん身につけたいです。
- 学業面では、幅広い教養を身につけつつ、専門的な薬学を学び、研究者になれるよう努力したいと思う。今まで勉強しなかった文系科目も頑張りたいし、好きな有機化学や英語も、受験から解放されたので、自由にやっていきたいと思う。また、課外活動にも積極的に参加して、成果をあげたいと思う。
- クラブ活動またはサークル活動などをしてみたい。もちろん勉学にも一生懸命とりくみたい。
- 興味のある講義を積極的に受講する。
- 専門知識を身につける。人間関係を深める。
- 学部の枠を越え、様々な人達と付き合い、見聞を広げ幅広い教養を身につけたいと思います。語学を頑張って学び国際的な視野を確立したい。
- 高いレベルの教養を受け、専門分野の知識を得る。学習だけでなく娯楽も充実させる。
- 大学院で新薬研究の勉強をしたいと思っているので、その勉強をするための基礎となることの勉強。サークル活動などにも積極的に取り組みたい。
- たくさんの人と知りあって、今までしたことのないようなことに挑戦してみたい。
- 薬学についての学力をつけ、それ以外にも、自分の趣味分野についても知識を得たい。
- 薬に関する様々な知識を身に付け、その研究や薬以外の知識も身に付けたい。
- 自分が知りたいことを学び、サークルやバイトなど新しい事に取り組み、将来役に立つ技術や知識を身につけたいです。
- 薬の研究者になるための知識や技能を身に付け、その目標をかなえたい。それと、いろいろな交友関係も広めていきたい。
- 自分の興味のある分野について少しでも多くのことを知り、研究において少しでも高度な事を扱えるようにしたい。
- 国際社会で十分な能力を発揮できる力を身につけたい。具体的なことは大学にいる中で見つけたい。
- 受験生時代の京都大学薬学部で学びたいという気持ちを大切にしつつ、真剣に講義に臨むようにしたい。また、サークル、アルバイト等にも積極的に参加し、社交性を身につけていきたい。
- 高校よりも実戦的な知識を身につけることができれば良いと思います。一番楽しみなのは実験です。高校では半年に一回くらいしかやらなくてつまらなかったのではほぼ毎日実験があるなんてすばらしいと思います。薬学部な

ので化学、生物系、具体的には微生物学を学びたいと思っています。

○勉強だけでなく、自立性を身につけるためサークルやいろんなバイトに取り組みたい。

●僕は京都大学で自分が将来つきたい職業の役に立つであろうハイレベルな学習を求めています。将来の目標を達成できるように、自分に必要な内容をしっかりと取得し、自分の進路がはっきり定まるよう勉強に取り組んでいきたいと思っています。また、勉学面だけでなくサークル活動にも力をそそぎ後悔のない大学生活を送りたいと思っています。

○大学生活を満喫したい。専門分野を学びながらも、幅広い分野に触れ、視野を広げたい。

○幅広い視野を身につける。自立した人間になる。

○薬剤師になれるだけの知力をつける。

○薬のことについて学びたいです。あと、部活動やサークルなどにも取り組んでいきたいと思っています。

●自分の興味を持てる学問分野を見つけ、学びたい。また、薬学の研究者となれるように学びたい。

●就職時に必要となる専門知識。またその基礎となる一般教養。サークル活動なども気にいったものがあれば入り、打ち込みたい。

●薬学だけでなく、幅広い知識と教養を求め、夢である薬学研究者としての能力を培いたい。

●終わりのない研究。外国を知ることで日本を知り、日本を知ることによって外国を知っていきたい。

○薬学だけでなく幅広い分野に関する知識を吸収したい。また、留学などにも積極的に取り組みたい。

●自分のしたいことを見つける。自分の適性を見極める。

●質の高い授業を受けて、将来最先端の医薬品を研究することができるよう、知識をつけていきたい。

●京都大学は自由で主体性を重んじる学風なので、その中で自分のペースでじっくりと学び、多くのイベントに積極的に参加していきたいです。なるべく多くの人と出会い、様々な分野に取り組み、人間としての幅を広げられたらと思います。薬学部での生活を通して、自分としっかりと向き合い、本当に興味のある分野を見つけていきたい。

●将来薬を研究していく上で必要な知識を身に付け、出身地の違う様々な人々との交流を深めたい。

●多くの人と触れ合うことによって、色々な視点を持ち、幅広い知識を身に付けた上で、最先端の研究に触れてみたい。又、大学という自分の時間を多く確保できる場所で勉強の面でも、又趣味の面でも様々なものに触れてみたい。

○京都大学の自由の学風の中で、のびのびと学びたい。これまでのように受身的に学ぶのではなく、積極的にいろいろなことを学びとっていきたい。ゲノム解読に基づいて、患者一人一人に適した、しかも、副作用の少ない、新薬づくりにとりくんでみたい。

●勉強にサークル

●知識を求め、薬に関することをできるだけ多く知るように。それに多くの友達を作りたい。

●将来、自分の武器となるような知識や技術を得て、また、学習以外の活動でも、思いやりや向上心を持った人間となれるように、様々なことに挑戦していきたい。

○抽象的には、自分の世界を広げたい。もちろん学問の面でもそうですが、精神的・対人関係の点でも世界を広げていきたいと思っています。

○教養を深め、人間関係を深め、人間の幅を深める。しっかり勉強して、薬学の分野で通用する人になる。

●英・独・仏の3か国語習得。専門外（主に文系）の分野に対する幅広い教養、又は特定の分野への精通。折角京大に入ることを選んだ以上京大だからこそ出来ることをしたい。

●学習の場として、小学校、中学校、高校で学んできたことを基礎として、さらに研究、ある分野のこと、また今まで学んできたことをさらに学んでいきたいと思っています。大学では自ら授業を選択し、受けるので興味あるものはどんどん受けたいです。また大学は今までにない規模の所なので、クラブ、サークルなどの活動で薬学部にとどまらず多くの友人を作りたいと思っています。

○将来、人の役に立ち、助けることができるように、勉強にしっかりと取り組んでいきたい。特に外国語に熱心に取り組んで、海外でも活躍できる人間になりたい。また、言語力が豊かになれるように、文系科目も学んでいきたいと思う。

●世界トップクラスの研究を通して自分の体得した知識を社会に還元していきたいです。

●将来は薬学研究者になりたいので、薬学の基礎を身につけ、さらにそれを応用していけるようになりたい。

●自ら進んで勉強していきたい。海外留学の経験をしたい。

●様々な分野で活躍するであろう友人との交流。医学・薬学の研究、特に脳神経に関する知見を深め、その分野のブレイクスルーをしたい。

●学生の自主性を重んじて欲しい。早く自分の興味のある分野を見つけて、必死に取り組みたい。

- 多くの人と接し、多くのことを学び、自分の視野を広げたい。また、社会に出て自分が出来ることは何なのか、ということも見極めていきたい。
- 自分にとって興味ある学問についての講義を聞き、教養を深め、薬学に関する知識を蓄えることで、新しい研究に参加していきたい。
- 薬学に関する専門的な知識を習得して、他人の役に立つことのできる人間になりたいのと、自由の学風の中で自分で考え、生きる力をつけたいと思います。
- 総合大学という利点を生かして他学部の人と交流したり、授業を受け、視野が広げられたらいいなと思います。
- 将来的には、研究職に就きたいので、それに必要なレベルの知識をつけたい。様々な活動に自由に取り組みたい。何を専攻するかは未定です。
- 自分の進む道を見つけていくため、色々なことに挑戦し、模索していきたい。
- 自由というか縛られていないという雰囲気。コミュニケーション能力を高めたい。人とのつながりを作りたい。薬学の知識を学んで、それだけではなくその周辺の分野のことも知りたい。実用性を求める。
- 教養を深めたい。第二外国語の習得とともに、文系科目の哲学や思想といった自分の興味あることを勉強したい。
- 友達をたくさんつくる。たくさんのことを学ぶ。
- 専門的なことを学ぶのはもちろん、その他に少しでも興味をもったことを学んでいきたい。
- 医療に役立つ物質を分子レベルで解明、分析し、パーキンソン病のように治療の方法の確立されていない病気の治療法を確立できるように取り組みたい。その上で必要な技術、知識、知恵を求める。
- 研究者としてのあり方を学びたい。
- 教員の自己満足にならない理解しやすい授業と学生の学ぼうとする雰囲気を求める。早く専門科目を学びたい。他大学で取得した単位を分野に関わらず認めてほしい。
- 薬学、特にDDSについての研究に取り組みたい。
- 自己の内面を磨く。(専門分野にこだわらずに、分野の枠を越えて様々な学問にも目を向けていきたい。部活動・サークル等に参加して、そこでしか得られない経験や多くの人々との触れ合いなどから刺激を受け、充実した生活を送りたい。)自分探しと、研究対象発見探索の場。
- 友人をたくさんつくって、薬関係について(今まだよくはわからないけど)多くの知識を得る。
- 実社会に応用可能な各種教養の修得。人々のQOLの向上に役立つ研究。趣味(創作活動)の追求。専門分野において、社会に出る際あるいは研究をしていく上で十分現場の要求に耐えるだけの能力の修得。薬剤師国家資格取得に向けた学習。
- 自分の好きなこと(教養や趣味等全体的に)を学び、将来の生活、就職に役立てたい。また、様々な人と知り合って、自分を変えたい。
- 幅広い教養を得たい。又、創薬に関する研究をしてみたい。
- 薬学に関するより深い内容の講義を受けたい。自分の興味のある分野を学びたい。
- 私は将来、アレルギーを抑える副作用のない薬について研究したいと思っています。大学では研究職に就くために必要な知識と心構えを学びたいと思います。また、部活や大学の行事等を通じて人間的に成長し視野の広い人間になりたいです。
- 専門知識を手に入れ、様々な方向に対応できる力を得たい。自分が将来、研究者として、深めていく分野を見つけ、その初歩的な知識を得たい。
- 色々な、自分と違う意見の人と交流して、自分を成長させること。
- 興味を持てること。
- まだまだ、学問に関して、ほとんど何も知らない状態なので、精一杯、知識を吸収したいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 単位よりも興味の続きそうな事柄を学びたい。
- 受験生だった時は理科系科目中心の勉強をしていて満足に文科系科目が勉強できなかったので大学では両方とも学びたいと思います。
- 社会にたいへん疎いので、もっと社会や、経済について知っていきたくと思う。
- 理系では今まで学ばなかった心理学、文化論等の授業を受けてみたい。
- 自分の興味のあることについて、専門に限らず勉強したい。

- 自分の世界観を広げ、新しい自分を発見できるようなこと。
- 自分の趣味とあったもの
- 日本や外国の文学、心理学などを学んでみたいと思う。
- 自分の専門となる分野以外の学問を学ぶことも大切なのだと思います。哲学などにも興味は持てるし、英語の勉強に力を入れたいと思います。英語で行われる授業に特に出たいです。
- 幅広い分野についてできるだけ多く学びたいと思います。
- 高校では歴史や哲学が嫌いで、全く勉強しなかったが、大学では奮起して、それらの科目も学び、京大生として恥かしくない様に最低限の教養は身につけたいと思う。
- 経済や歴史あと生物
- 高校の時理系だったので文系科目にあまり接していないので、特にA群で幅広い分野の中から様々なことを学びたい。
- できれば幅広く学びたい。経済学とか今は全然知識がないけどやっておきたい。おもしろそうと思ったら受けてみて興味のある分野を増やしたいと思う。
- 自分の専門はもちろんのこと、興味のある文系科目なども積極的に学びたい。
- 将来的には使用しないであろう知識も吸収して幅広い教養を身につけたい。
- 高校で、物・化選択だったので生物に関する事。現在の日本周辺や世界の政治情勢やその歴史に興味があるので、それに関する事。
- いろいろな授業を受けてみたいと思いました。
- 理系科目は勿論、文系科目、特に哲学・思想系に興味があるので学んでみたい。
- 様々な知識を身に付けたいが、特に歴史関係を学びたいと思う。
- 専門科目以外にも学べる事はよいなと思った。教養科目として、高校ではできなかった倫理をしてみたい。
- 自分が最も関心のある科目をじっくり考え選んで、途中であきらめることなく、きちんと履習していきたい。
- 興味はあるがなかなか学ぶ機会のないようなものを数多く学びたい。
- 高校まで全くやっていないことにチャレンジしたい。
- 現在薬学以外に興味のある法学や政治学等を思う存分学びたい。
- 国際社会に出てやっていける力と、人格を高められるようなことを学びたい。
- 社会に出て生きていったり、豊かな人間になるための基礎となるような科目を学びたい。
- 自分がやりたいこと、自分の興味にあうことそれによって自分をよりよくしていけることを学びたいと思います。
- 心理学のような今まで学んだことのない科目。
- 思想・文学など人間の考えていることについて。
- 読書が好きなので、色々な文学にふれたいと思う。
- 自分に足りない知識を得られるようなことを学びたいです。今の社会についてのことなどを学んでいきたいです。
- 自分の興味のある学問を中心に、言語の授業との兼ね合いを見ながら学んでいきたい。
- 理系はもちろんのこと、経済などについても学んでみたい。
- 洋の東西を問わずに歴史、思想。
- 外国の文化と物理
- 学年が上がるにつれて専門科目は増えていくと思うので、一般教養科目で理系の内容にとどまらず、哲学や歴史など様々な分野のことについて学びたい。
- 薬学系以外の一般教養を広く、自分が関心を抱いたものについては深く学びたい。
- できるだけ自分に興味のある講義を選択したい。
- 自分の興味の幅を広げられる機会になればと思います。現時点で興味がある分野には参加していきたい。
- 単位の取りやすい科目より、自分が興味がある科目を学びたいと思った。ポケゼミに挑戦してみるのも良いかと思った。
- 文系・理系の枠にとらわれずに、様々な分野を学びたい。又、それを通して色々な友人ができたらいと思う。
- 速効性を重視してきた受験勉強から解放された。これからは、文・理を問わず幅広い分野について教養を深めていきたい。
- 自分の目指す分野のみならず、違った分野まで学んでみたい。
- 人間性と社会性を高める教養教育を学びたい。
- 専門科目が多くなって来る前に、自分から積極的に教養教育に取り組んで、自分の視野や可能性を広げていきたい。
- 自分が純粋に興味をもてるものを素直に学びたいと思います。

○経済学、心理学、文化人類学、運動科学

●以前から考えていたことと説明の内容が重複する部分が多かったので、特に変化はなかった。

●自分の学部、薬学部に関わる以外と文系の授業についても教養として受けていき、単なる知識だけを得るのではなく、幅広い視野、教養を得て、人間的にも成長していきたいと思えます。

○現在の自分を見つめ返すと、社会や経済についての知識が欠けていると思う。だから、理系科目だけでなくそういった分野も学んでいきたいと思う。

●専門科目だけでは学べない様々な分野の学問を通して自らの人間性、倫理観を高めていきたいです。

●社会に出て活躍するには、一見自分の専門とは関係のない科目の知識も必要になることがわかった。自分の専門となる薬学は当然として、そのような科目の勉強も怠ることなく積み重ねていきたい。

●人間性、社会性について学びたい。

●薬学以外にも、法学など実際に役立つ科目や、さらには一見役立たなそうであるが興味深い科目も受講してみたい。

●ガイダンスを受ける前は、楽な科目をとった方がいいのかと思っていましたが、自分の興味のあるものを優先してとろうと思いました。

○かたよった分野の学問ばかりではなく、あらゆる分野の学問を学ぶことによって、今までではなかなか接することの出来なかった世界に触れてみたい。

●心理や哲学、思想などについて学びたいと思う。

●具体的に何をというのとは特にはないですが、ある分野に固執するようなことはなく、幅広い分野のことを学ぼうと思います。

○学部必要とされる基礎科目を中心に、社会・環境・経済なども学びたいと思いました。

●哲学、政治学、経済学など、興味を持っている分野があるので、それについて学び、学問に対する姿勢について理解を深めたい。

●興味のもてるものを出来るだけ積極的に取り入れられるようにしたい。

○自分が満足できるものを

○自分の価値観が変わること。生きていく上で必要なこと。

●自分の学びたいこと、自分の考え方を広げられるような教育をうけたいと思う。

●少しでも興味持ったことや日本、中国に関係あること。中国生まれだが日本にかなりいるため詳しく知りたい。

●歴史

●興味はあるが将来に活かされないであろう分野。

○自分が興味をもてそうなことを学びたいと思う。

●自分が将来とりくむであろう専門分野の科目以外の分野を学びたい。

●今の自分に無いものを学びたい。(ほとんど多くのものがそうだと思いますが。)“何だろうこれ?”と少しでも不思議に思えて、面白味の感じれる刺激ある授業を取りたい。

●文系の科目を積極的にやりたいと思う。

●法、政治、経済、経営などの社会科学系。芸術分野。専門分野以外に応用できるような医学分野。理系学問の基礎となる分野。実用に耐える程度の外国語の修得。

○興味あること。1年間授業を受けて後で後悔しないようにしたい。

●哲学など文系科目を中心に学んで見たいと思う。

●いろいろな分野の教養科目を学びたいと思う。

○自分が少しでも興味を持っていることについての授業を積極的に学んで、文理を問わず広い知識を得たいと思えます。特に、心理学や日本史等に興味があります。

●自分が興味をもてたり、将来役に立ちそうな科目。

○前々から興味があった哲学・心理学等を学べるのならば学びたいと思った。

●これからの生活の役に立ちそうなこと。

●「哲学」というものが、どんなものなのか、とても気になります。

(9) 工学部 (アンケート提出率96.4%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率98.4%)

Q1. あなたは京都大学で何を求め、どんなことに取り組みたいですか。

A. 以下のとおり (●:男子、○:女子)

- 自分が興味のある分野の最先端の研究をしたい。
- 自分の個性を遠慮無く出せる環境、友人を求めており、どんなことと言わず、いろいろなことに取り組みたい。
- 正直な所、何を求めどんなことに取り組みたいかと質問されても今の段階でははっきりとしたものはありませんが、自分の本当にやりたいものを見つけ、それに関する知識や技術を身につけ、さらにそれが将来の自分を形成するようでありたい。
- 教員免許を取得し、また専門的には代替エネルギーについて研究したい。また既存の製品をより環境に優しくするためにはどうすれば良いのかを学びたい。
- 自分の将来の目標に少しでも近づけるような学習をしたい。積極的に興味のある科目を履修しようと思う。
- 講義だけでなく様々な課外活動にも積極的に参加していきたい。
- 地球全体と身近なところについて理解を深め、解決力を養いたい。サークル、部は何らかの運動系に入り、知力とともにそれを支える体力も養う。
- 興味をもつことをやりたい。友達を作りたい。特に日本人の友達
- これからの地球環境についての考察を深め、更に英語を身に付けたい。
- 自由な環境で勉学とスポーツを両立させたい。求めるものはエキサイティングな4年間
- これからの地球が人類や他の動物にとって住みよいものとなるよう環境問題の解決や予防について勉強したい。
- 求めることー最先端の研究施設、興味をひく講座
取り組みたいことーサークルで自分を磨く。ボランティアで地域に貢献する。講座を通してより普遍的なものの考え方を身につける。またその知識を社会に結びつけられるようにする。
- 友人をたくさん作って大学生活を楽しみたい。
- 自分に適した学問をあらゆる分野の中から見つけ出す。理系科目だけに集中するだけでなく視野を広げられる目的も含め文系科目等いろいろな科目を知ること。
- 自由に学問を追求できる場を求め、最先端の研究から歴史や精神といった様々なことに取り組みたい。
- 具体的に将来やりたい仕事を見つけ、それに繋がる様々なことを学びたい。
- 大学生活を通して、社会に出ておかしくない大人となれるように勉学その他に励みたい。
- スポーツを通じて自分の身体を鍛えるだけでなく、勉学に励み、より一層自分の教養を深め将来人の上に立ち、人の役に立つことのできるような人になりたい。
- 創造力を養い、いろいろなことに取り組みたい。自分の知的好奇心を満足させるようにしたい。
- 自分の知識を広め、環境問題、自然災害に関わることをしたい。
- 生徒が学問に興味を持てるような授業とその興味を持ったものに対して追究できるような環境。勉強だけでなくサークル活動にも積極的に取り組みたい。
- 広い視野を持ちいろんなことに取り組みたい。
- 専門的な研究へと繋がる知識を先ず身に付けたいと思う。そして興味のある研究テーマを具体的にを見つけ取り組んでいきたい。また研究、勉学だけでなく、サークル活動、バイト等をして自ら世界を広げたい。
- 各分野における最先端の研究ができるための環境とその研究ができるような基礎的な力の養成
取り組みたいことは勉強とサークルの両立
- 自分の将来の目標がまだあやふやなので、しっかり決めてそれに向かって進んでいきたい。
- 現在自分の興味のあることを学びたい。
- 価値観の違う友人との出会い、そして自然との共存を前提としたうえで科学の進歩
- 都市工学又は環境工学に関する知識を取り入れていきたい。
- 社会に認められる為の知識、就職後には広い視野で考えられるような基礎知識を身に付けたい。
- 将来就職してから役に立つ専門的な知識を学びたい。特に自分の興味ある分野には積極的に取り組みたい。あと、サークルなどの場を通じて友人を多く作り、他人との交流を深めていきたい。
- 楽しさ、自由
- 自分の関心のあることを少しでも多く知り、視野を広げたい。物事の本質を知りたい。

- 自分が進む道をはっきりさせ、勉強に熱心に取り組むとともに部やサークルも思う存分頑張って充実した毎日を送りたい。
- 詳しくは決まっていないけれど専門的な知識を身につけていろいろなことを研究したい。
- 地球環境ただし人類の発展が条件。それに取り組む必要な道具の使い方、手段としての授業を求む。
- 昔から地球環境に対する興味があってそれについて深く学びたかったので研究レベルの高い京都大学を志望しました。
- 学部、学科にとらわれない広い視野を得て、その上で自分と他の物と又、人と地球とのつきあい方を考えていきたいので授業やサークルも含めて幅広く取り組みたい。
- 自分が打ち込めるものを与えてくれる環境。とりあえずはやりたいと思っていたエネルギー系の基盤となる学力と教養の確立
- 最先端の研究を肌で感じ、取り組んでいきたい。
- 広く学びより高い思考力をつけ、将来を通じて役立つような思考的な素養を身に付けたい。また自分で参加し自分で作りだしていくことを実践していきたい。
- 社会での分野で通じるような専門知識が身に付けられるようになりたい。大学には自学自習が不自由なくできるような環境を提供して欲しい。(図書、自習室、食堂などなど)
- 勉強
- 多くのことに好奇心を持ち、その仕組みを知り更に奥深く物事を追求していきたい。
- 学科の勉強はもちろんであるがその他一般教養科目にもしっかりと取り組み幅広い知識を身に付けたい。サークル・バイトなど上手く両立させたい。
- 自由に学べる校風にあこがれて入学したので自由を求めます。また自分のやりたいことが研究でき将来に役立つような知識、応用力などをつけたいです。
- 役立つ教養科目、専門的な知識を身に付けそれを将来に役立てたい。
- 環境問題に留意しつつ自然と調和のとれた都市の計画について学びたい。また京都大学におられる教員の方々からさまざまな知識や物の見方、考え方を学びたい。
- 将来やりたいことを見つける。得意分野を広げる。
- 自立自律を基本とする校風、興味の持てる学問分野の発見
- 人とは違った生活をしたい。人より少し充実した生活をして、幸せになりたいというのが夢です。もう少し具体的な広い世界を見て自己満足ではなくて実際的に本質的に人間や自然の役に立てる人になりたいと思うので、その夢の現実のバックアップをしてもらいたいと思います。またその現実のためにプラスになることにはほとんどん取り組みたいです。
- 京都大学で学び続けることによって地球温暖化などの危機を回避することの役に立て得る人間になりたい。
- 先ず自分がやりたい、面白いと思うもの、学問を見つけ自分の納得のいくところまで吸収したい。
- 専門的な知識だけでなく自主性、協調性などの獲得、授業を聴いて知識をより多く取り入れたい。そして将来に生かしたい。サークル活動を通して友達を作る。
- 多くの様々な物事を見て、深い知識を得たい。
- 教養、知の好奇心を満たしてくれるもの。まだ詳しく決めていないが、先ず授業にはしっかり出たい。そこから考える。その他いろいろなことをやりたい。(サークル等)
- 全学共通のほうも手を抜かず、少ない科目数でしっかりやる。サークルも頑張る。
- 英語、フランス語に特に励み、それを使って他の人とのコミュニケーションをやってみたい。
- 質の高い授業、今後の人生で役立つ授業、英語の習得、専門的な知識の習得
- 自分の将来と直接、間接的に結びつくことを積極的に学んでみたい。
- 充実を求め、自分を高めることに取り組みたい。
- いろいろな人との出会い、自分を人間的に成長させたい。そのためにサークル活動などに積極的に参加したい。
- 自分の好きな勉強を好きなだけやりたい。野球部へ入って、辛くても充実した毎日を送りたい。
- 自主的に行動していろいろな活動に参加していきたい。最先端の技術や知識を身に付け社会の役に立ちたい。
- いろんな講義を積極的に受け、本当に自分の取り組みたいことを見つけない。
- 高校ではできなかったことに積極的に取り組みたい。心身共に大きく成長したい。
- 価値観の異なる多くの人と知り合いたい。
- 京都大学は他の大学よりも自由の校風であるという話を聞いていたので、自分の興味のあることを時間をかけて深く勉強したい。又1, 2年の間に専門分野以外の様々なことも学んでみたい。
- 幅広い知識、教養を身に付けるだけでなく交友、社会経験など様々なことを体験したい。

- 環境学について専門的な知識を学びつつ部活やサークル、アルバイトなども積極的に行い社会性を身に付けたい。
- 人間的成長、いろんなこと。
- 地球環境に興味を持っているので、京都大学という場所で地球環境保護について学べたらと思います。
- 深い教養×理解、自律の精神
- 自分が生涯興味を持ち続けられることができるようなこと。夢、野望を見つけない。
- 自分の力で調べ研究していくことができるような力を身に付け、地球環境に良い街づくりや施設、設備などを作れるようになるために勉強したい。
- 自分のやりたいことを見つけそれに関する知識を蓄えていきたい。
- たくさんの人と会っていろんな経験をしたい。とりあえず何にでもチャレンジする。京大には頭のよさそうな人がたくさんいるので(頭がいいだけではなく何かスゴイと思えるものを持っている人ですかね。)その人達からもいい刺激を受けられたらいいと思う。
- 志を持って、“常に主たれ”というように自律した個人となるためにも実力が重要だと考え、その一つの手段として学ぶべきものを学ぼうと思ひ、入学を決めました。だから“学び”の部分はしっかりと学びます。
- 国際力を身に付け、日本だけでなく、また英語圏以外の国でも通用するような言語力をつけたいです。また地球環境の現状を学び、よりよい自然と生物との環境を作るためにやらねばならないことに取り組みたいです。
- 今興味のあること全てにちょっと首をつっこむ。
- 自分の考えを自力で行える力と知識を得たい。
- ゆっくり勉強できる環境。将来役立つ技術と教養を手に入れたい。
- 高校までの教育課程において勉強できなかった分野や興味、関心を抱いている分野を深く掘り下げるように勉強し、クラブ、サークルを通してすばらしい人間関係を形成していきたい。
- 幅広い友人関係と高度な学習内容、そして恩師と呼べるようなすばらしい教授に巡り会いたいと思う。語学に興味があるので留学あるいはそれに準じるような何かをしたい。サークル、バイトいろいろなことに挑戦したい。
- 環境問題とかこれから重要になると思うし、関心もあるので、そういうことを中心に学びたいです。
- 自分の興味のある分野に関して詳しく学んでいきたい。
- 自分の目指すものを具体的に定めたいと思います。京大の校風は、何事にも一生懸命に取り組むことだと聞いているので、周りからよい影響が受けられたらと思います。またいろいろな人と出会い、価値観の異なる友人をたくさん作りたい。
- 将来の職業選択に対して、自分の価値を高めたい。都市のシステムに興味があるので、専門としていきたい。今まで触れることのなかったような新しい世界を見たい。
- いろいろな講義に参加したり、教員と親しくなることで一級の専門的な知識や技術を身に付けたい。サークルやゼミで生涯親しくあり続けるような友人をたくさん作りたい。
- 新しい環境、新しい友人。あらゆることに全力で取り組みたい。(特に勉強)
- 同じ目的を持ったすばらしい仲間とともに、地球環境について学びたい。
- レベルの高い講義、人間的に成長できる場、中学校から続けてきたボートでもう一がんばりしたい。
- 落ち着いた雰囲気と充実した設備の中で研究を行いたい。個性が生きるような研究がしたい。
- 勉強と遊びを両立させたい。
- 苦勞して入ったので、質の高い講義をしてほしい。将来に生かせるよう様々な分野の講義に積極的に出たい。
- やりたいこと、仕事を見つける。幅広い教養を身に付けたい。
- 環境問題についての知識を深め、その解決に取り組みたい。
- いろいろな分野のことを学び、自分の人生がよりよいものになるようにしたい。自分から積極的に勉強する。
- 環境について学び現在の環境問題を解決する手段を提案したい。幅広い知識を身に付け人間的に成長したい。
- 友人との人間関係、国際的交流、サークル活動、特に今は、外国人の方と日本語以外での会話をしてみたい。
- 楽しい大学生活、いろいろなことに興味を持つ。
- 環境問題について学び、解決するためにはどのようなアプローチがあるのかということを知り、自分には何ができるかを考えたい。
- 自分が何に一番興味、やりがいを感じるのかを追求したい。
- サークル、部活などで上下関係を深めたい。
- 高校時代はクラブができなかったので京大ではクラブ活動、そして友人を増やしたい。勉強では環境のことを勉強して、人間と環境の調和を目指した研究がしたい。
- 自然環境関係の研究及びそれによって地域環境に貢献できるような人間になりたい。
- 多くの知識を吸収して将来の糧にする。自分の興味のある分野の知識を広げる。

- 良い教育、良い人間関係等充実した学生生活を求め、それらを本当に実行することに取り組みたい。
- 自分の持っている力を伸ばし新しい力を発見したい。
- 今までに学べなかった専門的なことを学び、また様々なことに関する知識を深めたいです。
- 違う価値感や色々な所からやってくる人達と交わり人間的に成長したい。地球を救う為の基礎に取り組みたい。
- 今まであまり考えたことがないのだが、やはり日本有数の高レベルな教育を求めている。またいろんなことに取り組みたいと思うがやはり勉強がメインで地球工、特に土木系を極めるぐらいやりたいと思う。
- 一社会人として真っ当な教養を身に付ける。興味のある専門分野を見つける。体を鍛える。
- 幅広い分野から様々なことを学び、将来どういう道に進むのかを見つけない。また勉強だけでなくサークルなどに入り充実した学生生活を送りたい。
- 自分が社会の中で何がしたいかできるか知りたい。自分の自分なりの自信を持った社会人になれるよう充実した学生生活を送りたい。
- 最高の環境で自分のやりたいこと、土木工学に関することを学び、それを現実。社会の街づくり、建設の基礎に生かしていくことが目標。取り組みたいものは災害に強く、人の住みやすい安心、快適な街づくりについて。
- 充実した生活
- 自分が今興味を持っている地域環境や都市環境の分野の中で本当に興味をもてること。自分がそれを研究して社会、地球が良くなることを見つけ、自分を成長させ、社会に対して何か貢献ができる人間になりたい。
- 文理の壁を越えた総合的な学習を求めたい。
- 幅広い分野の知識を身に付けて物事を様々な面から考えられるようになりたい。勉強、サークル等いろんなことに打ち込みたい。
- 教員や級友に恵まれたよりよい環境の中で今自分が感心を寄せている環境の分野だけでなくもっと幅広い分野に目を向けて自分に合うと思えることに取り組みたい。
- まだ自分が何をやりたいのかが、はっきりわかっていないので、大学生活を通じて具体的に何かやりたいことを見つけない。いろいろな活動を通じて友達をたくさん作りたい。
- 一生懸命になれることを見つけてそれをやりたい。
- 先ず自分が大学で研究していきたいことを発見すること。僕は地球環境問題に興味があるので、この学科を志望した。まだ詳しくこの学科でどんな研究ができるかということは詳しくはわかっていないのでまずはそれを発見すること。又自分の専門以外でも興味ある分野の勉強はどんどんしていきたい。そして“何か”をものにして卒業したい。場合によっては転学部を希望する可能性はある。また課外活動も積極的に参加したい。勉強と同様大学生活の一つの柱とする。
- 興味のあることをできる限り知ろうと思う。今しかできないことがしたい。
- 文系、理系方面のいろいろなことについて多く学び、たくさんの機会を十分利用していきたい。いろんなことに接してみたい。
- 文武両道！！自分の興味のある分野を積極的に学び、充実した生活を送る。
- 環境問題について研究するために必要な学習
- 幅広い教養と何か一つ自分ならこれができるという専門を持ちたい。教育を受けるにあたって良い環境や教授に恵まれない。これから自分の興味、感心のある分野を見つけ、それを専攻して、勉強に励みたいと思っています。あとできればスポーツに取り組みたいと思っています。
- 地球のことや環境のことに興味があり、特に資源対策等に興味があるので、それらを深く学びたい。
- 物事についてより深く知ることのできる機会を求め、積極的に授業に参加したい。
- 自らの長所を発見し伸ばしたい。
- 幅広い知識と技術を身に付けたい。具体的にはいまいまいち思いつかないけど、自分のやりたいことを見つけて深く追求していきたい。
- 今まで学習してきた科目も新しく学習する科目も、より深い知識と理解が得られるように積極的に授業を受けたい。そして自分の興味のある分野については積極的に読書をしていきたい。
- 私は京都大学地球工学科で環境問題に関する知識などを深めそれを実践にうつせるよう様々なことを学びたい。また大学生活を通して人間関係をより深め充実した学校生活を送りたい。
- 自分の視野を幅広いものにしたい。自分の知らない未知なることに取り組みたい。
- 自分の視野を広げるためにも、なるべく幅広く授業などに参加し、サークルなどにも全力を尽くしたい。
- 大学受験には必要のなかった分野も理解を深め、また地球環境に関する問題の理解を深めたい。
- 自分が興味を持っている資源・エネルギー分野の研究に触れ、広い視野をもってその研究に携わりたい。
- 様々なことを学び、いろんな意味で一人前のいい男になる。自分が没頭できるような分野を見つけ、それについて

今自分が知らないことを身に付ける。現在興味のあるものとして宇宙エネルギー関連の分野があるので、それについて多くを学びたい。部活、サークル等を通じて良い人間関係を作る。

- 理系の科目をより詳しく理解することに加え、特に力を入れたのは語学です。まず今まで学んできた英語を完全に習得したいと思います。そのためには留学が必要だと考えているので、きっちり基礎を固めたいと思います。そしてクラブ活動などを通じて交友関係を広げていきたいと考えています。
- 自分を高め、様々な人と知り合い交流をしたい。
- 地球工学に関する知識。とにかく楽しく学生生活を送りたい。
- 「人」をつまみ目標となるようなすばらしい教授やともに頑張っていく友達など。もともと資源エネルギーについて興味があって、今思うところでは、太陽光発電に関する研究に取り組みたい。
- まずは自らとその周りの環境の現状を正確に把握したい。そして直すところがあれば直したい。どうすれば直せるのかを知りたい。
- やりたいことー自転車日本(〜世界(?))を旅する。畑で野菜作りをする。
その他にはー豊富な時間と恵まれた環境を利用しての趣味的な学問(哲学、農学、文学など)
勿論工学部としての勉強も。工学の光と陰を学びたい。できれば環境問題の叫ばれる現代の世界で自分はなにをしていくのかということを見つけない。大学でよく考え、社会でよく動けるようにする。この辺はとてぼんやりしている。
- 卒業後すぐに社会に役立つための技術を身に付け資格を取りたい。また勉強だけでなくサークル活動し、心身とも鍛え、良き人間関係をも作っていききたい。
- 豊富な知識と経験を求め、地球環境保全のための行動に取り組みたい。またグローバルな目をもって海外の人との交流の機会を多く持つようにしたい。そのためにも全ての講義において世界規模でのものとのとらえ方を求める。
- 語学などの学習の面においても、課外活動などの学習以外の面においても、多岐にわたる活動に取り組む。
- 自分の興味ある物事を高いレベルの中で深く学び、触れていきたい。また視野を広げ自分の可能性を見出していききたい。(具体的には人と音の関係や環境の中における音など)
- 地球環境を守るのに必要な知識・能力を身に付ける。
- 地球環境と調和した開発や、温暖化対策などの環境問題を中心に学んでいきたい。その他サークル活動や外国語習得などにも積極的に取り組んでいきたい。
- 地球環境問題が今どこまで進んでいるのかを学んだ上で、その解決に少しでも役立つようになる知識や技術を身に付けたい。またサークルなどでいろんな考え方の友人を作りたい。
- 工学部の専門分野に取り組む。
- 環境問題にとり組み、新エネルギー源を開発してみたい。
- 今温暖化やオゾン層破壊など環境問題が大きく取り上げられている。またそれらは人間の営みから生じているものが殆どである。人間の営みで地球環境が変化し、絶滅する動物さえる。これを放っておくわけにはいかない。環境問題に関する知識を学び、それをいかして石油にかわる新資源、エネルギーなど環境問題に取り組む。
- 京大で自分の人生を大きく変えてくれるような先生との出会いを求め、地域環境の諸問題を解決するような研究に取り組む。
- 大学を卒業したという資格、将来の仕事に向けての基礎となる知識と経験を身に付けたい。校外活動、講演会も積極的に。
- 勉強だけでなく、部活(空手部)を頑張る。
- 地球工学という幅広い分野の中で、興味のある分野を見つけ、その分野を納得がいくまで研究してみようと思います。高校などでの乏しい知識とは違い、専門的な知識を得て、それを将来役立てることができればいいと思います。そのために京都大学の質の高い授業についていけるよう努力していきたい。
- 自分のやりたいことを見つけ、興味のあることを追求したい。
- 今までとは違い一人暮らしをする中で、自炊や洗濯などをいろいろやってみようと思います。またサークルやバイトなどをして運動をしたり、自分で働いてお金をもらうことをやってみよう。
- 比較的暇な時間。都市景観の評価を土木の視点で取り組みたい。
- 自由な校風にひかれて京都大学に入学しました。だから自由な大学生活を求めています。また京都大学は大変優れた大学だと思うので、自分が興味を持てる分野を見つけられるように取り組みたい。
- 興味あることを存分に学んで、幅広い知識を吸収したい。
- 環境工学について特に学びたい。しかし、専門分野だけでなく他の分野、特に心理学、哲学などにも興味があるので幅広く学びたいと考えている。
- 幅広い分野について勉強したい。そしていろんなことをわかった上で専門的なことを学びたい。あと友達も一杯欲

しいです。

- やるべきことを見極め、それを実行する。
- 広い視野を持てるように、数々の分野に興味を示し、積極的に学習したい。
- 異文化との交流、論理的思考力の修得、新しい何か（スポーツなど）、視野の拡大
- 地球環境について学び、そのような分野で将来活躍できるように努力していきたい。あといろいろな人と出会い、いろいろな会話をしているいろいろなことについて視野を広げたい。部活かサークルに入って大学4年間を通してやっていきたい。
- 自由な学風の中で様々なことを学び、太陽光エネルギーなどの資源問題に取り組みたい。
- 自由な校風の中で様々な分野を学び未知なる部分を追求したい。
- 様々な人の考えに触れて、理解して人格を成長させたい。これからやりたいことを見つけるため興味ある講義に参加していきたい。
- 今まで知らなかったことを知りたい。
- 勉強だけでなく他の様々な活動が両立できるような環境を求めます。また自分の興味のあることを妥協することなく取り組んでいきたい。
- 今マスメディア等を通じて環境についてのことが叫ばれています。環境破壊が深刻化し、世界の各地では自然災害が多発している現代において、そういった環境に携わりたいと思いい、環境関係で権威ある京都大学の地球工学科を受験しました。京都大学は研究設備が整っていて満足のいく学習ができていると思っています。この京都大学で環境について学び、何らかの形で地球のためになるようなことをしたいと思いいます。具体的に言うと地震等の自然災害の研究に興味があります。
- 将来環境系（資源かエネルギー等の）職に就きたいので、最新の情報が手に入るような設備を求めます。そして最新の情報なども理解し自分のものにできるよう勉強していき、また勉強だけでなくサークルに取り組んでいきたいと思いいます。
- ユニークな友人、知人と話をして自分の興味を広げたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いいますか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 自分の興味のある分野を学び、今後も考え、又は調べたいと思いいえるような科目を見つける。
- 先ず第一に自分の興味のあることを学びたい。具体的には英語関係や物理化学に関する授業を中心に受けたいと思いいています。その他初めての分野でも興味ある分野を学びたい。
- すでに自分が興味を持っていること以外のことにも幅広く取り組んでいき、自分の視野を広げていきたい。
- どんなことでも深く知りたい。
- ドイツ語を履修したので、積極的に学び、早く修得していろいろな文が読めるようになりたい。
- とにかく自分の興味ある授業に積極的に参加して、これからしていくことを決定するための材料にしたいと思いいう。
- 社会に出て将来自分が困らないように基礎を固めて幅広い知識を得たい。
- やはり幅広く興味あるものにいろいろ進んで学んでいきたい。
- 社会的教養、歴史など
- 語学をしっかりやりたい。
- 広い分野の様々な知識を身に付けたい。
- 興味ある分野が一杯あるので、それを頑張って学んで幅広い視野を持ちたい。
- 興味ある分野がいくつかある。それだけではなく、自己を高められるようなことを学びたい。
- せっかく好きなことを学べる機会があるのだから、資料をよく読んでから自分が興味を持つもの、自分が高められそうなものを選びたい。
- 物事の原理を学びたい。
- 社会心理学、文化人類学等。集団的思考について。漠然としすぎててまだはっきりとは。
- 数学や物理などより深く学びたいと思いいました。また自分が興味を持った科目もしっかりとやりたいです。
- 興味のあることを積極的に学びたい。
- 今まであまり興味のなかった科学歴史系の授業なども取ってみたいとなった。
- できるだけ自分の興味にあう学問を学びたい。
- 地域や宗教による思想の違い

- 人間としての幅を広げるために、文系科目を取ろうと思う。
- ガイダンスで言われたように数学、理科だけでなく新しい物を自分で解釈し、自分のものにできるような応用力をつけたい。又今は英語を聞いてもちんぷんかんぷんだから英語でコミュニケーションが取れるようになりたい。
- A群では環境関係の科目を主に取ろうと思う。B群は専門に向けた基礎をきっちり身に付け、第二外国語もおろそかにしないようにしたい。
- 数学、理科、歴史
- 実際に環境問題解決ができるように、社会の仕組みを理解したい。戦争や経済についても勉強したい。
- 自分が興味を持てるようなこと。
- 理系、文系の枠を超えて学びたいことを学びたいだけ学べれば良いと思う。高校で重視されなかったような科目ばかりで楽しそう。
- 幅広い分野の知識、概念
- 自分の興味が自然科学に偏りがちだったが、人文科目の選択肢が数多くあるので、自然科学の科目同様熱心に学びたい。
- 科学の発展には様々な文化や人々の考え方を理解する必要があるため、そういうところをしっかりと学びたい。また専門的分野を学ぶためにも基礎的な部分をしっかりと固めたい。
- 受験では社会は1科目でよく、また学んだ1科目もセンター試験用の勉強だったため、学んでいない世界史にも取り組み、学んでいた地理はもう少し深いところまで学ぼうと思う。
- 興味の赴くまま動いていると身体がもたないかもしれないが、まあ適度に調整して面白いことを見つけて深めたい。ゼミとかも行ってみたいが、1日は24時間しかないのも、難しいところだ。とにかくいろいろ学びたい。
- 今日のガイダンスでこれを学びたくなったというものはないけれど、以前から考えていたのは、教育学や地理学です。
- 基礎学力をつけた上で、現代の様々な問題に包括的に対処できるように社会的なことから理学的なことまでいろいろ学びたい。
- 心理学等自分の専門とは違うもの。
- 外国語の知識や運用力、数学、物理学などの基礎科目で知的好奇心を満足させることもかねて将来必要な技能を修得したい。
- 語学に力を入れたいと思います。多くの科目を取りすぎて中途半端になるのではなく、一つ一つの科目を深く学びたい。
- 自分の興味ある教科を積極的に学びたい。専門科目とは別に語学はとても興味をもっているため、気合いを入れて頑張ろうと思う。
- 国際的視野を広げる語学や自分の興味ある分野の教育を選んで受けたい。
- 英語以外の語学や理系の専門的分野
- 外国語で自分の考えを討論できるぐらいに頑張りたい。
- 身に付くようなことを学びたい。
- 先ず一般教養を身に付けることがとても大事で、京都大学にはいろいろな特色ある講義があるとわかった。自分の学部と異なるものも学んでいきたいと思った。
- 学部や学科にとらわれずに、自分の興味、関心がある分野を選択し、広い知識を得たい。
- 専門科目とはちがったことをやりたい。
- 自らの人間性を伸ばせられるようなこと。
- 理系だからこそ文系の科目にも力を入れていきたいと思った。今からよく考えて学ぶ学問を決めていきたい。
- 価値観の異なる人との交流。またそれを通じて自らを見つめ直す。
- これから社会に出たときに役立つ知識として自分の興味ある授業を受けたいと思います。環境について興味、関心があるので、積極的にそれに関わる授業を受けたい。
- 理系科目以外の科目を通して文化的教養を身に付ける。
- 自分が興味を持っている歴史関係を中心に学んでそこから多くのことについて考えてみたい。
- いろいろ面白そうな講義があり迷う。できるだけ多く、多分野にわたって学びたい。
- 語学を先ず一生懸命修得すること。そして興味ある授業を取り自分からどんどん学んでいきたい。
- 教養科目でできるだけ幅広い分野について学習したい。
- 科目が多すぎて何を選択したらいいのか迷うという印象を強く持った。自分の興味があるものが何かを考えて、適度な量の科目を選択したい。
- 環境というテーマを中心に自分の視野を広げられるような授業を取りたい。また歴史の分野にも手を伸ばして

みたいと思います。

- A群、C群科目もしっかり勉強して自分で様々なことを深く考えられるようにしたい。語学や宗教など自分と違った価値観を学びたい。
- 受験勉強で捨ててしまったものを学問として学び直したい。
- 哲学、思想系など教養を深める科目を取り、人間的に成長し、同時に理系科目に得た教養を生かしたい。
- 生涯にわたって役に立つこと。
- 工学部としての学習以外に単なる知識の詰め込みではない何かを得られたらと思う。
- 面白いことを役に立ちそうとかで選ばず学びたい。
- 自分が所属している学部の専門科目だけでなく、他の分野も学び、様々な知識を得たいと思いました。
- 理系としての基礎の修得、理系にとられない分野の教養
- B群は指定されたものを受けるとして、A群の方はあまりにも多く迷ってはいるのだがやはり興味のあるもの心理学や歴史をやりたいと思う。
- 今までに学んだことがない文学や地学などを学びたいと思います。
- 理系科目だけではなく他国の文化や教養に触れ、自分の視野を広げ、自分の目標を定める助けにしたい。
- 心理学等人間に深く関係すること。
- 歴史、哲学系統
- 専門教科で、人間と環境の調和が人にやさしい、環境にもやさしい都市づくりなどを学びたいのでそれに関連する物、化、数などを学びたい。
- 図書を利用しようと思った。
- 高校であまりやらなかった地理や哲学、芸術などを学びたい。
- 工学部ではあるが、興味のある語学や地理学等を習いたい。
- 自分の興味のある分野やそれに関係がなさそうな分野でも積極的に学ぶ姿勢を持ち学びたい。
- 実生活にある程度の影響を及ぼしうるもの。知っていると少しでも得を出来るようなことならば理想的。
- 現在の自分の狭い視野を広げ、広く物事を捉えられ、考えられる人間になれるような教育を受けたい。
- 自分の興味のあること。自分の興味がなくても社会にとって重要なこと。
- 理系の科目だけでなく、文系の科目でも自分の興味のある授業は、忙しすぎない程度とりたいと思った。やはり環境問題に関連する授業をとりたい。
- 文系並に文系らしい理系になるために文系科目、特に歴史、哲学を学びたい。
- 将来の視野を広げるために興味のあることから幅広く学びたいと思う。
- 化学の知識を深めたい。
- ずっと理系を通してきたが、歴史にも少し興味があるので、よく知らない地域のそれについてもやりたい。
- 自分から積極的にあらゆることに挑戦していきたい。専門科目だけでなく多方面に目を向け、自分の持つ可能性をあらゆる面で大きくしたい。
- 自分の興味のある講義を厳選して、その講義をなさる先生方の意図することをできるだけ理解していきたい。
- 現在の世界について
- 使える英語、アラビア語。地理をやりたい。
- 自分の興味のある専門に繋がるような講義を中心に選択していきたい。また高校で興味があった分野に関連しているようなものを選択したいと思う。
- 哲学とか思想とか自分とは違う角度でものを考えている人達の勉強がしたい。
- あまりこれとって印象を受けたものはない。
- 将来必要なことだけでなく、いろいろなことが総合的に必要だとわかったので、そのようなことも積極的に学びたい。
- 日本語と同じくらい使いこなせるような英語力とともに歴史、地理、宗教など幅広い教養を身に付けたいと思う。
- 興味のある分野のみ勉強するのではなく、自身の成長に繋がるような分野もバランス良く選び出し懸命に学んでいきたい。
- 工学部だからこそ、その力によって周りに及ぼす影響を考えるため幅広い分野の学問を学びたい。
- 専門科目を理解するために必要なことを学ぶ。中国語を履修するのでA群では中国に関する科目を学ぶ。
- 興味のあることについて、それをもっと深められるようなこと。
- まずは哲学、歴史などです。特に中西先生の授業を楽しみにしています。外国語を学び、異文化の人々のものの考え方を学んでいきたい。
- 政治、経済、哲学、歴史、地理など広く浅く。

- 具体的にはまだよくわからないが広い範囲で自分の関心のあることを学びたい。
- 自分の興味のあることをさらに掘り下げて学びたい。
- 専門的なことを学ぶために、社会的な問題、政治的な問題にも目を向けられるように教養を身に付けたいです。
- 世界の問題点
- いろいろな文献を読むための外国語。数学、物理、化学の基礎。いろいろな国の文化と環境対策への取り組み。
- ある物事を一つの視点から見のではなく、いろんな角度から捉えられる多様性を学びたい。
- 興味があることを中心に自由に学べる京大の学風を生かしていきたい。
- 将来、海外旅行をしたときなどのために、外国の文化などについても幅広く学びたいと思う。
- 興味のあることだけではなく未知の分野について学ぶことで世界を広げられたらと思う。
- 先ず基礎知識（自分が将来必要となるようなものの土台）をしっかりと学び、そこから応用的な、専門的なものを学びたい。
- 素晴らしい講義からたくさん吸収して、立派な社会人になりたい。そのためにも特に数学と物理の基礎を学びたい。
- 理系科目だけでなく、環境問題や民族について。
- 自分のしたいことを思い切り学びたい。
- 自分の見聞を広げることを学びたい。
- 自立していけるような豊かなpower。立ち向かうような力強いpower。
- 自分の学科の専門分野だけでなく、広く他の分野の知識を取り込みたい。
- 専門分野を学習するときに必要なこと。
- 今までに勉強したことの無かったことを学んで、新しい考えを身に付けたい。
- 自分や社会のためになるように学びたい。広く哲学等、工学部以外の分野も学びたい。
- 語学と物理系科目に興味があるので、そういう関係のものを学びたい。
- 私の目指す職業について必要となるであろうことを自分で考えて学びたい。
- 先ず一番に基礎を何よりも大事にして、後々後悔のないようにしたい。
- 宗教学基礎論入門、哲学基礎論Ⅰ
- 具体的に取りたい授業はまだわからない。資料をじっくり読んで、自分に必要だと思ったことを少数でもじっくり学びたいです。
- 地球工の学問分野だけでなく、幅広い分野の基礎的知識
- 社会に出たときに、他人とうまくコミュニケーションを取れるようにしたい。
- 自分の興味のあることを選択して、有意義な勉強をしていきたい。
- 自分の視野が広がるようなことを学びたい。
- 世の中の地球規模の役に立つこと。持続可能な開発を目標に学んでいきたい。
- まだ特に学びたいと思う科目はないが、シラバスを読んで自分が興味を持てる科目を履修したい。
- 多岐にわたる分野をバランス良く消化することで、総合的な観点で知識や考え方を学んでいきたい。
- 工学部にほとんど関係のなさそうな歴史や哲学などを学んで視野を広げたい。
- 一般的に常識とされている知識は少なくとも得られるもの。現代倫理学のようなものも学んでみたい。
- 幅広い視野を身に付けたいと思う。
- 具体的にはまだ決まっていないが、受験時代に多少なりとも興味を持った哲学関連の勉強をしたい。
- 文系の科目を含め自分のできる範囲で広くいろいろなこと学びたいと思う。
- 京都大学の特長である幅広い教育を受けることで、様々な価値観などを学び人間的にも成長したい。
- 興味あること。
- 外国語、基礎知識
- 自分が知識を持っていない興味深い文科系の科目を多く取りたいと思う。
- A群科目についていろいろ学びたい。特に地理、法学、経済について
- 自分の興味があること。
- 自分の興味あることを優先的に学んで、自分が本当に学びたいことのきっかけを見つけたい。
- 目的をはっきりさせるのに役立つようなもの。
- 具体的にはよくわかっていないが、専門分野に進んだ際に、有益なものになることを学んでいきたい。
- 自分の興味があることなら何でも。
- 自分の興味があるものをとことん追求して学びたいと思う。
- 外国語をしっかりと学びたい。
- 自分の専門科目でなくても興味あることはどんどん受けていきたい。

○興味ある分野について、深く掘り下げて学びたい。

●社会科学、経済、経営、エネルギー問題、宇宙

●基本的なことは何でもできるぐらいの英語

●一般的な広い知識を持てるようにしたい。又自分の興味ある分野について、深い知識と理解を持てるように学びたい。

●社会に出たときに、大学で身に付けたものが最大限に発揮でき、社会、そして人々の役に立つものを作り上げるために必要な知識や技術を学びたい。

●自分が専攻する学科に関するものだけでなく、より様々な種類のものを学びたい。

●簡単だからという理由ではなく、自分が学びたい教科を意欲を持って学んでいきたい。

●今まで知ることのなかったいろいろな科目

●英語をしっかりとやりたい。

●研究者への道を進むため、自然科学の基礎を学び、研究を社会に結びつけるため、社会を理解する。そのために社会科学を学ぶ。

●自分だけの価値観や、日本の価値観にとらわれることのないよう様々な考えや文化を学びたいと思う。

●あらゆること（特に歴史）

●自分が将来役立つと思ったことを積極的に受けていきたい。適度に学習と趣味のバランスが取れるようにしたい。

●世界の政治、経済について学び、それを活かしたい。

●好きな科目を学びたい。特に地球工学科の環境工学

●興味のあること。自分にとって必要なこと。人間として大きく成長できるようなことを学びたい。

●自分のやりたいことに通じる専門的なことやそのために必要な基礎的な素養も幅広く。

●やはり登録までにいろいろと多くの講義を受けて、その中でもおもしろく興味あることを学びたい。

●学部などにとらわれず幅広い分野について学びたい。

●都市計画などに興味があるので、それに関係の深い科目や必要な科目を重点的に学びたい。

●一般教養科目を中心に、今後のための基礎学力をつけるための学習を行いたい。

2. 建築学科（アンケート提出率98.8%）

Q1. あなたは京都大学で何を求め、どんなことに取り組みたいですか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

●建築の勉強をし、将来を見据えた学生生活を送りたい。京都大学では就職活動のサポートを求め、教授とも積極的に交流を深めていきたい。

●・憧れだった建築分野の知識を得て、将来役立つようにしたい。又様々な研究もしてみたい。

・京都大学というすばらしい大学にいらっしゃるすばらしい教授・助教授の方からたくさんのことを学びたいと思います。

○建築に関することを学びたいし、将来の夢も建築に関する仕事に就くことなので、それに繋がることを学べる環境を求めます。また今までの高校とは違うことを修得していきたく思います。

●自由。その中で自分を見つめ、大きなビジョンで夢に向かって羽ばたきます。

○建築は幅広い学問なので、大学で建築を学ぶうちに自分が本当にやりたいと思う分野を見つきたい。またその分野を深く学びたい。そのために大学には建築の様々な分野に触れ、自由に学ぶチャンスを与えてほしい。

○建築について学ぶと共に社会の中で生きていくのに必要な力を身に付けたい。部活等にも参加したい。

●新たな出会い、充実した毎日、一日一善、京都を知る。

●自由の学風にとっても期待している。できるだけ多くのことを学びたい。特に専門分野の研究がとても楽しみだ。

●自分の知らないことを知りたい。

●自分のやりたいことを見つける。

●建築だけでなく、哲学や歴史など多様な学問に触れることで豊かな人間になりたい。

●興味あることにたくさん挑戦したい。人間関係の幅を広げたい。専門的なことをたくさんやりたい。

●せっかく入学できたのだから一生懸命勉学に取り組みたい。

●自分の専門は勿論のこと、それ以外のことについても自ら意欲的に取り組みたい。多方面にわたる学力を身に付けたい。

- 建築に関する専門知識。哲学、宗教、思想に関する知識。何事も知識は必要だと思うのでそれを身に付けた上で発想力等々の知恵を養っていききたい。
- 技術や機能が優れているだけでなく、心理的な面でも優れた建築について学びたい。
- ・将来建築家となるための専門技術、教養を学ぶこと
 - ・建築の分野に限定することなく、いろいろな学問に触れて視野を拡大していくこと。
- 積極的に行動し、自立した生活が送れるように努力する。自分の価値をより高められるようにしたい。
- 幅広い分野の知識を身に付け、豊かな人間性を育みたい。また、物事を系統立てて論理的に考えられるよう、思考力を鍛えたい。英語をしっかりと勉強して、国際的に活躍できるように努力したい。
- 建築やその他様々な分野について、一つに固執せず、教養を広げたい。スポーツとも両立したい。
- たくさんの人と触れあう。社会に出て行くための準備
- 自由
- 幅広く多くのことを学び、建築で生かされるようにする。専門の勉強に励む。音楽を楽しむ。
- 良い友人、外で通用するコネクション。自分の夢に必要となる知識
- 自分が興味を持つ分野における幅広い知識を身に付けたい。
- 勉強、遊び、サークル、バイト、友達作りなど。
- 今ある知識を深めるとともに新しい知識もつけたい。
- 持てる全ての知識を提供してくれることを求める。そしてその知識を吸収して使いこなせるようにする。
- 英語以外の外国語を話せるようになりたい。英語も今までは文法、読解重視だったので、これからは実践的な会話表現にも取り組みたい。全体としては基礎となる知識をしっかり身に付けたい。
- 自分の興味ある分野の講義も勿論取りたいと思うけど、今まであまりよく考えたことのない分野についても取り組んでみたい。また勉強だけでなくサークルやバイトにも積極的に取り組んでいろんな友達や仲間を増やしたいと思う。
- 未知のことを体験、知る場として、教養を多く身に付け、専門知識を得たい。いろんなことにチャレンジしたい。いろんなことで忙しい毎を送りたい。
- 起業に向けて経営の勉強をしたい。それが建築関係の仕事ならなおいいのだが…
- 自分のしたいことを自主的に独立して取り組みたい。後世に伝えるというよりも、長く残存する建築物を造りたい。
- 教養を求め、多様なことに取り組みたい。
- 日本語の進歩は最初。デッサンの基礎を身に付けて、図学をよく勉強します。学科一番の学生になりたい。成績「3.0」を目指します。寮の環境もきれいにします。できるだけ5人ぐらいの日本人知人と知り合いたい。
- 自由に自分の適性にあう分野を見定めることができるような環境。建築の全体的な視野を確立していききたい。
- 建築について学び、将来の道筋を作っていきたい。友達と和気藹々と楽しく学生生活を過ごしたい。
- 好きな分野に関する新たな知識の習得
- 工学の中でも特に人との関わりが深く、衣食住の一つとして古くからの学問である建築を学ぶことを主とし、それを助ける豊かな英語力を身に付けたい。またそれ以外の多くの学問への興味からそれぞれについて深く学びたい。
- 一般的な知識や専門的な知識を身に付け、いろんな人に接して、視野や見識を広げ、将来への選択肢を広げたい。
- 進路を決定するために、多くの情報がほしい。専門知識を深める。
- 京都大学の地震研究に触れつつ、建築学を勉強して、歴史的建造物の耐震性の強化について研究したい。また災害や紛争によって破壊された建造物の再建のために、それに相応しい研究勉強したい。
- 中学でも高校でも自分が本当にやりたいことを見つけられなかったので、この4年間で見つけて、その実現に向けて最大限努力していききたいです。
- 教養を高め、人間としての深みを持ちたい。地球、人間の双方の面から見た大きな規模の建築について考えたい。
- 自分の学びたいことを、学問の分野の範囲にとらわれず学びたい。また専門に学びたいことにはより深く取り組みたい。
- 高校では学べなかった自分の興味のある分野の専門知識を深めたい。
- 自由の学風の下に、理系科目だけではなく、総合型卒業生になりたい。本当の日本人らしい生活をしたり、日本文化に触れたり、留学生としてではなく、普通の日本人大学生になりたい。
- 今までやったことのないような専門分野を通して、自分の視野を広げていきたい。いろんな人と友達になって、いろんな考え方を吸収したい。
- 積極的に様々な分野の勉強をしてみたい。
- これまでの建築について勉強し、将来の建築について耐震性などいろいろ学びたい。

- 自主的に物事を進められるようになり、物事に対して積極的にになりたい。
- 興味あることをより深く。
- 京都大学でこそ学べる専門知識又は広い学識を身に付け、自身の教養を深めるとともに、京都大学の持つ自由の校風に則り、スポーツ、アルバイト等では、先輩方とのつながりを深め、社会経験を得て、心身ともに豊かな人間に成長したい。
- 受験生活ではできなかったアルバイトやサークルに励むとともに、建築家を目指していろいろなことを学びたい。
- 都市設計について勉強してみたい。京大に求めるものは、討論しあえる仲間や教授。
- 自分の将来のビジョンをより確固たるものとし、一人の人間として成長することに取り組みたい。
- 自分は設計の道に進みたいので、建築に関する様々な知識を得て、都市の景観などに合い、住み心地の良い家などを設計できるようになりたい。
- 建築に関する様々な知識とそれを身につけることのできる場。外国語を身に付けたい。
- 自分は建築学科に所属するので、建築学に関する知識や歴史は勿論、他分野の知識やあらゆる人々との交流などを通して、教養を広め、立派な人格を形成したいと思っています。
- 建築学の最先端の理論を学びたい。また専門科目だけでなく広く学問したい。
- 教養を高め、自分の人間としての幅を広げたい。
- 豊かな基礎力、思考力、最新の技術
- より高いレベルの知識を得て、将来の仕事へと生かしたい。京都大学の校風である「自由」を最大限に利用して、自主的に、積極的に知識を吸収したい。また、アルバイト、サークル活動等を通じて、社会的な経験も積みみたいと思う。
- アカデミックなこと。
- これまで受験というハードルの為にやってきた基礎的な勉強とは違い、これからの人生にとって結び付きの強い応用的な力をつけたいと思う。
- 国際的な勉強
- 建築について、構造的なことから、インテリアについてまで基礎から学んでいきたい。自分の興味あることについて積極的に学習したい。
- 質のある教育や、社会に出て使える教育で、いろんなこと例えばサークル活動やアルバイトなど高校でやらなかったことに挑戦していきたい。
- 自分の興味のあるぜひ学びたいと思う分野に取り組み、理解、修得に最大限の努力をばらう。クラブ活動にも積極的に参加。
- 幅広い知識、教養を求め、勉学に励むと同時に多くの友人を持ち、バイトも積極的に行いたい。建築科目では、設計、デザインを中心に学びたい。英語をしゃべれるレベルまでにあげたい。
- 退屈なキャンパスライフは求めている。毎日が充実していればそれでいいです。
- 将来、建築家になることを目標としているので、必要な知識と経験を身に付けるために入学した。更に他にも様々なスキルを身に付けたいので、比較的自由的校風を持つ京都大学を選んだ。まずは高校時代や浪人時代に味わえなかった経験を自己の責任の範囲内で、充分味わいたいと思う。経験とは具体的に、建築についての経験を中心にそれと関わるもの。
- すばらしい環境の中で自分が興味のある分野の学問を積極的に学びたい。またそのような機会を多く与えてほしい。
- 日本語を上手になりたい。日本人の友達を多くつくり、数多くの人と交流する。
- 多くの人とかかわり、人間性を磨いていきたい。だから多くのことにチャレンジしてみようと思う。
- 建築に関して設計などの専門的な知識を得たり、実際にそれを利用して設計も考えてみたり、専門的な分野を深く学びたい。
- 専門科目で建築と少し興味がある人間科学を学びたい。後はサークル又は部で一つ何か頑張りたい。
- 最先端の研究をされている先生方と講義等を通して触れることで自分がどのように学問と向き合うか考えたい。多くの人が通う京都大学でさまざまな考え方を学びたい。また考えがどのように形成されていくのかを考えたい。
- 一般教養、建築に関することを学びたい。
- 建築学についての教養を深めたい。具体的には建物の構造について学びたい。
- 建築に関するいろいろな情報、進路を知りたい。
- サークルなどに参加して友達を増やしていきたい。建築について学んで、将来に役立てていきたい。またその他のことも積極的に学び、自分の進路決定に役立てていきたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 語学を通じてその言葉とともにその言葉を使う人の考え方についても知りたい。
- 専門分野以外にも幅広い知識を身に付けたいと思う。
- 社会に出たときに役立つことをしたい。心理学なども。
- A群で芸術論、歴史などを学びたい。ポケット・ゼミもぜひやりたい。
- 先ず初習外国語をよく勉強し異文化の深い理解に向け早く取り組めるよう準備したい。教養教育を通して教養とは何なのかを考えてみたい。
- 1.と同じ。他に社会科学系でも面白い科目があれば受けたい。
- 工学系にとどまらず文化などの幅広い分野も学びたい。
- 将来役に立つので、とにかく語学をしっかりやりたい。
- 物理と図学に関することを学びたい。
- 建築に関連している分野の講義があれば進んで受けて、それ以外の分野でも興味があるものから学びたいと思う。
- 興味の持てることなら様々なことを学びたい。
- 中国史の勉強か、美術史の勉強がしたい。
- 国際社会で活躍できるように語学にあわせて文化、思想も学びたいし、数学は好きなので頑張りたい。
- 将来につながること。特に自然環境。
- 社会に出て役に立つ知識を学ぶことができる教育をしてもらいたい。
- 環境と心理学のかかわりのようなもの。図学
- 総合的な学習
- 人間としてこれから多方面において役に立つ芸術、文化などにも積極的に取り組みたい。
- 自分の学部、学科でやる以外のことで、自分に興味のあること。
- 専門知識はもちろんのこと、興味あるものはどんどん学びたい。
- むやみにさぼらず、様々な分野に関心をもって学習したい。
- 海外でも活動することも視野に入れて英語に力を入れたい。
- 語学を中心として、世界各国の文化について学びたい。
- 教授が言われたように、あらゆる分野の授業を数多く受講して視野を広げたい。
- 文系科目も積極的に学びたい。
- 哲学系を学んでみたい。あと余裕があればスポーツ実習も取りたい。
- 自分がより自分らしくなるために、その基礎となりかつ人間的に成長するものを学びたい。
- ・実際の建築現場に活用できる力学や数学
・建築についての発表ができるだけの英語力
- 理系科目だけでなく、さまざまな分野のことが学びたい。
- 科目の一覧を見た限り、学部専門科目の方が他の教養科目に比べて面白そうだなという印象があるが、もっと視野を広げ、よく考え、見極め、自分の教養、そして将来の糧となるであろう科目を取り、学びたいと思う。
- 実生活に結びつくこと。
- 自分の興味のある学問を学びたい。
- 自分の学科に関係することだけでなく、視野が広がるようなことを学びたい。
- 高度なことも応用可能な基礎学力となるもの。
- 自分の興味があるものについて科目が偏ってしまわないように幅広くイロイロなコトを学びたい。
- 日本文化と日本の特別分野を学びたい。
- 幅広い知識を得る人間として成長したい。
- 偏った教養でなく、幅広く学び知識をつけたい。
- 学科の基礎となる科目はきちんと理解して取り組みたいと思うし、他にも興味のあることが芸術論などA群にあるので、自分の好きなものを選んで学んでいきたいと思う。
- 一般教養はもちろんのこと言語学習に積極的に参加し、国際的な感覚を身に付けたい。
- 世界史や公民に興味があるので、それらの教科に関連のある勉強をしたい。また世界の文化と歴史を理解するための語学的勉強もしたい。
- 歴史や文化を背景とした人との関わりの深い分野
- 学問の中で考え、また考える対象が私の興味がある物理、数学や人間に関わることとして、言語学、宗教学、人

体学などを学びたい。

- 自然科学系の根源～応用
- 自分の興味のあるものを積極的に学びたい。建築に関係あるものを学びたい。
- 学科で将来必要となる基礎的な知識に重点をおいて勉強して、A群では行動科学を履修して建築の専門的な勉強だけでなく対人コミュニケーションについても学びたい。
- 科目を選択することもわががあります。予習と復習を重視します。習ったらよく努力します。時間を無駄にしないように。京大だけの全学共通をよく利用します。
- 多様なことを学びたい。
- 受験で育んだ探求心というのを大切にして興味のある科目に関しては積極的に取っていきたいと思った。
- 文化の異なる外国人とのコミュニケーション手段を会得し、多くの思想を知りたい。
- 社会の本質という基礎
- 講義を受けるだけでなく、自分から進んで知りたいと思えるようなこと。
- 建築学、心理学、天文学
- 将来に必要なものと自分のやりたいものをバランス良く学習できたらいいと思う。
- 自分の視野がひろがっていくようなこと。
- 理系科目を主として文系科目もおろそかにしないようにする。
- これまで触れたことのない分野や興味ある分野で積極的に授業に参加し、将来役立つようなことを学びたい。
- 頭でっかちにならず、社会で通用すること。目標に必要な学問。
- 視野が広がるもの。未知のもの。
- 芸術系のこと。
- 語学、哲学
- 哲学や芸術系のことを学びたい。
- 語学、自然科学をしっかりと学ぶ他、美学等も深く学びたい。
- 自分の興味を更に深め、また教養を持ち、次につながるものを持ちたい。
- 自分にとって将来必要と思われる科目、興味の沸いた科目を能動的に学ぼうと思う
- 高校では大学受験に必要な地理ばかり勉強していたけど、大学では世界史、特にヨーロッパの歴史など高校でやっていないことをやってみたいと思った。
- 哲学、宗教、思想、建築等その他の知識
- A群科目などもしっかりやっていきたい。
- 自分の世界観をよりよいものにするためにもいろいろな分野について学びたい。
- 自分の興味のあることで、今まで知らなかったことを学んで人間として成長したい。
- まだ具体的なことはわかりませんが、自分の専門とは異なる哲学、歴史などのいわゆる文系科目を学びたいです。あと物理や数学などにも興味があります。
- 文化史を学びたいと思う。
- 文系の教科を広く学びたい。専門にする分野の側面について多くを知りたい。
- 学べること全て
- 考える力、思考する力を養いたい。
- 近代芸術論、世界地理
- 工学系の講座にとらわれず、幅広い教養を身に付けたい。
- 基礎となるものをきっちり学んでいき、後の勉強に生かせるようにしたいと思います。そしてどんどん専門的なことも学びたいです。
- 専門科目を学ぶ前に、その土台となる全学共通科目をしっかりと勉強して将来に役立てていきたいと思いました。さっきまでは、全学共通科目は適度にやって、専門科目はきちんとしようと思っていたが、今は何であれきちんと取り組もうと決心しました。
- 文系科目をしっかり学び、国際的な視野を身に付けたい。

3. 物理工学科 (アンケート提出率95.8%)

Q1. あなたは京都大学で何を求め、どんなことに取り組みたいですか。

A. 以下のとおり (●:男子、○:女子)

- 様々な人と接して行く中で、自分の人間として幅を広げ、また義肢を初めとする医療器具などの生体工学について、最先端の場で深く学んでいきたい。そして京都大学で得る医療の知識をもとに超高齢化社会へと突入する日本において求められる高度な医療器具の開発に取り組みたい。
- 自分で考えて自分の進路を確定していきたい。
- 自分の知らないことを学び、交遊関係を広め、エネルギー関係のことを学びたいです。
- 京都大学という環境で自主性を身に付け、工学部の学生として勉学に取り組み、本当の自分自身の在り方を探求する。
- 私は京都大学で最高の教育とよい友を求め、授業にしっかり取り組み、またサークルなどの活動にも積極的に参加したい。また社会に役立つ研究をしていきたい。
- 自分の興味のある分野で知らないことを学んでいきたい。具体的なことについては、まだはっきりとはしていないけど、今後見つけられるようにしたい。
- 自分が興味のある分野で、最先端の研究をしている先生方のもとで、その分野をより詳しく学び、一般教養においては人間としての成長を目標に学んでいきたい。
- “将来何をしたいか”についてははっきりとしたものがまだ見えていないので、それを見つけ出すために、授業などに取り組んでいきたい。あとは部活にも頑張りたい。
- できるだけ教養を深め、外向的になり、京都大学に来たからには専門的な分野でよりよい知識を身につけたい。そしてこれ以降の人生でこれらを生かしていけるような活動的な人間になりたい。今は自分でも思うほど未熟な部分が多いので、基礎からわかりやすく教えてもらいたいです。よろしくお願いします。
- 体内に入るロボットなど工学的立場から医療面で役立つようなことをしたい。患者が病気を回復する為に又は病気を共生し心地よい生活を送るために役立てるようなことをしたい。
- 高校卒業からX年間フリーターでしたが、社員をみて羨ましくなり勉強しなおしてここに来ました。ですので、フリーターより条件のよい職に就ける知識が欲しいです。
- ・将来就くことになる仕事に対しての知識を身に付けたい。
 - ・生涯つきあっていけるような友人を見つけたい。
- 科学技術だけではなく、静かな環境で考えながら勉強して本当に自分にあう生活方式を求めたいです。
- やはり『自由』という言葉に憧れを感じ、自分が一人でどれくらいまで頑張れるのかを試してみたかった。端的に言うと、取り組みたいと思えることは特にありません。優秀な教員、先輩方と触れ合う事によって、何をしてみたいのかを発見していくことも目標の一つとしています。
- 打ち込めるものを見つけたい。
- 物理学の勉強。バンド活動。全国区で名の知れている大学の授業と施設。
- 充実した環境で満足できる毎を送りたいです。学業だけでなく、人間関係や部、サークル活動にも積極的に取り組んでいきたい。
- いろんな考えを持った友達を多く作り、有意義な大学生活を送りたい。ロボットに非常に興味があるので、それに関わる勉強をどんどんしていきたい。
- F1等のレーシングカーを作るような人になりたいと思っているので、そのための専門知識や技術などを身に付けたいと思っている。また豊かな人間関係も築きたいし、社会人として知識やふるまいも身に付けたい。
- ・社会に貢献できる技術や知識を身に付けたい。
 - ・一生の友達を見つけたい。
 - ・社会に出ても恥ずかしくない教養を身に付けたい。
- 役に立つ知識を求め、興味ある分野に取り組みたい。
- 将来に何らかの形で役に立つことに取り組みたい。
- 学びたい分野に関する知識やその他の広い教養を身に付け、研究をたくさんしたい。
- まだ将来やりたいことが見つからないので、それを見つけたい。
- 僕は宇宙工学または機械工学について学びたいと思っている。だからそれを理解するためにもちゃんと物理、数学を勉強していきたい。後はサークル等にも参加して楽しい大学生活を送りたい。
- 自分の学科だけにとらわれず、様々なことを学び、これからの自分の可能性を広げたい。

- ・どんな予期せぬ事態が起きても、戸惑いこそすれ、なんとか対応できるようになりたい。
 - ・大学に自分の居場所をつくりたい。
 - ・様々な活動に参加し、自分の向き、不向きを確認したい。
- 自分自身の価値観の創造。
- 自然科学について詳しい原理を学び最先端の設計（ロボット）に携わる力を身に付けたい。
- 学問については、数学、物理、化学に関して、より高度な自分の武器になるような技術、知識を身に付ける事。教育の場だけでなく、その他の諸活動のできる場。エネルギー問題に興味があるので、新エネルギーの開発に取り組みたい。ロボットなど機械に関する事もやりたい。
- 視野の拡大を求め、多くのことに取り組みたい。
- 基礎からわかりやすく教えてほしい。しっかりと知識を深めて研究に取り組みたい。活発に活動して有意義な生活を送りたい。
- 宇宙開発に関する機械を作りたいです。今後のその分野で何が課題とされるであろうか。またそれらはどのような解決ができるのかといったことを学びたいです。
- ・人類社会全体に貢献するため、環境を守るためにはどんな方法があるか。どんな研究があるのかを知って可能性があり、注目を集めている研究分野または新しい研究分野で活躍できるように努力する。
 - ・今は核融合に興味があるので、数学、物理、外国語を中心に学びたい。
- 将来研究するための基礎知識を学ぶ。
- 自分の興味のあることについての楽しい学習を求め、サークル活動等に取り組みたい。何事も積極的にやっていきたい。
- 私は、京都大学において、将来社会人として、社会に出たときに恥ずかしくないような教養と精神力を身に付けたいと思っています。また私は、中、高校において、ロボット工学をやってみたいと思立ちました。そしていろいろな大学を調べてみた結果として、学校の施設の環境の良さや研究が盛んであるという大学の校風を持つ京都大学が一番自分の夢と興味を追究するのによい大学と判断しました。これからは、自分の志に恥じないように、大学において鋭意努力し、しっかりとロボット工学についての知識を身に付けたいと思っています。
- いい意味での自由と一生学びたいと思える学問。自由に遊び（サークル等）、楽しんで勉強したい。一生の友人を作りたい。
- 勉強以外のことも含めていろいろなことに取り組んでみたい。理系科目以外のものも学び、幅広い教養を身に付けて人間的に成長したい。現時点での学びたい意欲を失わずに自学自習を怠らないようにしたい。
- 機械工学を学び、また自分に対して対等に意見を述べ合える仲間を得て、そして介護や人命救助、快適な生活に役立つような物作りの基礎を学びたい。
- 機械について学びたい。
- 物作りをする上での知識や技術などを身に付けたい。
- ・充実した毎日。
 - ・今までできなかったことで大学でできること。
- 私が京都大学を目指したのは、本校の自由な校風に惹かれたためです。故に私は京大らしさを求め、また自分の実力が最大限に発揮できるよう勉学に励みたいです。
- 僕は、京都大学で学業のみならず、その他様々なことについて、意志、意欲を持って取り組もうと思っています。そして自立した生活をし、よりよきものを作ることができるよう努めます。
- 学問の意義
- 志望の航空宇宙工学に関する勉強。その他興味を持ったものについても積極的に取り組みたい。
- 学問に関する豊富で質の高い資料を簡単に得られる環境を望みます。それを用いて自分で学問を究めて行きたいです。
- 真に興味の持てることを見つけ、それに打ちこみたい。
- 自分のしたいことへの幅広い知識と、新しい人脈。大学ではしたいことの知識だけでなく、それらの下積みとなる一般的な知識を深めたい。また海外（アメリカかフランス）への留学もしてみたいと思っている。
- 何か好きなことを研究していきたい。
- 物理、数学等の教科を深く学んでみたいし、実験もやってみたい。大学ではいろんな事が学べると思うので様々な事に取り組んでいきたいと思う。
- 人が偉大なことをするための土台、足がかりになるような仕事。
- ・将来多くの役に立てるような技術者（研究者）になるための学習、精神と身体の修養
 - ・多様な分野の人々との交流を通して、見識を広める。

この2点を達成するための基礎を身に付けたいと思っています。

- 専門の知識及び技術を身に付けたい。今までの教育課程で残った諸々の疑問を解消し、実施的に用いられる教養を身に付けたい。また今まで属していたものよりはるかに大きな大学という環境で自立心や処世術を磨きたい。
 - 興味のある分野を学び、それに関するもので人の役に立つものを創りたいという目標はあるが、自分が本当に興味を持てるものが、まだ定まっていないので、興味のあることを見つけ、それを学びたい。
 - 幅広い教養、興味のある分野。
 - コンピュータや英語などこれからの社会に不可欠なものを学ぶ。21世紀の社会に柔軟に対応できるだけの教養を身に付けたい。
 - 新しい分野について学び、職業、進路を決定する。
 - 今までしてきた勉強よりも更に専門的なことを学びたい。
 - 高い学力を身に付け、高度な研究をしたい。また人間的にも成長して、社会で必要とされる人間になりたい。在学中には、数学や物理に特に力を入れて取り組みたい。
 - 日本内外で著名な教師陣による優れた教育を期待します。院などへの進学のための勉学に取り組みたいと思います。
 - 僕は医療工学を将来したいと思っています。京都大学には日本でも有数の設備があるので、機械系に進み、高度な技術を身に付けたいと思っています。
 - 求めるのは、ものを作るための知識と技術。創作活動に取り組みたい。
 - 社会に出てから役立つような専門的知識を身に付けることにとどまらず、幅広い科目に触れ、興味を広げたいと思う。
 - 単に勉学に励むだけではなく、バイトやサークルなど今までは取り組んでいなかったことにも挑戦したいと思います。また全国いろいろな人と知り合いになったりしようと思います。また縦のつながり等も大切にしたいです。エネルギー工学で新たなエネルギーについて研究してみたいと思います。限りある資源を人工的に生産したり、クリーンなエネルギーなどを考えていきたいと思っています。
 - 社会人としての教養を深めたいと思う。理系科目だけでなく、多くのことを学びたい。
 - 最近の研究結果が知りたい。できれば原子力発電、核融合など学びたいです。まだよくわかりません。何事も積極的にやろうとは思っていますが、“人間的に成長”つてのがわからないので、一応英語で高度なコミュニケーションがとれるようになりたい。
 - - ・自分自身の進むべき道を定め、その道に進むための準備をしたいです。
 - ・その専門的なことだけでなく、政治や経済などの社会知識、国際社会でのコミュニケーションの手段としての外国語の語力を身に付け、物事に対する様々な見方ができるようになりたいです。
 - ・部活やサークル等を通して交友関係を深め、大学生活を充実させたいです。
 - 新たな人間関係を築き、新たな知識を得ることによって、人間としての器を大きくしたい。石油に代わる新たなエネルギー源について研究したい。
 - 自分の将来につながる学問を発見し、学び、一生涯の基盤となる知識や技術を習得していきたい。興味ある分野を深く追究し、研究する姿勢を学びたい。
 - 自分の興味のある分野を具体的に探し、自分に合う分野を見つけ出したい。
 - 先ずある程度の社会生活に慣れ、専門教育を受けて、自分が一生をかけられるものを見つけたい。あと一般教養を身に付け教養人になりたい。
- 今まで触れることのなかった幅広い分野の知識を得たい。また物理を1から考えてみたい。勉強以外ではサークル活動にも取り組み、人間同士のつながりも広げていきたいと考えている。視野の広い自立した人間に近づけるよう、求めたことを本人次第で自由に得ることのできる環境が与えられればよいと思っています。
- 社会に出て就職したとき、自分に与えられた役割をしっかりと果たすことができるように、様々な能力を身に付けたい。
 - - ・技術の追究の仕方、検討の仕方を学びたい。
 - ・何かを作り出す技術を身に付けたい。何かと言ってもやってみたいことがたくさんあるので、具体的に何が作りたにかしぼり込みたい。
 - ・専門的(+雑学的)な知識を増やしたい。
 - 現代の機械技術を基礎から学び、最先端のものを理解し発展させられるようになりたい。様々な対人関係の中で人間的に成長したい。
 - やっていて面白いと思える専門分野を見つけ研究する。
 - 自分のやりたい分野の勉強をし、将来につながる教養をつける。

- ・勉強以外にも興味のあることを進める。
- 高いレベルの専門知識が、一番魅力的だと思う。
- 興味の持てるものを見つけてそれを研究したい。
- 宇宙のことに興味があり、将来それにつながる職業につきたいと考えているので、物理工学で航空宇宙工学を学びたいです。又、実験、研究を通じて自分の興味をはっきりとした形として残したい。大学にはそのための環境やサポートしていただければと思います。
- これから自分の進みたい道に進むため、幅広い教養と専門的な知識をより深めたい。多くの人との交流。学業だけでなくいろんな分野で自分を表現していきたい。
- 自由な校風のもとでの自主的な探求活動に取り組みたいです。その前に大学の早いうちに一生関わっていこうと思う専門の研究分野を見つけようと思います。そのための場として京都大学で学ぼうと思います。
- 物理学について深い知識を身に付けたい。また専門分野だけでなく興味を持ったことには何でも取り組んで意義のある大学生活にしたい。
- 興味ある学問を勉強し有意義に過ごしたい。
- 自分の専攻する分野の知識を深め、またそれを活用していける応用能力も身に付けたい。勉強だけでなく、1 社会人として責任をもった行動が取れるよう人間関係や社会の広い知識も学んでいきたい。
- 自由を求め、豊富な知識を身に付け、それを応用し社会に出て通用する力を得たい。
- 専門的知識を得、最先端の工学を学びたい。他大学よりも高度で質のあるものに取り組みたい。
- 勉学に励み、自分の本当にやりたいことを見つける。部活やサークル等で今まで以上に世界を広げる。
- ・専門的な知識だけでなく一般教養も十分に養いたい。
 - ・社会で通用する知識や能力を身に付けたい。
 - ・積極的に向上心を持って、知識を深めていきたい。
 - ・自然に英語が話せるようになりたい。
- 勉強して、できれば航空宇宙の方向に進みたい。大学にいる間にドイツへ行ってみたい。
- 社会人として一人で立派にやっっていけるだけの教養や、友人、いろいろな娯楽を経験したい。今までに体験したことがないようなことにどんどんチャレンジしていきたい。
- 学びやすい環境、学問
 - ・国内だけではなく海外に行っても通用するような教養と技術を身に付けたい。
 - ・京都大学在学中に外国に交換留学して海外の大学のレベルを体感してみたい。
- 今エネルギー資源や燃料電池に興味がある。それらの基本的な原理や応用法を学び、開発にも携わってみたい。また科学的なアプローチだけでなく、社会や政策、経済との関連といった複数の視点から環境問題、エネルギー問題を見つめてみようと思う。
- 教養や生活力などを身に付け、社会で活躍できる力を得たい。
- 先ず自分の本当にやりたいことを授業を通して見つけ、そのことについての理解を深めていきたいと思う。また勉強だけでなく、サークル活動などを通して広く深い交友関係を作っていきたい。
- 勉強面だけでなく、スポーツを通して人の上に立ち、リーダーとなれる人間になりたい。
- 自分の関心の深い分野を中心に熱中して学習したい。また幅の広い知識も身に付けたいです。
- 生涯の友人や自分が取り組みたい研究などを得たいです。学校行事やサークルなどに積極的に取り組みたい。
- 勉強だけではない大学生活。いろいろな社会勉強をしたいので様々なことに取り組みたい。
- 興味のある物理や工学の勉強を納得するまでする。将来の職業ということに関わらず、自分の関心を満足させられたらよい。京都大学ということで、学生も先生方も素晴らしい人が集まっていると思うので、そのことを生かして、いろんな人に影響を受けて、学問の面でも、また精神的な面でも今の小さな自分を成長させたい。
- 京都大学では、研究設備が充実していて、最先端の研究ができると思うので、何かやりたいことを探し、思い切り研究してみたい。また理系にこだわるのではなく、幅広い教養を身に付けたい。
- 些細なことでも疑問を感じたら、それについてとことん追究していきたい。
- 優れた教授、設備の下で、自分がやりたい分野を見つけたい。いろんな人間関係を作りたい。
- 知識、教養を深め、専門的なことを十分身に付け、将来役立つ勉強がしたい。勉強だけでなく部活、サークルなどにも所属し、活動したい。
- ・必死で取り組めること（勉強＋スポーツ）
 - ・一生（大学を卒業してからも）やってよかったと思えるもの
- ただ「自由」であり、何でも許されるというわけではなく、自分で考え、調べ、学べるという風に「自由」を自分で解釈し、それを実践できる環境が欲しいです。取り組みたいことは、物理が結構好きなので、物理にまじめに頑張

り、そして高校でおろそかにしてしまった文系科目の経済、経営などに自発的に勉強したい。

- ・さまざまな分野に自分の興味を広げる。
 - ・多くの人と触れあい、人間的に成長する。
 - ・自分の本当にやりたいことを探す。
- 自分が研究することを見つけて、それにおいて何か新しいことを作り出したい。大学を出る時に、成果といえることを研究で残して、自分の次にやりたいことを見つけていられるようにしたい。1回生のうちは、まずいろいろな授業を受けて自分の視野を広げたい。
- 物理学の分野で、歴史に名を刻むための糧を得たい。京大に通うことで社会人になるための心構えを準備したい。
- 更なる知識や技術を身に付け、高校時代にはできなかった高度な実験を行ったり、友人や先輩方と議論を交わしたりということをやりたいです。
- この世界の自分の知らないことについての知識を深めたい。
- 自分の専攻する分野だけでなく、文理問わず幅広い知識を身に付けたい。勿論専攻する分野については深い認識を身に付け、社会に求められる人になりたい。
- 物理学の最先端の知識を得るために様々な実験に取り組みたい。
- 工学系の専門的な知識の習得と考える力をつけることを望み、そのために自分の興味あるものを数多く学び、その一つ一つを本質的に理解していきたい。
- 高校卒業の段階で、まだ自分が社会に出てしたいことが漠然と工学関係としか考えられなかったので、大学で様々な考えを持った人とたくさん接して、自分の興味と能力両方踏まえて、自分が社会に出て取り組んでいくものを見つけたい。
- ・工学系の専門知識を学び、将来に役立てたい。
 - ・サークルに入って、自分の好きなことをやったり、交友関係を広めたりして、大学生活が充実したものになるようにしたい。
- 京大には僕が有能な技術者、研究者となれるように学べる環境、そして教育を求め、以上のような者になるために勉学に努力したい。
- 将来のための知識、技術を身に付け、その過程の中で自分のやりたいことを決定し、それを実現できるようにしていきたい。
- 充実した大学生活を送るために、勉強とサークル等の活動の両立をして、しっかり自分の興味のある研究を見つけたい。
- 充実した生活、最先端の知識、技術の取得
- 自分がしたいと思ったことに積極的にかつ徹底的に取り組むたい。それを受け入れてくれる教授を求めたい。
- 教養をつけ、人間として成長し、社会の役に立ちたい。抽象的ですが、宇宙について興味があります。
- 様々な分野のことを知りたい。
- いろんな事に取り組む機会を得たので、様々なことに取り組むたい。
- 普段の生活は焦らずのびのび暮らしたい。サークルや部活も勿論取り組もうと思っている。文化系特に音楽系の活動に興味がある。工学関係のことで言うと、特に機械のしくみやロボットの構造などに興味があるので、そういった分野の知識を深めたい。
- 幅広い知識を得て視野を広げたい。
- 核融合発電や太陽光発電など二酸化炭素の排出の少ない発電方式について学び、それらの実用化、普及を目指し、将来的に地球温暖化防止の一翼を担いたい。
- 将来やりたいことを見つけ、社会に出たときに武器となるものを身につける。幅広い教養を得る。
- 宇宙航空学を学び、宇宙へ実際に行きたい。
- 自立した生活や社会で通用するような能力の育成。専門的な学問の知識。
- これまで興味があることを深く勉強するということがなかったので、いろいろなことを深く学んでいきたいと思います。
- 京都大学ならではの高度で専門的な講義を受け、将来で役に立つような知識などを多く身に付けたいと思います。そのために必要な講義や実験には休まず取り組むたいと思います。また交友関係を広げるために、部活やサークルなどに入ることも考えています。更に時間的に余裕があれば、社会勉強のためにアルバイト等をすることも考えています。
- 専門的な知識や能力は勿論ですが、大学の高校にはない自由さを生かして、人間関係や社交性を養うことができればいいと思います。
- 自分が興味を持てる航空や宇宙といった分野に取り組むたいです。

- 幅広い教養を身に付けるためにいろいろな講義を受けたいです。ネットワークを広げるために多くの友人を得たい。知力と共に体力やチームワークを身に付けるために、部活動やサークル活動をしたい。
- 世の中に通用する専門的技術または知識、そして自分の視野を広げるために様々な分野に触れること。そのためにも授業は勿論サークルやアルバイトなども行いたい。また授業も工学系だけの授業にだけ力を入れるのではなく、語学、経済学、歴史学などなるべく多くの分野の知識を身に付けていきたい。
- 交友関係を広げていろいろなことに取り組んでいきたい。そして幅広い知識を身に付けたい。
- 他の人のいろいろな考えに触れ、自分の人間性を育て、今持っている考え方やもの見方をより広く柔軟なものにしていきたい。好きな分野についてとことんやりたい。
- 将来宇宙関連の仕事をしてみたいと思っているので、そのための知識をつけたり、能力を伸ばしたりしたいです。又それだけでなく、自分が少しでも興味を持った事柄に対してもしっかりとした知識を持てるようになりたい。勿論学業だけでなく部又はサークル活動に参加などして体力に関しても、社会的なことに関しても充実するような生活をしたい。
- 社会は日々進歩しており、特に今日その進歩は甚だしいものです。その中旧世代と新世代の意識、価値観の差は益々広がっています。私はこの現代の情報化社会の中で、最先端の技術を開発し、新しい社会や文化の形成に一役を買いたいと思っています。ここ京都大学で、私は新しい技術が生まれるまでの過程やその根底にある知識をくみ取りたいと考えています。
- 幅広い知識を身に付け、様々な角度から物事を考察したり、できる力をつけ、社会貢献できるようになること。
- 長期にわたって取り組んで行けるテーマを見つけて、それを研究していきたい。
- 先ず責任感を持ち、豊かな教養のある社会人となれるよういろいろご指導していただきたいと思っています。そして最先端のことに触れ、それに必要不可欠な知識を、又専門的でありながらも幅広く応用のきく技術を身に付けたいと思っています。具体的には、宇宙に携わっていきたくと思っています。
- 社会人としてどこに行っても通用する人間になりたい。そのために幅広い教養を深め、専門に関しては日本をリードできるくらいの知識を求めたい。
- 自分の学びたい分野の教育や一般社会に出て通用する知識がつくことを望み、またそうできるように努力していきたいと思う。また体育会系の部活をやり、身体を鍛えるとともに、社会生活における礼儀やよい人間関係を築いていけるようにしていきたい。
- 大学には興味を引くような実験を求め、分野を問わず様々な実験に取り組みたい。
- ドイツ語の学習に真剣に取り組みたい。後、物理で最先端のことや難解な理論とかに挑戦してみたい。京都大学に求めることは充実した講義やバイト紹介など。
- 楽しい大学生活と専門知識と技術を求めて、勉強やサークルに取り組みたいです。できる限りわかりやすく、楽しい授業をお願いします。
- 独創的かつ創造的でありたい。
- 他のどの大学にも負けない充実した設備の中で、自由に研究できること。栄養バランス満点の300円以下の定食。キャンパスにもっと緑を。まずはのびのびと生活したいです。
- 工学だけでなく幅広くいろいろなことを学びたいと思います。そして勉強だけでなく人間関係も広がればよいなあと思います。
- 私はものを作ることが好きなので、物理工学科で機械についての専門知識を身に付けて、それを応用して様々なロボット（人型以外も）などで独創性のあるものを作っていきたいと思っています。また高校時は勉強主体の生活でしたが、大学に入学し、始めて一人暮らしを始めたので、高校までにはできなかった様々な課外活動にも積極的に取り組み、社会勉強もしていきたいと思っています。
- 私は、自分自身を大きく成長できることのできる機会と豊かな人間性を育むことができる場を求めています。なので、様々な活動に積極的に参加したいと考えており、具体的には部活やNFなどです。
- 失敗の多いロケットの打ち上げ、新エネルギーの開発などを広い視野をもって研究できるように広く学んでいきたい。
- 将来自分の進む道をしっかり見極めて、それに必要なこと全てを大学で吸収したい。また一生つきあえる友人を見つけ、留学生とも交流して自分の見識の幅を広げたい。
- 社会に出たときに恥じる事のない教養を身に付けたい。1回生のうちはなるべく人文・社会系を多く取って幅広い学問に触れたいと思う。
- 勉学においては、一般教養と専門の両方について取り組みたいです。一般教養では専門以外の日常生活において役立つものや、様々な問題を考えるときの基礎となるものを特に修得したいと考えます。専門領域では、将来の職業との関係だけを考えるのではなく、興味を持って探求できるかどうかとも考え、現時点では材料系の研究をし

たいと思っています。

- ・自分が学生を終えて社会に出たときに、技術、工業発展に大いに貢献できる、活躍できるような能力を得ること。
 - ・自らの生涯不変の信念と倫理観を確立、形成すること。
 - ・幅広い教養を得ること。
 - ・まずは基礎的なことをしっかりと学ぶこと。
- 自分探し
- 学業面では、後悔することのないようにできる限り積極的になる努力をするとともに生活面でも周りに気を配りながらも、自分の意見が言えるよう成長したい。
- 興味のあることが二つ。
 1. 機械の方へ進み、将来的により性能のよい機械を作りたい。(できれば宇宙の方をやってみたい)
 2. 核分裂ではなく、核融合のほうの核エネルギーの実用化 (E X水素二つからヘリウム一つを作り、その際のエネルギーを利用)将来的にはこのようなものに携わるために必要となる知識を身に付ける場を求めたい。
- 自分の興味を持ったことや教科について詳しく学んでいきたい。サークルその他の活動を通して友人を作っていきたい。
- 最新で最高水準の物理学を学び、実社会に出てから世の中に貢献するような研究をしたい。また友達の輪を広げ、困ったときに助け合えるような友人を作り、その人達とともに大学生活を楽しみたい。
- 高度な学習の機会の提供を求めている。とにかく少しでも興味をもったことには全てに取り組みたい。
- 自分に何ができるのかということを理解し、自分にできないことにはどんどん挑戦し、できるよう努力していききたい。
- 学問その他について共感を持ったり、討論したりできる友人とその環境
- 航空宇宙工学に関連する分野で働きたいと思っていますので、そのため必要な知識などを得たいと思っています。
- 勉強は勿論サークル活動やアルバイトなどやりたいことを挙げればきりが無い。特に挙げるとすれば、求めるものは「人とのつながり」である。「この人はすごい。」と何らかの形で感じることができる人に(ただ頭がいいとかでなく、行動などから)出会えることが、大学生活の目標の一つである。
- 興味を持つ分野についての授業を受けて、自分の考えを深め、新たな視野を広げていきたい。
- エネルギーに興味があるので、石油に代わって21世紀のエネルギーとなる新エネルギーの研究をしたいと思います。現在のエネルギーをしっかりと理解して、環境に優しいエネルギーを新しく開発するための第一歩にしたい。
- 研究、実験、バイトなど高校でできなかったことに取り組みたい。
- 自分の夢の実現のため航空力学を学びたいので、3年でのコース選択で、航空力学を選択できるように勉学に励む。また大学の間は、時間が多くあるので、海外留学や様々なスポーツ、長期旅行など社会人になってはできないようなことに取り組み、充実した大学生活を送りたい。
- 自由を求める。その時にやりたいことを見つけて取り組む。
- 確かな知識、どこに行っても通用する本物の力を手に入れたい。
- 京都大学で工学に関する知識を深め、さまざまな機械の仕組みを知り、新たなものの開発、機能の向上について学びたい。
- 自分のできることや一生掛けてつきあうことを見つけることに取り組みたい。
- 勉強したい。
- 僕は京都大学で自分に自信が持てるような“何か”を得たいと思う。今まで自分には趣味や特技といったものがなかったもので、大学で勉強やサークルやアルバイトなどして、自分はこれだ!と言えるようなものを見つけない。
- 自由な研究がしたい。
- 他の大学で得られないようなことを求めたい。取り組みたいこととしては、大学生のうちにしかできないことをやりたい。
- 前から興味を持っている超伝導に関する知識を身に付け、研究のための環境が整えられた中で、教授の方々からのご指導を受けたいと思います。
- 日本及び世界の第一線で通用する人物となるため専門分野にとどまらない幅広い知識、教養またそれらを共有し合い、高めあうことのできる友人を求め、それらを達成するために学生としての本分はもとより様々な機会に対し積極的に人に会うということに取り組んでいきたい。
- 研究をするためにもその他何をするにも基礎、基本となることをしっかりと理解することが大切だと思うので、しっかりと先生方にはそういうことを教えていただきたいし、また能動的に自ら努力していききたい。

- 高校で勉強をしてから物理に興味を持つようになり、できれば一生物理に関わっていきたく思っている、これからの講義には熱心に取り組んでいきたい。そのためにもすばらしくて受けたくなるような講義をしてほしい。また大学生活では勿論大学を出てからでも親しくつきあっていける友人を見つきたい。
- できるだけ自分が勉強したいことを身に付けます。
- ロボットに興味があるので、機械工学を学びたい。運動をして身体を鍛える。親に依存しきっていたので、少しは自立できるようになりたい。
- 高校などでは一部しか触れることのできなかつた学問の世界をじっくりと追究したい。ノーベル賞受賞者を輩出した大学の教育とはどんなものかを知りたい。
- 社会に出たときに、最前線で活躍できるだけの知識や自信を身に付けることのできるように勉学に励み、できるだけ実践に近い経験をしていきたい。
- 幅広い分野にわたって勉強し、自分の視野を広げ、教養を深めていきたい。
- 機械システムに関する専門的な知識を得て、ロボット研究の第一線で活躍できる力をつけたい。
- 普段の生活では全く知り得ないけれど世界で熱く議論されているような専門的なことを特に知りたい。
- 具体的に何に取り組もうかということはまだよくわかっていないので、まずは自分が興味のあるものを見つけて、そこで多くのものを学んでいきたい。
- 今の時点では特に求めるものはありません。というかよくわかりません。専門的な何かの研究とかを試してみたいです。
- 幅広い知識を得て、自分の長所を生かせる人生の進路を見つけたい。
- 専門的知識を深め、あらゆることに挑戦していきたい。勉学においてはもちろんその他の面においても充実した生活を送りたい。
- 多くの人と接し、広い人間関係を構築する。また世界をリードする高いレベルの専門的知識、技術を習得する。
- 航空宇宙工学について学びたい。又いろいろな人に会って、自分の世界を広げていきたい。
- 自分という存在に対して自分なりに妥当であると思えるような認識を得たいと思っている。そのため自分の所属している学科、また文理にとらわれることなく、生物、哲学系の講義を取っていきたい。
- とにかく楽しければよい。
- 高い知識と教養、英語の力をつけたい。サークルなどのスポーツもしていきたい。
- 工学は航空関連を専攻したいので、それを目指し、数学や物理学を学びたい。また教養としては政治経済の基礎的な知識を得たい。同時にサークルやバイトにも積極的に参加し、充実した楽しい大学生活、しかしながら、将来をしっかり見据えた大学生活を送りたい。
- 飛行機（ジェット機）のしくみを知りたい。
- 自由、寛容さ、高度な教育、プロ意識
- 様々な人と出会い、様々な価値観を知り、そして将来を見据えて勉学に励みたい。
- 多くのことを身に付け、楽しい大学生活を送る。積極的に興味あるものを追い求める。
- 自主的にどんどん好きな勉強をしていきたい。それに加えて運動系のサークルで身体を動かしたり、バイトをして、社会経験を積んだりもしたい。
- できる限り多くのことを学び、自分が目指すことを見つけていきたい。そして自分の目指すことについてどんどん専門的にやっていきたい。
- 京大で将来やりたいことを明確に見つけ、それに向かって必要なことは何でもしたい。
- 求めるもの：学問の自由
取り組み：授業の予習、復習をはじめ、図書館、メディアセンター等を利用していろいろな書物を読みたい。自分が何になりたいのかを考えていこうと思う。
- これまで学んできたものよりもより専門的で、ディテールにこだわりのある学問を学び修めたい。その中で自分の見識が深まり、また広がることを望む。
- 今までなかった体験をしつつ、視野を広げていきたい。
- たくさんの人と出会い、人間関係の幅を広げたい。宇宙工学を勉強したい。
- サークルと勉強どちらも頑張りたいです。何か熱中できるものを見つけようと思います。
- 宇宙関係や原子力や機械関係について、興味があるので、そこら辺を深く知ってみたいと思った。あとはいろんな知識を得たい。歴史とか。
- 大学へ入る前から興味を持っていた学問（工学関係）に対して、その興味を実践へと移し、自分が完全に納得するまで理解し、またそこから派生する応用を、社会に役立つ方向で自分の糧としたいと思っています。また専門だけでなく、幅広い分野でも同様にしたいと思っています。

- 興味のある講義を積極的に取る。サークル活動をする。
- 学業のみにとらわれず、様々な活動に積極的に取り組み、様々な人間が集まるという京都大学で多くの人々と触れ合い、様々な影響を受け、人間的に成長したいと思う。
- 自分の興味ある分野と、将来役に立つ分野を両方とも勉強していきたいと思っていますので、それが可能な学習環境を求めています。勉強、研究していく中で、先生方の教えてくださることに受け身になることなく、先生方とともに勉強、研究を深められたらいいなあと思います。
- 専門科目のみにとらわれるのではなく、社会に出てから活用できる幅広い知識と考え方を求めます。また人としての幅を広げるために、勉学以外の活動にも積極的に取り組みたいです。
- ①自分一人では気づかないようなことへ興味を持つことができるような小さなきっかけを与えてほしい。そこから自分が本当にやりたいことを決めた後、自分が自由に学ぶことができるように資料や設備を貸してほしい。工学部であるが、文系、理系ということにこだわらずに学びたい。
- ②自分は今まで小さな社会の中で生活してきたので、多くの人とつきあい、視野を広げたい。
- ③自分の進む道を可能な限り、具体的に決定する。
- 充実した設備と他では受けられない高度な教育を求め、これまで勉強してきたことやこれから大学で勉強することを使って、より実用的な科学技術について知りたい。
- 京都大学にある幅広い選択科目から、自分の興味のある分野の授業を受け、社会で生きていくために必要な教養や、自分の趣味を深めたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 以前から興味を持っていた人間の認識について、具体的には認知情報学や言語学について、学びたい。また、これからの生活の上で、必要と思われる経済学も学んでみたい。
- 理系であったため、高校の時に選択できなかった世界史など興味あるものを学びたい。
- 自分が自信を持って他人に伝えることができることは、精度を高めるために、あまり広くなりすぎないようにしたい。それと同時に外から取り入れることは多ければ多いほどよいし、種類がバラバラであればあるほどよいと思う。教養教育は外から取り入れることとして、工学に関連することは勿論歴史、地理、哲学、文学、経済、法等幅広く集中して学びたい。
- 幅広い分野に取り組めることを知って安心しました。今後役立つであろう経済学や特許法などを中心に、A群として取ろうと思います。
- 自分の興味のある科目を取っていききたい。その中で将来役に立つ教養は養われていくものだと思う。
- 広い意味で、知的な人間になるために、文系理系を問わず、幅広い分野の学問を学びたい。
- ・3, 4回生でやりたいと思っていることの基礎となるもの。
 - ・スポーツ実習などや今後生きていく中で大切になるようなこと。
- 国際的な人間に必要なものを得たい。
- 中国史、物理基礎、日本史など
- スポーツ、天体・天文、外国語
- 全学共通科目はとても重要だと思った。単位にとらわれる事無く興味がある科目の授業には積極的に参加しようと思う。
- 社会に出たときに役立つこと、興味のあることを学びたい。
- これまであまり知る機会の無かった分野と学部指定のものとともに学んでいきたい。
- これからの勉強の基礎となるもの。
- 自分のためになりそうなことは何でも。
- 国際的なことに関して多くのことを学びたい。
- 自分の興味を持てるものや、今後の人生で役に立つものを学びたい。
- 日本以外の様々な文化を学び、優れた価値基準を身に付けたい。
- 専門科目だけでなく、哲学と人間関係に関する学問、それと社会制度などの人文社会科学系科目（A群）もより力を入れて、京大の教育方針に沿えるよう学びたいです。
- 政治、経済、歴史
- A群で音楽について学べることがわかったので、ぜひそれを学びたいと思う。

- 経済学、政治学の基本的な部分を学び、国際社会の流れや社会問題、時々ニュースについて、自分の意見を持ち、反対の考えも含む他者の意見を適切に判断できるような総合的な力をつけ、生涯を通じた知識や判断力の修得の基礎としたい。
- 興味をもてたものを学ぶ。
- 理系でないこと。
- 普通理系として学べないようなことを学びたい。
- ・世界をいろいろな角度から捉えるために哲学を学びたい。
 - ・基礎重視の理数系科目
 - ・実際に使える英語を習得したい。
- 幅広い教養を自分の選択と意志により身に付けたい。
- 興味、関心のあること。とことん深入りする覚悟のあること。
- これから考えたいと思っています。
- これほど多くの種類の授業から自分で選ぶものだなと思った。それだけ自分の興味のあるものを選ぶことができるので、自分のためになるような視野の広がることを学びたい。
- 抽象的な数学など日常生活に現れなくても人間として(仕事上)役に立つような科目も学びたいと思った。
- 幅広い分野からできる限り偏りがないように学びたい。
- 現在の世界情勢の動きが、垣間見られるようなことを学びたい。
- 国際的にも充分通用する人間になれるような高度な学問
- 非常に興味を持った。資料をよく見て、じっくり考えて授業を受けていきたい。基本的には理系の科目を取りたいと思っていたが、ガイダンスを受けたあとでは、文系の科目でも受けてみたいと思うようになった。ポケット・ゼミも興味あるものを見つけたらぜひ受けてたい。
- 将来、自分の職業と関係ある基礎的なことを学びたいです。
- 理系の教科だけに限らず自分が興味をもてたものにはできる限り積極的に学んでいきたいと思った。
- 興味がある科目を学びたいし、高校までではできなかったようなことも学んでみたい。
- A群等にある受験勉強時に殆どやらなかった分野もやることで人間として幅が広がるようにしたい。
- 基礎教養を得るために様々な分野の教育が必要だと感じ、それらを学びたいと思った。
- 自分から積極的に行く自律性を得たい。
- 英語をマスターしたい。
- 教養教育として、専門分野以外のことを学びそれを一生の宝としたい。
- 物理
- まだ漠然としていて決まっていないが、知識を増やすだけのことでなく考える力を養うようなものを学べたらいいと思う。
- 具体的なことはまだわからないが、まずは外国語と興味のあることを学び、学ぶということにまっすぐに取り組みたい。
- かなり選択の幅がある。その分自己責任においてしっかりやっつけようと思う。
- いろんな科目があるので、自分が興味を持っているものや面白いものを選び、毎回授業に出たくなるような講座を選びたい。
- 中途半端に講義を取っても、後悔するだけなので、自分の好きな分野で、自分の責任の持てる範囲で講義を取らなければいけないと思った。
- 思想、哲学などを学び、自分の視野を広げたいと思う。
- 自分は理系の学部には所属しているけど、文系の科目にも興味があるので、文系、理系に関わらず、たくさんの科目を受講して視野を広げたいと思う。
- 自分は理系だが、文系の授業を受けて、その視点からまた理系科目について見直していきたい。
- 関心の高い物理だけでなく、歴史なども勉強して知的好奇心をできるだけ満たしてやろうと思う。(体力と単位という制約があるけど、)
- 高校の時にあまり勉強しなかったので、世界史を勉強したいと思います。
- 自分の興味を持った分野を深く学びたい。
- 世界の違う人々の生活や価値観、宗教などについて学びたいと思った。
- 今後長い間人生の役にたつこと。
- 専門科目に役立つような基礎知識を身に付けられるものを学び、また他大学の生徒あるいは外国人に対して恥をかかないよう一般教養を学びたい。

- 自学自習を習慣づけたい。
- 視野を広げたい。専門に入る前の土台作り
- 自分の興味のある部分を深めていけるようなことを学びたい。
- 心理学などを学びたい。
- 哲学、思想、歴史、科学など全般的に学べるものは学びたいと思う。一般教養として幅広い知識を持ち、自らの倫理観を形成する手助けとしたい。
- 様々な人の異なる考えについて学びたい。
- 1回生のうちに幅広く学び、2回～3回生で工学の専門的なことを学ぶ。
- 自分の興味ある分野を文理問わず学びたい。
- これからの人間関係でためになるような学問—おもしろそうなものを学びたい。心理学など。
- 日本人としてのアイデンティティを確立することを目的として、日本の哲学、文学、歴史、地理を主に勉強したいと思う。
- 高校時は理系科目に重点をおいて勉強していたので、文系科目にも触れてみたい。（ただし、歴史の年号暗記などはやりたくない。）他にも実生活に深く根ざしているのにも関わらず、なかなか学ぶ機会のない哲学、倫理、宗教、心理 etc などについても学んで、技術者でも理系科目に偏らない幅広い見識のある人物になりたい。
- 自分の興味の持っていることを進んで学びたいと思います。
- 物事の心理を追求するのであれば、人間的なこと、歴史、思想の動きを知ることが重要であると思うので、哲学等を学びたい。
- 広く浅く学びたいと思った。
- 将来、よい人間関係を築く為に役に立ちそうな語学や哲学など。
- 自己の教養、適応力を高める抽象的なこと。よくよくは社会貢献につながること。
- 自分の将来に必要なもの、そうでないものも含め、学んで、自分の視野を広めるようなことを学びたい。
- 人間として、幅の広い人間になれるようになりたいと思う。
- 国際教養
- 工学に対する倫理学や哲学、社会に出て恥ずかしくない人間になれる教養がほしい。
- 世界を渡って行けるように、語学をしっかりと学びたいと思います。
- 専門科目とは全く異なる分野で、自分の視野を広げることができるもの。
- 自分の興味あること。人間としての幅を広げてくれるようなもの。
- より高度な言語の学習がしたいと思いました。
- 自分の今の視野を大きく広げるようにある程度様々な分野の科目を取りたいです。例えば法律とか経済とか歴史など総合的に学びたいです。
- 高校などで学べなかった、あるいは学ばなかったことを学んでいきたい。
- 理系科目以外にもいろいろな科目を学んでいき、多くの視点から物を見れるようにしたい。
- 哲学、倫理学などを高校まででしっかり勉強してこなかったことを学び、自分とはまったく違った見方、考え方に触れたい。
- ドイツ語の基礎と英語を話せるようになること。経済や歴史を学びたい。
- 文系科目にも理系科目にも興味のあるものがあるので、楽な科目を取ろうとせず、興味の持てる科目を取りたいと思いました。
- 自分の興味のあることを中心に可能であれば様々なことを学びたいと思うが、無理せず自然体で学べる程度のことを学びたい。
- 専門科目を学ぶうえで必要又は有用と思われる外国語や基礎的な数学、物理などの科目。また前々から関心があった分野の科目など。
- 専門科目以外のことをいろいろ学んで知識の幅を増やしていきたいと思いました。
- 多くの学問に通じるような基礎的な教育
- 文系科目も積極的に学びたいと思う。
- 他文化圏の理解
- 二酸化炭素の排出の少ない発電方式を学び、それらの実用化、普及を目指すための科目だけではなく、いろいろな分野を学べるという京大の長所を活かして科目を学びたい。
- 思考のメカニズムや異文化圏での倫理
- まずは、理科、数学などの基礎的な教養を深めたい。最終的には、機械系分野へ足を踏み入れたい。
- 今までの自分の興味のあった範囲だけでなく新しい分野についても、学びたいと思う。

- 人間としての高い教養をつけたい。
- “自分でやらないと行けない”と思った。選択できる科目の多さに驚き、楽しみが増えた。よって今の時点ではまだ迷っていて何を学びたいかはわからない。
- 中学、高校の時の「受け身」の学習から大学では自由で積極的な学習に変わる。それを充分に利用し、楽なものばかりにとらわれず、自分の関心があるものに徹底して学びたい。
- 深い知識の取得
- 自分が学びたい、研究に続くような基礎学力をつけることができるような科目を学びたい。あとは自分の視野が広がるような科目もとりたい。
- 自分の興味を持てることを積極的に探していき、学んでいきたい。
- 人間的に成長できたり、自分の視野を広げられるものを学びたい。理系であるが文系の科目にも大変興味があるので学べるのがうれしい。
- 自分が興味、関心のあるものを学び、教養を高めたい。外国語を学び、外国人とコミュニケーションできたらいいと思う。
- 案内冊子で授業内容を見ながらじっくり考えたい。
- 物理学のあらゆる分野について学びたい。
- 技術革新と関連性のある哲学、文化、芸術、環境について学びたい。また個人的な興味と機械工学系との関連性から、人体や人間心理についても学びたい。
- 実用的かそうでないかは別として自分の興味のある分野を学びたい。せっかく京大にきたのだから。
- 正しい人格形成の為になるようなことを学びたい。
- 専門分野を学ぶための基礎知識を身に付けるとともに、他人の考えを国や民族を越えて理解する能力。
- 先ず講義内容を調べて、興味のあるものを学びたい。しかし専門分野は優先したい。
- ・理系の専門的分野に限らず、自分の知識を広げていく。それによって広い分野の人々と交渉を持ち、専科の分野の手助けにもなる。
・基礎を大事にする。
- 先ず第一に思ったものは、経済、社会的な講義を受けてみたいと思った。あとは芸術系なども受けてみたい。
- 自由に選択できるが、自分の興味のあるものだけ受けてみたり、楽なものだけ受けてみるだけといった風だと偏った考え方に陥るかもしれないので、幅広い見方を得られる。又は授業を契機として得られるような教育をとりたいと思う。
- 専門科目以外にも興味があるものは、今しか学べないのだからいろいろな授業に出てみようと思う。
- 思っていた以上に大変そうだと感じましたが、技術を身に付けたり、能動的な勉強をしていきたいと思います。
- たくさんの選択肢があって、どれも魅力があって、迷っているけどこれからできる勉強に対してワクワクしている。
- 将来したいことに関係あることは勿論、関係ないことでも興味あることを学んでいきたい。
- 社会に出てから役立つものに限らず、人間性などが豊かになるようなことを学んで行きたいと思う。
- 人として一人前になるために、自分は理系だから特に、人文系の科目をしっかりと学びたい。視野を広めることができればよいと思う。また今日のガイダンスで、外国語の重要性を思ったので、短い期間だけどその分集中しないといけない。専門と同じぐらい、教養科目を楽しみにしている。京都大学は本当に恵まれた環境だと思うので、一流の先生の考え方などたくさん知りたい。
- 使える英語
- 自分の興味のあるものや、将来の仕事に役に立ちそうな内容を受けたいです。
- 心理学などの自分の関心のある分野を中心に学びたい。
- 航空宇宙に興味があるので、その分野を学びたい。
- 予想以上に京大の履修選択は幅広く、自由そうだったので驚いた。自分の興味ある科目を、自分が満足して取り組める程度に考えて履修し、1年後またこの紙を見返すときに、後悔がないようにしたい。
- 自分が興味を持てる分野を優先して学びたいと思った。
- エネルギー資源や燃料電池に興味があるので、それらの基本的な原理や応用法を学び、開発にも携わってみたい。科学的なアプローチだけでなく、社会や政策、経済といった複数の視点から、社会問題を見つめてみたい。また、ポケット・ゼミにも参加し、議論を重ねてみたい。
- 自分の興味のある講義を慎重に選んで受講しなければならないと改めて思った。
- 興味の持てること。
- 興味のあることを中心に、幅広い知識を得たいです。そのために苦手な分野も積極的に学びたい。

- 環境について勉強したい。
- 理系科目だけでなく、哲学に関する基礎知識や語学も頑張りたい。選択した授業は単位を落とさないように勉強したい。
- 学術的な外国語をある程度使えるようになりたい。哲学的なことなど、自分の考えている職業に関係なさそうなことでも学んでみて、充実したい。
- 語学、工学を中心として、幅広く学んだという実感を持てるような学習をしていきたいと思います。
- 社会に出て役に立つことや人間として成長できるものを学びたい。
- まだ詳しく調べていないので、どんなと言われても具体的にはわからないけど、とりあえず自分の興味のもてることを学習していきたい。
- 特に思わなかった。
- 人文関係について幅広く学びたい。語学について深く学び、外国の文化を理解したい。
- 「自由の学風」と「自由な学風」の違いというものが自分にはまだ理解できていないということを悟りました。これからの大学生活を通して学ぶ自由ということの本当の意味を理解できるように頑張りたいです。
- 専門分野だけでなく幅広い教養を身に付ける教育を受けたい。
- 物理学、数学などの理系科目はもちろんですが、英、中国語のような言語学も同じように重要と考えていますので、学びたいと思います。特に学びたいのは宇宙関係のことです。
- 人生を通じて役立つような学問
- 自分の視野と社会の関わりを学びたい。
- 自分が興味のあること、また今までに疑問と思ったことについて。
- 将来やっておいてよかったと思えること。
- 自分の進路と直接関係ないことでも、学ぶ意味があるとは以前から考えていたが、その考えがより確かなものになった。全学共通教育では、語学だけでなく、歴史や哲学も意欲的に学びたいと思う。
- 自分の興味、関心を上げられるようなことを学びたい。
- 自分の持っている知識を広げ、将来についてよりはっきりした考えを持てるようなことを学びたい。
- 英語や第2外国語の学習を通じて豊かな精神を育みたい。興味のあるものはジャンルを問わず学んでみたい。
- 自分自身の興味、関心のある科目を取り、自分の視野を広げたい。
- 工学部の専門分野からはずれたような分野を学びたい。具体的には宇宙のことについてなど。
- 自分が興味を持ってそうな科目をできるだけ学びたい。
- 自然科学の根底となる今までの様々な歴史なども学びたい。
- 自分を人間的に成長させることが可能なこと。かつ自分の興味、関心のあることを学びたいです。具体的には世界情勢や経済、歴史、スポーツ等々です。
- 東洋哲学は以前から興味があったのですが、歴史も必要かなって思いました。今のところ“学びたい”のレベルではありません。
- 自分の興味のある科目を受けたいと思う。A群は、1. 2回生のうちにできるだけ取りたいと思う。
- 基礎科目においては、今までにやったことのないようなことについてやりたい。また取る科目は一生懸命学びたいです。
- 工学部としての専門教育とは別の分野で、自分が以前から興味を持っていたもの及びシラバスなどで興味を持ったこと。
- 数学や物理、化学さえ学んでおけばいいだろうと思っていたけれども、それにしてもしっかりとした基本ができなければならない。それ以外の学問もしっかりと学んでおかななければならないということがわかった。せっかくだがいろんな分野があるのだから、興味のあることはできる限り学んでいきたい。
- 文系科目で興味あるものもあるので楽しみです。
- 正直まだ具体的なものは全然決まっていません。数学、物理系を中心に取るつもりですが、じっくり全部見てから決めたいと思います。
- 今まで受験科目以外の教科を勉強していなかったので、幅広い知識を得るために力を入れて取り組みたい。(特にA群の科目)主に文化系の勉強に取り組みたい。
- 自分の興味があるものを積極的に学んでいきたいと思う。
- 哲学
- 自分の興味のあることを積極的に本質まで理解したい。
- まだわからない。
- 興味のあることだけでなく、はじめはあまり興味のないような科目も学んでみれば面白いということがあると思

うので、様々なこと、ほとんど受験に必要ななかったA群科目に力を入れて学びたいと思います。

- 自己の目的をはっきりとしたかたちで認識し、それを維持するために必要なこと、視野を広げる術を学びたいと思う。広範にわたることを学び人間として成長したい。
- 社会におけるトップリーダーの講演等外部との交流を主眼においたものを受けてみたいと思います。
- しっかりと教養を身に付けるためにいろいろなことを学びたい。
- 内容を読んだりして自分にとって意味のあることを学びたい。
- 偏った人格などにもならないためにも必要なもの。
- 自分の将来に必要なになりそうな科目とは全く異なった教育を1, 2年生時に経験したい。
- 興味が持てて、成長できること。
- 心理学
- 予想以上に講座数が多く広くいろんなことを学びたい。
- 世界を広げるようなこと。
- 工学部に必要な数学、理科だけでなく、後に必要とされる政治や歴史をA群で学ぼうと思います。
- 幅広い考え方でできるタイプの人間になるための教育を受けたい。
- 少しでも興味のある講義をどんどん取って行って知識を深めたい。
- 広い視野で様々な物事について考えることができるようになりたい。
- 早く専門的なことについて学びたい。
- 2週間の考慮期間があるので、その間にいろいろな講義に出て、専門以外の内容のものも積極的に学んでいきたい。
- 理系科目以外のものも積極的に学びたい。自分の興味のある科目を選んで有意義に過ごしたい。
- 哲学、時に宗教と関わりのあるものを学びたい。心理学系統のことも学びたい。
- 自分の想像よりも、学問の基礎に力をいれているなと思いました。私は教養教育として、外国語に力を入れ、外国語の専門書を楽に読めるぐらいの語学力を身に付け、海外における研究の知識を身に付けたいと思います。
- 自分が将来にやりたいことだけにとどまらず今自分が感心を持っていることや新しくやってみたいことも学びたい。
- 文化人類学系
- 哲学、経済、環境、法律
- 科学という強大な力を運用するために必要な自制心のようなものを学びたいです。
- 冊子を見て興味の持てそうなものを中心に受けたい。
- 正直まだ何とも言いようがないが、やりたいと思うものをやろうと思う。
- 社会貢献に必要な科目。政治、経済に関するもの。
- 外国語や人文科目についても幅広く学んで少しでも多くのことを吸収したい。
- 自分の人としての価値を高めるようなこと。
- 今まで学んだことのない分野などで興味あることを積極的に学びたい。
- 自分の興味があり、見識を深めてくれる授業を取ろうと思う。安易に単位の取りやすさで決めたりしないようにしようと思った。
- 今まで興味がなかった文系科目をもう一度見直してみたい。
- 経済関係
- 自分の興味あることをいろいろ学びたい。
- とりあえず面白そうな授業
- 外国語でコミュニケーションが取れるようになりたい。最先端の研究
- 社会で役立つ知識と、専門科目の土台となるもの、文章を書いたり、話をしたり、他人の文章を読む上での文化を読み書く力を身に付けたい。
- 語学での第二外国語には、しっかりと取り組みたい。理系ではあるけれども哲学なども学びたい。
- 工学を学ぶ上で必要となる科目だけではなく、将来の自分が広い視野を持っていられるようにいろいろな科目を学んでいきたいと思います。
- 哲学、思想を学びたい。
- 大学を出たあとでも役に立つもの。
- 工学部だからという固定観念にとらわれることなくさまざまな分野、部門と触れ合うことが大事であると思い、特に興味を持ったものは、哲学、歴史系であり、それに関連することを学びたいと思います。

○外国語を活用する能力

- 自分の内面が充実していくような授業を取り、人間として成長していきたい。
- 学ぶ内容はほとんど決められているのかと思っていました。A群では環境に関するもの、C群では中国語を学びたいです。
- 高校の時少し興味を持ったが、受験科目の都合上、深く勉強できなかったような分野の科目。文系科目についてよく知りたいと思います。
- 今の時点では興味のないこともある程度自分から学んでいく。とりあえず頑張りたい。
- 一覧表をよく見て、自分の興味のあるものを選択していきたい。
- 高校までに学習してきた数学、理科をさらに詳しく学びたい。また自分の興味の持てない分野においても積極的に学んで視野を広げたいと思います。
- 高校では教えてもらえなかった物理の本質的な内容
- 教養教育として今まである程度の知識があり、興味があるものと、興味があるが今までやってこなかったことを中心に学びたいと思う。
- 自分の興味の持てる科目、社会人としての教養となるような科目、自分の世界観を広めていくような科目を学びたい。
- 物理関係のことやイタリア語をしっかりと学んでいきたいです。
- 社会に出たときに自分の力で生きていきたい。
- 語学を中心として、行動心理学や薬学（有機化学など）に関することも学んでいきたい。

4. 電気電子工学科（アンケート提出率 95.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 今までの自分の周囲には無かった道具・手段や人脈を求めたいと思う。図書館に行っても欲しい、興味のある書籍は見あたらなかったし、仮に何か実験的なことをしてたくても、道具なんて1つも無かった。同じような興味を持つ友人も見つからなかったし、その分野で分からないコトに答えてくれる人も居なかった。それら、今までに満たされなかった全てを、欲張ってでも求めていきたいと思っている。
- 今後の人生について考える。
- 京都大学において、素晴らしい研究環境を求め、そこで、世の中でまだ解明されていないことや、世間のために役立つこと、また自分自身、納得できるようなテーマに取り組みたいと思っています。
- 真に価値のある何かを生み出したい。そのために必要な素地、つまり幅広い教養や専門知識を着実に身に付け、また思考力を高めていこうと思う。京都大学にはその環境があるだろう。
- 自分が興味を持つ分野に関する深い理解と、それを基礎として、その分野の未知の状況に対する素早い理解を行える応用力を得たい。専門的科目だけではなく幅広い分野に対して取り組みたい。
- はっきりとした事は決めていません。漠然とプログラミングをしてみたいとは思っているのですが…。自分が取り組みたい事を探すのも大学生活での目標の一つです。
- 京都大に入り、その中でよく学ぶことによって専門分野だけでなく、幅広い知識を身につけたいと思うと同時に、一つ一つの出会いを大切に、いろいろな人と知り合いになっていきたいと思います。
- 専門的な知識を実験などを通して身につけたい。
- 主として外国語に取り組みたい。
- とりあえず健康を取り戻したい。（今、そこらじゅうガタがきてるので）
- 特殊な技術を習得することを求めて、ほどほどに勉強にとりくみたいです。専攻したいのは電子、通信工学です。
- 私は京都大学で、知識を求め、後々必要となるであろうものにとりくみたいです。
- 自分に必要な知識を身につけ、これまでに出来なかったバイトや一人暮らし等を通して、一人で生きていけるようになる。
- 社会で成功する力を求めて、積極的に講義やイベントに参加する。
- 日本のトップクラスの学習環境、施設で、最先端の研究がしたい。
- 難関と言われる京都大学に合格した人々の中で、お互いを高め合い、社会に通用する専門的な知識、技術を身につけたいです。またそれだけでなく、部活動、サークル活動を通じて交流を深めたいと思います。
- 具体的には決まっていない。将来就職するにしろ、研究するにしろ、その時のための準備を大学ではしたいと思う。

- 将来技術者となるために必要な理系科目の学力に限らず、語学的能力も伸ばしたい。また、サークル活動等によって、異なる学部の人々との交流を通して、視野を広げたい。
 - ハイレベルな環境で先端科学を学びたい。そして、能動的な姿勢を身につけたい。
 - 将来に役立つような知識、技術を得て、人間らしさのある人間になれるような学習、活動を求める。
上記のような学習、活動はもちろん、スポーツも人生でできるのが最後になるかもしれないので、取り組みたい。
 - 自然科学について知識を深め、自分で応用できるまでになりたい。
 - 将来はロボット、それもヒューマノイドタイプの研究・開発に関わりたいと思っている。歩いたり走ったりという人間らしい動きの研究よりも、いわゆるAIというものに興味があったので、機械工学や物理工学よりも電気電子工を選んだ。具体的にどうするとかは、まだ全然決まっていないが、大学では、この夢をかなえるために必要な知識・技能を身につけたい。専門的な研究ができるようになりたいと思っている。
 - 私は日本に来てから、ずっと京都に生活してきました。京都に通して、日本の文化をより深く理解できました。そして、京都大学に入学して、自分の大学生活を始めました。これから京都大学で、日本人との交流と先生からの教育に通じて日本の文化をよく理解して、学術的な知識だけではなく、自分の世界観と人生観も立てるように努力したい。京都大学が自由な学問環境をもってとても有名だから、私もこの自由な学習環境を自分自身で体験して、ハイレベルな知識を身に付けたいです。
 - 高校では、受験という目標に向かってひたすら取り組んできたので、大学では、自分の興味をもった学問内容にじっくり時間をかけて取り組んでみたい。部活などを通じてできた友人と、ある目標に向かって協力して頑張ってみよう。それで学生生活が充実すればよいと思う。
 - まず何より、私はこれから一人暮らしをするので、自活力をつけたい。そして、私の将来の夢の、鉄道の技術者になるため、電気について深く学びたい。そして、変わり者の多い京大の中で、変わり者の友だちをたくさんつくりたい。(実際私も高校時代変わり者扱いされていた)
 - 主に専門分野に関する知識を深め、社会の役に立つ有能な人間になれるように努力したい。そのために自分の興味のある分野、能力が活かせる職業を探したい。
 - 専門分野に関する基礎知識や能力をしっかりと身につけたいと思います。そして、日本語も勉強をし続け、4年後母語を話すようになりたいです。日本語だけでなく、英語を忘れないよう、英語による講義に参加し、立派な国際人になりたいです。日本人の友達だけではなく、色々な国の人と付き合っ、異文化を理解したいと思います。
 - 基本的な事を習得した後、自分の興味ある分野を極めたい。
 - 将来技術系の職業に就き、そこで活躍するための力をつける。様々な地方から来た人達との交流を通して自身を高め、また社会生活の基礎を作り上げる。
 - 多くの教授、先輩、同級生などと交流を深めながら、幅広い知識を得たり、専門的な知識を得たりして、将来へのステップにしたい。
 - エネルギーとしてあるいはハイテクの制御やコンピューター機器への利用など電気について幅広く学び、将来の進路を決める、あるいは、その道を進むのに活かせるようにしたい。
 - 人々の生活と直接かかわりのある役に立つものを開発・研究し、世の中に貢献したい。
 - 高度で協力的な技術を学び、社会のために働きたい。具体的には、物理学をかるく使いこなして、その上で応用したい。
 - あらゆる人間との交遊を深め、人間として成長していきたい。いろいろと知的探求心があるので、いろいろと学びたい。
 - 「他人の役に立つ仕事」(役立つものを作るとか、音楽で人を楽しませるとかいうこと)をしたいと思っているので、その目標を実現できるよう、よく学び、様々な活動に参加しながら自らの学力、精神、知見を高めてゆきたい。
 - 最初はいろんな授業を受けてみて、おもしろそうな分野に突っ込みます。
 - 文転しようと思ったのが高3の10月だったので文転できなかったが、文転して国家I種に合格したい。
- 求めるものは興味深い授業を受け、これからの目標を見つけること。
- 知的分野での超人になる。
 - 楽しい大学生活や良い勉強ができる環境を求め、京都大学を選びました。社会生活に向けて色々な体験をしたいです。
 - 様々な知識を得、技術を身につけたい。
 - 自分が創りたいと思ったものを創れるだけの技術と知識。また、それを可能な限り、効率的かつ有効に習得するための方針の追求。
 - 環境にやさしいものをつくるのに必要な知識を得たい。
 - 卒業に必要な科目だけでなく、自分が興味のある科目も選択し、楽しみながら学びたい。
 - いろいろな経験を積み成長したい。

- 今まで学習してきたような表面的な内容を深く掘り下げ、興味のある分野について専門的に取り組みたい。また、今まで以上に交流の場を有効活用していきたい。
- 最高の授業を求めます。そして、部活と授業に最大限とりくみます。
- 多方面にわたる広い知識を身につけたいので、様々な分野の勉強がしたい。
- 自分の視野を広げる分野。これからの社会に要求されるであろう分野に取り組みたい。
- 学びたい分野についての高校ではおしえてくれなかったようなことを学べる講義やそのための施設を与えてほしい。また、自分と異なる考えを持つ友人と交流し、自分の考えに柔軟性をもたす。
- 学びたいことが自由に学べ、かつ、その学問を深く究められる環境。また、学生生活において、イベントなどでの自由さ。
- 専門を中心に勉強しながら、社会で何をするのかを決める。
- ①微細な世界の物質のふるまいを学び、それを実用に結びつけ世の中を便利にするものをつくりたい。また『便利』とはどういうことかみつめたい。
- ②部活（サークル）で運動し、また友人を作りたい。
- ③専攻とは関係なく数学を学び、クレイ研究所のミレニアム問題に挑戦したい。
- ④将来の目標を探したい。
- 幅広い知識、教養、交友関係をもちたい
- 色々な学問に触れる事を通じて、高い教養を身に付けたい。サッカーやりたい。
- 高いレベルの知識や教養を備えた人々との交流によって、自分の知識を広げたい。
- 自発的に行動する力をつけ、勉強、スポーツなどにうちこんでいきたい。また、自分の価値観を確立したい。
- この京都大学で、近い将来社会に進出する際のために、第一の目的を自己表現力をあげることに置き、そのために本業である勉学だけでなく、部活もしくはサークル活動にも参加していこうと思っています。最終的には興味をもてる研究課題を見つけ、それに没頭できるよう努めていきます。
- 自分の学科で学べる専門分野の知識を全て自分のものにし、理解したり、自立して物事に1人であたれるようにしたい。
- 全国でもトップクラスの教員と学生が揃う京大に入学したからには、やはりまず勉強を第一においてがんばりたいと思う。そのためには「自由」の学風に甘えることなく、特に最初は生活のリズムをしっかり保って生活していきたい。サークル活動やバイトなどにも勉学の支障にならない程度に取り組みたいと思う。
- 京都大学には充実した設備や質の高い授業を期待して入学したので、これらのことやより高度な知識が得られればよいと思っています。大学では最先端の技術を学びたいと思っています。
- 自分が興味のあることを見つけ、真剣に取り組みたいです。(具体的には決まっていませんが)
- 質の高い授業で深い知識と幅広い教養を身につけたい。そのために必要な学習に取り組みたい。
- 生涯つきあっていく友を作り、将来、日本、いや、世界の規模で地球の発展に貢献できるように、学業を学び、自分の引き出しを増やし、人生を豊かにしたい。
- 回路の事について学び、より効率の良く、消費電力の少ない機械を作りたいです。
- 自分の興味を深めたい。
- 自らの専門を深くほり下げて研究しつつも、他の分野も幅広く学び、自らの視野を広げたい。
- 狭く、深くならどこの大学でもできると思うが、京大は広く深くやってくれると思うので、そこに期待しているし、自分もそこに加わりたい。
- 通信分野に漠然とした興味を持っているので、これに関連したとともに学びたい。サークル活動 etc を通じて、様々な友人を作りたい。
- 京都大学の校風に触れ、自分の身になることを身につけていきたい。社会から、安心・尊敬・信頼される人物になるよう心がけていきたい。
- 将来、専門的な職に就くための技術、知識を身に付けたい。新しい趣味を見つけたい。
- 幅広く色々なコトをしたい。
- 大学生活において、今自分が興味を持っているもの以外にも視野を広げたい、自分に欠けている自主性を深めていきたい。
- 社会に出て十分通用するような技術を身につけたい。
- 専門的技術を身につけて、職に役立てられるようにしたい。
- 求めていること…豊かな人間関係。先端技術を基礎から学べる環境。
取り組みたいこと…テレビ・インターネットなどに次ぐ新しいメディアの研究・開発。可能ならばそのような企業を立ち上げてみたい。

- 自分の将来の方向を絞ること。あるいは決定すること。知識（技術）
- 具体的には決まっていないが、取り組むべきもの、取り組みたいものを見つけ、高い教養、社会常識を兼ね備えた人間になりたい。
- 新しい友人をつくること、自分がやりたいことを見つけるために、様々な知識や教養を身につけたい。
- 今の時点では、僕は将来にやりたいことがしぼれてはきているのだが、まだ一つに決まっていないので、まず、自分が心からやってみたい、と思うことを探し、それからそのことに一生懸命に取り組んでいきたい。
- まず、大学在学中における1つの目標は海外留学であって、そのために必要な英語力、その他一般教養、専門分野についての学力の向上につとめたい。そして、将来に対する目標というものが明確にないので、大学で幅広いインプットにまたがる知識を得、その知識にもとづいて、その中で興味のあること、そして、やりがいのある分野というものを見つけたい。楽しい大学生活を送りたいが、まず第一に勉学を頑張っていきたい。
- 幼いころから電子工作に興味があり、いつかは自分で電気回路を設計し、完全自作の作品を作りたいと思っていました。本願であった京大工学部電気電子工学科にて4年間勉学に励み、エレクトロニクスのエキスパートになりたく存じます。また、下宿生活、アルバイト、サークルなどを通して社会経験を積み、いわゆる「一人前」になるよう多方面の学習に努めようと思っております。京都大学に対して私が求めるものは、西の最高学府らしい最高の講義・研究環境です。
- 質の高い授業と楽しい学生生活。
- 誰にも負けないくらいの能力・技術を持った人材になって、その道のスペシャリストになりたいです。
- 様々な経験をして活かして1人の人間として自立できるようになりたい。
- 超伝導分野の研究、その応用
- 競馬の調教師になるか、京大に受かるかしかなかった。10戦1勝でギリギリ滑りこんだ。まず、囲碁でチャンピオンになりたい。受験で非常に苦しんだので何も苦にならないと思う。また、馬ではなく受験生の調教師としてG1ウィナーを作りあげたい。
- 最先端に立てる知識を求める。自分に興味がある授業や必要な授業をがんばりたい。
- 将来企業で働くために必要な知識を得て、社会で活躍できる能力を身につけたい。人間関係を広げたい。自分の新たな興味の対象を探したい。
- 学ぶ場としての最適な環境。充実した生活を送ること。
- 幅広く様々なことに取り組むことで、一生つきあっていけるようなことを見つけたい。
- 今の所は何も考えてません。
- コンピュータに興味があるので、ハード・ソフト両方に強くなると共に英語の力を伸ばしたい。
- 発電や、その効率について詳しく勉強したい。サークルなどにも積極的に参加したい。
- 気の合う友人を作り、充実した大学生活を送りたい。
- 楽しい友達
- より良い講義を求め、選択した科目をできるだけ完全に修得したい。
- 将来自分がやりたいと思った研究を十分にできるような基礎学力や応用学力をつけ、又、お互いに自分のしたいことをサポートしあえるような、よい友達関係をたくさんきずいていきたい。
- 様々な知識をつけ、専門的なことは特に学びたい。また、社会で必要とされるようなコミュニケーション能力をつけるために異なった考えを持つ色々な人との交流をしたい。
- 高校時代では学ぶことのできなかつた本当の学問というものをしり、それを楽しみたい。
- 高校で学んだ知識をより深め、将来の目標の土台となる力をつける。また今までに体験したことのないサークル活動や一人暮らし、バイトを思い切り楽しんでいきたい。更にそれぞれの活動を通して、交友関係を広げていきたいと思う。より積極的に行動できるようになりたい。
- 一生をついやすに値すると思えるものを見つけたい。自分が興味をもてたものに関する知識を広く深く得たい。
- 将来、自分のためになるようなことをしっかり学びたい。
- 自分の能力を最大限伸ばしてくれる教育とそのプログラムを求める京大でしかできないような **only 1** の研究等に取り組みたい。
- 電気について、特に電力やエネルギーについて学びたい。将来それを研究・開発していきたいので、それについて基礎から先端まで身につけ、また研究や開発のやり方を学びたい。
- 具体的にはまだ分かりませんが、京大に入ったからにはレベルの高いことを学びたいです。そして、社会の第一線で活躍できるようになりたいです。
- 詳しいことは決めていないが、大学にいる間にしかできないこと、実験・サークル等を特に取り組みたいと思う。
- 幅広い交友関係を持つために、サークル活動等には積極的に参加したい。今後やりたいことをはっきりさせるため

勉強に励み様々な教養を身につけたい。

- 学部の勉強が一番重要なもの。でも、大学生としてサークル活動とかで音楽とかスポーツも取り組みたい。最後に留学生として日本の文化とかも習いたい。
- 今まで知り得なかった深い知識を得るのみならず、その根底に流れる人の考え方などを吸収し、より高い人間性を得ようと思います。
- 良い友人・楽しい学生生活を求め、幅広い分野を学習したい。
- 自分自身の教養を高めるとともに、将来自分が本当にやりたいと思うことを見つけるように勉学に励みたい。
- 数学や物理学の基礎及び応用力
- これからは工学部だけではなく、工学と農学を融合した新しい時代に入っていくと思うので、そのためにも新しい知識を増やしていきたいと思う。また電気電子は電気分野の基礎の部分なので、なにごとにも基本が大事というように、この基礎をより発展させていくためにも、いろいろな実験などもやってみたいと思っている。
- 生きがいを求め、それに対する探求に取り組みたい。
- 同志を求めて世界を征服する。
- 自分で学びたいと思ったことが自由に学べるということで京大を選んだ。自分のやりたいことを見つけ、積極的に学びたい。
- 専門分野を持ち、その方面についての幅広く、深い知識と、それをもとに何かを生みだしていく柔軟な発想力を得たい。一方で交友関係を広げるために部やサークル等の活動を行ったり、社会を知るためにも、アルバイト等して、適応力をつけたい。
- 漠然としていて、はっきりしない。ただ、コンピューターに関しては興味がある。
- 思考力。いろいろな経験をしたい。
- 入った学科は電気電子工学科だが、機械系の勉強もしてみたいし、原子力にも興味があるので、電気系の勉強を主体にしながらも、学科の枠にとらわれずにいろんなことを学んでいきたいと思う。
- 自分の興味がわくものを求め、学問と興味がわくものに取り組みたい。
- 今は特に具体的なことを考えていない。
- 自分が本当にやりたいことをたくさん試したい。自分の知的好奇心を満たしてくれるような熱い授業を期待している。
- 自分の興味のある分野の学問を深く探求していきたい。視野を広げ、応用力を身につけたい。
- 高度な知識
- 自分の興味のある分野に関して深い知識を得たい。最後の学生生活になると思うので、たくさんの友人を作りたい。
- 京都大学で学ぶことを通して自分が本当にやりたいことを発見していこうと思います。
- 知識と世界の最先端の技術を求めています。更に一人の人間としての教養を身につけたいと思います。勉強や生活能力の向上、言語の学習、身体能力の高めなどに取り組みたいです。
- 特に語学の勉強に励みたい。友人を多くつくりたい。完全な自立を目指す。
- 自分のやりたい事を自由にできることを求めたい。工学系全般を学んでいきたいと思う。
- 知らない知識を学び、それを活用して何か新しい物を創造したい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- あまり具体的なことは思い当たらないのですが、日本の近代史なんかやりたいですね。受験勉強から解放されたのですし、ちょっとだけでも興味のあること1つ1つに手を出してみたいと思う。
- 哲学
- 自分の専門分野に特に役立つこと。
- やはり自分の興味ある分野を勉強した方がいい。
- 国際社会に通用する外国語と哲学
- 専門的な内容にもついていける英語力が欲しいと切実に思いました。
- 自分のこれから進む分野と関わりのあるもの以上に他の分野で興味のあるものを学んでいきたい。
- 自分の興味のあることや、必要だと思うもの。
- 主として外国語に取り組みたい。
- 健康について

- 専門科目はもちろん頑張りたいですが、僕は高校で日本史を選択しておりその先生のお話から神話に興味があるので、そのような科目を履修したいと思います。
- 政治・歴史・経済等今まで興味があった割にさほど追い求めなかったものを学びたい。
- 自分の興味のある科目だけではなく、幅広い分野に渡る知識を得て、視野を広げていきたい。
- 自分の興味のある分野を徹底して学ぶ。
- これまでは、ただ、受験勉強、点数を取るための勉強しかしてこなかったが、これからはのびのびと自由な考え、発想を持って学んでいきたい。
- 学問に深く関与していると思われるのに、高校までではあまり重視されていなかった哲学を学びたいと思います。
- 自分の将来、職業に役立つものを選択したい。また、自分の世界観を広げる。例えば倫理なども学習したい。
- 文系科目、語学を理系科目同様にしっかり学びたい。特に哲学系の授業を受けてみたい。
- 経済とか経営や金融をやりたいと決めていたので多分それを学ぶ。
- 自分がこれまで関心の無かったが、「自ら大学で学びたい」と思う芸術等と哲学等。
- 哲学、中国語、近代以降の歴史
- 語学を究めたい。英語と中国語をとったが、英語は社会に出るにあたって、絶対できる方がいいし、論文を読むのにも必要だということで、頑張りたいと思う。心理学、哲学など、全く専門と異なる分野もかじってみたい。だが、そんな余裕があるのか不安。
- 1回・2回生の時にA群科目の中に興味がある科目を選んで勉強して行きたい。同時に、B群の中の指定科目をちゃんと学びたいです。自分の専門科目のために、できるだけ多い知識を身に付けたいです。
- 人文学系の勉強をしてみたい。今まで、理科系の勉強にかたよってしまった気がする。
- やはり数学（特に解析学）や物理学が好きなので、十分に楽しんで講義を受けたい。
- 大学受験時におろそかになった社会情勢、一般的教養を履修単位の範囲内で学び、自分の好奇心を拡大していこうと思う。
- 理系の学生だったので、文系の知識も身につけたいと思います。まず、アメリカ歴史や日本の歴史を勉強するつもりです。そして、よく言われている先端的なバイオテクノロジーを大ざっぱに理解したいです。ITについて、情報と社会の関係ということを勉強したいです。
- ひとりで学習できる能力。
- 技術系の教養の基礎及び応用と人間性を高めるようなもの
- 人間的に大きく成長するように、哲学などの思想を学びたい。
- まずは自国を知ることが、他国やその文化を理解する上で大切だと思うので、日本史や政経などを学びたい。
- 全ての学問は底の部分ではつながっていると考えているので、語学はもとより、いろいろな知識を身につけていきたい。
- 技術を社会に対し行使する時に、政治的、文化的、歴史的なことが問題になることもある。というのが心にこった。このためにも、文系のことも学びたいと思う。
- あらゆる分野のことをはば広く学びたいと思う。
- 自分の専門分野を基礎から支える数学・物理学はもちろんだが、人の物を認識する機能など自分の興味ある分野を中心に履習したい。
- 経済系をかじって、社会のしくみを少しは知っとこうと。
- 人が一杯でなくて涼しいところ。
- 興味のもてることを深く学びたいのと、今持っている狭い視野を広げられるようなことを学びたい。
- 理科はもとより、純粋数学や人文科学も学びたい。
- 自分の進む道や、やりたい事に役立つような、又、自分自身を成長させる糧となるような事を学びたい。
- 言語に関わることを中心にコミュニケーション能力を向上させるようなものを学びたい。
- より深みのある世界観の構築を目指すものとして、哲学、世界史、社会学 etc...
- 興味がわきそうなもの、知っておきたいことなどを学びたい。
- 人間の思想などに基づいた科目を学びたい。
- 様々な興味の持てることを学びたい。
- 今研究されていることが各地域で実現された際、影響が出てくる可能性があるので、そういう中でも対処できるような地域についても学ぼうと思う。
- 私の人生観が変わってしまうほど、衝撃的なことを学びたい。
- 理系分野の何をするにしても、その行為が人として正しいかどうか判断できないといけなないので、そういう点から、

倫理について、詳しく学びたいと思う。

- 単位のこと等、まだ理解出来ない所が多々あったが、自分の将来取り組む研究内容に密接に関係する分野を中心に努力したい。
- 考え方が偏りすぎないようにいろいろなことを学びたい。
- 実社会に直結する経済などの分野や、説明を見て興味がわいたものをとろうと思う。
- 経済学
- ①高校の時は地理を学んでいたのでもっとその知識を深める科目をとりたい。
- ②外国語（特に英語）を人なみには話せるようになりたい。
- ③今、経済や政治の世界で起こっていることをしっかり知りたい。
- ④将来の目標はまだ決まっていないので、幅広い知識を理系文科とわずに身につけたい。
- 語学はもちろんのこと、理系科目、文系科目共に、今までの教育では受けられなかった授業を通して思想・歴史・基礎概念等様々な分野においてフレキシブルな思考をもてるようにしたい。
- 高い教養が身に付くと思っている。
- 理系の科目はもちろんだが、文系（A群）科目を積極的にとっていききたい。歴史や法律、政治や経済などについて基礎的なことを学びたい。
- 哲学、歴史など幅広く学びたい。
- 広くいえば、社会に出てから役に立つ、貢献できるような科目。短期的な視点で見れば、社会に応用できる分野。その他には他の国の人と交流をもてたりできるようなこと。
- 工学に必要なと思っていたが、今日のガイダンスで気がかわった。人間の考え方や心について学びたいと思いました。
- まだ具体的には決められないが、自分が興味を持てることを学びたいと思う。
- 自分の興味のある講座を選び、多種多様な知識を身につけたい。
- 国際的なことを幅広く学びたいと思いました。
- 最先端の研究をしている先生の授業でその先生が言いたいことを考えて学びたい。
- それぞれの教授が考えていることを理解し、様々な人の考え方を学びたい。
- 日本の歴史について深く学び、外国などで研究しているときでも日本人として恥ずかしくないようになりたい。
- 語学、哲学的なこと。
- 日本はもちろん、語学を通じて外国についても「文化」を学ぶ。各科目の表面的な内容だけでなく、根底にある「思想」のようなものも学ぶ。
- 知識よりも感性に訴えるような教育を受けたい。
- 工学部の専門科目や数学・理科だけを勉強すれば良いと考えていたが、様々な面から考えて、人文・社会科目を勉強することが有益であるということを知ったので、それらの科目も興味を持って勉強したいと思った。
- 「自由の校風」という京大の仕組みを理解して、自分の興味あるものをどんどんとっていききたい。
- 国際的な活動ができる外国語力。社会科学系のことを学んで、社会の要求に合った技術者になりたい。
- 自分の研究したいコトにつながっていくもの。
- 哲学等の工学とは直接関わりのないように思われるものを追求し、自分の世界観を広めることで良い研究者になりたい。
- まだ詳しくは何も決めていないが、とりあえず色々なものに触れてみたいと思っている。
- 自分が興味を持てるような科学系のことを学びたい。
- 外国語の修得に重点をおき、幅広く学びたい。
- 何事も自分で考えるということ。そのための基礎知識、基本的な考え方。
- とても多くの選択肢があるため、自分が興味を持っている事が必ずあると思う。学科専門科目だけではなく、興味のある哲学や歴史等も積極的に学びたい。
- 外国語もきちんと学びたい。
- 自分が興味を持っている分野、また、得意な分野をさらに学びたい。具体的に、数学・日本史・物理といった分野についてさらに深く学びたいと思う。
- 教科数がとても多いので、その中からしっかり選んで、多くの単位がとりたいという気持ちがあるので、簡単な教科をえらぶということのないよう、自分の興味のある教科をとって、自分自身の教養の幅を広げていきたい。
- 興味のある地理学を学びたいです。あとは…まだよく分かりませんが、おもしろそうだった科目を学んでいきたいです。
- 自分にあったおもしろいと思えるようなこと

- 難易度に関わらず、興味を持ったものを学びたいと思います。
- 興味を持ったことをとことん追求していきたい。
- 政経・哲学など自然科学分野以外の分野の幅広い知識。
- 国際的な科学者になりたい。KUINEPはとらうと思う。
- 単位目的でなく、自分の好奇心を大事にして学びたい。
- 自分が新たに興味を持ってそうなもので、専門科目とも何らかの関わりがあるものを学びたい。
- 自分の興味のある講義だけでなく、幅広い選択肢の中から自分にとってプラスとなるようなことを学んでいきたい。
- 今までやったことのなかったことを多く学びたいと思う。
- 何も思いませんでした。将来役にたつようなものを取りたいと思った。
- 中学や高校では学べなかった、自分が全く知らない科目・分野の授業を受けてみたい。
- 語学(英語と中国語)をしっかりと学習し、自分の研究内容を外国語でも発表できるようになりたいと思いました。
- 興味のある分野の知識を深めたい。
- 興味のあること。物理系。
- 歴史や地理など、比較的興味のある事
- 語学はそれほど重要だと思っていたが、理系にとっても重要なものだと思い、学びたいと思う。
- パンフレットを読んでからのコトになりますが、単位がとりやすい等のうわさよりも「自分が何を考えたいか?」「どんなことに興味があるのか?」にそった授業をうけたいと思いました。
- 大学を卒業し、1人の人間として社会の中に入っていくときに、自分の考えを明確に社会に示していけ、それと同時に社会の持つ意見を自分の中に取り込んでいける媒体となるようなこと。
- 自分の将来に直接でも間接的でも良いので役に立つ事。
- 人間の心理・行動について。文化について。数理はもちろん。
- 今まで全く学んだこともないような分野を学びたい。
- 諸外国との文化との相違
- 直接必要となるもの、役に立ちそうなもの、なんとなく興味があって面白そうなもの。
- 専門科目以外はいらなと思っていたのですが、幅広い知識も必要であると分かったので、できるだけ多くの分野の科目を学びたいと思います。
- A群科目として心理学をやってみたい。B群でも専門科目以外にとりくみたいものがたくさんある。
- 興味のないことを学んでも得るものは多くないので、自分は何に興味があるのかをじっくり考え、自分が興味のあることを学べればと思います。
- まだ決められない。
- ただ単なる知識にとどまらず、それにより人生に影響を与えるものを得たい。
- 小さい頃から経済に興味があるので経済について詳しく学びたい。色々な視野から社会を見れる様になりたい。
- 自分のやりたい、知りたいと思ったことをとことんまで突きつめていけるようにしたい。
- 自分のしたいと思っている分野の研究等に必要基礎知識を十分に学びたい。また、ガイダンスにもあったように、理系の科目だけでは不十分であるので、自分も興味のある政治の分野も学びたい。
- 単位はできるだけ早くとおきたいが、自分の興味のある分野を受けて中途半端でなく完璧に勉強していきたいと思う。
- 自分の知識を広げてくれるようなことを学びたい。
- 食わず嫌いをせずに手当たり次第何でも
- 高校のときに行っていたもので興味のあるものを引き続き。今までにやったことのない新しいものや、大学以外で触れることのできないようなものまで、幅広く身につけたい。
- 他文化の言語も日常生活を超えた意味で修得したい。
- ガイダンスの中で「学術的教養」という言葉が何度もでてきたが、身につけるのはなかなか難しい。そうしたものを修得するのに有効だと思われるものを選びたい。
- 自分の興味のあることを中心に学びたい。
- 進もうとしている進路に関係がありそうなものを中心に学びたい。
- 自分を広げるため、1つの分野だけでなく多くの分野について学びたい。
- まだよくわからない。
- 幅広く自分の知識を増やし、楽しませてくれるような科目を学びたい。
- 自分の興味のある専門知識につながる分野をできるだけ学びたい。
- 好奇心を駆り立てること

- 専門分野だけでなく、哲学や経済、法律についても学びたいと思う。
- 将来、職場または研究室で専門にしている分野以外のことについての軽い議論ができるように、専門、必修以外もよく学びたい。
- 哲学と科学の関係、人類倫理と科学技術の発展などを学びたいと思います。対応能力や創造性を高め、自分と社会を連結するような知識を学びたいです。
- やはり興味ある学問をキワめられるようにしたい。
- 具体的なことは分からないが、積極的に自ら様々なことに学んでいきたい。
- 人間の本質に関わることを学びたい。

5. 工業化学科 (アンケート提出率 97.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 様々な専門知識・技術を習得し、それらを通して将来立派な研究成果を残せるように勉学に励みたい。また、部活動・サークル活動などを通して広い交友関係を築いていきたい。
- 私は社会で十分に通用する確かな実力を求め、勉学をはじめとする様々なことに取り組みたい。
- 勉学はもちろんだが、それと共に人とのつながりを大切にしたい。さまざまな人に接し、活動に参加してみて、自分のキャパシティが大きくなれば良いと思う。
- 幅広い教養を身につけ、色々な視点から物の考え方、価値観をみつめる。そのために、まず自分の世界を広げていくためにも外国語運用能力を重点的に習得したい。
- 勉学・親友・サークル・バイト。将来について考える。
- 化学などの理系科目だけでなく、授業に積極的に参加することで文系科目もよく学び、自分の幅を広げたい。なので、より興味深くわかりやすい授業やある程度世間に触れた先生を求める。(象牙の塔にこもった先生は困る)
- 自分が興味をもったものをはじめ、いろんな分野を学んでいきたい。
- レベルの高い勉強と仲間、楽しめる部活・サークル
- 自分の目的につながる学習を求め、その達成のために勉強する。
- 自分の長所を伸ばし、将来に役立つような教養を身につけていきたい。
- 正直言うと、今現在、自分は何に興味があって、どんな分野を突き進みたいくて、将来的にどのような方向に行きたいのかははっきり見えていない。大学生活の中でそれを見つけ一日でも早く目標を立てて充実した大学生活を送りたい。
- 有機化学の研究、それに関する書を読む。そのために英語力もつける。
- 社会にでてから人の役にたつような知識を得たい。
- 様々な現象についてもっと深く知りたい。さらにそれを発展させ、新しいことを発見できるようにする。
- 学部の枠にとらわれず興味あるのは何でも吸収したい。
- まだよくわからない。有機化学さえできればいい。
- 化学の最先端のことを学び、新しいものを生み出す技術を身につけたい。
- クラブを通して人間性を高めたい。化学を十分に学びたい。
- 最先端の研究や仲間作り、国際的な取り組みをしたい。
- 自分がこれまでに得た知識を深めたい。これまでに知らなかった事を勉強し、知識の幅を広げたい。広く深い知識を得たい。
- 自分の興味のあることを見つけて、それについて深い知識を得る。サークルや部活も両立させて友達を増やし、話してみたい。
- 入学前(高校在学中)からわかりやすい(難しくかかれてもわかりません)授業・研究内容をホームページ等に掲載してほしかったです。だから取りくみだと思っても現時点ではムリです。求めたいことは「わかりやすい講義」です。(面白さとは違います)今、学力低下が叫ばれていますが、僕は先生に責任があると思います。現役時代、英語が全くできませんでしたが、浪人時良い先生に出会い、成績が伸びたし、本質的にも深い理解が得られました。京大の先生方は優秀に間違いないので、すばらしい授業に期待しています。
- 自分の興味のある分野から、本当に将来、自分がやりたいことを具体的に見つけたい。そのために、色々な分野に視野を広げられる環境を求めたいです。

- 専門的知識を身につけることは当然であるが、それだけでなく、物事を考える時に偏見や先入観をすて、様々な角度から考えられるよう、視野を広げたい。自分の意見をはっきりと述べられるようになりたい。
 - 将来何か人の役に立てるような研究がしたいと思っています。だから、京都大学では、そのために必要な知識を身に付け、また、いろいろな人と交流することによって、もっと人間性を高めたいと思っています。
 - 自分が今までにないほど興味を持ち熱中できるようなことを見つけて、それに没頭できるようにしていきたい。だから、様々な機会を手に入れていきたい。
 - 学問においては、自分が本当に興味のもてるものを見つけたい。それを扱った仕事で生活していけるようになればいい。生活等においては、自分が決めた目標を1つ1つ実現していきたい。
 - ハイレベルな講義をうけ、研究したい。サークル活動などにも力を入れることができるようにしたい。社会で生活する力を身につけたい。
 - 自分の可能性や適性を知りたい。
 - 幅広い教養知識と奥深い専門知識を得られる授業。それを自分のものにできるように勉学に励みたい。また、サークルなどを通して、友達の輪を広げたい。
 - 一つのことにとらわれず、様々なことに挑戦したい。
 - 知識
 - 将来、技術者・研究者として働くための幅広い知識と理想的な人間関係を築くための人との関わり方を学ぶために、勉学と部、サークル等を両立させて楽しく充実した学生生活にしたい。
 - 勉学だけでなく、サークル活動などを通して、他学部の人たちと交流し、色々な人の考えに触れてみたい。工化では自分自身最も興味がある有機化学をつきつめてみたい。
 - 漠然としていて今の所わかりません
 - 将来社会に出た時に役立つことを学びたい。
 - 充実した研究設備を求め、社会の求める人材に足る人材となるために様々な知識を深めたい。
 - 4年間で自分のやりたいことをみつけ、納得いくまでやりたい。
 - 新素材の開発。確かな技術の習得。
- 幅広い知識を身につけるとともに、専門科目についての知識を深めて、さらに自分で応用していきたい。
- 生きがい、生涯に渡って求め続けられる目的
 - 幅広く深い人間としての素養を身に付けられるように努力したい。
 - 今ある漠然とした目標をより具体的にするとともに、勉学にある新しい楽しさ、興味深さなどを学んでいきたい。
 - 文化的な生活を求めます。学業の面では理系のわくにとらわれず、様々な方面の知識を求めようと思います。取り組みたい事は様々なものがありますが、特に料理など生活に大きく影響する技能をみがきたいと思います。
 - 「学ぶ」環境を求める。(ただし「学ぶ」とは勉強の事に限らず人生経験をつむ、ということ。「学ぶ」とする) まあ、よくある人間形成の場ってことか？(勉学としては) コンピュータのディスプレイの新しい可能性として着目されている有機化学の基礎など。
 - 幅広い教養と専攻科目の深い理解を得て、社会に役立つような人物になれるようにしたい。
 - 様々な分野へ視野を拡大すること。自分と異なった文化や言語、考え方をもった人々との交流。
 - 僕は高校のときに学校であったある体験授業で化学という分野に興味を持った。そして将来は化学を学びそれを利用して社会に役立つ製品をつくっていきたくて、それをやる環境の整っている京都大学に入った。しかし具体的に何をしたいかみつかっていないので、それをみつけるためにいろんなことを学び多くの人と交流していきたいと思う。
 - 理系科目は当然ながら語学に重点をおいている京都大学で、まず英語の履修に重点的に取り組み、国際的な議論の場での専門的な英語力もできれば身につけたい。
 - 今まで取り組めなかった新しい事に取り組んでいこうと思う。
 - 部活や勉学を通じて、多くの自分と違う価値観をもっている人と知り合いたいと思います。
 - 将来化学の研究をやりたいと決めているが、まだ具体的・専門的なことはよく分からないので、それを見つけないかと思っている。基本的な教養も身に付けたい。京都大学は校風が自由だと聞いているので、自分のやり方でそれらを達成していければと思う。学業以外にも部活や、一人暮らしの生活もしっかりやっていきたい。今までの親に世話してもらった生活とは違うスタイルの中、目標を持っていろんなことに取り組んでいきたい。
 - 学力向上。部活動
 - 化学が学びたく教育・研究施設ののととのっている本学科に決定したので、化学に関する能力やよい友人・教育を求め、断熱材について取り組みたいです。あと幅広い教養を身につけたい。
 - 主に有機化学に関しての研究がしたいと思っています。現時点では合成、調合などにより薬品を作りたいです。

- 化学に関する専門知識を身につけて、さらに社会に出る際に必要な教養を身につけようと思います。
- 社会に出ても通用するような思考力、協調性を身につけたい。ネイティブスピーカーの人と英語でなんとか会話が成り立つぐらいまで英語力を向上させたい。
- まだ詳しくは決めていないが、将来研究がしたいので、それに関わることをして将来の基礎としていきたいと思う。
- 化学についての理解を深めたい。特に有機・無機化学については知りたいことがたくさんある。
- 物事を自分の頭で考えて判断する能力を身につけたい。
- 広い視野、化学に関する専門知識を深めるような授業をうけたい。勉強だけでなく、サークル活動など様々な活動も楽しみたい。
- 自分の興味のあることに取り組みたい。
- 専門的な知識を身につけ教養を深めたい。また人とのふれ合いを通して、社交的な人間になりたい。
- 理系でも文系科目を学び、文理両方の知識をつけたい。自分のつきたい職業をしぼるため、学問を幅広く学びたい。特に有機化学で環境や医療に関わる職につけるよう化学全般を勉強したい。全学共通科目で自分の興味ある科目をできるだけ多く受け、教養をつけたい。多様な科目を受けられるようにしてほしい。社会に出ていけるぐらいの知識をつけたい。
- 大学に入って具体的に何をしたい、ということはおぼろげに決まっていらないが、将来自分がどのような職業につくかを大学の様々な授業を通して決めていきたいと思っています。そのためには1つの分野だけでなく様々な分野を幅広く勉強していきたいと思っています。
- 高水準の教育環境と学問だけでなく、人間性を高めるための様々な授業・活動を求める。入学後当面は将来のために基礎力の育成に徹底したい。
- 一般的に理系は視野が狭くなりがちになるので、総合大学の特徴を生かして、様々な視点から物事をとらえる力を身につけたい。新しい考え方や観点、最新のものに触れて発想力を成長させたい。
- 自分が将来的にやっていきたいことをさがす。
- 分野にかかわらず、自分の興味あることをどんどんやりたい。
- 専門的な能力を高めつつ、人間としても成長したい。
- 自分はこの大学で自分の知的好奇心を満たしてくれるような面白い学問を求めていきたい。また、そういった学問に一心に取り組みたいと思っている。他に、良い人間関係をつくりたい。そして、サークル活動にも一生懸命取り組みたい。この大学で、新しい自分というものを求めていきたい。
- 今すぐはよくわかりませんが、もっと勉強してみて、ある分野で一番になりたいです。
- 有機化学
- 自分の興味のある分野の基礎学問や先端的な研究を学び、取り組みたい。
- 自分の興味のある分野の学問に取り組み、理解を深めるとともに就職に備える。一方で趣味のギターも続けたい。
- よい環境の中で化学についての研究をじっくりやりたいと思っている。一口に化学といってもいろいろあるので、その中で特に自分の興味を引くようなものを見つけたいと思う。(現在は高分子化学がおもしろそうだと思う。)
- 今までは、大学受験ということが常に頭にあったので、あまり興味がない科目も勉強を無理矢理に近い状況だったと思います。大学からは、自分の興味をもった科目を好奇心をもって取り組みたいです。
- 東大と並んで日本の最高峰と言われる京都大学で興味がある化学についての知識を身につけたい。
- 豊かな知識や、化学工学に対する探求心をもち、自分を強く成長させてくれるような人間関係をつくりたい。
- 化学を中心にあらゆる分野で活躍できるような人間になりたい。また、部活にも取り組みたい。
- 学問における深い知識と活用
- 自分の化学に対する知的探究心を満たしてくれるような講義を求め、実験・実習等に精一杯取り組みたい。また、部活・サークル等で友人を沢山作り、大学生活をより一層意義のあるものになりたい。
- 将来、人のためになれるようにしっかり学んでいきたいです。
- 将来、環境に携わる仕事に就きたいので、十分な専門知識を身につけ、国内にとどまらない活動をするため、語学力を磨きたい。また、なるべく運動しできるだけ多くの友人を作りたい。
- 心理学の教養。専門的な理系科目の知識等。部活動。
- 今までしたことのない経験をたくさんしたい。そのうち海外にもとびたい。部活にも、真面目に取り組んでいきたい。
- 今、将来について明確に目標が決まっていらないので、大学の授業を通して自分がやりたいと思える仕事だったりを見つけられるように、何にでも積極的に取り組みたい。あとは4年間楽しく過ごしたい。
- 高校までは与えられた事をやっていただけだったけど、大学では、英語や専門知識だけでなくそれ以外でも自分の興味を持てることを探し積極的に取り組んでいくよう心がけたい。
- 学問に励むことで、将来の自分と人類に役立つ知識を身に付けたい。

- 僕は化学のどんな分野に興味を持つかを知るために幅広い知識を得ることができるような環境を求め、自分の気に入ったことだけでなく、いろいろなことに取り組んでいきたいです。
- 他学部の同回生、諸先輩方とも積極的に交流し自らの視野を広げ、又、専攻においては、授業のみならず、自主的に学習することにより知識を深めていきたい。
- 高水準の実験・研究。充実した大学生活（勉強・運動において）。生物化学に関して様々な分野を研究したい。話せる英語を身に付けたい。
- 将来どうしたいとか、ハッキリ決まっている訳ではないが、調べた中で一番おもしろそうだった学科に入れたので、勉強をおろそかにしないように、しっかり学んでこれからにつなげたいと思っている。部活・サークルもやって人間関係の幅も広げたいです。
- 専門的な知識を得て、将来の職業に活かせるようにする。楽しむ。
- 物・化の応用的学問を学びたいというコトとそれを情報発信していけたらと思います。（ネット等で）また或いは人についても考えてみたいです。
- 大学には様々なことに触れる機会を求め、また様々なことに触れて、いろんなことを知りたい。
- 興味のあることを学びたい。友達を多くつくりたい。
- やりたい職業を見つけて、その方面の研究をしたい。
- まずは授業を通して最も興味ある分野を見つけ出し、努力する。
- グローバルなコミュニケーションを求め、国際的に広範囲にいろいろな活動にとりくみたい。
- 化学という1つの学問をとことん追究していく傍らで、社会全体を様々な観点から見渡す目を養いたい。
- 一社会人として、大学卒業後に社会に出た時に少しでも貢献できるような人間になるために教養や専門的知識を身につけたい。
- 諸分野での見識を広め、自分の生き方について考える。
- 自然科学についてより深い知識を身につけ、また人文系のものに関心を持って取り組みたい。
- クラブと勉強を両立して、充実した大学生活をおくりたい。
- 知識・能力を学ぶだけでなく、授業・部活・サークルなどすべての大学生活を通して人間的に成長したいです。まず、積極的に色んなことに取り組みます。それを通して、どん欲に学びとっていきたいです。
- 充実した学習・研究環境と、信頼し合える仲間を求める。高校時代は部活動と勉学以外に熱心に取り組んだものがなかったため、それら以外の様々なことにも取り組みたい。
- 僕はとにかく化学が好きです。もちろん物理等も重要ですが特に化学に力を入れたいと思います。将来も化学系の会社（ブリヂストンタイヤ、ミシュランタイヤ）等に就職を目指しているので、それに向かって頑張っていきたい。
- 実験
- 工学はもちろんのこと、他にも教養教育、具体的には哲学・倫理学等々。
- 自主的な学習をし、専門知識と共に幅広い教養を身につけたい。サークル、バイト。
- 高度な講義。国際性。化学をマスターする。有機化学で新しい発見。社会性。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 積極的に参加でき、自分を高めることができること。
- 高度な専門知識と広い交友関係を求め、それらを得るために必要なことに取り組みたい。
- たくさんの知識を手にした。
- 京都大学独自の専門的知識を求める。
- 本当に興味のある話や講義を聞きたいです。
- 自由な校風のもとで、専門以外のことも含めて、様々なことを（多方面に渡って）学びたい。なにか1つに（部活など）集中して取り組んでみたい。
- 社会に出て活躍するにあたって必要な知識・技術を得ることを第一と考えている。しっかりとした卒業研究ができるよう、まずはこの一年を基礎の第一歩として知識を十分に吸収したい。また、勉強、自分の生活、サークル活動をバランスよくできる場にしたい。
- マイペースに勉強し、焦ることなく勉学を深めていきたいと思っています。
- 化学について深く理解し、将来地球環境の悪化防止や、回復などにつながる物質、反応を研究したい。
- 将来社会に出た時に、自分が必要とされるだけの知識・技術・技能を身につけること。卒業後も、一生にわたって交友が続くような友人、そして社会への幅広い人脈を構築すること。自分の人格を洗練し、人間的に成長して幅広い見識・物の見方を身につけ、一貫した考え方をもてるようにする。
- 幅広い教養を身につけると同時に、独自の研究をして世界的に利用が可能であるような技術を開発することを目標にしている。そのために、自分の研究を実行できるような環境と授業を求める。

- 高校時代には部活動をしていなかったのに、大学では部活動をし、社会について学びたいと思います。勉学については、自らが受講したい授業をとるというシステムは初めてのことであり、自らの責任も生じてくるので、真に自分の興味のもてる授業を受け、教養を深めたいです。
- 将来を求め、課外活動や勉学にはげみたい。
- 環境がととのっている京都大学において、専門的なことはもちろんのこと、様々なことに興味を持ち、積極的に授業を受けたりしていきたいと思います。
- 他大学に比べ、自由な校風であることを生かし、学問と遊び（サークル活動等）を両立させ、有意義な自主性に満ちた学生生活、人生をおくりたい。
- 自分と異なる考えを持つ人達に出会い、色々な人々と人脈を深めていきたい。やりたい内容は、徐々に見つけていきたい。
- 学問の基礎をしっかりと固め、2・3年生での勉学がスムーズにいくようにしたい。特に語学に力を入れていきたい。
- 幅広い教養。
- まずやりたいことを見つけること。確かに学びたいと思うことも現在持っているが、あくまでもそれは高校生活に基づいた知識によるものです。長い目で見たときに、学びつづけられることを見つけたいです。あと社会活動も人生の一環として経験したい。
- 高校のときよりも高度な知識・理論を学び、最先端の研究に取り組みたい。
- 高校では中途半端に終わった自主自律の精神の確立。
- 私は高校の時から理科が好きで工学部を選びました。大学では化学をより詳しく勉強し、いろいろなことを研究して自分の夢を実現できるようにしたいです。
- 科目を問わずこの京都大学で学べる多々の事を十分に学び、大学生活中に得られるだろう様々な達成感、満足感の多くを得るべく、多くのことに挑戦していくつもりです。（具体的にやりたいことは決まっていないのでそれも見つけられれば理想的）
- 化学をより深く知り、また、役立てられるようにしたい。
- 将来就きたい仕事として、抽象的ではあるが「ものを作る」仕事を考えているので、それに少しでも関係し、興味のある講義に出て、基本知識から専門的な知識まで、確実に身につけたい。
- 基本的には勉強を自主的にやりたい。後はしばらくしてから考える。
- 私は京都大学で化学について深く理解し、研究を重ね、人の役にたつ仕事をしたいです。具体的に言うと、伝染病の予防や病気の治療に役立つ薬品の研究にたずさわりたいです。そのために、最新の研究ができる設備や環境が整っている中でそういった研究に取り組みたいと思います。
- 自分の好きな分野をもっと深いところまで学びたい。
- 広い人間関係と深い人間関係をつくり、フィールドを大きくしたい。自律できるようになること。
- 世間で役に立つ技術を学んでいきたい。
- 漠然とはしているが、化学、それも有機化学を深く学びたいと思う。コースに分かれるまでに様々な事柄を見聞き、理解を深め、理想の進路にすすみたい。高校時代に感じた化学の面白さを忘れないようにしたい。
- 高校までの「道具の使い方」的な『教育』よりも何段も高いレベルの『学問』、幅広い交流関係を求め、自分はそれを口を開けてまつのではなく、積極的に活用し、さらに高いレベルに行けるようにしたい。
- 自分が熱中できるものを早く見つけて、大学生活を充実したものにしたい。
- 化学を体系的に学びそれを学問的だけではなく日常生活でも使える力をつけることをしたいと思っています。
- 自分の能力を最大限発揮できる場を求め、その場を見つけ、その場で活躍したい。
- 化学には興味があるので化学についてもっとくわしくしりたい。
- 僕は素晴らしい環境の下で高いレベルの教養をもった人々に囲まれて勉学に励めることや自分の教養を高めることを求めて、高校時代にできなかったような勉強やサークル活動などに挑戦したいと思います。
- 京都大学では、化学を基礎からしっかり学んで化学のエキスパートになりたい。大学院に行って、研究者になっても、ずっと最先端の研究をするために、大学生のときにちゃんと勉強しておきたい。あと、雑学も身につけたいので、いろいろな本を読みたい。それから、何か技をもつために、サークルなどの活動も参加したいです。とにかく興味のあることをとことんやりたいです。
- 様々な分野の友人を持ちたい。広く科学の知識を得る事に取り組みたい。
- 大学では、まず自分のやりたいこと、学びたい分野を見つけ、そのことを研究しつづけたいです。多分大学でみつけたことは一生そのことをやり続けると思うので慎重にみつけないでください。でも、ただ勉強ばかりするのではなく、他にもいろんなことがしてみたいです。自分で研究するのも好きですが、僕は人がやったことを知るのも好きです。昔どうやって科学が発展してきたか、今世界でどんな研究がされているのか知りたと思っています。

- 豊かな人間関係を築き、一人の大人として恥ずかしくないよう教養を身につけたいです。具体的には、クラブ活動を通して人とのつながりを強めつつ、勉学にも励みたいです。
- 英語はマスターしたいです。環境への影響が少ない物質（ばく然としてますが…）を作りたいです。
- 将来自分が研究したいと思えるものを見つけ出すために様々なことを学びたいです。また、人に自分の考えを伝える力も付けていきたいです。
- 授業を通じて原子の性質を理解し、新しい物質を作りたい。
- 専門知識を主に様々な学問。サークル。
- 先端技術を学びたい。色々応用できるような繊維を開発すること。良い設備を利用していきたい。
- 様々な分野において教養を深めた上で、有機化学、特に高分子分野に深く学び、新素材の開発等に取り組みたいと考えています。
- 興味をもっていることに積極的に取り組める環境。専門だけでなく幅広い知識を得る。
- 最先端の研究を受け入れられる知識を得て、最先端の研究の開拓に参加したいです。
- 化学の分野で自分が興味のある触媒・錯体等について詳しく知りたい。
- ことし一年で見つけていきたい。方向は…「環境・エネルギー」
- 自分が本当にやりたいことを見つけられるような環境。大学生活が充実するようなことを見つけ、取り組んでいきたい。
- 勉強をがんばろうと思います。何がしたいか、大学生活の中で探して生きたいと思います。
- 研究の他に趣味として学内の掃除をしたい。
- 自分はまだ具体的な将来について考えていない。だから、まず、京都大学の授業に出て、幅広い知識を身につけることで、自分の将来していきたいことを明確化したい。そして、自分の興味あることを研究したい。
- 高い基準の設備、指導を求めて京都大学を目指した。それらを利用できる立場になれたので、せっかくの機会を逃さないようにして、何か新しいものを発見・研究したい。
- 協調性を身に付け、化学の知識を中心に修め、世界に通用する人材になりたい。
- 化学関係の知識を増やして、環境にやさしい材料を開発できるようになりたい。
- 専門的な知識を身につけたり、社会に出るための経験をしたい。
- 毎日が充実した日々を送れることを求めます。今まで理科系を科目を中心に勉強してきたのを、文系科目にも知識をどんどん広げたい。
- コネを求め、人間のネットワークづくりに取り組みたい。それと、将来環境に関係のある仕事につけるための基礎知識を身につけたい。
- 私は、外国で言えばレオナルド・ダ・ヴィンチ、日本で言えば平賀源内、寺田寅彦のような、「万能人」になりたいと思っています。あらゆる学問にくわしく、また遊び、スポーツ、俗世間のことも知りつくし、芸術的なことも得意で、完ぺきな人格者。そして、日本、世界に貢献していく。そのような人間になりたいので、京都大学で勉強したいと思いました。
- 将来の目標が決まっておらず、化学に興味があるという漠然とした理由でこの学科を選んだので、専門分野の勉強を通して、将来の目標を明確にしたい。
- より高いレベルでの授業に触れ将来への橋渡しとなることを求め、そのためにより自主的な学習に取り組みたい。
- 国際色豊かな学風や授業、又、留学制度の充実。幅広い知識を蓄えつつ、専門分野に強くなりたい。
- 自由を求めます。今まで自分がしなかったこと、特に出来なかったことに取り組みたいです。
- 受験勉強をしている際、化学に興味をわき、材料、素材などの研究をしていきたいと思い、京都大学で勉強していきたいと思いました。大学では勉強はもちろん、スポーツ、イベント等にも積極的に取り組みたいと思います。
- 学業、部活動等積極的に取り組み、充実した生活をしたい。
- 様々な分野のおもしろい講義を求め。今までにしてこなかったことをしてみたい。
- 学風である「自由」を活かし、物事を自主的に取り組んでいきたいと思う。
- 高校、浪人時代に興味を持った有機化学についてさらに専門的な知識を修得したい。また、部活動などにおける学年・学部をこえた人間関係を通じて人間的に成長したい。様々な事に挑戦し、有意義な大学生活を送りたい。
- 良い教育環境の中で、いろいろなことに取り組んでいきたい。
- 自由な研究ができる環境を求め、有機化学、特に高分子の合成について積極的に取り組みたい。
- 学問も遊びもしっかりやりたい。
- 専門分野だけではなく、幅広い分野を学び教養の豊かな大人になれるよう頑張りたいと思う。特に英語力向上に努めたい。

- 新しい知識・技術を習得することを求めます。理系のものに限らず、幅広い内容の授業を受け、どんなことにも興味を持って接したいです。特に化学については、より専門的な知識を得ることに燃えています。
- 自分が、一生をかけて取りくむことができるような分野を見つけ出したいと思っています。そしてもちろん、見付けしだい取りくんでゆきたいと思います。
 - 高度な専門知識や豊かな人間関係を求め、種類を選ばず多様な活動に取り組みたい。
 - 僕は中学校の頃、自分の自転車を修理していた時、何となくですが楽しいと感じました。そこで、将来就職するなら自転車や自動車関係の企業にと思うようになりました。京大には高い教育水準も整った研究設備もあると思うので何を求めるというより、むしろ自分をみがくの最適な場所ではないかと思いました。今、自分にはっきりとした目標がないので、様々なことに取り組んで、自分が本当にしたいことを探したいと思います。
 - 学業・サークル活動などに積極的に取り組み充実した大学生活を送りたい。将来役立つ能力を身につけたい。
 - 自分の興味を持っている化学の勉強に取り組みたい。独語にも熱意を持って取り組みたい。
- 大学時代にしか挑戦できないことに取り組みたい。海外旅行もして、自分の視野を広げていきたい。
- 自分を成長させてくれるような友や教員との出会い。自分の力を伸ばし、科学技術の発展に貢献できるように、学問にはげみたい。
 - 様々な角度から物事を眺めることができる人間になるため色々な授業に積極的に取り組みたい。
 - 自分のやりたいことをみつけ、それに全力で取り組んでいきたい。
 - より良い自分を創るために、学問に精を出したい。その中で新しい自分にも出逢いたい。また、サークルや部活動にも参加したい。
 - 社会に出て即戦力として働ける能力を身につけたい(危険物甲種)。師弟・友人・恋愛の各方面で運命的な出会いを求めます。物理工学科への未練を断ち切ってくれるような、刺激的な化学分野の学問。できれば新素材の開発について。
 - 英語以外にも様々な言語に触れ、いろんな人々とコミュニケーションをとれるようにしたい。専攻科目以外にも様々なことを広く学びたい。将来役立つ知識等を学びたい。
 - 私は将来、化学分野における最先端の研究に携わっていきたくて考えています。そのために必要な知識、思考力、発想力などの能力をここ大学で身につけたいと考えています。このようなことを踏まえて大学選びについて考えたとき、高いレベルの教授陣、設備、同級生の全てを備えた京大を選びました。高レベルの授業内容、学生サポートを求めます。そして、その全てを吸収して自らの力としたいです。
 - 化学の分野で自分の本当にやりたいことを見つけ、おそらくは医療系の高分子についてしっかり学ぶことで、自分の将来のためになるような学習をしたい。更に、人文系の科目もしっかりと学ぶことで人間的にも成長したい。
 - 一番に学問に一生懸命励むようにしたいと思います。また、それをおろそかにせずに、サークルにとりくみたいと思います。
 - 自分の将来やりたいことを明確にして、その分野をさらに探求していく。
 - 自分の所属する学部・学科にこだわらずに興味のある分野について学びたい。また、研究者として通用するように、思考力、発想力、集中力を鍛えたい。
 - 質の高い専門教育を受けたい。勉強だけでなく、サークル活動やバイトにも取り組みたい。
- 知識をふやし、視野を広げたい。
- 京都大学で勉強したいことは勉強することです。
- 自分が本当にやりたいこと、つくりたいものを求め、さらに発展した学習に取り組みたい。
 - サークル、色々な人との交流をして、様々な考えを知りたい。専門的知識。
 - 高度な知識や設備と、それらを持ちいての実験や研究。
 - 勉強をがんばりたい。自立して生きるために力をつけたい。
 - 様々な物事に興味を持てるような環境を求め。環境に役立つような技術に取り組みたい。
 - 自分の専門とすることを中心に学びたいと思うが、より多くの社会経験をも積み、一人の大人として恥じない人間になりたいと思う。また、多くのことを学ぶことにより、様々な考え方ができるようになりたいと思う。勉強だけでなく人間としてより一段と大きく成長したいと思う。
 - 社会に対応することのできる力(知力・発想力・etc)。共に信頼して研究できる仲間。そのために勉学に打ち込むことに加え、友人との関係も大切にしていきたい。
 - 自分の興味がある生物に関するを中心に色々な分野のことを学びたいです。
 - 世界に通用するような立派なことをするために役立つ知識を身につけたい。
 - 高校では学べなかった分野について勉強したい。
 - 人の役に立つような知識の修得。

- 将来つく職業の中で役立つ教養・能力を身につける。様々な友達と互いに刺激を与えあう。趣味の音楽に打ち込む。
- 自分の興味のある講座をとって数年後からの自分の職業を決めるためにも様々なことに挑戦したい。
- 京都大学では高いレベルで幅広い授業をも求めます。また勉強以外にも人間関係や出会いなども大切にしていきたいと思えます。
- 研究者に求められる資質をつける。交遊関係を広げる。世界で通用するような英語力をつける。
- 自分の可能性を広げ、その道をひたすら進む。今までできなかったこと、大学生の間にしかできないようなことに取り組みたい。
- 自分は物理が好きなので、専門的な物理学を学びたいと思っている。また、好きなものだけでなく、あらゆる面での教養を培っていこうとも思っているし、思っている以上に工学部において語学が重要視されているみたいなので、苦手とはいえ最低限。理系の科目を学ぶ上でししょうをきたすことのないよう学んでいきたい。
- 自分の興味のむくままに様々なこと。
- 自分の興味のある化学だけでなくさまざまな学問を通じて物事の真理を知りたい。
- 日本でも有数の規模である京都大学には、多くの外国人留学生や教授たちがいらっしやるので、それを最大限に利用したり、サークル活動がさかんらしいと聞いたので、サークル・部活等に参加して、自分の世界を広げたい。また、自由であるということは、自分の将来の可能性も無限大となるので、将来を見据えた活動をしたい。
- 勉強はもちろんサークルやバイトに取り組みたい。
- サークルと勉学の両立。
- 楽しみを求め、サークル・学業の両立に取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 理系に進んだので文系の学問のことや、人間に密接に関わることを学びたい。
- 授業内容に興味・関心が持てるものを主としてやりたい。
- 工学部ではあるが、それにこだわらず、経済などの勉強もしてみたいと思う。
- 自分の関心深い学問をもっと掘り下げて研究していけるよう学んでいきたい。
- 自分が本当に興味のあること。
- 受験であまり学ばなかった、哲学・地理・倫理などの文系科目。
- 高校では理系科目ばかりだったので、文系科目、特に歴史系を学んでいきたい。
- 高校の時に興味があったのに受験の関係で学ばなかったこと。
- 自分が今まで考えもしなかったことを学びたい。
- 上回生で必要とする物・化・数の知識だけでなく、その後の道で役に立つ教養を学び、自らを成長させるようなものを学びたい。
- まずそれを見つけるために様々な人の話をきいて、様々な講義を見にいきたい。
- 経済学
- 日常生活に深く関係のある経済や法律のことを学びたい。
- 将来役に立ちそうなことなら、何でも積極的に学びたいと思う。
- 受験科目以外の科目にも積極的に取り組みたい。
- 論理学や政治、哲学
- 専門知識の基礎となるものを学ぶのはもちろん、哲学、語学などを通して幅広い視野を持てるようになりたい。
- 興味のあること。実用的なこと。
- 社会を動かす仕組みである経済系や人の心理といった人間科学に関すること、生物（バイオ）系など、物・化系にこだわらずいろいろな事を学びたい。
- 自分の意見をはっきりと持ち、それを言うことができる社会人になるために必要な事。
- さまざまなことに目を向け、広い知識を身につける。語学もしっかりやりたい。
- ガイダンスを受けてではよくわからなかったです。すいません。経済や哲学には前から興味があるので受けてみたいです。
- 自分の未知の領域の学問に対し、幅広く受け入れ、積極的・能動的に学べるようにしたい。
- 上に述べたように視野を広げるため、分野をこえ、たくさんを学びたい。
- 自分の人間性を高められるような、幅広い内容を学びたいと思えます。

- A群を積極的に履修し、まんべんなく知識を得る。化学や数学はもちろんのこと多少興味のある心理学にも手を出してみたい。
- 語学はできる限りきっちり学習していきたい。自分の興味がそそられるものをとっていきたい。
- まず第一に興味・関心のあることについて学びたい。幅広い教養が身につけられるよう様々な分野のことを学びたい。
- 今まであまり触れてこなかった歴史をやってみたい。
- 政治や法律等の最近テレビや新聞で話題になっている内容。
- 幅広い分野
- 仕事において直接関係してこなくても、自分の興味のある分野を追求し、人間的に大きくなりたい。
- 自分の興味のある講義に積極的に参加していきたい。また、それによって自分の視野を広げたい。
- これといった実感がまだわいてきませんでした。
- 興味のあることを学びたい。
- 今後の人生の中で学ぶことのできないような、自分のまだ存在すら知らないような内容を京大での教養課程で学びたい。
- 自分の幅を広げるようなことをしたい。
- 言語、哲学、思想
- 自分の興味の持てることを学びたい。
- まず興味がある事が大前提であるが、A群を特に慎重に選択しようと思う。
- 化学分野だけでなく異なった分野に対しても応用できるような知識を身に付けたい。
- 社会において優れた人材になるため、勉学はもちろん、様々な考え方や価値観を身につけていきたい。
- 工学部なので私は将来開発方面に進むと思われます。そこで将来に備えて特許法などを学び、役に立てたいと思っています。また、科学技術を扱う人間として倫理や心理学も学び、偏った人間にならないよう気をつけようと思います。
- 法律とか？
- 1・2回生でしか学べないことをできるだけたくさん学べるように工夫して授業を入れていきたい。
- 興味がわく科目を中心に新しい視野を持ってそんなことを学びたい。
- 理系だけでなく、哲学などもしっかり受けたいと思った。
- やはり語学に関して重点的に。そして工業化学は進学することがやや厳しいと聞いたので、できる限り単位を取るよう努め、それでも安易に簡単な科目にすることなく関心のある科目の履習につとめていきたい。
- いろんな事を学びたいと思う。
- 今まであまり興味を持っていなかった(知らなかった)分野へも積極的に取り組んでいきたいと思っています。
- 専門的なことをやりたいというのが第一だが、例えば、いろんな人とのコミュニケーションをよりよくするためにも教養教育が必要だと思う。外国語を学ぶことも価値観の違い(異国間での)を知るのに有意義だと思うので力を入れたい。先生のお話の中にもあったが、これから社会的責任を伴う研究をするならば専門知識ばかりでなく、やはり幅広く多角的知識・見識が必要だと思うし身につけたいと思う。
- 自分の視野が広がるようなこと。
- 理系科目は当然。文系科目を重視したい。
- 幅広く様々なことを学んでみたいと思います。
- 教養教育で理系の基礎教育や語学を重点的に学ぶことはもちろん、社会や人々の動きについてもしっかりと学ぼうと思います。
- 京都大学は語学教育に力を入れていると聞いたが、その機会を十分に活用して自分自身の語学力を高めていきたい。
- 楽そうなところより、自分の興味のある心理学などの分野を学んでみたい。
- 自分の専門にとどまらず、社会に出る人間に必要なとされること(語学、哲学など)
- 幅広い学問を学びたい。
- まだよくわからないが自分のまだ知らない分野、興味のある分野について学んでみたい。
- 少しでも多くのことを学びたい。
- やはり工学部として専門的なことを学びたいと思う。また、理系的なことだけでなく、幅広くいろいろなことを学びたい。
- 自分は世界史が好きだったのに受験のため満足に授業が受けられなかったので、興味あることを束縛なく受けたい。
- 語学を「読む・書く」としてだけでなく「話す・聞く」ものとして学んでいきたいと思っています。また、語学を通して異文化に対する理解を高めて、ものの見方や考え方を広げていきたいと思っています。
- 専門科目では学べないが、人間性を豊かにする上で、必要と思われる科目。特に異文化理解や人類の将来に関わる科目を学びたい。

- 言語や哲学に多少興味があるので、外国語を中心に学んでいきたい。
- 海外の様々な人と交流し意見を交換できるような言語力をつけることと、それぞれの文化、価値観を理解し、自分を見つめ直せるようなこと。
- 哲学、思想に興味がある。
- 外国の人を理解して、相手の気持ちがわかるようになりたいと思った。
- 自分は自身の精神面を発達させられるようなものを学びたい。例えば倫理や哲学など。しっかりとした精神を持った人間になりたいからというのが理由だ。
- 前から学びたかったのは心理学です。
- 心理学
- 自分の学部の専門的なこと。外国語。
- 語学、外国の文化、考え方について学びたい。
- 最近はいくら専門的なことをやるにしても、さまざまな分野の知識が要るとよく聞くが、自分も広い範囲に興味を持ち、視野が狭くならないよう心がけたいと思う。まだよく分からないことが多いが、哲学もちょっとかじってみようかなと考えている。
- 自分の興味を持った科目は、とことん勉強をがんばっていきたいです。一般教養も京大生として身につけていきたいです。
- 専門分野の知識を身につけるのはもちろん、その他のことも学び、あらゆる視点から物事を見れるようにしたい。
- 工業化学に必要な物理・化学関連の学問はもちろんのこと、情報関係や語学といった教養も身につけたいと思う。
- 自分の興味のある授業を中心に学びたいと思う。
- 社会に出て社会人として人間として役に立つこと。
- 多くの講義の中から上手く自分の興味ある講義を選び、それらを通して人間的に成長していきたいと思う。
- やはり自分の興味がひくものを選択して学びたい。
- 視野を広げるため、また、人格の形成の一環であることを自覚しながら、やれるだけのことをしたい。
- 英文で書かれた科学論文。心理学。
- 専門科目に関係のない文系の講座をとって、積極的に取り組みたい。同じ分野でも人によってどう捉え、どんな考え方の違いがあるのか、など興味があれば掘っていききたい。新聞のどんな記事を読んでもうなずきながら読み進められるようになりたい。
- 外国語を一番頑張りたい。また、進路の幅を広げてくれるようなものにも挑戦したい。
- まだよく分からないけど、外国語を重点的に学びたい。
- 文系理系にかかわらず、幅広いことを学びたい。
- 広く浅く学ぶのではなく、狭く深く自分の好きなことを学んでいきたいと思う。
- 自分の人間の幅が広がるようなこと。
- 工業化学の基礎となる抽象的数学。
- とにかく自分の興味をもてることをしたい。教職もとれるか考えてみたいと思っている。
- 外国語。
- 心理・生化学・基礎生物学 etc. 生物系のさわり程度を後学の為に学んでおきたい。社会系はまだ考えていません。河合準雄氏の著書に興味があったりなかったり。
- 思想など考えても簡単に答えが出るようではないこと。
- 専門科目の基礎をつくりたい。
- 地理、歴史など
- 理系科目を中心に語学系も学んでいきたいと思う。
- 社会に出てからも役に立つこと。
- 論理学、科学哲学、メディア論、量子力学、有機化学
- 理系科目ばかりだと、偏った見方しかできなくなるので、視野を広げられるような科目を受けたい。
- 広く様々な分野について学びたい。
- 高校時代にやったことのないような哲学や歴史について学びたい。
- 自分の興味ある分野だけでなくいろいろな学問を学びたい。
- できるだけ幅広いことを学びたいです。高校で履修していない生物など。A群はニュースを面白く（興味を持って）見れることを目標にとりたいです。
- 化学や物理などの工学系の理解に必要な科目はもちろん、今までに学んだことのない分野も学んでみたい。
- 法律には興味があるのでA群に関しては社会科学系を選択したい。

- 自分の視野を広げること。
- A群科目、特に論理学・哲学など。
- 日本の文化、歴史。世界の歴史。
- 工学を学ぶ際に必要な一般教養。興味のあること。
- 人文系に力を入れたい。
- 自分の興味のある授業。
- 世界で通じるような英語など、外国語の習得。
- 政治や経済について
- 世界の思想と歴史
- 哲学、心理学など
- 西洋音楽史と言語、哲学史 etc
- 理系の科目に加えて、哲学・歴史など、自分の興味のあることを幅広く学びたい。
- 今まであまり深く触れることができなかったものや、なじみの薄いものに積極的に取り組みたいと思います。
- 選択制度を生かして、興味のある講義をうけたい。
- 学びたいと思っていることは専門系の科目を中心に多くあるが、中でもとくにA群の科目については自分の人格形成に関わることなので少し楽しみにしている。
- 専門分野の授業にとどまらず、文系科目にも手を出して授業を聞きたい。哲学や文学、他の外国語も受けてみたい。
- 外国語の勉強に力を入れ、外国においても自らの力を発揮できるようにしたい。数学・物理等これから大学で学び、研究をしていく上で基礎となる科目において遅れをとらぬようにしたい。
- 言語
- 大抵のことを自分できめなければならないのは大変だと思ったが、自分のやりたいことを真剣にやっていきたいと思った。
- 哲学など興味のあることを、必要なものの他のよび知識として学びたい。
- まだいまいち定まらない。もう少し考えてみたい。
- 社会に出ても十分に通用するような教養を身につけて、人の役に立ちたい。
- いろいろなこと。
- 専門科目だけでなく幅広い知識を身につける。物事を一面的でなく多面的な見方を身につける。
- 将来たくさんのことを学ぶための土台となること。
- 学科に関係なくても昔から自分がやりたかったことを学んで吸収していききたい。
- 環境について興味があるので、関係するものをとりたいたいと思いました。
- 高校在籍中には理系のために受けられない、又は詳しく行えなかった授業をうけて行きたい。選ぶことなく道を消したくはないのでその辺を考慮してみたい。
- 文系科目についても、興味を持てるものについて意欲的に取り組みたい。地理学などは興味があるのでがんばりたい。
- 今後、社会に出ていくことを念頭に置いて、自主性などを高められるように、さまざまなことに取り組んで学びたい。
- 高校であまりやっていた科目。世界史とか。
- まず、言語をよく学びたいです。機構長の論文のお話をお聞きする限り、国際的な場で自分の意志を伝えるにはその学習が避けて通れないとはっきりわかったからです。そして、学科に応じた専門的な研究をどんどんしていきたいと思います。これら、社会に出た時に人の役に立つ仕事をする上で不可欠な学習をすすめていきたいと思います。
- 将来工学関連の研究をする上で役に立つものを学びたい。
- 語学の能力。読み、書くだけでなく外国人と交流できるような能力。
- 自分が本当に興味のあることを学びたい。
- 今日の時点では明確にきめられないが、やはり自分の興味をひくものを学びたいと思う。
- 広い視野と多岐にわたる知識。
- いろいろな世界の人の考え方を学んで自分の生き方を考えたい。
- 菅谷先生みたいな人になりたいから、自然とか文化とかを学びたい。
- 社会に出ても通用するような実践的な学問
- 専門分野の基礎となること。
- 小さいときから興味があった日本史を学びたいと思います。
- 高校で社会は地理だったので、歴史とかもやってみたい。特に中国史がおもしろそうだと思う。他にもいろいろ学びたいです。
- ポケットゼミやKUI NE Pを活用して興味のある授業に参加したい。

- 専門科目の土台としての教養として数学・物理・化学などを学ぶことはもちろん、高校では入試科目にないのでとなかった生物にも興味があるので、専門ではとれない生物系のも教養科目でとりたいと思っています。科学者には哲学が必要だとぼくは思っているので哲学系も欠かせないと思います。
- 自分が興味のあるもの、また知識として知っていなければならない事を中心に学んでいきたいです。
- 有機化学と英語
- 幅広い分野のことを学び、様々な考えを持った人と意見を交わしたいです。
- ながい目で見て自分にプラスになること。自分の目的を達成するのに必要なこと。
- 幅広い学問
- 社会系の学問を学びたい。
- 詳しいことはまだよくわからないが、とりあえず自分の興味のあるものを上手く見つけ出して学んでいきたい。
- 社会の一員としての社会の在り方、考え方を学ぶ。また、日本の古来からの考え方を学びたい。
- 多くの文化と価値観を認められる幅広い視野を得ることを学びたいです。
- 1回生の間は後々の基礎になるものをしっかりと学びたい。
- 専門科目を少し含むような科目
- 生涯に渡って役立つことがあること。基本的なことばかりでなく、幅広く学んでいきたい。
- いくつかの授業を受けて、自分に興味のあることを学びたいと思います。
- 「高い学習意識」という言葉以外でその言葉が伝えたがってる意味を表せるくらいの教養がほしい。
- いわゆる文系科目という科目、たとえば、哲学などを学んで自分に幅をつくりたい。
- 自分のやりたい専門的なものとは直接関係はなさそうでも、興味や関心の強いものを学びたいと思う。
- 物事を広い視野で考えること。
- 物事を世界的な広い視野から見れるように、その様々な視点を身につけたい。
- 共通科目を通して、自分の興味の幅を広げていけるようなことを学びたい。
- 色々な学識に手を出して、興味がありそうなものを新しく見つけたい。一生を通して役に立ちそうなことを学びたい。
- 興味のないものの授業をとってもしんどいだけということがわかったのでおもしろそうなものだけにしぼってそれをほりさげようと思う。
- 上でだいたい書きました。
- 今まで聞いたこともなかったような科目の授業に出て、積極的に学びたい。
- ここでしか学べないこと。
- 幅広く、文・理系を問わず学びたい。関係のないと思っている科目でも、後に大切になることがあるのでそれを重要視したい。
- 単位取得の容易さより、自分の興味のある科目を受講したいです。
- 専門的学問をやるには基本的学術をつけなければいけないことがわかり、しっかりと勉強していきたくて思いました。
- 自分の興味のある分野や専攻する分野である化学系のことを学びたい。無理をせず、自分が出来る範囲で確実に消化したい。
- 少しでも興味のある他分野のことを学びたい。
- 自分の興味があるものを積極的に学んでいきたいと思った。
- 専門科目を学ぶ基礎として、また、自分の視野を広げる材料として意欲的に取り組みたい。特に語学に関しては単位を取得するためだけでなく、自分のものとして使えるように頑張りたい。
- 自分の興味の持てることを積極的に学んでいきたい。
- 今までは一つの分野だけを極めればそれでいいと思っていたが、それだけでは不十分だということが分かったので、数学・物理の基礎となる授業やA群からは論理学、経済学を学んでみたいと思った。
- 理系なので文系の学問領域を学びたい。
- 受験では学ぶことのなかった人文科目をしっかりと学びたいと思う。
- 理系科目や専門科目だけでは、これから求められている幅広い人間性豊かな人物になれないと思いました。自分を成長させるためにも、どの授業も100%の力で取り組みたいです。
- 理科系の興味のある分野はもちろんですが、それと同じくらい、自分とは縁の遠かった分野(芸術など)も学んでみたいと思います。
- 興味のもてそうなA群科目を探して積極的に受講してみようと思う。人間社会や倫理についても学びたい。
- 海外に行ってみたくて主言語に語学です。一番興味があるのは心理学だと思います。
- 自分の考え方、物の見方を幅広くするために、教養教育で興味ある分野や、今まで知らなかった分野の科目を積極的に学びたい。

- 関心がある物事を学びたいと思います。(単位が取りやすいうんぬんではなく)
- 資料をよんで自分が興味をもったことをしっかりと学びたい。
- 専門科目の基礎となると同時に、社会人として、人間として知らなければならない事を学びたい。
- まだはっきりと分からないが今までやったことのない未知の興味あることに挑戦したい。
- 自分の専門分野でないものにも取り組んで、それを活かしていきたい。
- 学術的教養はもちろん、常識の枠にとらわれたりしない臨機応変な対応をとれる能力を身につけたい。
- 一人前の大人として行動できる知識と視野の広さ。
- 将来役立つこと。
- 研究で学んだこと、発見したことをより幅広い人に表現し理解してもらうために語学は特に意識して学んでいきたい。理系だから理系科目をというのではなく、もっと幅広く様々なジャンルの学問を学んでみたいです。
- A群からD群まで、漏れなく無理のないように学んでいこうと思う。自分の興味に沿った科目を選択したい。
- 本学における教養教育の理念について話されていたように、学問の本質は真理の探求であるので、そのことを感じながら学問を学んでいきたいと思います。また、教養教育を聞いたときに思いましたが、語学を学ぶことが将来重要なものだと思います。さらに、技術の基礎となる数学、物理学の重要さも感じました。
- 社会に出たときに役立つこと。
- 哲学とか歴史とか理系科目以外を学んでみたい。
- 外国語をかなり高水準までマスターしたい。
- さまざまなこと
- 化学の勉強だけではなくて、歴史や芸術のようなほかのことも勉強したいです。
- いままであまり教養的とは言えない生活をおくってきたので、今後は様々な書物を読んだりして、物の見方をひろげたいと思う。つまり、興味が少しでもあるものは積極的に学びたいということ。
- 語学について広く学びたい。
- 語学や歴史など文系分野。
- 幅広く基礎を固めたい。
- 将来に向けた、様々な物事に対する基礎力
- ガイダンスを受けて、理系のことだけを学んでいてはだめだということが分かった。教養教育として様々なことを学び、様々な考え方ができるようになりたいと思う。
- 専門分野に入る前に基礎を作るものとして、しっかりと学びたい。
- 一般的な学問としての全学共通の教育によって、幅広く、多くのことに取り組んでいきたいです。
- いろいろなことを学びたい。
- 資料をよく読んで興味をもったことについて学びたい。
- 自分の将来に役立つこと。
- 受験勉強の中で限られた事しか学んでこなかったもので、幅広く新たなことを学びたい。
- 今後の応用的な思考を出来るように基礎的な思考を学びたい。
- 自分が興味を持って、さらにその学習が自分の中での成長などを促すような勉強をしたい。
- 心理学・精神分析学・地理・生物・法・哲学
- 地理学などの分野から、地球について深い知識を得たい。
- 交流会などで恥をかかないためにも、世間で今何がおこっているかなどもう少し目を向けたい。
- やはり、難易度より興味優先のスタンスで。
- 理系の科目を主とし興味のあるA群科目をきちんと勉強したいと思います。
- 全学共通科目では、興味のある分野はもちろん、視野を広げるために、さまざまな授業をうけたい。
- 化学。具体的には薬品に関わることを中心にやりたい。あと、少し法学系もかじりたい。
- 文系科目(歴史系)も積極的にやっていきたい。
- とくに本日のガイダンスからはありませんでした。

6. 情報学科 (アンケート提出率92.4%)

Q1. あなたは京都大学で何を求め、どんなことに取り組みたいですか。

A. 以下のとおり (●:男子、○:女子)

- 実社会で役に立つ、かつ専門的で高レベルな技術を学習したい。授業内容を十分に理解し、かつ実践できるようになるよう努力したい。
- 一浪してやっと入学できたので、最高の教育を最大限吸収したいと思っています。
- 自分の新たなる可能性
- レベルの高い教育を受け、勉強をはじめ、さまざまな活動に積極的に取り組み、経験を積みたい。学部の間は幅広く勉強し、将来の専門の幅を広げたい。
- よく学び、よく遊べというように勉学については勿論だが、京大の学風を精一杯感じ、充実した楽しい大学生活を送りたいです。まだ具体的に取り組みたいことなどは決めていませんので、早く見つけるように精進します。
- 学問のみでなく幅広くさまざまなことについて学びたいです。
- 教養を求め、将来につながることに取り組みたいです。
- 多くの仲間と出会い、刺激し合うことで、自分を高め、成長する機会としたい。また自分が強い関心を持って取り組むことができることを見つけ、よい研究をしていきたい。大学生活を通して、多くの人と関わり、広い視点を持てるようにしたい。
- ・生涯を通して打ち込めるような研究テーマを見つけない。
・趣味で製作しているネットワークゲームを完成させたい。(大学で学んだことをいかしながら)
- 今まで自分がやらなかったことやできなかったこと、例えばバイトや免許取得や一人暮らしなどをやりたいと思います。
- よりよい学習環境、交流の場、人間的に成長できる経験
- 職業に関する将来像を構築できるよう。
- 勉強して学力をつけたい。人間的に成長したい。
- 高校とは違い、日本全国あるいは海外からきた人がいるので、より交流の範囲を広くし、勉強においては自分の好きなこと、好きになれそうなことを見つけて熱心に取り組みたいと思います。
- よく考え、知識をしっかりと学べる場を求めます。専門の教科以外の興味ある分野の勉強も積極的に参加したい。
- やりたいことをするために必要な知識、技術を身に付けたい。
- 数学の学力を高めたい。(確率論、微積分を主に)
- 大学でしかできないことをしてみたいです。国際的な人間になりたいし、社会性も身に付けられたらなあと思います。
- 興味、関心のある分野について深く学び、同時に自分が興味をもつものの幅を確認し、より一層多くのことに好奇心をくすぐられる人間になれるように努力したい。
- コンピュータやインターネットに興味があるのですが、今まで誰かにコンピュータの使い方などを教わったことがなく、今は自分のわかる範囲で使っているという状態なので、まずはコンピュータをきちんと使いこなせるようになり、その上でコンピュータやインターネットの仕組みや応用法を学びたいと思っています。
- 何らかの物事の本質を追求したり、発明したりすることが好きなので、何か一つのテーマを深く考えるような学問を求めたいです。
- 数学、科学、哲学などの知識の習得、サークルの活動
- 社会に出た際に活かせるようなさまざまな経験
- 研究するのに必要な知識と考察力、幅広い人脈
取り組みたいこと：理系だけでなく文系の講義にも積極的に出席して自己啓発に努めたい。
- 今まで関心のなかったことが好きになったり、好きだったことがさらに好きになれたらよい。親しい友達が増えたらうれしい。
- ハイレベルな講義や仲間の中で自分を高め、将来の進路について考えていきたい。またやりたいことに積極的に挑戦し、アルバイトもして社会経験を身に付けたい。
- 幅広い分野に手を出し、その中から自分に合った分野を見出したい。
- 高校では学習できなかった個々の分野を深く学ぶことでより将来の手助けになるよう役立てたい。情報技術について興味があるので、学んでみたい。
- 情報に関する基礎部分を求め、ソフト等のプログラミングに組みたい。

- 社会生活に役立つ技術や知識を得るため。
- 幅広い教養を持ち、一つの事柄にも多面的な見方をできるように勉学に励みたいです。そのためにも数学を基礎に学びたいと思います。
- 将来役立つであろう知識や教養を身に付けるため、学業に励むとともにアルバイトまたはサークル活動に積極的に参加して豊かな人脈を得て、幅の広い知識、教養を身に付けたい。
- 楽しいこと、面白いことに向かって積極的に何事にも立ち向かっていきたいです。高校生活で取り組んできたこと、取り組めなかったこと共に大いに活躍していきたいと考えています。
- 今までは自分はこれだ！というものを見つけられなかったので、いろいろなものに触れて、自分の専門はこれだというものを見つけたいと思います。専門に凝り固まりすぎて見識の狭い人になってもいけないので、いろいろなことに興味を持って取り組みたいと思います。
- 専門分野の力を伸ばすと同時に生活に直接関係する知性のようなものを身に付けたい。面白そうなこと。為になりそうなこと。具体的にはわからない。
- 自分の将来につながるような人間関係の拡大
- 専門的なことだけでなく幅広い教養を身に付けていきたい。
- 今までよりも更に専門的な思考や知識を得たい。また知識だけでなく実際の環境で得られる経験をしたい。まだはっきりとしたことはわからないが、今まで取り組んだことのない系列のことにも挑戦したい。
- さまざまな学問に取り組み、自分自身の教養を高めるとともに自分の人生についても深く考えたい。
- 夢を叶えるために役立つ技能を身に付けたい。
- さまざまな分野における知識を深め、あらゆることを学びたい。そしていろんなことを体験、経験したい。そのような学習をできる環境を求める。
- 将来のためしっかりとした情報学の基礎知識を身に付けたい。その基礎知識の上に実践力を身に付けたい。
- はじめは幅広く、最終的には一つの方針、事柄について深く専門的に学びたい。
- まだ将来したい仕事や研究したい課題も具体的には決まっていないので、この大学で情報を集め、はっきりとした目標を見つけたい。それまでは目標選択の幅を拡大するためさまざまな分野について学びたいと思っている。
- 良き友、良き師と巡り会い、自己を高め、社会に出て恥ずかしくない人間になりたい。京都大学ならではの面白く難しい授業を楽しんで受けたい。
- 正しく広く深い知識と、一貫した見識を持った上で、興味があったことをつきつめて研究したい。
- 将来の仕事のために役立つような技術、能力を得て、それを高めたい。自分の体験や見識を深めるために中学、高校ではできなかったことを多く取り組んでいきたいと思う。
- 自分のしたいことを見つけ、その道を極めたい。
- 自分の進路を求めべく多様なことに取り組んでみたい。
- 勉強面：情報学について興味があるので、それについてさまざまなことを学んでいきたい。また他の分野も関心を持って取り組み、自己の教養を深めていきたい。
生活面：さまざまな人がいるこの大学で、多くの人と知り合い、人間関係も広め、いろいろな視点、考え方を身に付けたい。
- 他の人に負けないような知識、自分の夢につながる知識を養いたい。
- 専門分野の授業は勿論だけど、それ以外の授業も受けて、視野を広げたいと思っているので、こちらの興味が沸くような授業を期待したいと思う。
- 今まで学んできたことを更に深める。体育会の卓球部で汗を流す。
- 勉強、部活、遊び、やれることを全力で取り組みたい。
- 京都大学は京都大学のままで踏み台として存在することが望ましい。
- 僕は正直言って「〇〇に組みたいから京大に来た！！」といった強い意志はありません。だから、京大では自分が将来進むべき道の指針となるようなものを発見したいと思っています。そして今まで哲学など自分が今まであまり関わってこなかった分野にも取り組んでみようと思っています。
- 将来のために、在学中に教職員免許を取りたい。また部活動は硬式野球部に入り、存分に運動をしたい。将来教師として、生徒に学業のこと、人生のこと、夢を持つことの大切さなどを教えられるよう立派な人間になれるように頑張りたい。
- 経済の勉強がしたい。
- 京大には学習の環境を求めます。情報化社会で役に立つことに取り組みたいと思います。
- 数学全般・・・理学部と同程度の数学
音楽、芸術理論・・・美しさと心理の関係

情報学・・・プログラミング、最適化理論

- 自分がやりたいことができる環境。その中で勉強（学問）だけでなく、イベントなども積極的に参加したい。
- よく遊び、よく学ぶ。
- 理数科目の知の探求。心理学、哲学。英語、フランス語を実用レベルまで高める。軽音。留学
- 学問をさらに深く追究したい。
- 広い教養を身に付け、さまざまな経験、特に海外での経験を重ねたい。また多くの先生方や友達とつきあう中で自分の価値観、世界観を深め広げていきたい。
- 今まで自分の知り合いにはいないタイプの人と交流したい。
- 私は京都大学で、各分野の知識を身に付けて、自分の能力を高めることを求めます。コンピュータ科学、詳しくプログラミングに取り組みたいです。
- これから一人で生きていくために必要なものを身に付けたい。
- 楽しい学生生活と他では受けられないような講義を求める。
- 京都大学に入学することができたからには、周りの人は頭のいい人が多いから、その中で自分を磨いていきたいと思う。大学では色々な部やサークルがあるので、できるだけ入って色々なことに挑戦していきたいと思う。
- 強化学習、遺伝的アルゴリズムなどを学び、学習型の人工知能を作れるようになりたい。生活面でも充実した人間関係を築いたり、興味のあるサークルを見つけて活動したい。
- ・充実した環境の中で、自分の興味があることを徹底していきたい。
 - ・学生生活を楽しまたい。
- 自分の関心のある分野の知識を深め、夢を実現させたい。
- 高校で学べなかった専門分野について、興味ある分野を学びたい。
- 勉学やその他においても充実した生活が送れるようにしたい。
- ・自分の興味ある分野だけでなく英語など幅広い教養を身に付けたいです。
 - ・学業と部活の両立
 - ・さまざまな人との交流
- 京都大学は自由の学風がありますので、できるだけ専門知識に限らず、いろいろなことに積極的に勉強したいです。
- 計算機やプログラミングで社会に通用できるように勉強していきたいです。
- 既成の枠にとらわれない独自の方法で学べる環境のもとで、自分の能力を引き出したい。
- 志望の学部、学科に進むことができたので、先ず第一に求めるものはコンピュータ関連特にプログラミングに関する深い知識を得ることです。またその学習を通しながら、周りの多くの学友との意見交換をし、自分の見識を広めたいと思います。まだまだ薄く、甘い自分の考えを少しでも肉付けし、最終的には研究をするうえでの哲学をはっきり持てるようにしたいと思います。
- 大学というさまざまな知識に触れられる場を最大限に活用し、学んでいきたい。得られるものは、あますところなく身に付けていくようにしたい。また個人的なことではあるが、生まれた地を離れたのは初めてなので、それゆえに生じる学ばなければならないことを学んでいきたい。
- 一生をかけるに値するテーマを発見し、それに打ち込める環境を整えたい。
- さまざまな知識を得ること。具体的には工学部としての専門知識のみではなく、経済学、心理学等の知識も得たいので、そのことに取り組もうと思う。
- 自分の好きなこと（私の場合はコンピュータ）について、自由に思う存分学ばせていただきたいと思っています。また部活動にも参加するつもりです。文武両立も可能にしてくれる自由の学風に憧れていました。何事も全力で。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか。

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 正直まだわからぬことも多いのだが、A群からはかなり自由に選べるようなので、異文化についていろいろ考えたい。
- 広く人文学系の知識を吸収し、先人達が築いてきた学問体系を学びたい。
- 宗教学、哲学を中心とした思想的なものを学びたいと思います。それを通して1でも言った研究者としての自分の“哲学”をはっきり持てるようにしたい。
- 工学部という性質上、数学、科学は当然として、人文系の科目もできる限り学んでいきたい。

- 実生活でも役に立つもの及び自分の野望もとい夢を実現する際に基礎・土台となるものですかね。
- 単なる技術としての工学だけでなく人間の心理的背景等を今以上に考慮したシステムにたどり着くような感覚を養えるような教育
- 人文・社会科学系科目、例えば、歴史、社会、経済などを勉強したいです。自然科学系科目も専門にとどまらず、幅広く勉強したいです。そして語学もしっかり身に付けたいです。
- 語学をきちんと学び、国際性を身に付けたいです。
- 後になって不自由な思いをしないようさまざまなことに興味を持って取り組みたい。
- 自分が理系であることにこだわらず、文系なことについてもよく理解したいと思います。
- 自分の関心のある分野について、更に関心が持てるようになるようなこと。
- 自分で学ぶことを選べるので、選んだからには何かを身に付けたい。
- 基礎学問となる数学、物理は当然として、分野に関わりなく心理学、世界史など興味のある学問を広く学びたい。
- 情報社会に関することを学びたいと思う。
- いろいろ選べる科目があるので、自分の興味のある科目をたくさん学びたいと思う。
- 自分の専門分野だけでなく、幅広い知識を身に付けたい。
- 人間心理学、経済基礎、管理学、歴史
- 高校でやらなかった分野（政治、経済など）
- 外国語の勉強を通してその地域の人々の生活、歴史などを学びたい。またパソコンの技術を身に付け、最先端の技術にも触れてみたい。
- 今まで学んだことの無い社会学や経済学といったものを学びたい。
- まだよくシステムがわかりません。
- とにかく地理を学びたい。
- とにかく興味のあるもの。ただ単位修得のためには取りたくないと思った。
- とにかく自分の興味のあることを学びたい。
- 法律
- いろいろな地域の歴史について多くを学びたい。
- 日本史を通じた日本
- 自分が今まで関わってこなかった分野に関する事。自分の視野、可能性を広げてくれるような分野に関する事を学びたいと思います。それが哲学なのか、心理学なのか、何になるかはわかりませんが、
- 自分の興味あるもの、自分を伸ばすのに役立つものを学びたい。全てを人生の糧にしたい。
- 興味があり、今後少しでも役にたつようなことを学びたいです。
- 自分の興味のあることや、将来役に立つこと。
- すぐたくさん選択肢があるので、本当にいろいろな授業に出てみたいと思う。今まであまり興味のなかったいわゆる文系の授業にも挑戦したい。
- 学科としての専攻を阻害しない程度に幅広いこと。
- 教養教育、特に理系なので、A群科目に意欲を持って取り組み、受験では関係のなかった分野についても基礎学力を深めていきたい。
- 文系、理系を問わず自分の興味あるもの、歴史や芸術、社会科学のものなどを取ってみたい。
- 自分の入った情報学科と一見しておよそ関わりのないものを学びたい。おそらく一生のうちでそういうものを学ぶのは最後になるだろうし、思わぬところで役立つかもしれないから。
- 文理の別にこだわらない自分の興味を惹く学問
- 哲学や心理学等の内面的なこと。
- 将来に必要なものを最優先し、役に立ちそうなもの、興味もてるものを可能な限り広く深く学んでいきたい。
- 理系、工学部なので、後になると学びにくいと思われる人文系のを広範囲に選んでいきたい。半分は人文系、半分は興味のある理系科目で。
- 専門科目につながる基礎力、世界に出られるように語学もしっかりしたい。
- 自分のなりたい職業に役立つ勉強をしたい。
- 興味のあることや役に立つこと。
- A群では、哲学、倫理学、論理学など。B群では専門以外の学問、つまり化学、生物学などを学びたい。その他日常生活に関連の深い科目などがあればそれを学びたい。
- 自由の校風ということで、自分の本当に興味のあるものを存分にやりたいと思った。B群が大切だと思っていたが、語学も重要だということを知りしっかりと学びたいと思った。

- 主に自分が興味のあることを学びたいと思うけど、社会教養として役にたつことも学びたい。
- 異文化についてよく知り、長い時間をかけてできあがったものの考え方を身に付けたい。
- 専門知識や語学能力の取得
- 興味のある講義が多々あるのですが、やはり初見であり、未知のものも多いので、いろいろと手探りで学びたいことは何かを考えていきたいです。
- 哲学の知識が乏しいので、そのあたりを取ってみたいと思います。心理学にも少し興味があるので、それも取ってみたいです。
- 自然科学以外にも文学や経済学などにも精通できるように学びたいと思います。
- 今までなじみの薄かった人文社会科学系の学問についても多くを学びたいと思った。具体的には最近関心のある経済を中心として学びたいと思う。
- 何が役に立つかまだよくわからないので、とりあえず面白そうなことから手をつけようと思う。
- 可能な限りの全てにおける基礎的分野
- あまり身近でない分野にも取り組んでみたい。
- 直接的に自分と無関係そうなものでも必ず役に立つと信じて、あまり触れる機会のないものも学んでみたい。
- 専門的なことに関係があることだけでなく、哲学、歴史など幅広いことを学びたい。
- これまで関わりのなかったものの中で興味の出たもの。
- 自分の専門分野以外の学問の全体像を正しく理解したい。
- 生きる糧
- さまざまな人とコミュニケーションが取れるようになることと科学と社会がどう結びついているかということと意欲的な科学研究
- 哲学、言語学、社会学、神学あたり。ポケット・ゼミも「コンピュータと知能」に大変参加したく思う。
- やはり理系なので、今まで文系科目をあまり勉強してきませんでした。だから幅広い知識を身に付けるために、文系科目にも挑戦したいと思います。
- 興味のあることを可能な限り多く学び、自分自身を再発見できるようなことを学びたい。
- 哲学の授業を受けてみたい。
- 外国語、コンピュータ系のこと。
- 教育について学びたい。
- 自分の興味のあること。
- 幅広い分野を学習したい。
- 自分で選択できることを最大限に活かして、楽しく学びたいと思いました。
- 高校で学べない専門的な分野の学習。大学でしか学べないような視野を広げられるさまざまな分野の学習
- ジェンダー論（1回では専門とは被るようなので2回にて）。精神疾患について、それに関する心理学。情報学（人工知能分野）のポケット・ゼミ。
- 人格形成に役立つもの、特に哲学のたぐいをやりたいと思います。
- 理系のことばかりではなく、文系に関わることも、学びたい。哲学を学びたい。
- 専門科目の基礎としてだけの科目だけでなく、自分が受けたいと思うものを積極的に取り入れ、学業が大学生活の中で苦でなかったと思えるようにしようと思う。
- 授業を自分で取るという初めての制度はゲーム感覚だなと思いました。これだけの中から選ぶのは大変で迷いますが、しっかり吟味し、自分を向上させることを第一目的として学びたいと思います。
- 文系学問についても学びたいと思います。
- 歴史、哲学といった人文系の科目
- 世界の真理に迫るもの。
- 大学において修得した技術や教養をいかに人の役に立ち、眼前のことだけでなく、将来的な視野を持てるような教育を受けたい。
- 昔から興味があったが、工学部の道を選ぶためにあきらめた心理学を受講してみたい。

(10) 農学部 (アンケート提出率 96.2%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 97.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 学業もサークル活動も…色々な事に積極的にとりくみたい。大学生の間にしかできない体験がしたい。
- まずは色々なことを学びたい。自分がこれから先、社会にどのように関わっていけるのかを見きわめたい。そして、そのために必要な知識や技術を得たい。
- 就職してから活用できるような専門的な知識を身につけたい。そのためにも、実験や研究には積極的に取り組んでいきたい。
- 学部での勉強より高度な知識などを身に付け、興味を持てるものを見つけたいと思います。
- 環境に関する事を中心に、様々な分野の知識を得たい。日本や世界の最先端に立てるような能力が欲しいと思う。
- 自分の専門としたい分野についての知識や経験を積むだけでなく、様々な分野の知識を身に付けていきたいです。
- 今まで好きなものとして学問に取り組むことがほとんどなかったので好きな対象としての学問に取り組み、教養を深め、人間として成長できるような期間にしたいです。
- 今は、生物や環境を扱う仕事につきたいという事しか決まっていなくて、大学では色々な事に挑戦し、その中で自分が本当にしたい事を見つけだしたいと思っています。
- 勉強面についてもそれ以外の面についても、大学でしかできないと思えることにできるだけ取り組んで、様々な経験を増やしたいと思っています。
- 私は将来、農学的な分野で研究し、途上国での食物資源を増やすことができるよう貢献したいと思っています。ですから、それに必要な知識や技術を大学で習得してきました。また、世界平和にむけて私ができることは何か、教授や留学生など様々な経験をなさった方の話もきいて、考えてゆきたいです。自分の意識を高めたいです。
- 遺伝子を操作する技術を身につけ、いつかは絶滅動物の復元を試みたい。普段の勉強に関しては、幅広い視野を得るために、自分の興味がわく事柄以外の分野もかじってみて、楽しいものに変えていきたいと思っています。京大には設備や先生方の素晴らしさにひかれて入学したので、それらの恩恵を十分うけられるように自分をきたえていきたいです。
- 生物の専門的な事を学び、研究・実験などに取り組みたいです。あと、部活などにも熱心に参加していこうと思います。色々な資格を取るための勉強もしたいです。
- 様々な人との交流を求めている。視野を広げたい。
- 化学や生物について専門分野を勉強してみたい。音楽系のサークルで楽しみたい。バイオテクノロジーの方に興味があるので、その分野について勉強したい。
- 色々なことを幅広く学びたい。
- バイオテクノロジーに興味があるので、詳しく学びたい。また、交換留学制度などを利用して1度は留学したい。高校では習わなかった分野についても学べたらいいと思うし、文系の分野についてもある程度広く浅くになってほしいから知識を深められたら嬉しく思う。語学についても大学を卒業する頃には日常会話程度はできるように努めたい。
- 高校までに学んだことをいかしながら、より専門的な学問を学びたい。
- 人との関わり合いやつき合う中で色々な価値観に触れたい。今までに会ったことのないような面白い人と知り合いたい。その中で、私は自分を未熟と思っているので人間性を成長させたいと思う。何か大学生活で一所懸命やり遂げたと感じるようなことをしたいので、できたらサークルに打ち込んで夢中になってがんばりたい。けれど墮落はしたくないので、勉強もまじめに取り組みます。
- 文武両道でいけたらいいと思う。専門的知識を授業や教授自らから学べたらいいと思う。また、大学という最後の自由な時間、勉強だけにかたよらず、部やサークルなどで運動などもしっかりできたらと思う。また、一番期待することとしては様々な考えを持った人との出会いである。「京都大学には変人が多い」などと言われているが、いい意味での変わった人とたくさんふれあえたらいいと思う。あと、単位にしばられない、ゆったりとした時間を過ごすことができればいいと思う。
- 求める事: 幅広い人脈を作れる環境、様々な事を始めるきっかけ
取り組みたい事: 色々な人と接し、可能性や興味を摸索する事
- いろんな事

- 多くの友人を作りたい。
- 興味のある分野に積極的に関わりたい。また、常識・教養・広い視野を身につけたい。
- さまざまな友達と交流したり、自分の興味ある事を自分の納得できるまで学びたいです。
- 研究（バイオ関連の）にたずさわる職種に就きたいと思っているので、地元の大学よりはるかに設備の整っている京都大学に入学した。主に生化学の勉強がしたいが、それだけではなく興味のある史学などさまざまな分野にも手を伸ばしてみたい。（でもやっぱりサークルやアルバイトも楽しみたいと思う）
- 自分が興味あることの知識を深めることを求め、興味を持ちつづけられると思えることを見つけたい。また、サークル活動などにも取り組みたい。
- 植物を中心とした生物の機構を生物学・化学的に探求すること。
- 京都大学に最高の研究環境を求め、自分の興味を引く分野を見つけその研究に組み込みたい。様々な人との交流。
- 新しい多くの友達をつくり人間関係の輪を広げること。専門的知識を身につけて、社会に必要とされる人間になること。
- 気楽にやりつつも人間として成長できるようなことに取り組みたい。
- 将来どんな仕事をしたいのか、まだはっきりと見えていないので、多くのことに触れて、それを見つけていきたい。
- 教育環境・設備の良さ。
- サークルなどを通して広い人間関係を得たい。
- 農学に関する知識を深め、様々な研究を行いたい。他にも幅広い知識を身につけたい。
- 分野、領域を問わず自分の持つ知的好奇心を満足させること。具体的には、海洋生物の生態等の研究が目下最大の関心事です。
- 自分の意思で自分を高める場であることを求める。積極的に授業に参加し、サークル活動にも取りくみたい。
- 広くいろいろなことに取りくみたい。
- 私は昔から釣りを通して魚類に興味を持っており、将来は特に淡水魚類の研究をしたいと考えています。そのため、魚類の研究で名高い京都大学を受験し、入学しました。今一番勉強したいことはもちろん魚類に関する専門科目ですが、法律、文学、語学、地歴等の文系科目や、数学、物理、化学、生物等の理系科目等、自分の興味のある分野を教養として学びたいと考えています。
- 農業、環境問題に関して深く学び、研究し、地球の平和に貢献したい。そのために、専門的な知識、技術のみならず、幅広い教養を身につけたい。また、国際感覚も積極的に養いたい。
- 自主自立の精神を得、今の段階では正直分からないが、大学で学んでいくに従って生じる興味ある分野を積極的に研究していきたい。
- ここでこそ自分のやりたいことを見つけ、それに一生けんめいうちこみたいですね。
- 日本の農学の将来に貢献する術を身につけたい。
- 農学部を基盤として広い分野に渡って学べる資源生物科に興味のあることも含め、多くのことを学び触れたいと思います。
- 最先端の内容、色々なおもしろい研究をされている先生方がたくさんいらっしゃるの、積極的に学んでいきたいと思います。今までは受験勉強で理系・文系と分かれており、理系に進んだため文系分野を学ぶ事が少なかったのですが、せつかく大学に進んで自由に学ぶ場、時間が増えたのだから、この機会を活かしていろいろな分野の学問に触れ、自分を大きくしたいと思います。
- 全世界で問題になっている環境問題を解決するために少しでも貢献できるように農業面の知識などを学んでいきたい。
- 農学部で農業について学び、将来多くの人の役に立つような研究をしていきたいと思う。
- 国際的な視野を培い、自由な発想を築く為に本学で学び、その元で将来的に世界の中で貢献していく為の能力を養いたい。
- 交友関係を広める。専門的知識を得る。人間的に成長する。
- 多様な人にとって多様な意見を聞き、自分の意見を確立させる。初めは浅く広い知識を吸収し、自分の方向性を決め、その後それを際めていきたい。
- 農学、生物学に関しての知識を得ること。
- 勉学に励む上で重要となる充実した施設と志を同じくする素晴らしい仲間を希求し、そして、専攻学科はもちろん、それ以外の幅広い知識や教養、技術を身につけるために、様々なことに興味をもっていきたい。
- 幅広い教養、多角的な視野の獲得、新しい人間関係の構築
- 今までは、ただ受験のためだけに勉強をいやいやしていたので、これからは自分の興味のもてることを中心に自

分から勉強できることを探したい。サークル等を通じて、友人をふやしたい。

- いろいろな人に出会い、いろいろな考え方に会いたい。理系、文系にとらわれず様々な知識を身につけたい。特に語学には力を入れたい。
- 勉学にもスポーツにも積極的にがんばりたいです。
- 育種に興味があるので専門的な知識を得たい。また、サークルなどをとおして、楽しい友好関係をつくりたい。留学にも多少興味があるので、機会があればなるべく積極的に参加したいと思う。そのためにも1回生ではある程度の力をつけたい。
- 農学全般に関する専門知識を学び、社会を渡っていくための力を身につけるための環境を求める。野外での実習等に積極的に取り組み、様々なことに挑戦したい。
- 今まで哲学・宗教などについては今まで、さして学んでこなかったもので、それらについての教養を深めたい。もちろん農学についても詳しく学びたい。
- 自由の校風の中で、各分野における正確な知識を得るための適切な指導を求め、その上で人類の存続に関するこに組みたい。
- 最先端の科学を学びたい。
- 研究の最先端の場所で、新しい発見を求め研究に組みたい。
- 自分が将来何を考え何をしていくのかを模索してゆくこと。
- 自分が興味を持っている研究にふれてみたい。幅広い人間関係をつくっていききたい。
- たくさんの人々から、自分ないものを学びたい。
- 広い知識を得、その知識の中から自分が最も興味深く感じることに、深く学んでいききたいです。また、どのようなものがあるかもわからないのでどんなことに組みたいかは全然考えてません。
- 卒業後の仕事につながる専門分野
- 友人を作る、自分が興味を持って学習できることを見つけること。
- 自分が興味をもてるものを見つける。できるだけ幅広い知識を身につける。
- 多くの考えに触れ、多様な考え方を身に付ける。スポーツを通じて、多くの友人を作り大学生活を楽しむ。楽しみながら知的財産を手に入れる。
- 大学生活を通して、学力だけでなく、体力そして人間性を高めていきたい。
- 高度な生物学の知識を身につけたい。
- 農作物に関する知識を増やし、品種改良を試みたい。
- 自分の目標がはっきりしていないので、目標を見つけ、それが実現できるようにしたい。
- 幅広い知識を身につけること。その中で、自分がやりたい事を見出すこと。自分の可能性を探求すること。
- 多様な環境・地形を持つ広大な土地を提供して欲しい。そこを走りまわりたい。
- 一人の京大生として大学の名に恥じないような教養を身につけたい。社会へ出るにあたり、何かひとつ使える技能を身につけ必要とされる人間になるべく努力したい。
- 興味あることを学ぶ。良き友達をつくる。
- 自由・すばらしい環境を求めます。ボランティア・サークル活動がしたい。
- 人間的・学問的に向上を図れる良質な知識や講義を求め、自分の持つ様々な興味、関心を学術的研究に発展できるように、いろいろな知識、人にふれていきたい。
- 世界の一流で活躍できる専門知識と深い教養を身に付けたい。
- 好奇心を持ったものに積極的に関わりたい。
- 1・2回生の間は一般教養で様々な知識を身につけ、3回生からは専門知識を身につけたい。環境との調和を考えた食料資源の確保(有機栽培とか)について学びたい。いろいろなことに積極的に挑戦していききたいと思いません。
- 自分の進む道を見つける。生物関係の職業につけるよう努力する。
- まだはっきりと決まっていない。
- 自分のしたいと思う勉強を見つけて、必要な学習をして、自分のしたい仕事につけるようがんばりたい。
- 質の高い、あるいは興味深い授業。科学や語学の知識。貴重な経験。やりたい、追求したいことを見つけ、真剣に取り組んでいきたい。
- より深い専門知識、高い教養。興味のある講義に積極的に参加したい。幅広く学習したい。
- 高校では学ぶことのできない専門的な知識を最高峰の大学で得ることで、世界で活躍できるような教養を身につけたいと思います。
- 京都大学の最高の教育設備、自由の学風の中で、様々な領域の学習を行い、様々な本をよみ人間性をふかめたい。

運動に真剣にとりくみたい。

- 自分ができていることを知ること。
- 学問だけでなく、いち社会人と認められるような素養を身に付けたい。
- 様々に応用することのできる生命科学を学んで社会貢献のできる分野を研究したい。バイオテクノロジーは非常に有用な学問だと思うので、京都大学の豊かな人脈や施設を活用したい。
- この大学で自分の人生の方向を定めたいです。勉強とサークル活動にとりくみたいと思います。
- 地球温暖化等環境破壊はかなり危険な状態まできていると思う。それらに対する環境保護の為の手段として農学関係の学問を学んでいきたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 人文系の教科も興味があるものは履修したい。倫理学とか日本国憲法とか…。視野を広げたい。
- とにかく今興味のある事を学びたい。
- 専門性の高い科目の基礎となる科目はもちろん、歴史や社会科学というような科目を学びたいと思う。
- 学部とは関係の薄いようなものでも勉強すれば関係性が見えるようなことを学びたい。
- 興味を広げる事に役立てたい。幅広く勉強し、一つの事に様々な方法でアプローチする能力を身につけたい。
- 理系教科にこだわらずに、語学や哲学、歴史も力を入れて学びたいです。特に社会系は高校で地理しかやってこなかったので頑張りたいです。
- どのようなことに興味があるのかということであらためてわかることができるような授業を受けたいです。
- 自分が興味を持ったものなら、選り好みせず学んでみたいと思います。具体的には、アジアの文化や文字、上で書いた事と重なりますが環境、生物についてなど。今のところ考えているのはこういったジャンルですが、これから科目一覧を見て決めていきます。
- 自分の専門とは全く関係のない分野、特に思想系や芸術系などについて偏りなく学びたいと思います。
- 今でも歴史や偏見問題など、一般教養でうけたい授業がたくさんあるけど、全く興味がないものも受けてみたいと思った。もしかしたら自分の為になるかもしれない!!
- 今は授業内容に目うつりしてしまっていて混乱状態なので、あとでゆっくり考えて、いろいろな方面の授業を受けたいと思います。
- 生物的な専門分野の他にも、哲学、思想や語学などにも力を注いでみたいと思います。
- 哲学や歴史等の理系以外。
- 語学は(独・英)外国に行っても不自由しないくらいきっちりと勉強していきたい。
- 以前から興味のある分野だけでなくいろいろな教科を学びたいと思った。
- 文系・理系を問わずに、幅広い分野のこと。
- 文化系の科目にはあまり興味がなかったが、自分の人格を深めるということなので、積極的に学んでいきたいと思いました。
- 自分の興味のあることも、今まで知らなかったような分野のものも色々学びたい。学んで面白く思えるような事を... せっかく色々な科目があるので、自分の身にしたいです。
- 当たり前なことだが、いわゆる「楽勝科目」といったものではなく、自分の興味のあること、自分のためになることを学びたいと思う。
- 専門科目では学べないこと。又、専門科目に対する違う角度からのアプローチを試みている事
- いろんな事、興味ある事
- 社会に出た時に役立つ学力。
- いつか活かせるような、専門科目とは一味違う考え方を得たい。
- 自分が高校の時には詳しくはやらなかった興味のある分野についても学んでみたいです。
- 「全学共通科目履修案内」を読んでから詳細を決めるが、A群は思想、歴史、B群は自然科学のあたりを選びたいと思う。
- 興味のある事を中心に、将来役に立つと思われるようなことを学びたい。
- 高校までの教科の枠を外れた科目で興味をそそること。
- 自分の専門だけに特化していない幅広い知識をつける学習。
- 専門とは関係がなくても自分の興味のむくものはとってみようと思う。例えば経済関係のものとか。

- 楽だけを考えずに興味のわくことに挑戦したい。
- かなり、また幅広く、いろいろな講義を受けられるので、多くのものに触れていきたい。
- 自分の興味ある分野について学びたいと思った。
- いろいろ
- 専門的な分野だけでなく、英語の力をより身に付けられるようになりたい。
- 近代哲学、倫理学等、高校では広く浅くしか扱わなかった文系教科、科目。理系という理由で自分の好奇心を捨て去ることもできないので。
- 様々なことに興味をもち、その中で興味のあるものを見つけ、それを学んでいきたい。
- 生命科学系のものを中心に学びたい。英語をちゃんと話せるようになりたい。
- 農学や生物学といった専門のことだけにこだわるのではなく、上記のように文系・理系問わず幅広く学び、教養としたいです。いつかはきっと役立つと思うからです。
- 興味、関心が持つことができ、自分の人間性を高められるようなこと（哲学系）や、広い目で見て、将来的に役立つようなこと（経済学、地理学等）。受験に使わなかった理科系の科目。
- ポケットゼミやクラス指定教科以外の教科も学んでいきたい。
- 学びたいことは現時点では無い。【それでもボンヤリとは「環境保護？」みたいのがあったからこの学科にしたのだが…】学びたいことを見つけない。ですね。
- 自分が学びたいと思う専門分野とは全く別のような分野のことも色々と学んで、豊かな人格形成をしていきたい。
- 専門的にやりたいと思っていることはもちろん、それ以外の興味をもてたこともたくさん身につけたいと思いました。
- 色々な方、教員の方が私たちのために考えて下さり与えてくださった学ぶ機会なのだからムダにせず積極的に学んでいきたいと思います。今まで理系を学ぶ機会が多かったので、文系を中心に授業をとっていきたいです。
- 幅広い分野の知識を身につけるために2つの外国語をマスターし、異文化を学び人間性も高めたい。
- 外国語の学習が重要だということがわかり、実践できるくらいになるように頑張りたいと思う。ポケットゼミなども自主的に参加したい。
- 自由に選べるという事を大いに活かして幅広い分野の学問を学んでいきたい。
- A群科目に関しては自分が興味を持ってそうなものを中心に選んでいきたい。総合大学としての特権を生かし興味を十分に持って履修し、人生の糧となるようにしたい。
- 現在の農業の在り様、社会で必要となる基本的な知識を学びたい。
- 自身を大きくできるようなこと。
- 人文、社会科学に関する講義のバリエーションが豊富で、その中でも自分が今興味をもっている哲学について、できるだけ深く学びたいと思う。
- 広く浅くではなく、深いところまでつっこんだ内容を学びたい。
- 日常生活で少しでも興味をもっていることについて学びたい。これから勉強していくことに関連することを学びたい。
- 学部は理系だけれども、文系の授業も興味があるので、積極的に関心のある授業を理系・文系問わず、学んでみたい
- 自分の興味のある分野を中心に幅広く学びたいと思います。
- 一回生の間はその後学ぶであろう専門知識に力を入れたいと思う。勉学と遊びが両立できるようなつめこみすぎないことも必要だと思う。
- 3・4回生では専門の科目が主になるということだったので、今のうちにいろいろな分野のことを学びたい。
- 前述のとおり哲学などを学びたいと思っているが、ガイダンスをうけて、それらについて「より深く」学びたくなった。
- 専攻したい学問とは異なるものを学び、周囲の出来事に理解を示せるようになりたい。
- 世界各地の文明とその歴史。
- これから、自分の興味ある学問を見つけるための良い機会とし、3回、4回になってから困らないような教養を身につけたい。
- この先の自分の研究の素養となり得る知識、技術の習得。
- 文系・理系のわくをこえた中から自分が興味をもったもの広く浅く学んでいきたい。
- 自分の関心あることを学びたい。
- 多くの最先端の研究をしている教授の授業をうけて、少しでも自分の興味をもてるものをみつけ、それを学びたい

いと思います。

○日常生活、自分の趣味に関係するもの

●自分の入った学部以外の分野でも興味が持て深く考えられることを学びたい。

●芸術・小説に興味があるので学部をこえて深く学びたい。

●哲学・心理学。環境の変化。

●心理学など、高校では触れることのできなかつた分野を学びたい。

○文系科目の講座

●農業関係だけではなく、幅広い分野の学問を学びたい。

●どんなものがあるのかまだよくわからないので何とも言えないが、文理に関係なく興味ある事は学んでいきたいと思う。

●専門外の科目を学び、多元的なものの見方を身につけたい。専門科目を十分に学べるだけの一般教養を身につけたい。

●様々な方向に走れる高性能のエンジンを鍛えたい。

●自分の興味があることを中心に視野が広がるように新たなことにも挑戦してみたいと思う。

●学んでいて楽しいと思えること。

●専門とはあまり関係のないような、趣味に近いこともしたい。

●自分を大きく成長させてくれるもの。自分の価値観に変化をもたらしてくれるようなもの。

●哲学、心理学に強い興味を持っているので是非学んでみたい。

●自分が将来専門として学ばないだろう文系、特に歴史を視点を広げる為に積極的に学びたい。

○高校の頃好きだった地理や、高校では物理選択で、生物を「生物Ⅰ」しかやらなかつたので、生物を頑張つて勉強したいです。あと、英語、フランス語どちらもしっかりやりたい。

●まだよくわからない。

●自分が興味をもてるようなことを学びたい。

●自分がしたいと思うことがどのようなものであってもいいように、器を大きくするような教養を学びたい。自分は農学部だから、地理なども役立つかもしれないから学習しておきたい。

●様々な講座があるので、じっくり考えて決めたい。自身が満足できるように選択したい。

●今まで勉強してきたことの延長だけではなく、新しい分野の勉強もしてみたいと思います。

●自分の将来の専門以外のことの勉強もしていこうと思った。

●おもしろそうなこと

●興味のある科目を優先して選びたいと思う。

●心理学や論理学に興味があるのでそれらを学びたい。

●哲学をしっかり学びたいと思います。

●理系志望ではあるが、その専門分野のみにとじこもることなくいろいろなことを広い視野で学びたいと思う。

2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 98.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

●自分の興味のある分野の勉強を中心にしていきたい。勉強だけではなく、サークル、部活、バイトをして色々な経験をしたい。

○私は、バイオテクノロジーにとっても興味があり、将来最先端の技術に触れてみたいと思っているので、京都大学でそのような内容の授業を積極的にうけたいです。また、京都大学は部活動、サークル活動がとてもさかんなので、どこかの部・サークルに属し、一方面の人に限らず多方面の友人をつくり、自分の視野を広げたいと思います。

○高校では学ばなかつた化学、生物のいろいろな分野をより深く学びたい。そのほかの分野のことで自分が興味をもてることを見つけて、充実した生活を送れるようにしたい。たくさんの先輩、友達、教授と出会って話をし、自分の視野を広げたい。

○機会を生かして、自分の興味が少しでも向いたものには、すべて挑戦したいと思っています。まだ、具体的に将来何の仕事に就きたいとか、何の資格を取るかなどは全然考えていないので、京都大学で学ぼううちに、自分の進

みたい方向を見定めることができればよいと思います。また様々な人たちと付き合っ
て“一生の友達”を作りたいです。学習の面はもちろんのこと、人間として一まわり、二まわり成長できるように、多方面の分野の講義を
きいたり、意欲的にサークル・バイトもしたいです。

- 自分の視野を広げ自律性を養いたい。もちろん色々な専門的知識を学び、それを研究したい。
- 日本トップレベルの講義。文理を問わない知識を吸収したい。
- 本と音楽について今よりたくさん触れ、自らも高めていきたい。遺伝学について学びたい。
- 高度な研究に取り組み、勉強もしながら、部活やサークルもがんばりたい。学内、学外に関わらずいろんなこと
に積極的に取り組んで何か打ちこめるものを見つけたい。
- 専門知識を身につけたい。サークルをする。
- 将来どのような職につきたいか、どのような活動をしたか、探す。様々な人々と交流して、国際的な広い視野
をもちたい。自分の一生をかけられる何か、誇りをもてる何かを見つけたい。
世界の今の実情を知って、自分に出来ることが何かを見極める。自分の専門領域だけでなく、広い知識をもちた
い（文系知識を含めて）。
- 自分の興味あるものが漠然としているので、1回生または2回生のうちに様々な分野についてできる限り広く、
深く学び、先々で視野の狭い人間にならないよう心がけたい。勉学をおろそかにすることがないように、いろい
ろな活動にも参加し、経験を積みたい。
- 高校の生物では、あまり実験などをやらなかったので、いろいろな実験をやってみたいです。高校の時にもっと
詳しく知りたいと思っていたことが学べたらいいなと思います。
- 大きな大学で、さまざまな施設があるので、たくさん利用して、研究していきたいです。
- さまざまな情報や研究・学問に取り組める場所や多くの友人を作る場所を求めます。人間の生体やバイオテク
ノロジーについて学びたいです。
- 自分が興味を持った学問を専攻し、新しい可能性を発見したい。
- 有機化学に興味があるのですが、高校での有機化学は氷山の一角にすぎないといわれたので、もっと多くのこと
を知りたいと思います。社会に通用するコミュニケーション能力を身につける。
- 色々な人と交流し、色々な考え方に触れたい。
- 最先端の知識とそれを用いた研究。京大生として必要な教養。
- 専門的なことを学ぶことによって、将来どんなことを研究したいのか、はっきりと見出したいです。
- 今、自分が興味のある部分だけでなく、いろいろな分野の学問に触れて、自分の中にあるいろいろな分野への可
能性を育てて、自分の中で戦わせて、一番良いと思える分野をみつけたい。みつけた分野の勉強をさらに大学院
で高めるための準備もしたい。
- 優秀な人物と接することで様々な刺激を受けたい。また、自分も周りを刺激するような人物になりたい。
- 専門的な知識だけではなく、京都大学にいる人々の色々な価値観を知ったり、人間関係を豊かにしたいと思いま
す。
- 知識と多種多様な人間による思考法を見たいです。特に思考については教員に大きな期待をしています。とりあ
えず今は知識の収集と整理に努めたいと思っています。
- 充実した大学生活を求めて、いろいろな活動に取り組みたい。
- いまある興味さらに大きな興味を求めます。
- 私は、中学生の頃から、理科に興味があり、将来は研究者になりたいと思っていました。高校に入って理科の中
でも生物系に強く興味を持ち始めたので、志望大学選択の際に参考にした資料の中で、京都大学農学部がCOE
プログラムなど、研究が非常に盛んであることを知り、京都大学で学ぶことにとても魅力を感じました。オー
プンキャンパスの資料などを見ましても、応用生命科学科の中でも専門・研究が多岐に渡っており、京都大学で学
んでいく中で、徐々に自分の本当に研究したい分野・テーマを見つけていけたらなと思っています。そのため
にも1. 2回生のうちは、基礎をしっかりと学び、3. 4回生での専門選択に活かしていきたいと思っています。
- 講義などを通じて幅広い知識を得るとともに、サークル活動やアルバイトなどから先輩や同級生や他大学の人達
と交流を深めていきたい。
- 自由を求め遊びも勉強もがんばりたいです。
- 京都大学の自由の学風を活かして、自分の知的好奇心をみたすものを実験などに積極的に参加することで追求した
い。
- 「自由」を尊重した学風に見合った良き教育を求め、また、勉強以外にも様々な活動を通して、人生経験を積み、
教養ある人間になるよう取り組みたいです。
- 私が「これだ」と思える勉強、研究に出会える機会を与えてほしい。

- 僕はまだ将来についての具体的な目標は決まっていないけど、農学部の中で何か医療関係の研究などができればいいなと思っているので、それらに関することを京都大学で学び、より具体的な目標を定めてそれに向かって努力したいと思っている。
- 何かに一生懸命取り組んで充実した大学生活を送る。広く深い教養を求めています。
- 自分の思考の基盤となる知性や筋肉を身に付けたい。最先端の科学に触れたい。たくさんの人とさまざまな話をしたい。
- 勉強面では、特に何に取り組みたいと考えているわけではないですが、大学の4年間を通じて自分の興味ある研究分野を見つけられればと思っています。他に勉強以外にも、サークルでの活動などを通じ、様々な体験をして、自分の視野を広げるとともに交友関係を広めていきたいです。
- 勉強面では、自分の専攻とする科目を深く学ぶと共に、今まで学んだことのない分野についても理解を深めたい。また、その他にも、自分にあった部活やサークルを見つけて、それに打ち込みたい。
- 今の社会を揺るがしているさまざまな問題に対処するために知識を広げ、問題意識を高め、解決のために行動することに心がけたい。また、異なる価値観をもった人と会うことで、物事をいろいろな面からとらえられるよう努力し、他者への理解を深めたい。
- 私は京都大学という広い校内で、これまでの詰め込むような勉学をするのではなく、ゆとりをもってしっかりした学しきを身につくような勉強をしていきたいと思います。
- 自分の進むべき道を具体的に見つけたい。
- 高い目標をもつ仲間や先輩との関わりの中で、よりよい人生観を身につけたい。自分が興味を持つ分野について深い研究している教授のもとで学び、勉学に励みたい。
- 私は、生物系、特にDNAなど遺伝子について非常に興味を持っていて、将来はそれについて研究する道に進みたいと思っています。現在この分野は急激に進歩しています。なので、私は、京都大学では、実際研究している教授の講義を聞いたり、研究室をのぞかせてもらって最先端の研究に触れると同時に、将来研究者となるために必要な知識や技術を身につけていきたいと考えています。何を研究するかは、まだはっきりと決まっていますが、4年間で興味深いことを見つけたいと思っています。医療にも興味があるので、できたら医療に貢献できたらいいなと思っています。私は勉強するために入ってきたのだから、精一杯がんばります!!!
- 幅広い教養、専門的学問、人間関係。
- 一つのことだけでなく、様々な経験を経て、身心共に成長したい。
- 自分の興味あることに積極的に取り組み、それだけでなく興味あることを新しく発見していきたい。そのためのきっかけとして京都大学の授業やその他の実習を役立てたいと思っています。現時点ではバイオ関連の科目について勉強し、バイオテクノロジーの発展を目指した研究に取り組みたいです。
- 最先端の研究の内容と知識を知りたい。
- いろいろな分野の講義を受けて、興味をもったテーマを追求していきたいです。実験やフィールドワークをどんどん経験していきたいです。
- 有機化学に興味があるので、それを生かせる分野の研究をしたい。
- 一人暮らしも始まって、生活でも勉強でもすべて自主的に取り組まなければならないと思う。大学時代は時間のやりくりの仕方を勉強したい。
- 自分の将来進みたい分野の知識だけでなく様々な分野の知識を求め、それらを1つの分野における視野を広げていくことに役立てたい。
- いろいろ。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 具体的には決まっていないが、自分に関係のありそうな分野以外のことを幅広く積極的に学び、教養を増やしていきたい。
- 自分の視野を広げるために、様々なことに興味を持って、今まであまり自分に接点がなかったものも触れてみたいと思います。
- 今までになかったようなこともしてみたい。ただ選んだだけにはならないように、しっかりと取り組んで、この教養科目を選んで良かったと思えるようにしたい。
- 私は今まで理系科目の勉強しか目を向けていませんでしたが、せっかく京都大学に入ったんだし、歴史や哲学な

どの講義も受けてみたいと思います。あとで振り返ったときに有意義だったと思えるような勉強をできたらいいと思います。

- 社会・数学を含め今まで学べなかったことを学びたい。
- 理系だけでなく文系科目もとっていききたい。楽な科目だけでなく、興味を中心にとっていききたい。
- 具体的なことは書けない。内容によります。
- 自分の興味のあることを学び、かつ社会にでてから恥ずかしくないような教養を身につける。そして今日理解できなかった京都大学における教養の意義を理解し、それを身につけられるよう努力する。
- 世界の流れ。経済学。
- 自分が興味をもてるあらゆることを学びたい。特に、受験で取り組まなかった歴史や物理、哲学を学びたい。
- 自分は理系だけど自分の意志次第で文系・理系問わず学べるということがわかった。自分の興味、関心や適性と照らし合わせて、中途半端にならない様に、じっくりと授業を選び、幅広く主体的に学びたい。
- 歴史学や社会科学など興味のある科目がたくさんあるので、いろいろ学びたいと思います。
- 視野を広くして、それによって専門科目をよりいっそう理解していききたい。
- 自分の人間性を深める学問を学びたいです。
- 幅広い知識を身に付けたい。特に思想・文化について学び、国際的感覚を身に付けたい。
- 外国語はしっかりやりたい。
- 高校では受験に必要な科目ぐらいしか、勉強できなかったので、自分の興味のあることや、今まで本で浅くしか知れなかったことを幅広く学びたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目も含めた幅広い分野を学ぼうと思いました。
- 自分が興味を持っていることを詳しく学びたいと思います。
- 一つの分野に片寄らずに今はあまり興味のない分野の講義をとったり、その分野の本を読んで、「未知のことを自分でみつけ、調べて解決する力」を少しでもつけるようにしたい。高校では理系の勉強が主だったから、教養教育で理系だけでなく、文系科目も（経済学とか）学んでみたい。
- 理系であることにとらわれず、様々な分野の知識を吸収したい。
- 社会に出た時に役立つこと、また自分の興味のあることを学びたいと思う。
- 思考の基盤の構築に役立つもの
- 理系科目、文系科目に関わらず知識をふやしたいと思う。
- これまでやっていなかった物理関係を少し、生物、化学はさらに深く入り込みたい。あと、宗教や神話に興味があるのでこれも学びたいとおもいます。
- 話を聞いていて京都大学で学べる教養教育というのは、大変貴重なものであるということがよく分かりました。ノーベル賞を受賞されたり、各分野で活躍されている方は、専門の分野だけでなく、広範囲に及ぶ分野の知識も必要とし、そして、十分持っていらっしゃるというはなしもあり、将来満足のいく研究・開発をするためには、やはり1・2回生のうちに、応用生命系の共通科目を中心として、関係のある社会系科目、語学系科目を積極的に学習し、将来の研究に活かせるように共通科目の知識をしっかり自分のものにしたと思います。
- 興味のある農学部に入ったので農学関係のことはもちろんやりたいし、他にも薬学や経済のことも学びたい。
- 自分の興味のある分野の科目を中心に学びたいです。
- 自分の興味があることだけでなく、未知の分野のものも学びたい。
- 将来、研究者、学者など専門職になる際に必要となる基礎知識や語学を中心として幅広い分野を学びたいと思います。
- それぞれの教授が伝えて下さろうとしていることを吸収したい。
- 世界のいろいろな文化について学びたいと思う。
- 自分の興味のある講義をうけて、自分に生かしたい。広い視野を持って、いろいろな分野の講義をうけたい。
- 自分の興味のあること。哲学、数学、物理、語学…
- 専門的な学習の基盤として、また自分の人間性を高めるための勉強として。
- 今まで、興味はあるけれど学ぶことのなかった科目を中心に、より広い知識をつけることを目的としたい。
- 自分の専門科目に限らず広く学ぶことは社会に出てから大いに役立つので、できるだけ多くの分野から学びたいと思う。文系科目を履修することは理系学生にとっても大切なことであるから、文理ともに同じぐらいの意義があると考えて、どちらも、そして語学も重視しつつ学んでいきたい。
- 教養の間はせつかく京都大学に入ったということもあり、自分のやりたい学問を積極的にやっていこうと思います。
- 広い分野にわたっていろいろ学びたい。

- 自分には興味がない、関係ないという先入観をもたずに、幅広い分野に渡って学べる京大の特徴を生かして、様々な教養を身につけたいと思う。
- 「自学自習」という言葉に感銘を受けました!!自分で勉強ということかと思っていただけ、自分で考えるということだったとは。他の大学にはないと思うし、ぜひ実践していきたいです。あと、理系だけど、文系科目もしっかり勉強していき、幅広い知識をつけたいと思います。直接的でなくても間接的には絶対に生きてくると思います。
- 文系・理系といった枠を越えた万事。
- 1つの分野に偏らず、様々な分野について学びたい。
- 楽な方へ逃げるのではなく本当に自分のしたいと思うことを学びたいと思う。語学は自分のやりたい言葉を選んだのだからしっかり基礎を身につけたい。
- 選択の幅が広いので慎重にえらびたい。
- 正確な日本語の論理的思考力、表現力。生物、数学、化学、物理をより深く、広く学びたいです。
- 専門科目だけでなく、幅広い分野の知識をつけることで、将来それを役立てたいと思う。
- 人文科目も自然科学目も興味があるので、幅広く学んで良い意味で自分の人格に影響を与えてほしい。
- 広い分野における知識を学びたいと強く思った
- 興味あること。

3. 地域環境工学科 (アンケート提出率 95.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- ちえとスポーツ
- 自分が興味をもっている分野について専門的なことまで学びたい。
- 最先端の内容に関して学びたい。
- 充実した生活。留学などもしたいし、語学は特にがんばりたいです。生涯の友だちも作りたいたいです。とにかく興味が少しでももったことには積極的に!!
- 地球環境に関することを研究したい。目的をもって行動できるようにしたい。
- 勉強をしたい
- 生物の研究がしたい。
- 自由を求め、様々なことにチャレンジしたい。
- 専門的な知識の蓄積、考えを養うこと。
- 専門知識だけでなく、様々な事を吸収し、オールマイティな人間になりたい。また、一生を通して続くような深い人間関係をつくりたい。
- 高いレベルの内容の勉強を学ぶことができ、勉学以外にも部活やバイトなどのことにも力を入れることのできる環境。勉強だけでなく今までできなかったことをできる限り取り組みたい。
- 文理の区別にとらわれない学問がしたい。例えば、数学と経済学など。
- 勉強をがんばったり、サークルにも出てみたい。
- 農作業(特に稲とか)をするとき、効率の良い収穫法ができるとかで、できるだけ簡易なつくりで、値段の安い作業機械を作りたい。効率のよい生産、消費のしやすさを持つ農村(実現しやすい)のありかたを研究。アフリカとかの飢餓が無くなればなあと思う。
- 人脈を広げ、様々な人々と関係を持って、視野の広い人間に成長したい。意志の強い人間となれる様、何事も中途半端でやめないようにする。
- 将来社会に出て周りの人に馬鹿にされることなく、必要とされるようにある程度以上の教養と、人に認めてもらえるような人格を身につけたいです。その為にも京大でいろいろな人々と交流し、どんどん議論をかさね、自己を発見し、磨きをかけたいです。
- 将来やりたい事やつきたい仕事はまだはっきり決められないので、それを京都大学で見つけて、真剣に取り組みたい。
- 一生をついやしてもいいと思えるような学問を見つける
- 幅広い教養と高度な専門的知識、技術また社会性を身につけたいです。
- 今後の学問の基礎となる知識をかため、自分のやりたいことをみつける。サークル活動等を通して、幅広い人間

関係を築く。

- 高校時代の半ば強要された勉強から解放され、自分の興味のある事を幅広く、また本格的に学びたい。もちろん、高校時代の文武両道は続けて目標としたい。
- 自由な教育と高校教育ではない専門的学問。スポーツなど。
- 自分の興味に特定せず、未知の事や関わりが薄いことも学習し、人間の幅を広めていきたいと思う。そして、最終的には、生涯を通じて究めていこうと思える分野を見つけ、その方向の仕事や研究をしていければよいと思う。
- 教養を深めるとともに、クラブ活動などにも取り組みたい。
- 知識を自分のものにするにより、人として成長し、周りに少しでも役立ちたいです。あらゆる分野の学問や専門的な学問にふれ、将来自分がどのようなことに携わっていきたいかを考えていきたいと思えます。
- 自己の尊重。社会に献身。真理の。高い自律性。優れた価値基準。豊かな人間性。グローバル社会における指導的活躍の基盤。複雑な社会における真を見極める。
- 外国の人と交流できるように英語や第2外国語はもちろん、他の科目もある程度できるようになりたいのでそのような授業をしてほしい。
- 一生の友達を作り、また世界の第一線で活躍できるようにしっかり大学で下地の知識や経験を積んでいきたい。将来つく職業に関すること以外にも幅広く学んでいきたい。
- 自分の物理力を発揮できる研究を求めて、自然環境の保護に取り組みたい。
- 将来への地盤作る。
- 未知の事に取り組みたい。
- 就職に必要な能力を身につけること。→専門科目、環境系サークル
近代兵器（英語、PC）を使いこなせるようになること。→英語講義、基礎情報処理
見聞を広め、一人前の社会人になること。→アルバイト、様々な系の共通科目
- 興味ある分野の専門的、高度な知識、教養を得たい。
- 日本人らしい留学生活になりたい。
- 様々な分野から色々なことを学びたい。
- 学校での活動を通じ人間関係を充実させたい。広い視野を持ちたい。
- 広く深く。
- 自分とは違う、色々な価値観、考え方をを持った人々と出会い、色々な影響を受けたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 基礎知識
- 自分がやったことのないような内容の授業にでて、視野を広げたい。
- 幅広い分野において自分自身が興味をもてることを深く学びたい。
- 具体的にはわからないけど、この一年は受験勉強しかしていなかったから、これからは興味にあることには何でも挑戦したい。
- 漠然としていてまだはっきりと何をしたいかは決めかねているが、自分の学部などちがったことにも挑戦したい。
- 文系科目もしっかり学びたい
- あらゆる人の知恵
- 今まで興味のなかった学問分野に積極的に学んでいきたい。
- A～C群からバランスよく、多様な科目をとり、学術的教養、文化的言語力、基盤的知力を獲得したい。
- 自分の興味あること真剣につきつめて学びたい。
- これまではあまり触れることのなかった哲学をはじめとするA群科目で、興味のある分野を深く勉強してみたい。
- 人文地理学をやってみたいと思いました。
- 専門にとらわれない様々なこと。
- 専門教育を受ける上でのものの考え方をいろんな角度からできるようになれること。
- 今まであまり真剣に取り組まなかった歴史学。また、自分の将来の夢につながる様な学問と国際的視野の広がるもの。

- 自分が今興味を持っている分野に関して様々なアプローチから教養として身につけ、さらに興味を強く持てるように、自分が後で後悔することがないように学びたいと思います。
- 語学をきっちりと学び、自分の興味も広げたい。
- 自分の興味を持っている分野だけでなくいろいろなことに取り組みたい。
- 語学など
- 自然科学に加え、人文科学や社会科学についても多く学びたいです。
- 生物受験で入学したが物理を力入れて学びたい。また、語学は将来的にも確実におさめたい。
- 興味あることをたくさん学び、今後に生かしたい。
- 与えられた場を最大限利用できるようなつとめたい。
- 上にも書いた様に、自分の興味のある分野以外にも積極的に挑戦していきたい。
- 理系教科はもちろんのこと、文系科目も積極的に学びたい。
- 現在自分が興味をもっている科目と、そうではない科目を共に学びたいと思います。
- 趣味に没頭したいです。
- 興味のある科目を受けて、自分から関連した内容の本を読んだりして学んでいきたいと思う。
- 自分の今興味を持っている資源や環境などまた歴史や法律について
- 自分の好きな物理学を中心に学ぼうと思った。
- まだよく分からない。
- 幅広く学びたい
- バランスの取れた教養
- 興味ある分野の高度な知識（思想、文化、経済、環境について）
- 基礎課程
- 人体に関することを学びたい。
- 自分が興味を持って学習できること。
- 人文系。
- とても選択の幅が広いと思ったので、自分の興味にあったものを見つけ、学びたい。

4. 食料・環境経済学科（アンケート提出率 94.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 自分のしたいことを究めることができるような環境。学生に対して常にOPENである大学。海外に行って海外の大学で学んだり、海外の学生と交流したりしてみたい。
- 環境、食料、生命に関わる諸問題について学び、解決策を探っていきたい。親元を離れ自炊し、部活・行事等に積極的に参加し、さまざまな性格や考え方をもつ人々と交わることで視野を広げ人間的に成長したい。具体的には勉強も部活もバイトも家事も、できれば留学も全部やりたい。
- 良質な授業に期待。その上で、自分の選んだ学問で他人に負けないよう勉学に励みたい。
- 楽しく深い友人と知識や経験を得て、英語ペラペラな公認会計士か司法試験合格
- 様々な価値観を持つ友人を得ること。自身の趣味を模索し発見すること。大学時代に得られる教養を幅広く得ること。
- 自分が本当に興味のあるものを見つけ、それについて真剣に取り組みたい。
- 今まで勉強してきたことの、もっと専門的な学問や高校ではあまり勉強できなかった文系教科
- 自由な学風ということで、私自身まだどの分野に対しても表面的な部分しか触れていないこともあるので、様々な学問のおもしろさを教わることを求めます。また、そのうえで最も自分が興味をもった分野の中で研究テーマ(?)を見つけ、追求していけるようになりたいと思っています。
- 幅広い教養を身につけ、又、自分のやりがいとなることを見つけ、やり抜きたい。様々な人達と出会い、視野を広げたい。
- 授業、サークル活動を通して、強く興味を持てることを見つけ、教養を身につけ、社会に出るための基礎を固める。
- 世界の食料問題（飽食・飢餓等）の現状について知り、環境保全等をふまえてこれらの問題の解決するため

の方法を模索する。

- 理系なのに文系科目、農学部であるのに他学部の分野…そういった自分の要求にあわせて学部の垣根を気にせず学べると聞き、そのような幅広い知識を得られる機会が京都大学にはあると信じています。私は高校のころ脳に関する養老氏の本を読んで以来、脳について興味をもっています。それも私は脳そのものではなく脳の機能(?!)働きと人間の心理との関わりについて興味をもっています。つまり文系と理系の両方にかかわることを学びたいのです。そのような欲張りな学習ができるのは京都大学だと思っており、大学、大学院を通して上記のような学問の系統をこえた分野を学びたいと思っています。
- 受験の時とは違った方向から、自分の興味のある分野のより深い専門的な内容を学ぶと同時に、一般的な社会に出てから役立つような事についても学びたいです。また、クラブやサークルにも所属してみんなで協力しあったり、なし遂げる事の大切さも学んでいきたいです。
- 自分が学びたい分野について、深く勉強したいと思う。また、今学びたいと思っている分野以外にも目を向けて、多くのものに触れる機会を持ちたい。多くの人と話をしてみたいと思う。
- 大人になった時人の役に立てるような仕事ができるように、たくさんのことを学びたいです。あと、いろんな人と出会って、ちゃんと人と話せるようになりたいです。
- まず、大学は勉学をする場であり、それが学生の本分であるのだから、勉学をすべきであり、将来のための必要な能力を修得したい。また、大学では全国（世界中）津々浦々からさまざまな人生観の人々が集まっている。だから、部活やサークルなどを通してたくさんの人と交流し、意見を交換したい。そうすることによって、広い視野がもて、自分とは異なる考えの人々に寛容になり、互いに理解しやすくなると思う。「深い人間」になりたい。
- 子どものころは（今も子どもだが）海洋学者になりたかったが、入った学科は第一志望の“資源”ではなく、第三志望の“食環”になった。転学を少し考えているが、自分がしたいのは“国際的に『農』の文字に関わること”であるので、アプローチの方法が人文的であろうと科学的であろうと気にしなくなってきた。理系文系の区別なく、環境問題に真正面からぶつかっていける環境が欲しいです。いや、学びます。英語で日本の環境における地位を上げてやりたい。
- 自由の校風を求め、勉強と部活の両方に真剣に取り組むたい。
- 学業や、サークル活動を中心に、将来振り返ったときに後悔しないような価値ある大学生活を送りたい。
- 大学生として恥ずかしくない程度の専門的知識を身につける。
- 語学力を高めたい。体育会の何かに入って試合に出てチームワークを味わいたい。
- 高度な専門教育と幅広い一般教養が身につくことを求め、国家公務員1種試験や数々の資格試験を念頭において勉強する。
- インターナショナルな人間になりたいので語学を上達させたい。そのためにも語学の授業には特に力を入れてほしい。京都大学には高度な授業を展開していただきたい。
- 自由の校風で、自分の好きな専門知識を勉強するのは幸せです。また、たくさん優秀で情熱を持つ若者と一緒に大学生活を送りたいです。
- より高度な学問に触れ、そして学び修得すること。豊かな教養を身につけ、またいろいろな人とふれあい人間の幅をひろげること。
- 求めるもの：寛大な心を得たい。取り組みたいもの：語学。
- まず、一般教養を身につけ、特に英語を使いこなせるようになりたい。そして、専門分野についての知識を習得し、自分の考えを深めたい。将来、海外で働きたいので、留学もしたいと思う。自分の能力をどこまでも伸ばしていきたい。京都大学には私が必要とする学問の知識を提供する機会を求める。また、教員には、生徒の熱意に応えて、積極的にアドバイスや授業をして頂きたい。
- 自分のやりたいことを発見し、それを自分が納得するまでつきつめていきたいです。
- 日本でもトップレベルの授業と友人
- 広い視野を持った人間になりたい。学部は農学部だが文系的な要素も比較的多いと聞いている。社会学にも興味があるので楽しみにしている。
国際社会を含む社会に出て行く準備をしたい。様々な個性を持つ人達との交際の中で自分を確立したい。“使える”外国語、自分の学ぶ分野を世界に表現し、また求めるものを日本に限らず得られるだけの技術を得たい。
- 学問だけでなくいろいろなことをしてみたい。学問においては、バイオ系などと農学の関わりについて学んでみたいと思う。
- 自由な雰囲気の中、自分の学びたい分野の勉強をしっかりやり、将来日本全国、世界につなげていけるようにしたい。また、様々な人と出会い、人格を豊かにしたい。
- 食料問題や環境問題を様々な視点から考え、それを少しでも改善できるような考えを身につけたい。また、いろ

いろいろな人と出会いいろいろな考え方にふれたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 専門的なものを学ぶ上で土台となるようなもの。今まで勉強できなかったもの。
- 自分の知性を高め、人間の幅を広げることのできそうなこと。
- 大学在学中の4年間につみ上げて成し遂げられること。
- 中国に詳しくなりたい。
- できる限り幅広い教養を得、物語を多角的にとらえる力を得たい。
- 幅広い分野を学びたい。特に外国語はしっかり勉強しようと思う。
- 英語以外の外国語、文系科目。
- まだどういうものがあるか知らないので分かりません。でも、あまり分かっていない分野に触れてみたいです。
- 以前は興味のある自然科学系科目を主にとり、その他は必要最低限にしようと考えていたが、たとえ理系でも哲学や文学（以前は少なくとも自主的にとる気持ちは全くなかった）なども基礎として必要だとわかり、自然科学系科目を幅広くとるだけではなく、その他も幅広くとって学びたい。
- 自分が興味を持てること。他はまだ分かりません。
- 現在新聞に載っているような様々な事柄について学び、幅広い知識を得る。
- 学問に関しては貪欲に吸収していきたいと思います。また、ただ聴講するだけでなく自主的に十分にほり下げられるようなコマの入れ方をよく考え、①にもかいたように文理かかわらず幅の広い人間になれるようにしたいです。文献もたくさん参照にしながら…。
- 学部の専門科目だけでなく文系科目の中でも社会（経営学）などに興味があるので、経営系の授業や倫理の授業をとりたいです。
- 何でも自分の人生に役に立つものだと思うので、何でも積極的に吸収していききたい。
- 高校では学ばなかったことを学びたいです。哲学とか。
- 京大独自の幅の広い、全学共通科目があるときき、安心したということと、ともにその機会を自分で活かせるかどうかの不安もある。積極的に授業に参加して、意義のある学生生活を送りたい。
- ゼミが楽しそうです。教員と会話をすることが非常に有意義に思える。教養を手段とするのではなく目的として学ぼうと思う。きのこ学とか楽しみです。やはりフィールドにでたい！
- 自分の専門科目とは全く関係ないような科目
- 精神分析学等の今まで小・中・高で習得してきた数学、理科、地歴の域ではないような、新しい分野をメインに履修していききたい。
- 文系科目・理系科目を問わず幅広い分野について学びたい。
- 自分の興味のあるもので、スケジュール的にハードにならないものを学びたい。
- A群科目、B群科目ともに自分の専門以外の分野について、しっかりと授業に出席し、様々な知識を吸収して、社会人たるにふさわしい知性と教養を身につける。
- しっかりとした予習・復習が必要であると感じた。空き時間を有効に利用したい。
- 基礎から高度な自然科学と社会科学知識を身につけたくて、英語と日本語の能力をのばしたいです。
- 自分の専門となる分野だけでなく、いろいろな分野を学び教養を身につけたい。
- 語学。人文科学。
- 哲学、倫理など、自分が今まで関わったことのない分野を学びたい。また、自分の興味のある分野のゼミを受講したい。
- 環境について学ぶことで環境に対する理解を深め、世の中の役に立つようにしていきたいです。
- 自分の興味があるものを文系・理系にこだわらずに学んでみたい。
- 外国語を深めたい。人文系の授業を他の学科より多く選択できそうなので同時に日本語力、日本文化も学びたい。明確には決まっていないが、目標に向かうための基礎として、世界の地域の文化・地理、生物を固めたい。数学、物理の分野が苦手であり、消極的になりがちだが、興味を持てる授業を探したいと思う。
- 文系的なものでも学んでみたいことがあるのでそれを学んでみたい。(心理学、歴史関係)
- 自分の興味深い分野だけでなく幅広い教養を身につけたい。
- 哲学や歴史など幅広い知識を身につけたい。

5. 森林科学科 (アンケート提出率 95.0%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

- 高校では生物の研究などは部活でしかできなかったのものでそういった興味のあることをメインに勉強できるのが楽しみです。
- 人生勉強。人としての幅を広げたい。
- これまでの一般教養的な学習に加え、より専門的、実用的な多種多様な学問に接し、生涯通じての自らが行う道というべき専門を決定、追求していきたい。
- 将来社会に出た時に、自分の能力が活かせるようなあらゆる活動に参加し、自分の力を伸ばせるよう努力したい。
- 高校で学ぶことのできなかつたより深い学問を修得し、いろいろな体験を通して、より深い人間性を身につける。
- 興味のある勉強についてより深く学ぶこと。国際交流。
- 今まで、自分は時間の使い方が下手だという思いがずっとあり、それを取り除けないでいました。その思いを100%なくす、とまではいかななくても、自分なりに考え、何かに一生懸命取り組むことを学んでいきたいと思います。
- 確実な能力を求め、それを身につけることに取り組み、幅広い人脈を築く。
- 興味のある分野を見つけ、それを深く学びたい。知識を高めて広い視野と深い洞察力を持ちたい。
- ドイツ語がペラペラになること。森林、自然のことに詳しくなること。
- 高校までの勉強ではできなかった専門的なことを学んで実験などにより本格的に取り組みたいです。国際的な人間になれるように留学など積極的に参加したいです。
- 私は、自然や動物が好きで、将来は、環境保護関係の仕事をしたいと思っています。地球のために国際的に活動できる人間になることができるように、京都大学では、専門的な知識はもちろん、異文化の人々との交流に役立つような、幅広い教養を身につけたいと思います。
- 幅広い分野について理解する。英語とコンピューターを自由に使えるようにする。趣味と勉強の両立を図り、何事にも努力して取り組む。多くの友人をつくる。世界の役に立つことをする。←これらのことを心掛けて、知識と教養と実行力を養いたいです。
- 文系・理系を問わず、幅広い教養を中途半端ではなく身につけ、また色々な価値観や考え方と接したいと思います。できるだけ視野の広いものの見方で、諸問題に対して多角的に考慮していきたいです。このような姿勢で4年間いろいろなことに挑戦したいと思います。
- 自発的学習意欲を満たしてくれる環境。農学に関係ないように思える法学や経済学についても基礎的な部分を学び、世界観を広げていきたい。
- 専門科目の勉強と哲学をある程度(大学卒業後自分で思索及び原書で読んでいける)修めたい。あまり欲張らずに少ない科目を堅実に行いたい。
- のめりこめる分野の勉強をみつけ、とりくみたい。部活に入り、真剣にとりくみたい。
- 京都大学には分野にとらわれない広い視野をもった学問的学習を求め、自分の知識や考え方を広められるように努力して取り込みたい。
- 自分のむかう方向性を求め、単に興味のあることに取り組みたい。
- 専門的職業に就くのに必要な知識・技量の修得。
- 私は京都大学に自由と教育のよさを求め、学問、運動に取り組みたいです。
- いろいろな人と知り合いになろうと思う。今は木を建築材として使うことを考えたいと思っているけど、できるだけ自分の興味の赴くままに学んで行きたい。何か新しいものをつくることより、今まわりにあるものをそれぞれうまく生かすことを考えたい。
- 自由な校風にあこがれて入学しました。自分が楽しいと思えることに出会い、それを一生懸命頑張りたいと思います。
- 学問を通して大きな人間に成長し、世の中の役に立てる仕事につけるような知識を身につけたい。
- やる気があり、志が高い友人と尊敬できる教授を求め、留学をしたり、サークル活動に熱心に打ち込んだりしたい。そして専門はもちろん、幅広い一般教養を身につけたい。
- 森林・農村の歴史や文化などを学びたい。
- まず、何に取り組むかを決めたい。そのためにいろいろな知識を蓄えておきたい。
- 今まで自分が過ごしてきたのとは異なる環境の中で新たなことを経験できるように勉学やサークル活動・バイト

等様々なことに取り組みたい。

- 専門的な知識を学びそれを生かした将来の職を見つける。サークル活動と勉学を両立し、充実したキャンパスライフを過ごす。
 - 京都大学を卒業するときに、自分の仕事なり研究なりを、明確な目標を持って進めていけるような自分をしっかり確立すること。多くの友人をつくり、生涯つき合えるような交友関係をつくりたい。
 - 京都大学は日本有数の研究施設を有し、研究員や指導者にも一流の人が揃っています。その最先端の研究に直に触れ、自らもその研究に参加し、社会を動かす原動力のひとつになりたい、とっております。
 - 幅広い知識を得ること。自らの未来像を考えること。世界のこれからを見ずえること。よい仲間をえること。学校を4年間楽しむこと。etc
- 私は今、経済の体質を変えるべきではないかと考えています。経済成長のために環境破壊というものをゆるすことは、私たちの生活の表面的には「ゆたかにするもの」ではあるが、基盤となるものを破壊することである。基盤となるものが破壊されるということは、それを土台としている私たちの生活そのものにガタがくるということでしょう。それでは、「豊さ」というものに「イコト」というものではなくなってしまいます。私にはこんなことが考えられるほど **CREATIVE** ではありません。ただ、それを考えられる基盤となる知識（民族・国による文化の違い、価値観の違い、歴史など）を知ることができたらいいなあと思っています。それを使用して、ちょっとそんなことを考えられたらいいと思っているだけです。また森林科学科に入学の希望したのは、森林を守るためにはどんなことをすればいいか、（そこにおいて森林は人間の生活に使用されることとなる）ということを考えるための知識や、森林の社会・環境に対する影響を学びたかったから。
- 将来就きたい仕事を具体的に定め、その為に必要な知識や技術を可能な限り身につけたい。
 - 京都大学に「学ぶ」ということができる、最高の環境作りを求め、京都大学で多くのことを経験したいです。
 - 自分の興味のある分野についての知識、教養をさらに深めるとともに、いろいろな学部の人々と友達になり、自分の視野と人間関係を広げる。
 - 将来、森林に関する分野で活躍できる人物になるために勉学に励みたいと考えています。また、興味のある他の分野についても積極的に取り組んでいきたいです。そして、京都大学で自分の一生をかけてでも取り組みたいと思える課題を見つけたいと思います。
- 環境問題に関する研究に取り組みたいと考えています。
- 世間を学び、国際感覚豊かな人間になり自然を大切にすることにより世界協調を目指す。といったことに近づけるよう勉強する。
 - 学業はもちろんのこと、友人など、将来のかてとなるものをつくっていききたい。
 - 付き合うことが自分にとって有益であるような友人との出会いに期待します。将来社会に出るときに、世のため人のために自分ができることは何なのかを見つけたいです。
 - より優れた講義、そしてそれを予習復習するのに適した学習環境を特に求めています。（しかし、図書館の自習室を見ますと、ほこりっぽく、アトピーが5分もしない内に悪化してしまい、トイレにかけこむはめになりました。学習環境についてはアレルギー患者にとっても学習しやすいよう、もう少し改善してほしいと思いました。）また、現段階ではやりたいことは具体的にはまだわかりませんが、環境保護のようなことを、科学的視点、または文化的視点から取りくみたいと思っています。
 - 具体的にどんなことに取り組みたいということは考えていません。ただ自己の能力を極限にまで高められるよう日々努力をしたいと思います。
 - 知的好奇心を充足するのに十分なものを求め、幅広い分野における調査、研究を行いたい。
- 京都大学で、分野を問わず様々なことを学んで自らの視野を広げ、次に専門的なことを学んで植物の生態を研究し、実社会に役立つ技術を開発したいと思う。
- 自分のやりたいことを見つける。
 - 自分のやりたいことを求め、やりたい研究に取り組みたい。
 - 勉学、スポーツに集中的に取り組み、バイトもできたらする。自由な校風にあこがれて、京大にきました。
 - 漠然としか求めること、取り組みたいことは決めていないが温暖化等環境問題の知識をつけ、理解を深めたい。
 - 充実した学生生活を送りたい。
- 幅広い知識と専門科目の深い理解を得たい。また英語で会話できるようにしたいという目標の一環として国際交流科目を受講したい。
- 広い交友関係を築くとともに教養、専門知識を身に付けたい。剣道がうまくなりたい。授業、部活を中心にメリハリを付けてバランスよくいろいろな事に取り組みたい。
 - 勉学や運動等、様々なことに取り組みたい。

- 何を求め、どんなことに取り組みたいかを探すために、あらゆる分野を幅広く学びたいと思っています。
- 京都大学では、今までの高校までの教育とは異なる、実際に世界に必要である英語力やコンピューター技術、更に、自分の考えを正確かつ大胆に表現する方法を学びたい。これからは留学を視野に入れて、英語をはじめとする外国語を学びたい。
- がんばる!!!
- 色々な学部学科の人たちの友達を作ったりして色々なつながりを作っていきたいこと。自分の学びたいことを深く、楽しく、学べる環境。
- 将来に役立つ専門的なことを学びたい。勉強以外にも、サークルなどを通して見方を広げたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 文系教科にも興味があるので、まずは広く浅く学んでみたいです。
- 自分が高校時触れていない教科、哲学などに積極的にとりくみたいと思います。
- 専門的な内容だけでなく、一般的な教養知識を幅広くとりいれ、他生徒との交流を深めていきたい。
- あまりに多くの種類の科目があって正直驚いた。その中から自分の関心の深いものを選んで、学習に取り組もうと思う。
- 自分がやりたいと思っている学問以外の学問を学んで、他の学問のおもしろさを再発見する。
- 幅広い教養と自分のやりたい専門分野を両方充実させる。
- 目のまわりそうな位、様々な科目があるのに改めて驚きました。自分の興味・関心のあることを深めつつ、自分を甘やかしすぎないようにしたいと思います。
- 将来の仕事に直接、できれば実践的に結びつく科目・分野などを選んで学びたいと思う。
- 自分に合ったものを選んで学びたい。特に文化系に分類される分野を学びたい。専門分野について学ぶ前に身につけておきたい。
- 世界や日本各地の文化、宗教などを学び理解する。先生方や友人の話聞き様々な価値観に触れたい。
- 自分の専門とする科目だけではなく、社会に出た時に役に立つような授業を学びたいです。
- 将来の仕事に直接関係ないように思われる科目でも、少しでも興味のあるものにはどんどんチャレンジしたいです。特に、歴史は高校で学べなかったけれど、面白そうなので、教養を高めるためにも積極的に学びたいと思います。
- 外国語で高度な内容を理解できるように努めたい。ポケゼミを受けてみたい。自分の興味のあることに厳選して無理なく授業を受けようと思う。
- 自分で熟考した時間割で、責任をもって頑張りたいです。
- 法学や経済学、人文地理学など。
- 今後学びたいと思ったものはすぐにアプローチできるように基礎的なことを広く学びたい。
- 心理学、語学、生物学を学びたい。
- 哲学などの文学的なものを学ぶことを通して、自分の専攻する分野を支えてゆける思考力や知識を身につけたい。
- 幅広い分野にわたり自分の興味のあることをしていきたい。
- 哲学、社会学、環境学、生物学、映像学、芸術、古典も少し、物理学（工学・電気系）、心理学、etc.
- 経済や今まで学んだことのなかった哲学について学びたい。
- 長い目でみて役に立つこと。自分の視野を広げてくれること。
- 今までの受験勉強では学ぶことができなかったことも含めて、幅広い勉強をしたいと思います。
- 様々な分野を学び、社会に役立つ知識を得たい。
- 数多く薄く学ぶのではなく、自分の興味のあること、将来のことなどじっくり考え、少数をじっくり学びたい。特に自分は理系なのでA群の思想、歴史、文学を。
- 大学でしか学べないこと（大学で体系立てて学びやすいこと）。文系的な内容でも歴史・文化など自分が興味を持つこと。
- 研究に直接結びつくことだけを学ぶのではなく、自分が成長できるようなことを学びたい。
- 専門的な内容だけではなく、社会に出ていく際に必要な教養や人生を豊かにするような教養を学びたい。
- 量より質で1つ1つ習得していく。興味のある科目をとり生かしてゆく。
- 様々な分野を学ぶことでどんな分野にも対応できる知識を身につけたい。哲学は全く学んだことはないのとて

も興味がある。精神についての授業もうけてみたいです。

●高校まででは学ぶことのできなかつた、深くて哲学的な内容や、研究の基礎となる理論や思考などを学びたいです。

●「理系だから文系の科目はいらないんだ」という考え方には、やはり私も同意できません。私の高校の方針自体も同じだったことも私の考えに影響が大きいと思います。高校のときから、大学は総合大学へ行って文系科目も学びたいと思っていました。

●まだ今の時点では具体的な学習内容が不明なので、これからの2週間、できるだけ多くの講義を見て回り、自分に合ったものを探していきたい。

●広く深い様々な分野のこと。

●今まではどうしても数学、物理、化学といった理系科目中心の勉強をしていたので、文系科目あるいは高校の授業ではない一般社会に出たときに役立つ授業をとりたい。

●理系、文系に関係なく、自分の興味のある授業を受けて、視野を広げていきたいと思います。特に文系科目では法律関係の分野に興味があるので、積極的に参加したいと思います。

○今までの自分の視野を拡大できるような、そんなことを学びたいと思っています。高校の授業ではなかなか扱うことのないようなことなどです。

●専門科目のみではなく他の分野も総合的に広い分野の知識を身につける。

●自分のため、他人のため、京大のためになることを学びたい。

●社会に出た後でも役立つような教養や知識を身につけたい。

●具体的にやりたいことはまだ決まっていますが、自分の興味のあること、また将来役立ちそうなことを、あまりジャンルに偏らないように、学びたいと思います。

●文系の科目も重視して授業に出たいと思いました。

○学部、学科にこだわらずに、おもしろそうだったものを学びたいと思った。自分自身としては、教育学や発達心理学にも興味がある。

●特になし

●専門だけじゃなくて一般的教養

●自分が興味を持ってそうな講義を積極的に受けようと思う。

●数学など理系のことだけでなく、歴史や文化など文系のことまで、幅広く学びたい。

●さまざまな知識

○自分の興味あることを中心に、京大らしい奥深い知識を得たいと思う。

●単位より興味関心のあることを幅広く学びたい。

●社会に出ても恥じないような人間になるために英語だけでなく、第2外国語にも力を入れて学びたい。

●文学、哲学。

●専門科目を学習するために必要となる基礎、あるいは、社会の一般常識を学習して、知的成長した社会人になりたい。

●おもしろそうだったことをいろいろやってみる!!

●自分の知らなかった世界に出あって色々なことを吸収したい。

●選択の自由がとても高いようなので、自分の興味のある科目、これからのに必要な科目をしっかりと選んで学びたい。

6. 食品生物科学科 (アンケート提出率 94.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●: 男子, ○: 女子)

●強い精神と深い知識と一生の友。自分の好きな分野を積極的に学びたいです。

●食物やそれをとりまく様々なものについての知識を深め、体に対する働きなどについて学びたい。

○幅広くて深い内容の知識や技術の習得を通じて、自分の可能性を広げたい。

●物事の本質を求め、勉強したい。

●自由時間がいっぱい欲しい。部活とバイトに取り組みたい。

●理・文ともに広く学びたい。運動と勉強を同じだけ上を目指す。

- 学ぶ場を提供してくれさえすれば、あとは特に。教養として思想、文学、芸術を、専門として理系科目を身につけたい。
- 自分に合う専門分野を見つけ、それを自分の生きがいと感じられるよう、勉学に努めたい。そのためにも、研究の場や施設を求め、より最先端の研究を行いたい。
- まず、第一に幅広い知識を求めます。自分がいままでに学んできたことの上にさらに知識をつみ重ね、より深く物事を理解するのに手助けとなるようにしたいです。そのために、京都大学で学業にどどんはげんで取り組んでいこうと考えています。第二に、自分のまだ知らない学問分野を求めます。京都大学には、さまざまな学問を十分に学ぶ機会があると確信しています。幅広い学問に積極的に触れ、理解しようと努力することで、さまざまな物の見方ができる「研究者」として成長していきたいと考えています。
- 外国の大学生と対等に渡り合える能力を持ちたい。そのため、専門的知識はもちろん、語学力、思考力等についても高いレベルに到達できるように様々な事について取り組み、幅広い視野を持った人間を目指す。
- 実用的な知識と深い人間関係を求め、手に入れられる授業や行事には参加していきたい。
- 自分のやりたいことをしっかり定め、それに対し全力で取り組みたい。
- 様々な分野の授業に出席し、教養を深めたい。英会話ができるようになりたい。将来の自分の姿を、ぼちぼち決めたい。
- 一生研究していけるようなテーマを探すべく、様々なことを積極的に取り組みたい。
- 高い能力を求めて、京都大学に入ります。詳しく言えば、一つは知識を身につけるために、しっかり勉強すること。京都大学はいい環境をあげます。もう一つは人と交流の能力、リーダー能力など勉強以外に全面的に能力を身につけること。
- せつかく食品生物科学科に入学できたので、「フードファディズム」に厳しい目を向け、正しい知識を広く身につけたい。「21世紀の緑の革命」を起こしたい。アクリルアミドにも **interested**。そもそも「おいしい」とは何なのか、味覚とは何なのか？細かくつきつめていくと何も自分が知らないことに驚かされる。逆に「グルタミン酸ナトリウム」でなぜ「うま味」を感じるのか、ミクロな反応がどのように重なり合って「おいしい」という味覚となって表れてくるのか、非常に興味をそそられる。なぜ、嫌気呼吸をする生物は効率のより好気呼吸をしないのか、微生物に聞いてみたいと思ったこともある。また、生物はなぜみんなアデノシン三リン酸をエネルギー源とするのか分からない。他の物質じゃあかんの？
- 勉学だけでなく私生活の充実、広い視野
- やりがいのある研究分野を求めて幅広くバイオテクノロジーに取り組みたいと思います。
- 文系の範囲の中でも学びたいことはたくさんあるし、スポーツをやっていたので食品と人体との関係とかに興味があります。学んでいくうちに自分が更にどのようなことを学びたいのかということを決えず問いかけながらやっていこうと思います。
- 食品に関する専門知識を学びたい。英語も自由に使えるようになりたい。
- いろんな方面での自分の可能性をためてみたい。具体的なことは特に決めてないので、いろんなことをまず知って将来を考えていきたい。
- まずは、高校ではできなかった、専門的な学問に取り組みたいです。具体的には、今“食育”に興味があるので、栄養学を学んで食生活を見直し、家庭内の問題、地域の問題についても考えられるよう他の面からも幅広く知識を得たいです。そうして自分の思考可能な範囲を広げていくのと同時に、考えていることを深く語り合ったり、議論できる友人をたくさん作りたいです。
- 一生付き合っていける友人との出会い。他では行えない高度な研究。
- 幅広い視野や考え方を身につけるために、たくさんの分野の講義受けたいです。まだ研究したい対象などは決まっていますが、講義をうけていくうちに一番興味のむく分野を追究できたらと思っています。
- (いい意味で)変人が多いといわれる京都大学。同じにおいを感じました。そのような中で出会う友人とは、僕の心の中に常にある問題意識を共有できるに違いない。そして、一生に渡って、本質を共に追求できるのではないかと確信しております。簡潔に言うと、話を本気で交わせる友人を探しにきたということです。
- 僕の知的欲求に十分こたえてくれる環境を求め、勉学とその他興味のあることの両立に取り組みたい。
- 試験のためでなく自分のために勉強しようと思う。充実した毎日を送りたい。
- 知識をできるだけ身につけて、人に指示されたりしなくても、自分で判断、行動できるような人間になれるように努力する。
- バイオテクノロジーを利用した技術や研究について学びたい。
- 留学してみたい。専門的な知識を身につけたい。
- 勉学の面では語学(英語、中国語)の習得とアレルギー疾患に関する研究をしたいと思っています。また、勉学

だけではなく、サークル活動などを通して新しい人間関係を築いていきたいと思います。

- 様々な知識や考え方を吸収して自分のものにしたい。
- 生物の最先端の知識を知り、そのことについて研究。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり (●：男子、○：女子)

- 農学だけでなく、農学を通じて医学、社会学など幅広く学びたい。
- 理系とはあまり縁のない、歴史や心理学を学びたい。
- 自分を大きくさせてくれること
- 哲学などを学んでみたい。
- おもしろそうなこと
- 漠然としている目の前が少しはっきりはしたと思うので、とにかく自分自身を形成できる教育を受けるつもり。
- 教養いろいろ
- ガイダンスを受けて、高校と大学の規模の大ききのちがいをとても強く感じた。また、同時に大学への期待や興味もどんどんわいてきて、はやく授業をうけたいという気分になった。2週間のうちにいろいろと受けてみて、興味を持ったものを学びたいと思う。
- 教養教育として学びたいことは、具体的に述べると、歴史分野です。私は理系の分野にももちろん興味を持っていますが、それと同じぐらい歴史にも興味を持っています。歴史を知ることによっていろいろな考え方を学びたい。
- 自分の専門にこだわらず、哲学・思想について学び、また、KUINEP を利用し、英語力の向上に努めたいと思う。
- 実用的な知識
- 自分は理系学部だが、文系科目についても学びたいと思った。
- KUINEP。文系の科目。
- 自分の関心のあること。
- 全面的になるために、全面的な知識が必要です。興味がある科目幅広く勉強したいです。
- 一見すぐには役立たないと思われる科目も、後の人格形成に役立ち、また、一般教養科目が後に専門科目を学ぶための足場となるということを知っていることを学びたいという意欲が高まった。
- 興味があるものを広く
- 専門とは全く違う文科系科目の教養を身につけたいと思います。
- 高校のころから世界史に興味があったのでそこから哲学・思想へと興味を広げていきたいと思っています。
- 無理のない計画を立ててしっかり学びたい。英語での授業がうけられるレベルになりたい。
- 単位のとりやすさとかではなく自分の興味で選ぼうと思った。勉強がんばるぞ！！
- 受け身にならないようにしたいと強く思いました。自分で探求していける科目はどれか、というのではなく、自分の興味ある科目をとことん楽しんで探求していくような勉強をしていきたいです。語学は最低英語でネイティブと日常会話から学術系の簡単な会話ができるくらいになりたいです。
- 今しか学べないことについて色々学びたい。
- 皆の前で発表したりするのが苦手ですが、少ししんどいかもしれないけどゼミとかを履修したいです。
- 僕は理系学部には所属するとはいえ、基盤にあるのが文系科目（特に哲学）な人間なので、自分で自由に選択できることに大変ワクワクしております。A 群ばかりやろうと考えています。さしあたって哲学か歴史。
- 今まで勉強してこなかった新しい分野について学びたいと思う。
- 学問の本質的なことを学びたい。
- 高校の時はやらなきゃいけないからと思って勉強していたが、大学では自分の興味のもったこと、やりたいことを自分で決めてやりたいと思う。
- ポケットゼミなど今まで経験することの出来なかった専門的又、自主的な授業を受けたい。
- 英語や中国語が使えるようになりたいと思う。
- 自分自身が興味をもっていることは一つだけではないので、様々な分野のことについて学びたいです。
- 自分の興味が持てるもの。
- 哲学か経済などの専門でない科目。

平成 17 年度入学 _____ 学部 _____ 学科

ふりがな

学生証番号 _____ 氏 名 _____ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

このアンケートは、厳正にプライバシーを守って取り扱われます。
また、記入内容が記入者個人に影響を及ぼすことはありません。